



HP PageWide Pro MFP 772-777 series

ユーザーガイド

著作権およびライセンス

© 2017 Copyright HP Development Company, L.P.

すべての権利は保護されています。著作権法で許されている場合を除き、HP の書面による事前の許可なく、この文書を複製、変更、あるいは翻訳することは禁じられています。

本書に記載した内容は、予告なく変更されることがあります。

HP 製品とサービスに対する保証は、当該製品とサービスに付属の保証規定に明示的に記載されているものに限られます。ここに記載されたいかなる内容も、当該保証に新たに保証を追加するものではありません。この文書の技術的または編集上の誤りや遺漏に対して、HP は一切の責任を負いません。

Edition 1, 5/2017

商標について

Adobe®、Acrobat®、PostScript® は、Adobe Systems Incorporated の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

ENERGY STAR および ENERGY STAR マークは、米国環境保護局の米国における登録商標です。

Intel® Core™ は米国および他の国における Intel Corporation の商標です。

Java は、Oracle および関連会社の登録商標です。

Microsoft および Windows は、米国またはその他の国における Microsoft Corporation の商標または登録商標です。

UNIX® は、The Open Group の登録商標です。

目次

1 はじめに	1
ようこそ	1
製品の機能	1
HP PageWide Pro MFP 772-777 series	1
トレイの給紙容量 (75 gsm または 20 ポンドのボンド紙)	2
印刷	2
コピー	3
スキャン	3
ファクス	4
接続性	4
ワイヤレス	4
レイアウト	4
オプションのアクセサリ	5
環境への配慮	5
ユーザー補助機能	5
製品ビュー	5
正面左側図	6
正面右側図	7
背面図	8
カートリッジ番号と製品番号	8
電源オン/オフ	9
プリンターの電源オン/オフ	9
電源の管理	10
コントロールパネルの使用	11
コントロールパネルのボタン	11
コントロールパネルのホーム画面	12
コントロールパネルのダッシュボード	13
クイックセット	13
ヘルプ機能	14
プリンター情報	14
ヘルプアニメーション	14
2 接続	15
コンピューターまたはネットワークに製品を接続する	15
USB ケーブルで製品を接続するには	15

製品をネットワークに接続するには	16
サポートされるネットワークプロトコル	16
有線ネットワークで製品を接続	16
ワイヤレス ネットワークを使用して製品を接続 (ワイヤレス モデルのみ)	17
製品のワイヤレス機能を有効にするには	17
ワイヤレス セットアップ ウィザードを使用して、製品をワイヤレス ネットワークに接続するには	17
WPS を使用して製品をワイヤレス ネットワークに接続するには	18
製品をワイヤレス ネットワークに手動で接続するには	19
Wi-Fi Direct の使用	19
Wi-Fi Direct をオンにするには	20
ワイヤレス対応モバイル デバイスから印刷するには	20
ワイヤレス対応コンピューターから印刷するには(Windows)	20
ワイヤレス対応コンピューターから印刷するには(OS X)	21
ネットワークにすでに存在するワイヤレス製品用の HP プリンター ソフトウェアのインストール	22
プリンター ソフトウェアを開く (Windows)	22
ネットワーク設定の変更	22
ネットワーク設定の表示または変更	22
製品パスワードの設定または変更	23
コントロール パネルから TCP/IP パラメーターを手動で設定	23
リンク速度と二重通信設定	23
3 プリンターの管理とサービス	25
HP 内蔵 Web サーバー	25
EWS について	25
Cookie について	25
EWS を開く	26
機能	26
ホーム タブ	26
[スキャン] タブ	28
コピー/印刷タブ	28
[ファクス] タブ	29
[HP JetAdvantage] タブ	29
[ネットワーク] タブ	29
[ツール] タブ	29
[設定] タブ	30
プリンターのセキュリティ機能	31
セキュリティ ステートメント	31
ファイアウォール	31

セキュリティ設定	31
ファームウェアのアップデート	32
プリンター ソフトウェアの HP プリンタ アシスタント (Windows)	32
HP プリンタ アシスタントを開く	32
機能	32
[印刷、スキャン、ファクス] タブ	32
[ショップ] タブ	33
[ヘルプ] タブ	33
[ツール] タブ	33
[推定インク レベル] タブ	33
HP Utility (OS X)	34
AirPrint™ (OS X)	34
4 用紙および印刷メディア	35
紙の用途を理解する	35
サポートされている用紙サイズ	36
サポート対象の用紙および印刷媒体のサイズ	37
対応封筒サイズ (トレイ 1 のみ)	38
対応カードサイズ	38
対応ラベルサイズ	38
サポートされているフォト用紙サイズ	39
対応する用紙の種類、トレイ容量、および向き	39
印刷の向き	39
用紙の種類とトレイの容量	40
トレイを設定する	40
注意事項	41
例	41
メディアのセット	42
トレイ 1 へのセット	42
トレイ 2 (シングル) またはトレイ 2/3 (タンデム) にセットする	44
下の 550 枚トレイにセットする	46
HCI トレイにセットする	46
封筒のセット	48
レターヘッドまたはプレプリント用紙のセット	49
ドキュメント フィーダーのセット	51
スキャナーへのセット	52
ステープラーを補充する	53
用紙の選択と使用に関するヒント	55

5 カートリッジ	56
HP PageWide カートリッジ	56
HP 製以外のカートリッジに関する規定	56
偽造 HP カートリッジ	56
カートリッジの管理	57
カートリッジの保管	57
一般オフィス モードでの印刷	57
カートリッジが推定寿命に達したときの印刷	57
推定カートリッジ レベルの確認	58
カートリッジの注文	59
カートリッジのリサイクル	59
カートリッジの交換	59
カートリッジ取り扱いのヒント	61
6 印刷	63
コンピューターからの印刷	63
コンピューターから印刷するには (Windows)	63
コンピューターから印刷するには (OS X)	65
印刷機能のショートカットを設定するには (Windows)	66
印刷プリセットを設定するには (OS X)	67
カラーを調整または管理するには	67
印刷ジョブのプリセット カラー テーマを選択します	67
印刷ジョブのカラー オプションを手動で調整します	68
カラーをコンピューター画面と一致させる	68
カラー印刷へのアクセスの制御	69
コントロール パネルから印刷	69
ジョブ ストレージを使って印刷する	69
ジョブ ストレージを無効化または再有効化するには	69
ジョブ ストレージの無効化または有効化 (Windows)	69
ジョブ ストレージの無効化または有効化 (OS X)	70
ジョブ ストレージを 1 つまたはすべての印刷ジョブに適用するには	70
ジョブ ストレージを 1 つの印刷ジョブに適用 (Windows)	70
ジョブ ストレージをすべての印刷ジョブに適用 (Windows)	71
ジョブ ストレージを 1 つの印刷ジョブに適用 (OS X)	72
ジョブ ストレージをすべての印刷ジョブに適用 (OS X)	73
プリンターに保存されたジョブを印刷するには	73
プリンターに保存されたジョブを削除するには	73
USB デバイスから印刷	74
NFC での印刷	74

AirPrint (OS X) での印刷	74
印刷完了のヒント	75
カートリッジに関するヒント	75
用紙をセットするときのヒント	75
プリンター設定のヒント(Windows)	75
プリンター設定のヒント(OS X)	76
7 コピーとスキャン	77
コピー	77
コピー設定	77
コピーの薄さまたは濃さを調整する	77
コピーする用紙トレイを選択する	77
縮小/拡大コピー	78
ID カードをセットしてコピーする	78
写真をコピーする	79
異なるサイズが混在する原稿をセットしてコピーする	79
自動両面コピー	80
コピー ジョブのキャンセル	80
スキャン	80
USB ドライブにスキャンする	80
コンピューターにスキャンする	81
コンピューターにスキャンのセットアップをするには	81
コンピューターへのスキャンのセットアップ(Windows)	81
コンピューターへのスキャンのセットアップ(OS X)	81
コントロール パネルからコンピューターにスキャンするには	82
電子メールにスキャン	82
電子メールにスキャンのセットアップをするには	82
電子メールで送信するためにドキュメントまたは写真をスキャンするには	83
アカウント設定を変更するには	83
EWS でアカウント設定を変更する	83
アカウント設定の変更 (OS X)	83
ネットワーク フォルダにスキャン	83
ネットワーク フォルダにスキャンをセットアップするには	84
ネットワーク フォルダーにスキャンするには	84
SharePoint にスキャン	84
SharePoint にスキャンのセットアップをするには	84
SharePoint にスキャンするには	85
HP スキャン ソフトウェアを使用してスキャンする	85
HP スキャン ソフトウェアを使用してスキャンするには (Windows)	85
HP スキャン ソフトウェアを使用してスキャンするには (OS X)	86

他のソフトウェアを使用したスキャン	86
TWAIN 対応プログラムからスキャンするには	86
WIA 対応プログラムからスキャンするには	86
WebScan を使用したスキャン	87
ドキュメントを編集可能なテキストとしてスキャンする	88
ドキュメントを編集可能なテキストとしてスキャンするためのガイドライ ン	88
編集可能なテキストにドキュメントをスキャンするには(Windows)	89
ドキュメントを編集可能なテキストとしてスキャンするには(OS X)	89
コピーとスキャン完了のヒント	89

8 ファクス 91

ファクスのセットアップ	91
電話回線へのファクスの接続	91
ファクスの設定	91
コントロール パネルでファクスの設定を行うには	92
HP デジタル ファクス セットアップ ウィザードを使用してファクス設定を 行うには	92
ファクスの設定(Windows)	93
ファクスの設定(OS X)	93
HP デジタル ファクスの設定	93
HP デジタル ファクスの要件	93
HP デジタル ファクスを設定するには	93
HP デジタル ファクスを設定する (Windows)	93
HP デジタル ファクスを設定する (OS X)	94
EWS で HP デジタル ファクスを設定する	94
HP デジタル ファクス設定を変更するには	94
HP デジタル ファクス設定を変更する (Windows)	94
HP デジタル ファクス設定を変更する (OS X)	94
EWS で HP デジタル ファクス設定を変更する	94
[HP デジタル ファクス] をオフにするには	95
ファクスのプログラム、システム、およびソフトウェア	95
サポート対象のファクス プログラム	95
サポートされる電話サービス - アナログ	95
サポートされる電話サービス - デジタル	95
DSL	95
PBX	96
ISDN	96
VoIP	96
ファクスの設定を行う	96

ファクス送信設定	96
ポーズまたはフックのフラッシュの設定	96
ダイヤル局番の設定	97
トーンダイヤルまたはパルスダイヤルの設定	97
自動リダイヤルおよびリダイヤル間の時間の設定	97
通話中の場合のリダイヤル オプションを設定するには	98
応答しない場合のリダイヤル オプションを設定するには	98
【接続問題の場合のリダイヤル】オプションを設定するには	98
濃淡設定の変更	98
解像度のデフォルト設定の構成	99
カバー ページのテンプレートの使用	99
ファクス受信設定	99
ファクス転送の設定	99
ファクス番号のブロックまたはブロック解除	100
応答するまでの呼び出し回数の設定	100
特徴のある呼び出しの設定	101
受信ファクスの自動縮小の使用	102
ファクス音量の設定	102
ファクスの受信スタンプの設定	102
ファクスの送信	103
コントロールパネルでファクスを送信する	103
電話帳エントリの使用	103
コンピューターから標準的なファクスを送信する	104
コンピューターから標準的なファクスを送信するには(Windows)	104
コンピューターから標準的なファクスを送信するには(OS X)	104
ソフトウェアからファクスを送信する	105
ダイヤルモニタリングを使用してファクスを送信する	105
プリンターのメモリを使用してファクスを送信	106
ファクスを受信する	107
ファクスの手動受信	107
ファクスメモリ	107
ファクスの再印刷	107
メモリからファクスを削除する	107
電話帳を使用する	108
個人電話帳エントリの作成と編集	108
グループ電話帳エントリの作成と編集	108
電話帳エントリの削除	109
レポートの使用	109
ファクス確認レポートの印刷	109
ファクスエラー レポートの印刷	110

ファクス ログを印刷および表示する	110
ファクス ログの消去	111
ファクス処理レポートの印刷	111
発信者 ID レポートの印刷	111
発着信履歴の表示	111

9 問題の解決 112

問題解決のチェックリスト	112
製品の電源が入っていることの確認	113
コントロールパネルのエラー メッセージの確認	113
印刷機能のテスト	113
コピー機能のテスト	113
ファクス送信機能のテスト	113
ファクス受信機能のテスト	113
コンピューターからの印刷ジョブの送信	114
プラグアンドプリント USB 機能のテスト	114
プリンターの性能に影響を与える要因	114
情報ページ	114
出荷時のデフォルト設定	116
クリーニングルーチン	116
プリントヘッドをクリーニングする	116
スキャナ ガラスのタブとプラテンのクリーニング	117
ドキュメントフィーダーのピック ローラーとセパレーションパッドのクリーニング ..	117
タッチスクリーンのクリーニング	118
紙詰まりと給紙の問題	118
給紙されない	119
一度に何枚も給紙される	119
紙詰まりが発生しないようにするには	119
紙詰まりの解消	120
紙詰まりの解消のガイドライン	120
紙詰まりの場所	121
文書フィーダーの紙詰まりを解決する	122
トレイ 1 (多目的トレイ) の紙詰まりの解消	123
トレイ 2 (タンデム) の紙詰まりの解消	123
トレイ 3 (タンデム) の紙詰まりの解消	125
トレイ 2 (シングル) の紙詰まりの解消	126
下の 550 枚トレイの紙詰まりの解消	128
550 枚トレイ またはスタンドの最初のトレイの紙詰まりを解消 する	128

3 x 550 枚トレイとスタンドの 2 番目のトレイのジャムを解消する	130
3 x 550 枚トレイとスタンドの 3 番目のトレイのジャムを解消する	131
HCI トレイの紙詰まりの解消	133
左 HCI トレイの紙詰まりの解消	134
右の HCI トレイの紙詰まりを解消する	136
左扉の紙詰まりを解消する	138
左の両面印刷ユニットの紙詰まりを解消する	139
右扉の紙詰まりを解消する	141
右の両面印刷ユニットの紙詰まりを解消する	142
排紙ビンの紙詰まりを解消する	143
ステープラー/スタッカーの紙詰まりを解消する	144
ステープラーの紙詰まりの除去	145
カートリッジの問題	147
補充または再生カートリッジ	148
カートリッジに関するコントロールパネルのメッセージの説明	148
カートリッジのインクがなくなりました	148
カートリッジの残りわずか	148
カートリッジの問題	149
カートリッジ残量のごくわずか	149
偽造または使用済みの【色】カートリッジが取り付けられました	149
セットアップカートリッジを使用しない	149
HP 純正カートリッジが装着されています	150
互換性のない【色】	150
【カラー】のカートリッジを取り付けてください	150
HP 製以外のカートリッジが装着されています	150
プリンタエラー	150
印刷システムの問題	151
プリンターの準備の問題	151
セットアップカートリッジに関する問題	151
セットアップカートリッジを使用	151
使用済みの【カラー】が取り付けられています	151
印刷問題	152
何も印刷されない	152
印刷トラブルシューティングチェックリスト	152
左の両面印刷ユニット再装着または交換する	153
プリントヘッドワイパー留めを外す	155
印刷が遅い	156
プラグアンドプリント USB の問題	156

USB アクセサリを挿入したときに メモリ デバイスのオプション メニュー が開かない	156
USB ストレージ デバイスのファイルが印刷されない	157
印刷するファイルが メモリ デバイスのオプション メニューに表示されな い	157
印刷品質の改善	157
HP 純正カートリッジであるか確認する	158
HP の仕様を満たしている用紙を使用する	158
プリンター ドライバーの正しい用紙種類設定を使用する	158
用紙の種類およびサイズ設定の変更 (Windows)	158
用紙の種類およびサイズ設定の変更 (OS X)	159
印刷の用途に最適のプリンター ドライバーを使用する	159
印刷品質レポートの印刷	159
プリントヘッドの調整	160
コピーの問題	160
スキャンの問題	160
ファクスの問題	161
ファクス トラブルシューティング チェックリスト	161
エラー修正およびファクス速度の変更	163
ファクス エラー修正モードの設定	163
ファクス速度を変更する	163
ファクスのログおよびレポート	163
個別のファクス レポートの印刷	163
ファクス エラー レポートの設定	163
ファクス エラー メッセージ	164
通信エラー	164
ドキュメント フィーダーのドアが開いています。 キャンセルしたファク ス。	165
ファクスは使用中です。 キャンセルした送信。	165
ファクスは使用中です。 リダイヤル保留中。	165
ファクスのストレージがいっぱいです。 ファクス送信のキャンセル。	166
ファクス受信エラー。	166
ファクス送信エラー。	167
ファクスのストレージがいっぱいです。 ファクス受信のキャンセル。	167
ダイヤル トーンがありません。	167
ファクスが応答しません。 キャンセルした送信。	168
ファクスが応答しません。 リダイヤル保留中。	168
ファクスが検出されません。	169
ファクス送信の問題を解決する	169
コントロール パネルにエラー メッセージが表示される	169

文書フィーダの紙詰まり	169
スキャナ エラー	170
コントロールパネルに 準備完了 メッセージが表示されているのにファクス送信が行われない	170
コントロールパネルに「ページ 1 を受信済」というメッセージが表示され、そのメッセージ以降の処理が行われない	170
ファクスを受信できるが送信できない	170
コントロールパネルからファクス機能を使用できない	170
電話帳エントリを使用できない	170
グループ電話帳エントリを使用できない	171
ファクスを送信しようとする、記録されたエラー メッセージを電話会社から受信する	171
この製品に電話を接続するとファクスを送信できない	171
ファクス受信の問題を解決する	171
コントロールパネルにエラー メッセージが表示される	171
ファクスが応答しない	172
送信側が通話中信号を受信する	172
PBX 回線でファクスの送受信ができない	172
一般的なファクスの問題の解決	172
ファクスの送信速度が遅い	173
ファクスの品質が悪い	173
ファクスが途中で切れる、または 2 ページにわたって印刷される	173
接続の問題	174
USB 直接接続に関する問題の解決	174
ネットワークの問題の解決	174
物理接続が不安定である	174
コンピューターがプリンターに使用している IP アドレスが正しくない	175
コンピューターが本製品と通信できない	175
製品が使用しているネットワークのリンクと二重方式の設定が正しくない	175
新しいソフトウェア プログラムによって互換性の問題が発生している可能性がある	175
コンピューターまたはワークステーションが正しく設定されていない可能性がある	176
製品が無効であるか、その他のネットワーク設定が正しくない	176
ワイヤレス ネットワークの問題	176
ワイヤレス接続のチェックリスト	176
本製品から印刷されず、コンピューターにサードパーティのファイアウォールがインストールされている	177
ワイヤレス ルーターまたはプリンターの移動後、ワイヤレス接続が上手くいかない	177
VPN に接続されると、ワイヤレス製品の通信が失われます	177
ネットワークがワイヤレス ネットワーク リストに表示されない	178

本製品のソフトウェアに関する問題 (Windows)	178
本製品のソフトウェアに関する問題 (OS X)	179
【プリントとスキャン】リストにプリンター ドライバが表示されない	179
【プリントとスキャン】の製品リストにこの製品の名前が表示されない	179
【プリントとスキャン】リストで選択したプリンターがプリンター ドライバによって 自動セットアップされない	179
印刷ジョブが希望する製品に送信されなかった	180
USB ケーブルを使用して接続している場合、ドライバ選択後に【プリントとスキャン】 リストに製品が表示されない	180
USB 接続の接続で、汎用プリンター ドライバーを使用している	180
10 サービスおよびサポート	181
カスタマー サポート	181
HP 限定保証条項	181
英国、アイルランド、マルタ	183
オーストリア、ベルギー、ドイツ、ルクセンブルク	183
ベルギー、フランス、ルクセンブルク	184
イタリア	185
スペイン	185
デンマーク	186
ノルウェー	186
スウェーデン	186
ポルトガル	186
ギリシャおよびキプロス	187
ハンガリー	187
チェコ共和国	187
スロバキア	188
ポーランド	188
ブルガリア	188
ルーマニア	189
ベルギーおよびオランダ	189
フィンランド	189
スロベニア	190
クロアチア	190
ラトビア	190
リトアニア	190
エストニア	191
ロシア	191

付録 A 技術情報	192
製品仕様	192
印刷の仕様	192
物理的仕様	192
警告アイコン	193
消費電力と電氣的仕様	193
発生音量仕様	193
環境条件	193
環境保全のためのプロダクト スチュワード プログラム	194
環境保護	194
安全データシート	195
オゾンガスの発生	195
電力消費	195
欧州連合委員会規則 1275/2008	195
用紙	195
プラスチック	195
HP PageWide 印刷サプライ	195
用紙の使用	196
電子ハードウェアのリサイクル	196
材料の制限	196
材料の制限	196
台湾におけるバッテリーの廃棄	196
カリフォルニア州過塩素酸塩使用電池に関する通知	196
EU バッテリー指令	197
ブラジルのバッテリーに関する告知	197
化学物質	197
EPEAT	197
ユーザーによる使用済み機器の廃棄	197
ブラジルの廃棄物処理方法	197
有害物質/元素とその内容 (中国) の表	198
有害物質規制 (インド)	198
制限物質の含有状況表示に関する声明書 (台湾)	199
有害物質に関する制限の規格 (トルコ)	200
有害物質に関する制限の規格 (ウクライナ)	200
プリンター、ファクス、コピー機用中国エネルギー効率ラベル	200
規制情報	201
規制に関する告知	201
規定モデル識別番号	201
FCC 準拠声明	201
日本のユーザーに対する VCCI (クラス B) 基準に関する告知	202

電源コードに関する指示	202
日本のユーザーに対する告知 (電源コードについて)	202
韓国のユーザーに対する告知	202
ドイツの騒音放出に関する告知	202
EU の規制に関する告知	203
ワイヤレス機能付きの製品	203
ファクス機能搭載モデルのみ	203
ドイツのユーザーに対する視覚的表示画面に関する告知	203
ワイヤレス製品の追加規定	204
高周波曝露	204
ブラジルのユーザーに対する告知	204
カナダのユーザーに対する告知	204
カナダのユーザーに対する告知 (5 GHz)	205
セルビアのユーザーに対する告知 (5 GHz)	205
台湾のユーザーに対する告知 (5 GHz)	205
台湾のユーザーに対する告知	205
メキシコのユーザーに対する告知	206
日本のユーザーに対する告知	206
韓国のユーザーに対する告知	206
電気通信 (ファクス) 製品向けのその他の規格	206
電気通信製品に関するその他の FCC 声明 (米国)	206
Industry Canada CS-03 要件	207
カナダ電話網ユーザーへの告知	208
ドイツ電話網ユーザーへの告知	208
日本のユーザーに対する告知	208
オーストラリアでの有線ファクスの接続について	208
ニュージーランド通信ステートメント	208

索引	210
----------	------------

1 はじめに

- [ようこそ](#)
- [製品の機能](#)
- [製品ビュー](#)
- [電源オン/オフ](#)
- [コントロールパネルの使用](#)

ようこそ

HP PageWide プリンターのオンライン ヘルプについて説明します。このヘルプには、お使いの製品の以下に示すような基本情報が記載されています。

- 製品の機能の概要
- 電源管理のオプションと設定
- コントロールパネルの使用方法
- オンボードヘルプと操作方法ビデオへのアクセス方法
- カスタマーサポートと HP 連絡先情報
- 物理的仕様、電氣的仕様、音響ノイズ、および環境仕様
- 必要なリーガル、環境および規制に関する情報

HP では、最新のユーザーガイド、ヒント、トラブルシューティング、印刷解像度、その他のマニュアルを **PageWide** プリンターのサポートサイトで提供しています。[HP カスタマーサポート](#) にアクセスしてください。

問題を解決するために、HP 技術サポート担当者からのサポートが必要な場合は、[HP カスタマーサポート](#) にアクセスしてください。

製品の機能

- [HP PageWide Pro MFP 772-777 series](#)
- [環境への配慮](#)
- [ユーザー補助機能](#)

HP PageWide Pro MFP 772-777 series

- [トレイの給紙容量 \(75 gsm または 20 ポンドのボンド紙\)](#)
- [印刷](#)
- [コピー](#)
- [スキャン](#)
- [ファクス](#)

- [接続性](#)
- [ワイヤレス](#)
- [レイアウト](#)
- [オプションのアクセサリ](#)

トレイの給紙容量 (75 gsm または 20 ポンドのボンド紙)

	772dn	772dw	772zs	777hc	777z
トレイ 1 : 100 枚	✓	✓	✓	✓	✓
トレイ 2 (シングル) : 550 枚				✓	✓
トレイ 2 (タンデム) : 550 枚	✓	✓	✓		
トレイ 3 (タンデム) : 550 枚	✓	✓	✓		
3 x 550 枚トレイとスタンド			✓		
4,000 枚大容量給紙トレイとスタンド				✓	
排紙ビン : 500 枚	✓	✓	✓	✓	✓
ステーブラー / スタッカー : 350 枚			✓	✓	
ドキュメント フィーダー : 100 枚	✓	✓	✓	✓	✓

印刷

	772dn	772dw	772zs	777hc	777z
プロフェッショナル モードで片面印刷した場合のモノクロおよびカラーの印刷速度:					
● 最高 35 ページ/分	✓	✓	✓		
● 最高 45ppm				✓	✓
プロフェッショナル モードで両面印刷した場合のモノクロおよびカラーの印刷速度:					
● 最高 24ppm	✓	✓	✓		
● 最高 31ppm				✓	✓
一般オフィス モードで片面印刷した場合のモノクロおよびカラーの印刷速度:					
● 最高 55ppm	✓	✓	✓		
● 最高 65ppm				✓	✓
ウォークアップ :					

	772dn	772dw	772zs	777hc	777z
● Host USB Type A ポートによる プラグアンドプリント	✓	✓	✓	✓	✓
● MS Office 文書の印刷	✓	✓	✓	✓	✓

コピー

	772dn	772dw	772zs	777hc	777z
片面コピーした場合のモノクロお よびカラーのコピー速度					
● 最高 35 ページ/分	✓	✓	✓		
● 最高 45ppm				✓	✓
最大 100 枚までセット可能なドク ュメントフィーダーは、長さが最 大 420mm (17 インチ)、幅が最大 297mm (11 インチ) のページサイ ズに対応	✓	✓	✓	✓	✓

スキャン

	772dn	772dw	772zs	777hc	777z
片面スキャンした場合、モノクロ、 カラーとも最大 50 ppm のスキャ ンが可能	✓	✓	✓	✓	✓
両面スキャンした場合、モノクロ、 カラーとも最大 35 ppm のスキャ ンが可能	✓	✓	✓	✓	✓
ウォークアップ USB デバイス、コ ンピューター、電子メール アドレ ス、ネットワーク フォルダー、ま たは SharePoint サイトへのスキャ ンが可能	✓	✓	✓	✓	✓
ガラス面は、長さが最大 420mm (17 インチ)、幅が最大 297mm (11 インチ) のページサイズに対応	✓	✓	✓	✓	✓
HP ソフトウェアは、編集可能なフ ァイルへの文書のスキャンが可能	✓	✓	✓	✓	✓
TWAIN、WIA、および WS スキャン プログラムと互換	✓	✓	✓	✓	✓

ファクス

	772dn	772dw	772zs	777hc	777z
電子メール アドレスまたはネットワーク フォルダーへのファクスが可能	✓	✓	✓	✓	✓
ウォークアップ コントロール パネル、または接続されているコンピュータのソフトウェアからのファクスが可能	✓	✓	✓	✓	✓
ファクスのアーカイブ、ファクスログ、迷惑ファクスの拒否、ファクスの不揮発性メモリ、ファクスのリダイレクト機能	✓	✓	✓	✓	✓

接続性

	772dn	772dw	772zs	777hc	777z
802.3 LAN (10/100/1000) Ethernet ポート	✓	✓	✓	✓	✓
Host USB Type A ポート (前面と背面)	✓	✓	✓	✓	✓
Device USB Type B ポート (背面)	✓	✓	✓	✓	✓
2 x RJ-11 モデム ポート/電話線	✓	✓	✓	✓	✓

ワイヤレス

	772dn	772dw	772zs	777hc	777z
内蔵のワイヤレス機能		✓	✓	✓	✓
802.11n デュアルバンド サポート		✓	✓	✓	✓
NFC 対応 (近距離無線通信)、スマートフォンやタブレットからのウォークアップ印刷		✓	✓	✓	✓
Bluetooth Smart		✓	✓	✓	✓
Wi-Fi Direct		✓	✓	✓	✓

レイアウト

	772dn	772dw	772zs	777hc	777z
ステーブラー/スタッカー			✓	✓	

オプションのアクセサリ

	772dn	772dw	772zs	777hc	777z
550 枚トレイ	✓	✓			✓
550 枚トレイとスタンド	✓	✓			✓
3 x 550 枚トレイとスタンド	✓	✓			✓
4,000 枚大容量給紙トレイとスタンド	✓	✓			✓
128GB eMMC (内蔵 MultiMediaCard)	✓	✓	✓	✓	✓
ハードウェア統合ポケット (アクセサリや他社製デバイスの接続用)	✓	✓	✓	✓	✓

環境への配慮

機能	環境に対するメリット
両面印刷	自動両面印刷は、本製品のすべてのモデルで使用できます。両面印刷は、環境負荷を減らし、費用を節約する効果があります。
1 枚の用紙に複数ページを印刷	1 枚の用紙に同じ文書の複数のページを並べて印刷すると、用紙が節約できます。この機能は、プリンター ドライバから使用できます。
1 枚の用紙に複数ページをコピーする	1 枚の用紙に原稿の 2 ページ分を並べてコピーすると、用紙が節約できます。
リサイクル	再生紙を使って廃棄物を削減します。 カートリッジは、HP Planet Partners 返却処理を利用してリサイクルしてください。
省電力	この製品は、スリープモードとタイマー オプションにより、印刷していないときはすぐに節電状態になるため、省電力です。

ユーザー補助機能

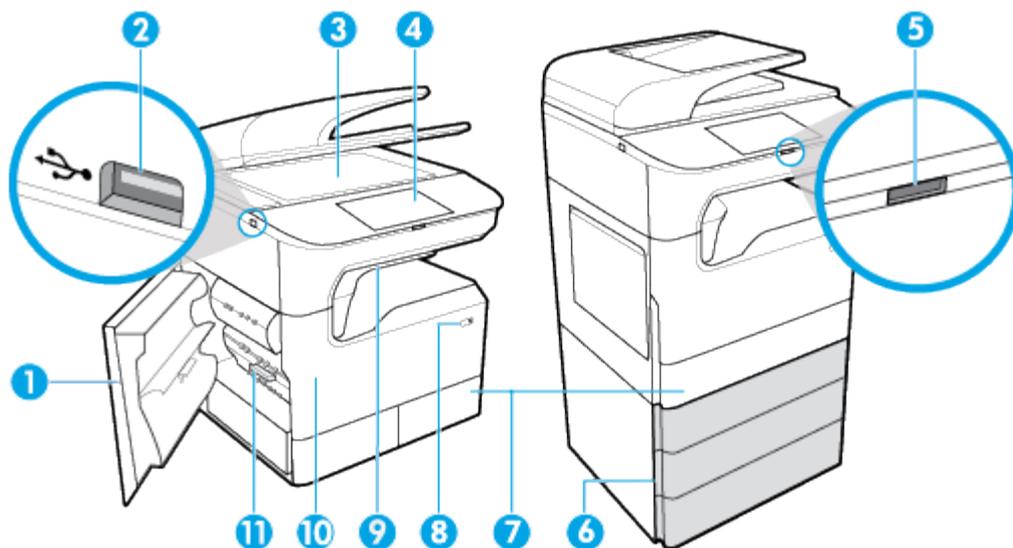
製品には、視覚、聴覚、手の機能、筋力に制限がある方を支援する機能が備わっています:

- 文字読み上げソフトに対応する、オンラインユーザーガイド。
- カートリッジは片手で取り付けおよび取り外し可能。

製品ビュー

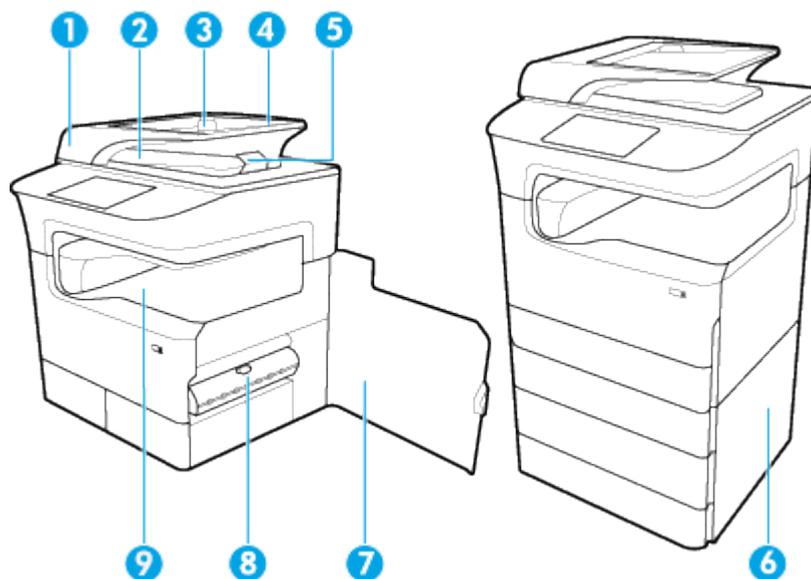
- [正面左側図](#)
- [正面右側図](#)
- [背面図](#)
- [カートリッジ番号と製品番号](#)

正面左側図



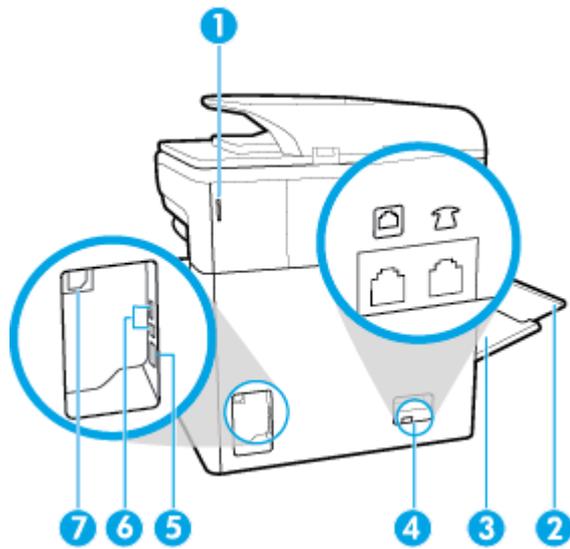
ラベル	説明
1	左扉
2	Host USB Type A ポート
3	スキヤナのガラス面
4	コントロールパネル (各モデルで以下のサイズ) : <ul style="list-style-type: none"> ● 203 mm (8 インチ) (図示) ● 109 mm (4.3 インチ)
5	203 mm (8 インチ) コントロールパネルの解除ボタン - 押すとコントロールパネルが持ち上がる
6	下のトレイ (標準機能またはオプションのアクセサリとして使用可能): <ul style="list-style-type: none"> ● 550 枚トレイ ● 550 枚トレイとスタンド ● 3 x 550 枚トレイとスタンド (図示) ● 4,000 枚大容量給紙トレイとスタンド
7	製品モデルによって、次のいずれかが付属しています。 <ul style="list-style-type: none"> ● トレイ 2 (シングル)、右の図: これが本製品のデフォルトのトレイです ● トレイ 2 と 3 (タンデム)、左の図: トレイ 3 は本製品のデフォルトのトレイです
8	電源 ボタン
9	ステーブラー/スタッカー (一部のモデルで使用可能)
10	カートリッジ ドア
11	左の両面印刷ユニット

正面右側図



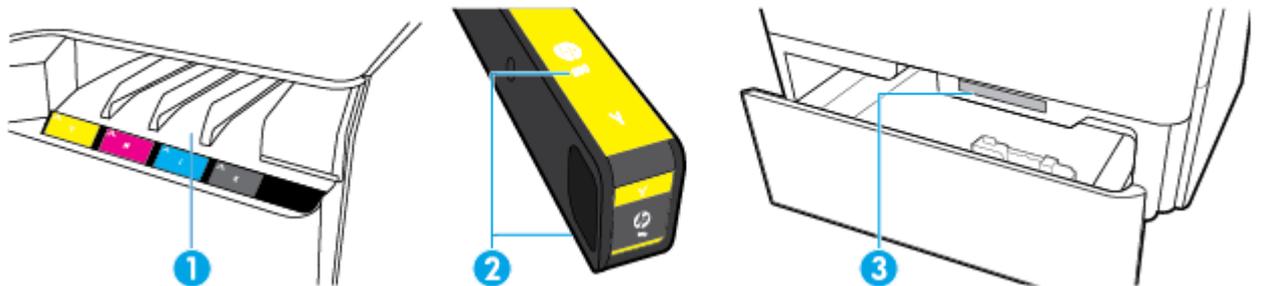
ラベル	説明
1	ドキュメント フィーダー カバー
2	ドキュメント フィーダー排紙ピン
3	ドキュメント フィーダー用紙ガイド
4	ドキュメント フィーダー取り付け部分
5	ドキュメント フィーダー排紙ピン止め
6	下の右扉 (一部のモデルでのみ使用可能)
7	右扉
8	右の両面印刷ユニット
9	排紙ピン

背面図



ラベル	説明
1	ステープラー扉 (一部のモデルで使用可能)
2	トレイ 1 の延長部分
3	トレイ 1 (多目的トレイ)
4	ファクス接続ポート
5	Ethernet 接続ポート
6	Host USB Type A ポートと Device USB Type B ポート
7	電源コード接続

カートリッジ番号と製品番号



ラベル	説明
1	カートリッジスロット

ラベル	説明
2	カートリッジの部品番号
3	製品シリアル番号と製品番号

電源オン/オフ

注：プリンターの損傷を防ぐため、プリンターに付属の電源コードのみを使用してください。

- [プリンターの電源オン/オフ](#)
- [電源の管理](#)

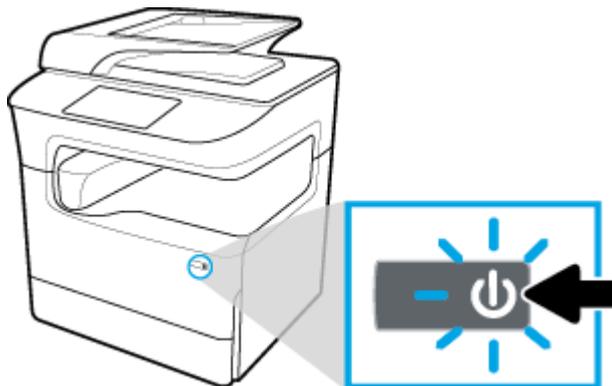
プリンターの電源オン/オフ

プリンターの電源を入れる

1. 製品に付属している電源コードを製品背面の接続ポートに接続します。
2. 電源コードをコンセントに差し込みます。

 **注記：**使用する電源が、製品の定格電圧に適しているか確認してください。プリンターで使用する電圧は **100～240V ac** または **200～240V ac**、周波数は **50/60Hz** です。

3. 製品前面の電源ボタンを押してから放します。

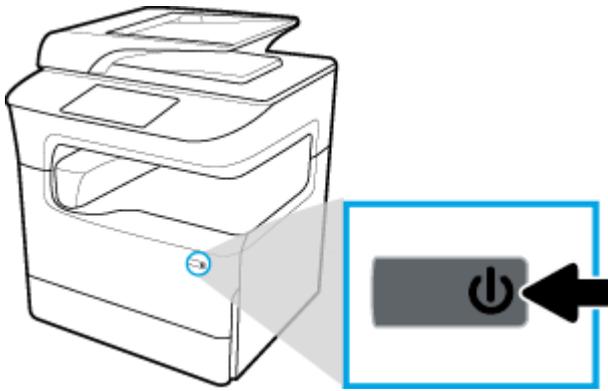


プリンターの電源を切る

電源がオフになるまでの時間は、実行中の機能によって異なります。

 **注記：**カートリッジが見つからない場合に、製品の電源をオフにしないでください。製品が故障する場合があります。

- ▲ **HP PageWide Pro MFP 772-777 series** プリンターをオフにするには、製品前面の電源ボタンを押してから放します。



1つ以上のカートリッジが見つからないときに製品をオフにしようとすると、コントロールパネルに警告メッセージが表示されます。

注：印刷品質の問題を防ぐために、製品の電源をオフにする場合は必ず、前面の電源ボタンを使用してください。電源コードを外したり、電源タップをオフにしたり、その他の方法で電源をオフにしたりしないでください。

電源の管理

HP PageWide Pro MFP 772-777 series プリンターは、消費電力を削減し、電力を節約できる電力管理機能を備えています。

- アイドル状態が一定時間以上継続した場合、スリープモードに移行し、低消費電力状態になります。製品がスリープモードに入るまでの時間をコントロールパネルで設定できます。
- [スケジュール オン/オフ] を使用し、コントロールパネルで設定した日時に製品を自動的にオンまたはオフにすることができます。たとえば、月曜日から金曜日までの午後 6 時にオフになるように製品を設定できます。

 **注記：** HP 内蔵 Web サーバーから電源を管理することもできます。詳しくは、[\[設定\] タブ](#)を参照してください。

スリープモードに移行するまでの時間を設定する

1. コントロールパネルのダッシュボードを開きます (任意の画面の上部にある [ダッシュボード] タブを下方にスワイプするか、または [ホーム] 画面の上部にあるストリップをタッチします)。
2. コントロールパネルのダッシュボードで、 (セッティング) をタッチします。
3. **電源管理** をタッチし、**スリープモード** をタッチします。
4. いずれかの時間オプションを選択します。

アイドル状態が選択した時間継続した場合に、製品は低消費電力状態に切り替わります。

製品をオンまたはオフにする時間をスケジュールする

1. コントロールパネルのダッシュボードを開きます (任意の画面の上部にある [ダッシュボード] タブを下方にスワイプするか、または [ホーム] 画面の上部にあるストリップをタッチします)。
2. コントロールパネルのダッシュボードで、 (セッティング) をタッチします。
3. **電源管理**、**スリープ/解除のスケジュール** をタッチします。

4. スケジュール オン または スケジュール オフ オプションをオンにします。
5. スケジュール オン または スケジュール オフ オプションを選択し、スケジュールする日時を選択します。

製品は、選択した日時にオンまたはオフになります。

 **注記**：プリンターの電源を切ると、ファクスは受信できなくなります。

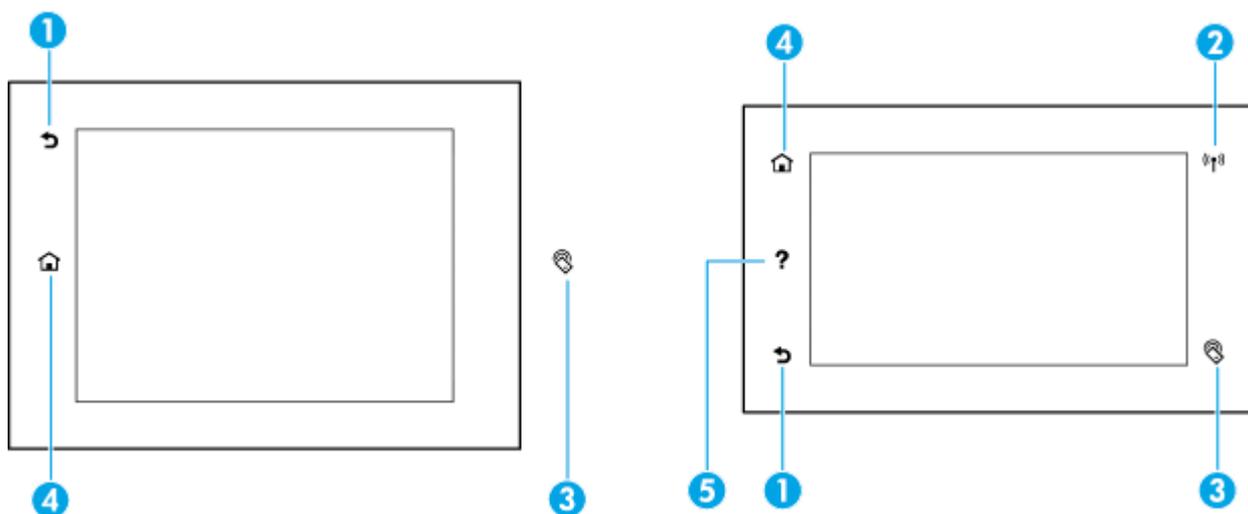
コントロールパネルの使用

- [コントロールパネルのボタン](#)
- [コントロールパネルのホーム画面](#)
- [コントロールパネルのダッシュボード](#)
- [クイックセット](#)
- [ヘルプ機能](#)

コントロールパネルのボタン

HP PageWide Pro MFP 772-777 series プリンターの製品コントロールパネルにあるボタンとインジケータランプの表示は、機能が利用できる場合は明るくなり、機能が利用できない場合は暗くなります。

次の図は、左側が 203 mm (8 インチ) のコントロールパネル、右側が 109 mm (4.3 インチ) のコントロールパネルです。



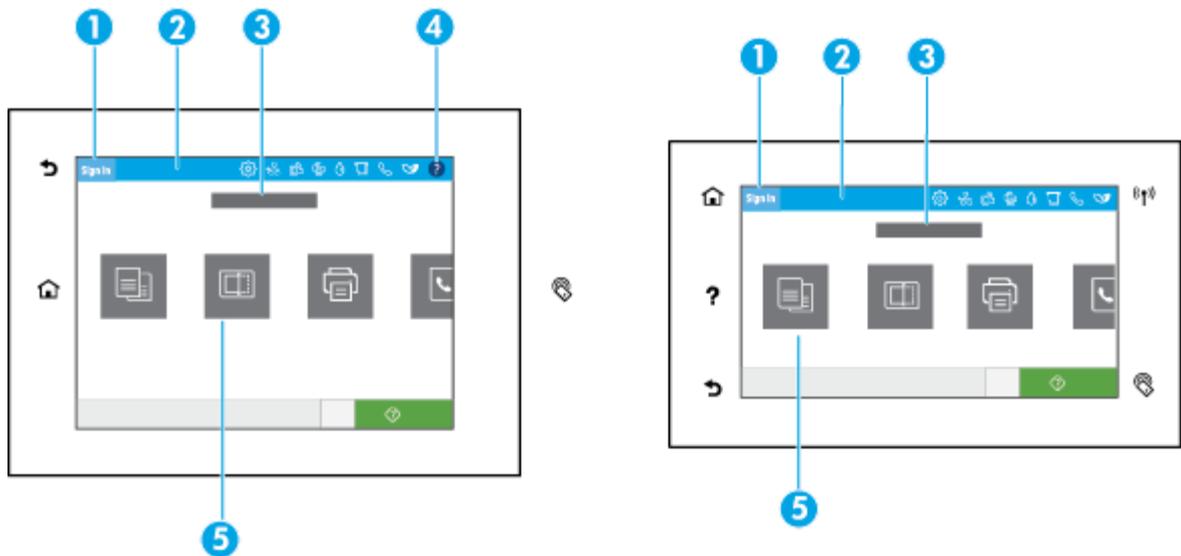
- 1  **戻る または キャンセル** ボタン。
前の画面に戻るか、現在のプロセスをキャンセルするには、このボタンをタッチします。
- 2  **ワイヤレス ネットワーク インジケータ** (一部のプリンターでのみ使用可能)。
プリンターがワイヤレス ネットワークに接続されている場合は、単色のブルーで点灯します。製品がワイヤレス接続を検索しているときには点滅します。以下のいずれかの条件に該当する場合、オフになります。
 - 製品が有線ネットワークに接続されている。
 - ワイヤレス ネットワークがオフになっている。

- 管理者がワイヤレス機能を無効にしている。

- 3  **NFC (近距離通信) インジケータ** (一部のプリンターでのみ使用可能)。
NFC 対応デバイスでタッチすると、迅速かつ簡単にモバイル印刷が可能になります。
- 4  **ホーム ボタン**。
コントロールパネルの【ホーム】画面を表示するには、このボタンをタッチします。
- 5  **ヘルプ ボタン**。
ヘルプ メニュー オプションを表示するには、このボタンをタッチします。

コントロールパネルのホーム画面

コントロールパネルのホーム画面には、ダッシュボード、アプリケーション、およびユーザーが定義したショートカット ジョブが表示されます。

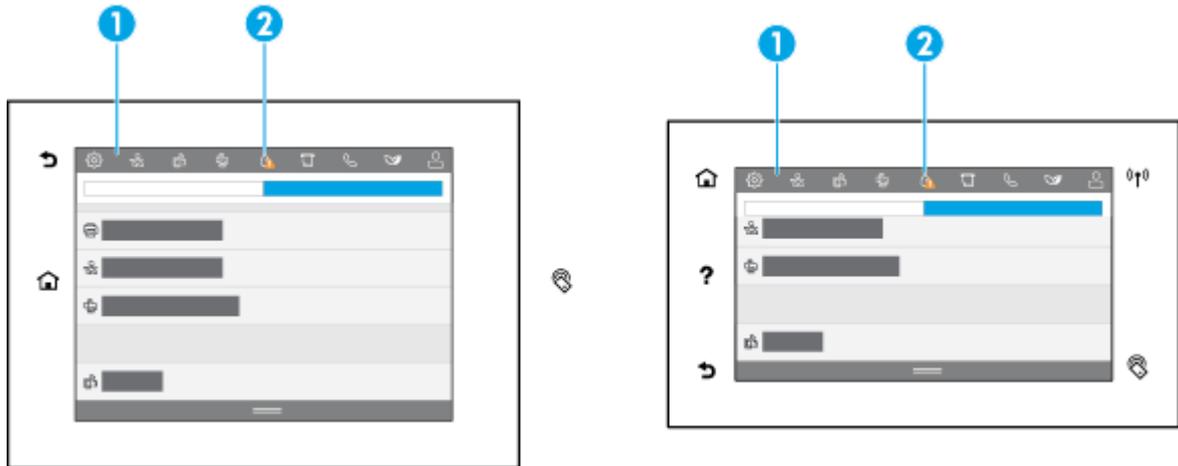


- 1 **サインインアイコン**。
一部のアプリケーションを使用する前にサインインすることをユーザーに要求するようにプリンターをセットアップできます。ここをタッチし、アクセスコードを使用してサインインします。
- 2 **ダッシュボード**。
ダッシュボードアイコンには、プリンターの現在のステータスが表示され、プリンターの設定を変更する画面にアクセスできます ([コントロールパネルのダッシュボード](#)を参照してください)。フルダッシュボードを表示するには、【ホーム】画面の上部にあるストリップをタッチするか、ダッシュボードストリップの中央に付いているハンドルを押してドラッグします。
- 3 **日付と時刻が表示されます**。
スケジュールされているオフ時刻などのスケジュール済みのイベントも表示されます ([電源の管理](#)を参照してください)。
- 4 **ヘルプ ボタン**。
ヘルプ メニュー オプションを表示するには、このボタンをタッチします。
- 5 **アプリケーションまたはセットアップアイコン**。

使用できるアイコンを横方向にスクロールするには、アイコンを押してドラッグします。アプリケーションやセットアップ画面を表示するには、アイコンをタッチします。

コントロールパネルのダッシュボード

ダッシュボードを開くには、任意の画面の上部にある【ダッシュボード】タブを下方向にスワイプするか、【ホーム】画面の上部にあるストリップをタッチします。



- 1 サイズの大きなアイコンがダッシュボードの上部に表示されます。これらのアイコンは、プリンターのステータスを示しています。これらのアイコンを使用すると、プリンターの設定を変更できます。
スワイプして、使用できるアイコンを横方向にスクロールします。ステータス画面を表示する、またはプリンターの設定を変更するには、アイコンをタッチします。
- 2 ユーザーの注意を喚起する必要がある場合は、それを示すためにアイコン上にイエローまたは赤の三角形が表示されます。
このような例として、イエローの警告は、1つまたは複数のカートリッジの残量がわずかであることを示します。

クイックセット

クイックセットは、ホーム画面または製品のコントロールパネルのクイックセット機能から使用できるショートカットジョブであり、基本アプリケーションのデフォルト設定には影響しません。製品のコントロールパネルでクイックセットを使用するには、基本アプリケーションを有効にします。

次の基本アプリケーションのクイックセットを作成することで、ジョブの精度とジョブの完了時間が向上します。

- 電子メールにスキャン
- ファクス (利用可能な場合)
- ネットワーク フォルダにスキャン
- USB にスキャン
- SharePoint にスキャン
- コピー

さまざまなジョブ オプション (クイック セットを選択した直後にジョブを開始する、ジョブを開始する前に画像のプレビューを要求するなど) から選択します。

HP 内蔵 Web サーバー (EWS) を使用してクイック セットを作成します。プリンターのコントロールパネルから、 (Ethernet) をタッチして、プリンターの IP アドレスを確認します。サポートされている Web ブラウザーに IP アドレスを入力します。[設定] タブ、[コントロールパネルのカスタマイズ] の順にクリックし、[クイック セット] を選択します。画面上の指示に従います。

ヘルプ機能

HP PageWide Pro MFP 772-777 series プリンターには、コントロールパネルからアクセスできる内蔵のヘルプが用意されています。ヘルプ機能には、表示または印刷できるヒントや重要な製品情報や、タスクの実行または問題の解決方法を説明するアニメーションが含まれています。

これらのヘルプ機能を表示するには、ダッシュボードの  (Help)、またはプリンターのコントロールパネルの  (ヘルプ) をタッチします。

- [プリンター情報](#)
- [ヘルプアニメーション](#)

プリンター情報

プリンター情報ページには、HP PageWide Pro MFP 772-777 series プリンターについての次の情報が表示されます。

- モデル名と番号
- 製品シリアル番号
- 製品サービス ID
- 現在のファームウェアのバージョン番号
- 使用状況、ステータス、および設定情報 (すべての製品情報とプリンター ステータス レポート ページを印刷した場合)

プリンター情報ページを表示または印刷する

1. ダッシュボードの  (ヘルプ)、またはプリンターのコントロールパネルの  (ヘルプ) をタッチします。
2. [プリンタ情報](#) をタッチします。
3. 情報を印刷する場合は、[印刷](#) をタッチします。

ヘルプ アニメーション

内蔵のヘルプには、タスクの実行または問題の解決方法を説明するアニメーションが含まれています。使用可能なヘルプ アニメーションを選択して表示するには、次の手順を実行します。

1. ダッシュボードの  (ヘルプ)、またはプリンターのコントロールパネルの  (ヘルプ) をタッチします。
2. [操作方法ビデオ](#) をタッチします。
3. 再生するアニメーションを選択します。

2 接続

- [コンピューターまたはネットワークに製品を接続する](#)
- [Wi-Fi Direct の使用](#)
- [ネットワークにすでに存在するワイヤレス製品用の HP プリンター ソフトウェアのインストール](#)
- [プリンター ソフトウェアを開く \(Windows\)](#)
- [ネットワーク設定の変更](#)

コンピューターまたはネットワークに製品を接続する

- [USB ケーブルで製品を接続するには](#)
- [製品をネットワークに接続するには](#)

USB ケーブルで製品を接続するには

製品とコンピューターとの接続に USB ケーブルを使用できます。

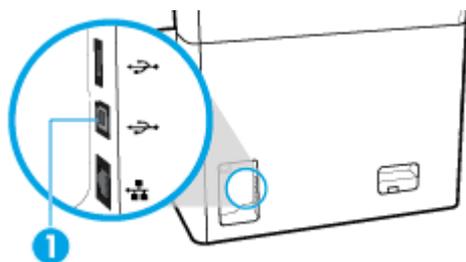
このプリンターでは USB 2.0 接続がサポートされています。A-to-B 型 USB ケーブルを使用してください。USB ケーブルは長さが 2 メートル 以下のものを使用してください。

注：インストール ソフトウェアの指示があるまで、USB ケーブルを接続しないでください。

1. コンピューター上の開いているすべてのプログラムを終了します。
2. [HP カスタマーサポート](#) からプリンター ソフトウェアをインストールして、画面の指示に従います。
3. 画面の要求に従って、[プリンターを USB ケーブルでコンピューターに USB 接続] を選択し、[次へ] ボタンをクリックします。

 **注記：** HP ePrint および Print Apps は USB インストールでは利用できないという警告のダイアログボックスが表示されます。[はい] をクリックして USB インストールを続行するか、[いいえ] をクリックして USB インストールをキャンセルします。

4. ソフトウェアから指示が出されたら、プリンターの背面にあるタイプ B 接続ポート (1) に、USB ケーブルのタイプ B 側を接続します。



5. インストールが完了したら、任意のプログラムからページを印刷して、印刷ソフトウェアが正常にインストールされたことを確認します。

製品をネットワークに接続するには

この製品は有線または無線ネットワークのどちらにも接続できます。

サポートされるネットワークプロトコル

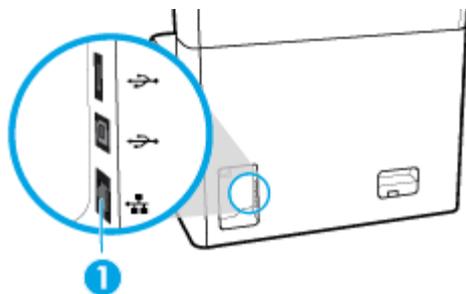
本製品は、次のネットワーク プロトコルをサポートします。

-
- | | |
|------------------|---------------------------------------|
| ● AirPrint 1.6 x | ● LLNMR |
| ● AirPrint Scan | ● LPD |
| ● ARP Ping | ● Microsoft Web Services (印刷、スキャン、検出) |
| ● Bonjour | ● Netbios |
| ● Bootp | ● ポート 9100 印刷 |
| ● CIFS クライアント | ● SLP |
| ● DHCP、AutoIP | ● アラート用の SMTP クライアント |
| ● DHCP v6 | ● SNMP V1、V2、V3 |
| ● HTTP、HTTPS | ● Syslog |
| ● IPP | ● TLS 1.0、1.1、1.2 |
| ● IPv4 | ● WINS |
| ● IPv6 | ● WPA エンタープライズ |
| ● レガシー デフォルト IP | |
-

有線ネットワークで製品を接続

この手順は、製品を有線ネットワークに取り付けるために使用します。

1. Ethernet ケーブルで Ethernet ポート (1) とネットワークを接続します。



2. プリンターの電源を入れます。
3. 次の操作まで **60 秒**待機します。その間に、ネットワークがプリンターを認識して、IP アドレスまたはホスト名を割り当てます。
4. コントロールパネルのダッシュボードを開きます (任意の画面の上部にある【ダッシュボード】タブを下方方向にスワイプするか、または【ホーム】画面の上部にあるストリップをタッチします)。
5. コントロールパネルのダッシュボードで、 (Ethernet) をタッチして IP アドレスを表示します。[印刷の詳細](#) をタッチして、IP アドレスを記載したページを印刷します。

ワイヤレス ネットワークを使用して製品を接続 (ワイヤレス モデルのみ)

ワイヤレス機能は、デフォルトではオフになっています。次の方法でワイヤレスをオンにして、製品をワイヤレス ネットワークに接続します。

- [製品のワイヤレス機能を有効にするには](#)
- [ワイヤレス セットアップ ウィザードを使用して、製品をワイヤレス ネットワークに接続するには](#)
- [WPS を使用して製品をワイヤレス ネットワークに接続するには](#)
- [製品をワイヤレス ネットワークに手動で接続するには](#)

 **注記** : プリンターは 802.11n ネットワーク (2.4GHz および 5GHz) をサポートしています。

お使いのワイヤレス ルーターが **Wi-Fi Protected Setup (WPS)** をサポートしていない場合は、システム管理者にワイヤレス ネットワーク名またはサービスセット ID (SSID) とワイヤレス ネットワークのセキュリティ パスワードまたは暗号化キーを問い合わせてください。

製品のワイヤレス機能を有効にするには

1. コントロール パネルのダッシュボードを開きます (任意の画面の上部にある【ダッシュボード】タブを下方向にスワイプするか、または【ホーム】画面の上部にあるストリップをタッチします)。
2. コントロール パネルのダッシュボードで、 (セットアップ) をタッチします。
3. ネットワーク設定、ワイヤレス設定 の順にタッチします。
4. ワイヤレス をタッチして、オン を選択します。

ワイヤレス セットアップ ウィザードを使用して、製品をワイヤレス ネットワークに接続するには

ワイヤレス セットアップ ウィザードは、製品をワイヤレス ネットワークにインストールするための最善の方法です。

1. プリンターのワイヤレス機能がオンになっていることを確認します。
詳しくは、[製品のワイヤレス機能を有効にするには](#)を参照してください。
2. コントロール パネルのダッシュボードを開きます (任意の画面の上部にある【ダッシュボード】タブを下方向にスワイプするか、または【ホーム】画面の上部にあるストリップをタッチします)。
3. コントロール パネルのダッシュボードで、 (セットアップ) をタッチします。
4. ネットワーク設定、ワイヤレス設定 の順にタッチします。
5. [【ワイヤレス セットアップ ウィザード】](#) をタッチします。
6. プリンターにより、使用可能なワイヤレス ネットワークがスキャンされ、ネットワーク名 (SSID) の一覧が返されます。ワイヤレス ルーターが一覧にある場合、一覧からその SSID を選択します。ワイヤレス ルーターの SSID が一覧にない場合、[SSID の入力](#) をタッチします。ネットワークセキュリティの種類を指定するよう求められたら、ワイヤレス ルーターで使用するオプションを選択します。コントロール パネル画面にキーパッドが表示されます。
7. 次のいずれかを実行してください。

- ワイヤレス ルーターで **WPA** セキュリティが使用されている場合、キーパッドでパスフレーズを入力します。
 - ワイヤレス ルーターで **WEP** セキュリティが使用されている場合、キーパッドでキーを入力します。
8. **OK** をタッチし、プリンターがワイヤレス ルーターへの接続を確立するまで待ちます。ワイヤレス接続の確立に、数分かかる場合があります。

WPS を使用して製品をワイヤレス ネットワークに接続するには

WPS を使用してプリンターをワイヤレス ネットワークに接続する前に、以下であることを確認します。

- WPS 対応のワイヤレス ルーターまたはアクセスポイントであること。
- コンピューターが、プリンターを接続するワイヤレス ネットワークに接続されていること。コンピューターに **HP** プリンター ソフトウェアがインストールされていることを確認します。

WPS プッシュ ボタンを備えた WPS ルーターがある場合、**プッシュ ボタン方式**に従います。ルーターにプッシュ ボタンがあるかわからない場合、**PIN 方式**に従います。

プッシュ ボタン方式

1. プリンターのワイヤレス機能がオンになっていることを確認します。
詳しくは、[製品のワイヤレス機能を有効にするには](#)を参照してください。
2. コントロール パネルのダッシュボードを開きます (任意の画面の上部にある【ダッシュボード】タブを下方向にスワイプするか、または【ホーム】画面の上部にあるストリップをタッチします)。
3. コントロール パネルのダッシュボードで、 (**セットアップ**) をタッチします。
4. **ネットワーク設定**、**ワイヤレス設定** の順にタッチします。
5. **Wi-Fi Protected Setup** をタッチして、**プッシュボタン** を選択します。
6. **スタート** をタッチします。

PIN 方式

1. プリンターのワイヤレス機能がオンになっていることを確認します。
詳しくは、[製品のワイヤレス機能を有効にするには](#)を参照してください。
2. **WPS PIN** を確認します。
 - a. コントロール パネルのダッシュボードを開きます (任意の画面の上部にある【ダッシュボード】タブを下方向にスワイプするか、または【ホーム】画面の上部にあるストリップをタッチします)。
 - b. コントロール パネルのダッシュボードで、 (**セットアップ**) をタッチします。
 - c. **ネットワーク設定**、**ワイヤレス設定** の順にタッチします。
 - d. **Wi-Fi Protected Setup**、**PIN** の順にタッチします。

WPS PIN が画面に表示されます。

3. ワイヤレス ルーターまたはワイヤレス アクセス ポイントの構成ユーティリティまたはソフトウェアを開き、**WPS PIN** を入力します。

 **注記**：構成ユーティリティの使用方法の詳細については、ルーターまたはワイヤレス アクセス ポイントに付属しているマニュアルを参照してください。

- 約 2 分待ちます。プリンターが正常に接続されると、 (ワイヤレス) インジケーターは点滅を停止し、点灯したままになります。

製品をワイヤレス ネットワークに手動で接続するには

製品セットアップの最初の 120 分間、または製品のネットワークのデフォルト設定のリセット後 (製品にネットワーク ケーブルが接続されていない場合)、製品のワイヤレス無線機は製品のワイヤレス セットアップ ネットワークをブロードキャストします。

このネットワークの名前は “HP-Setup-xx-[製品名]” です。

 **注記**：ネットワーク名の “xx” は、製品の MAC アドレスの最後の 2 文字です。製品名は HP PageWide Pro MFP 772-777 です。

- プリンターのワイヤレス機能がオンになっていることを確認します。
詳しくは、[製品のワイヤレス機能を有効にするには](#)を参照してください。
- ワイヤレス対応の製品から、デバイスのセットアップ ネットワークに接続します。
- このセットアップ ネットワークに接続した状態で Web ブラウザーを開き、次の IP アドレスを使用して HP 内蔵 Web サーバー (EWS) を開きます。
 - 192.168.223.1
- EWS でワイヤレス セットアップ ウィザードを見つけ、画面の指示に従って製品を手動で接続します。

 **注記**：本製品はデフォルトで自動 DHCP アドレスを提供します。

Wi-Fi Direct の使用

Wi-Fi Direct では、コンピューター、スマートフォン、タブレット、その他のワイヤレス対応デバイスから、既存のワイヤレス ネットワークに接続せずにワイヤレス印刷を実行できます。

Wi-Fi Direct 使用のガイドライン

- コンピューターまたはモバイル デバイスに必要なソフトウェアが存在することを確認します。
 - コンピューターを使用する場合は、プリンター ソフトウェアを www.support.hp.com からダウンロードします。
Wi-Fi Direct に接続します。次に、プリンター ソフトウェアをインストールし、プリンター ソフトウェアから接続タイプを指定するよう指示されたら、**[ワイヤレス]** を選択します。
 - モバイル デバイスを使用する場合、互換性のある印刷アプリケーションがインストールされている必要があります。モバイル印刷の詳細については、www.hp.com/go/mobileprinting Web サイトを参照してください。
- プリンターの Wi-Fi Direct がオンになっていることを確認します。
- 最大 5 台のコンピューターとモバイルデバイスが、同じ Wi-Fi Direct 接続を使用できます。

- **Wi-Fi Direct** は、プリンターが **USB** ケーブルでコンピューターに接続されている場合や、ワイヤレス接続を使用してネットワークに接続されている場合も使用できます。
- **Wi-Fi Direct** を使用して、コンピューター、モバイル デバイス、またはプリンターをインターネットに接続することはできません。

Wi-Fi Direct をオンにするには

1. コントロールパネルのダッシュボードを開きます (任意の画面の上部にある [ダッシュボード] タブを下方向にスワイプするか、または [ホーム] 画面の上部にあるストリップをタッチします)。
2. コントロールパネルのダッシュボードで、 (**Wi-Fi Direct**) をタッチします。
3.  (**設定**) をタッチします。
4. ディスプレイに **Wi-Fi Direct** がオフであることが表示される場合は、**Wi-Fi Direct** をタッチしてオンにします。

 **注記** : セキュア接続の詳細については、EWS の詳細 **Wi-Fi Direct** 設定で設定できます。[ネットワーク] タブの [**Wi-Fi Direct**] の下の [**ステータス**] をクリックし、[**設定の編集**] をクリックします。[**ステータス**] の下の [**オン**] をクリックし、[**接続方法**] の下の [**詳細**] をクリックします。

 **ヒント** : EWS から **Wi-Fi Direct** をオンにすることもできます。EWS の使用の詳細については、[HP 内蔵 Web サーバー](#) を参照してください。

ワイヤレス対応モバイルデバイスから印刷するには

 **注記** : モバイル デバイスに互換性のある印刷アプリケーションがインストールされていることを確認します。詳細については、www.hp.com/go/mobileprinting Web サイトにアクセスしてください。

1. プリンターで **Wi-Fi Direct** がオンになっていることを確認します。
2. モバイルデバイスの **Wi-Fi** 接続をオンにします。詳細は、モバイル デバイスに付属のマニュアルを参照してください。

 **注記** : お使いのモバイル デバイスが **Wi-Fi** をサポートしていない場合は、**Wi-Fi Direct** を使用することはできません。

3. モバイルデバイスから新しいネットワークに接続します。新しいワイヤレス ネットワークまたはホットスポットに接続する際に普段使用している操作を実行してください。表示されるワイヤレス ネットワークのリストから、**Wi-Fi Direct** 名を選択します。たとえば、**[DIRECT-**-HP PageWide XXXX]** (ここで、** はプリンターを識別する一意の文字で、XXXX はプリンター上にあるプリンター モデル) などです。
4. 指示に従って、**Wi-Fi Direct** のパスワードを入力します。
5. ドキュメントを印刷します。

ワイヤレス対応コンピューターから印刷するには(Windows)

1. プリンターの **Wi-Fi Direct** がオンになっていることを確認します。
2. コンピューターの **Wi-Fi** 接続をオンにします。詳細は、コンピューターに付属のマニュアルを参照してください。

 **注記** : お使いのコンピューターが **Wi-Fi** をサポートしていない場合は、**Wi-Fi Direct** を使用することはできません。

3. コンピューターから新しいネットワークに接続します。新しいワイヤレス ネットワークまたはホットスポットに接続する際に普段使用している操作を実行してください。表示されるワイヤレス ネットワークのリストから、**Wi-Fi Direct** 名を選択します。たとえば、**[DIRECT-**-HP PageWide XXXX]** (ここで、** はプリンターを識別する一意の文字で、XXXX はプリンター上にあるプリンター モデル) などです。
4. 指示に従って、**Wi-Fi Direct** のパスワードを入力します。

 **注記** : パスワードを検索するには、[ホーム] 画面の  (**Wi-Fi Direct**) をタッチします。

5. プリンターがワイヤレス ネットワーク経由でコンピューターに接続されている場合は、次のステップに進みます。プリンターが **USB** ケーブルでコンピューターに接続されている場合、次の手順を実行して **HP Wi-Fi Direct** 接続を使用してプリンター ソフトウェア をインストールします。
 - a. プリンター ソフトウェアを開きます。詳しくは、[プリンター ソフトウェアを開く \(Windows\)](#) を参照してください。
 - b. **[プリンタ セットアップとソフトウェア]** をクリックしてから、**[新しいプリンタを接続する]** をクリックします。
 - c. **[接続オプション]** ソフトウェア画面が表示されたら、**[ワイヤレス]** を選択します。
 - d. 検出されたプリンターのリストから、**HP** プリンター ソフトウェアを選択します。
 - e. 画面上の指示に従います。
6. ドキュメントを印刷します。

ワイヤレス対応コンピューターから印刷するには(OS X)

1. プリンターの **Wi-Fi Direct** がオンになっていることを確認します。
2. コンピューターで **Wi-Fi** をオンにします。

詳しくは、Apple 提供のマニュアルを参照してください。
3. **Wi-Fi** アイコンをクリックし、**Wi-Fi Direct** 名を選択します。たとえば、**[DIRECT-**-HP PageWide XXXX]** (ここで、** はプリンターを識別する一意の文字で、XXXX はプリンター上にあるプリンター モデル) などです。
4. **Wi-Fi Direct** でセキュリティが有効になっている場合、プロンプトに従ってパスワードを入力します。
5. プリンターを追加するには :
 - a. **[システム環境設定]** を開きます。
 - b. **[プリンタとスキャナ]** をクリックします。
 - c. 左側のプリンターのリストの下の **+** をクリックします。
 - d. 検出されたプリンターのリストからプリンターを選択し (プリンター名の隣の右側の列に **“Bonjour”** という語が表示されています)、**[追加]** をクリックします。

ネットワークにすでに存在するワイヤレス製品用の HP プリンターソフトウェアのインストール

製品にすでにワイヤレスネットワークの IP アドレスが割り当てられていて、製品ソフトウェアをコンピュータにインストールする場合は、次の手順を実行します。

1. 製品 IP を取得します (コントロールパネルのダッシュボードで、 [Ethernet] をタッチします)。
2. プリンターソフトウェアを www.support.hp.com からインストールします。
3. 画面上の指示に従います。
4. メッセージが表示されたら、[ワイヤレス - プリンタをワイヤレス ネットワークと Internet に接続する] を選択し、[次へ] をクリックします。
5. 使用可能なプリンターの一覧から、該当する IP アドレスのプリンターを選択します。

プリンターソフトウェアを開く (Windows)

オペレーティングシステムに応じて、以下の手順でプリンターソフトウェアを開きます。

- **Windows 10** : コンピューターのデスクトップで [スタート] をクリックし、[すべてのアプリ] を選択します。次に、[HP] をクリックし、プリンターのフォルダーをクリックして、使用するプリンター名のアイコンを選択します。
- **Windows 8.1** : [スタート] 画面の左下隅にある下矢印をクリックして、プリンター名を選択してください。
- **Windows 8** : [スタート] 画面上の何も表示されていない領域を右クリックし、アプリバーの [すべてのアプリ] をクリックして、プリンター名を選択します。
- **Windows 7、Windows Vista、Windows XP** : コンピューターのデスクトップで [スタート] をクリックし、[すべてのプログラム] を選択します。次に、[HP] をクリックし、プリンターのフォルダーをクリックして、使用するプリンター名のアイコンを選択します。

ネットワーク設定の変更

- [ネットワーク設定の表示または変更](#)
- [製品パスワードの設定または変更](#)
- [コントロールパネルから TCP/IP パラメーターを手動で設定](#)
- [リンク速度と二重通信設定](#)

ネットワーク設定の表示または変更

HP 内蔵 Web サーバーを使用して、IP 設定を表示・変更します。

1. 製品 IP を取得します (コントロールパネルのダッシュボードで、 [Ethernet] をタッチします)。
2. プリンターの IP アドレスを Web ブラウザーのアドレスバーに入力し、HP 内蔵 Web サーバーを開きます。
3. [ネットワーク] タブをクリックし、ネットワーク情報を取得します。必要に応じて設定を変更できます。

製品パスワードの設定または変更

権限のないユーザーが製品設定を変更できないように、HP 内蔵 Web サーバーを使用して、製品のパスワードを設定するか、既存のパスワードを変更します。

 **注記**：お使いの製品のパスワード保護については、[HP セキュアプリンティング Web サイト](#)のセキュリティベストプラクティスのドキュメントを参照してください。

1. 製品 IP を取得します (コントロールパネルのダッシュボードで、 [Ethernet] をタッチします)。
2. Web ブラウザーのアドレス バーに IP アドレスを入力します。 [設定] タブ、 [セキュリティ]、 [一般的なセキュリティ] リンクの順にクリックします。

 **注記**：パスワードが既に設定されている場合は、パスワードを入力する画面が表示されます。 [ユーザー名] に対して「admin」を入力し、パスワードを入力してから [適用] をクリックします。

3. [パスワード] フィールドと [パスワードの確認] フィールドに新しいパスワードを入力します。
4. ウィンドウの下部にある [適用] をクリックして、パスワードを保存します。

コントロールパネルから TCP/IP パラメーターを手動で設定

コントロールパネルのメニューを使用して IPv4 アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイを手動で設定します。

1. コントロールパネルのダッシュボードを開きます (任意の画面の上部にある [ダッシュボード] タブを下方向にスワイプするか、または [ホーム] 画面の上部にあるストリップをタッチします)。
2. コントロールパネルのダッシュボードで、 (セットアップ) をタッチします。
3. ネットワーク設定 をタッチし、次のいずれかをタッチします。
 - Ethernet 設定 (有線ネットワークの場合)
 - ワイヤレス設定 (ワイヤレス ネットワークの場合)
4. 詳細設定、IP 設定 の順にタッチします。
5. 手動、IP アドレス の順にタッチします。
6. 数値キーパッドを使用して、以下を実行します。
 - a. IP アドレスを入力し、完了 をタッチします。
 - b. サブネットマスクを入力し、完了 をタッチします。
 - c. デフォルトゲートウェイを入力し、完了 をタッチします。
7. 適用 をタッチします。

リンク速度と二重通信設定

 **注記**：この情報は、Ethernet (有線) ネットワークのみに適用されます。ワイヤレス ネットワークには適用されません。

プリントサーバーのリンク速度と通信モードはネットワークハブと一致する必要があります。特別な場合を除き、自動モードから変更しないでください。リンク速度と二重通信設定を誤って変更すると、プリンターと他のネットワークデバイス間の通信ができなくなります。変更する必要がある場合は、プリンターのコントロールパネルを使用します。

 **注記**：設定を変更すると、プリンターがいったんオフになってから再びオンになります。変更を加える場合は、プリンターがアイドル状態のときに操作してください。

1. コントロールパネルのダッシュボードを開きます (任意の画面の上部にある【ダッシュボード】タブを下方方向にスワイプするか、または【ホーム】画面の上部にあるストリップをタッチします)。
2. コントロールパネルのダッシュボードで、 (セッティング) をタッチします。
3. ネットワーク設定、Ethernet 設定 の順にタッチします。
4. 詳細設定、リンク速度 の順にタッチします。
5. 以下のオプションから 1 つ選択してください。

設定	説明
自動	使用しているネットワークで可能な最高のリンク速度と通信モードに自動的に設定されます。
10 全	10Mbps、フル二重
10 半	10Mbps、ハーフ二重
100 全	100Mbps、フル二重
100 半	100Mbps、ハーフ二重
1000BT	1000Mbps、フル二重

3 プリンターの管理とサービス

- [HP 内蔵 Web サーバー](#)
- [プリンターのセキュリティ機能](#)
- [プリンター ソフトウェア の HP プリンタ アシスタント \(Windows\)](#)
- [HP Utility \(OS X\)](#)
- [AirPrint™ \(OS X\)](#)

HP 内蔵 Web サーバー

- [EWS について](#)
- [Cookie について](#)
- [EWS を開く](#)
- [機能](#)

EWS について

このプリンターには、プリンターおよびネットワークのアクティビティに関する情報にアクセスできる **HP 内蔵 Web サーバー (EWS)** が装備されています。EWS で提供される **Web ページ** は、**標準 Web ブラウザー** で表示できます。

EWS は、ネットワーク サーバーにロードされるソフトウェアではなく、ハードウェア デバイス (**HP プリンター** など) またはファームウェア内に組み込まれています。

EWS の利点は、ネットワーク接続製品やコンピューターを使用しているユーザーならだれでも使用できるインターフェイスが、製品に追加されるということです。特別なソフトウェアがインストールまたは設定されることはありませんが、サポートされている **Web ブラウザー** がコンピューターにインストールされている必要があります。EWS にアクセスするには、ブラウザーのアドレスバーにプリンターの **IP アドレス** を入力します。

Cookie について

EWS は、ブラウザーからページを表示したときに小さいテキストファイル (**Cookie**) をハードディスクに作成します。これらのファイルにより EWS は次回アクセス時にユーザーのコンピューターを認識することができます。例えば、EWS 言語を設定した場合、選択した言語が **Cookie** に記憶されるので、次に EWS を開いたときに、ページがその言語で表示されます。一部の **Cookie** (選択した言語を記憶しておく **Cookie** など) は各セッションの終了時に消去されますが、その他のもの (ユーザー固有の設定を記憶する **Cookie** など) は手動で消去するまでコンピューター上に保存されます。

 **重要** : EWS がコンピューターに保存する **Cookie** は、コンピューターに設定を保存するため、またはプリンターとコンピューター間で情報を共有するためにだけ使用されます。これらの **Cookie** が **HP の Web サイト** に送信されることはありません。

ブラウザーの設定によって、すべての **Cookie** を受け入れることも、**Cookie** が書き込まれる前に警告することもできます。これにより、どの **Cookie** を受け入れ、どれを拒否するかを選択できます。また、ブラウザーを使用して不要な **Cookie** を削除することもできます。

デバイスによっては、Cookie を無効にすると、以下の機能のどれかが使用できなくなる場合があります。

- アプリケーションを終了したところからの再開 (特にセットアップ ウィザードで有用)
- EWS ブラウザー言語設定の記憶
- EWS ホームページのカスタマイズ

プライバシーおよび Cookie 設定の変更方法と、Cookie の表示または削除方法については、Web ブラウザーで利用できるドキュメントを参照してください。

EWS を開く

EWS を開くには、以下のいずれかを実行します。

- サポートされている Web ブラウザーで、製品の IP アドレスをアドレス ボックスに入力します (IP アドレスを取得するには、コントロールパネルのダッシュボードで、 [Ethernet] をタッチします)。
- プリンター ソフトウェアで、HP プリンター アシスタントを開き、[印刷、スキャン、ファクス] タブの [印刷] タブで、[プリンターのホームページ (EWS)] をクリックします。
詳しくは、[HP プリンター アシスタントを開く](#)を参照してください。
- OS X で、HP Utility を使用するか、[システム環境設定] > [プリンターとスキャナ] > [HP PageWide Pro MFP 772-777] > [オプションとサプライ] > [一般] > [プリンターの Web ページを表示] をクリックします。

 **注記：** EWS を開くときにエラーが発生した場合、ネットワークのプロキシ設定が正しいことを確認してください。

 **ヒント：** URL を開いたら、いつでもすぐに表示できるようにお気に入り (ブックマーク) に追加してください。

機能

- [ホーム タブ](#)
- [\[スキャン\] タブ](#)
- [コピー/印刷タブ](#)
- [\[ファクス\] タブ](#)
- [\[HP JetAdvantage\] タブ](#)
- [\[ネットワーク\] タブ](#)
- [\[ツール\] タブ](#)
- [\[設定\] タブ](#)

 **注記：** EWS でネットワーク設定を変更すると、製品または製品ソフトウェアの一部の機能が無効になる場合があります。

ホーム タブ

[ホーム] タブを使用して、[スキャン] タブ、[ファクス] タブ、[Web サービス] タブ、[ネットワーク] タブ、[ツール] タブ、[設定] タブから使用頻度の高い項目にアクセスします。

 **注記** : 次の項目の一部はデフォルトでは表示されていません。 [パーソナライズ] ボタンを使用して、項目の表示/非表示を切り替えることができます。

項目	説明
電子メールにスキャン	電子メールにスキャン機能のターゲット電子メール プロファイルを設定します。
ネットワーク フォルダにスキャン	ネットワークにスキャン機能のターゲット ネットワーク フォルダーを設定します。
HP デジタル ファクス	ファクスをネットワークに保存するか、電子メールに転送するようにプリンターを設定します。
省電力設定	プリンターをスリープ モードに切り替えるか、プリンターのオンとオフを自動的に切り替える省電力機能を設定します。
プリンタのアップデート	新しいプリンター アップデートがないかチェックします。
推奨カートリッジ レベル	カートリッジ レベルのステータスを確認します。
ネットワークの概要	ワイヤード (802.3) ステータスまたはワイヤレス (802.11) ステータスを表示します。
印刷品質ツールボックス	印刷品質を改善するためのメンテナンス ツールを実行します。
ワイヤレス セットアップ ウィザード	ウィザードを使用してワイヤレス接続をセットアップします。
Wi-Fi Direct	モバイル デバイスをプリンターに直接接続して、ワイヤレス ネットワークに接続せずに印刷するため、Wi-Fi Direct をセットアップします。
AirPrint	Apple 対応製品から印刷するため AirPrint™ をセットアップします。
プリンタ情報	製品シリアル番号、サービス ID、ファームウェアのバージョン、合計ページ数など、プリンターに関する情報を表示します。
管理者	プリンター機能の管理者コントロールをセットアップします。
バックアップ	プリンター設定をパスワード暗号化ファイルにバックアップします。
ファクス ログ	すべてのファクス関連アクティビティ (デジタル ファクス ログを含む) の表示と管理を行います。
ファクス セットアップ ウィザード	ファクス機能をセットアップするためウィザードを実行します。
ファイアウォール	ネットワーク ファイアウォールを設定します。
プリンタ レポート	プリンターに関する情報ページを印刷します。
SharePoint にスキャン	フォルダにスキャン機能のターゲット SharePoint フォルダーを設定します。
使用状況レポート	印刷ジョブ、ファクス ジョブ、コピー ジョブの使用状況カウンターを表示します。
Webscan	Webscan を有効にします。これにより、プリンターにアクセスできる人は誰でも、スキャナーのガラス面上にあるものをスキャンできるようになります。

 **注記** : このページの設定は、Web ブラウザーの cookie に自動的に保存されます。 Web ブラウザーの Cookie が削除されると、設定は失われます。

【スキャン】タブ

製品のスキャン機能を設定するには、【スキャン】タブを使用します。

項目	説明
コンピューターにスキャン	<p>Webscan を使用します。</p> <p>重要：セキュリティ上の理由で、Webscan はデフォルトでは無効になっています。Webscan を有効にするには、【設定】タブを開き、【管理者設定】をクリックし、Webscan の横の【有効】チェック ボックスをオンにして【適用】をクリックします。</p> <p>この機能を有効にすると、プリンターにアクセスできる人は誰でも、スキャナーのガラス面上にあるものをスキャンできます。</p>
電子メールにスキャン	<ul style="list-style-type: none">● 【電子メールにスキャンのセットアップ】：電子メールにスキャン機能のセットアップと、スキャンしたドキュメントの送信者の設定に使用します。● 【電子メールアドレス帳】：スキャンしたドキュメントの送信先のリストを設定します。● 【電子メール オプション】：デフォルトの【件名】行と本文テキストを設定し、デフォルトのスキャン設定を設定します。
ネットワーク フォルダにスキャン	【ネットワーク フォルダのセットアップ】 ：プリンターからスキャンした画像やドキュメントを保存するネットワーク フォルダーを設定します。
SharePoint にスキャン	【SharePoint のセットアップ】 ：プリンターからスキャンしたドキュメントを保存する SharePoint の宛先を設定します。
USB にスキャン	次の設定を構成します。 <ul style="list-style-type: none">● 【スキャン設定】：原稿のサイズ、向き、濃さ、および片面/両面を選択します。● 【記録方式】：デフォルトのファイル名、ファイルの種類、色の設定、出力品質、解像度、および圧縮形式を選択します。
アドレス帳	使用頻度の高い連絡先の番号を入力、保存、管理します。

コピー/印刷タブ

製品のコピー/印刷機能を設定するには、【コピー/印刷】タブを使用します。

項目	説明
コピー設定	プリンターの次のようなコピー設定を設定します。 <ul style="list-style-type: none">● 【コピー設定】 片面/両面、サイズ、色の設定を選択します。● 【トレイ選択】 各トレイのデフォルトの用紙サイズと用紙の種類を設定し、トレイが指定されなかったり、指定されたトレイが正しく装着されていない場合使用するデフォルトの用紙トレイを選択します。● 【コピーの品質と拡張】 コピーのレベル、薄さ/濃さ、拡張モード、丁合い機能、綴じ代を選択します。
印刷設定	印刷 (品質など)、片面/両面 (両面印刷)、PCL フォント、PostScript エラーの一般設定を行います。
カラーの制限	カラー印刷とコピーへのユーザーのアクセスを設定および管理します。

[ファクス] タブ

製品のファクス機能を設定するには、**[ファクス]** タブを使用します。

項目	説明
ファクス セットアップ ウィザード	プリンターのファクス機能を設定します。
基本ファクス設定	ヘッダーの名前/ファクス番号を変更し、その他の基本的なファクス設定を設定します。
詳細ファクス設定	エラー レポート、確認など、ファクスの詳細を設定します。
ファクスの転送	着信ファクスを別のファクス番号に自動的に転送します。
迷惑ファクスを拒否	特定の発信者や会社からのファクスを拒否します。
情報	[ファクス ログ] ：この製品で送受信されたファクスの一覧が表示されます。
HP デジタル ファクス	[デジタルファクス プロファイル] ：着信モノクロファクスをネットワーク上の指定したフォルダーに保存するか、電子メールで転送します。

[HP JetAdvantage] タブ

[HP JetAdvantage] タブを使用すると、ネットワーク ベースとクラウド ベースのどちらでも、ワークフローと印刷の使いやすいソリューションを設定できます。 **HP JetAdvantage** は、プリンターやスキャナーを使ったビジネスを支援するように設計されています。

HP JetAdvantage には、セキュリティ、管理、ワークフロー、およびモバイル印刷のソリューションが含まれています。 **HP JetAdvantage** を有効にするには、プリンターがネットワークとインターネットに接続されていることを確認し、**[続行]** をクリックします。画面上の指示に従います。

[ネットワーク] タブ

製品が IP ベースのネットワークに接続されている場合、**[ネットワーク]** タブを使用して製品のネットワーク設定を設定し、セキュリティで保護します。製品が別の種類のネットワークに接続されている場合、**[ネットワーク]** タブは表示されません。

使用されていないプロトコルやサービスを有効にしたり、無効にしたりできます。さらに、**EWS** の管理者パスワードを設定することにより、これらのプロトコルおよびサービスが変更されるのを防ぐことができます。ネットワーク プロトコルとサービスの一覧は、[サポートされるネットワークプロトコル](#) を参照してください。

[ツール] タブ

[ツール] タブを使用して、製品のユーティリティを表示または管理します。

項目	説明
製品情報	<ul style="list-style-type: none">[プリンタ情報]：製品シリアル番号、サービス ID、ファームウェアのバージョン、合計ページ数など、プリンターに関する情報を表示します。[サプライ品ステータス]：カートリッジ レベルのステータスを確認します。[サプライ品の設定]：カートリッジの残量が少ないことをプリンターが通知する際のしきい値を設定します。

項目	説明
レポート	<ul style="list-style-type: none"> ● [利用レポート]: 印刷、スキャン、コピー、ファクス用に処理するページ数を表示します。 ● [プリンタ レポート]: フォントの一覧など、さまざまなレポートを印刷します。 ● [イベント ログ]: プリンターの最新の 50 のエラー メッセージを表示します。 ● [ジョブ ログ]: プリンターで実行された最新のジョブの一覧を表示します。 ● [カラー使用ジョブ ログ]: すべてのジョブと個別のジョブに対して、モノクロ/グレースケールおよびカラーで印刷されたページ数を表示します。
ユーティリティ	<ul style="list-style-type: none"> ● [ブックマーク]: EWS のページにブックマークを設定します。 ● [印刷品質ツールボックス]: 印刷品質を改善するためのメンテナンス ツールを実行します。 ● [資産追跡]: このデバイスに資産番号/場所を割り当てます。
バックアップと復元	<ul style="list-style-type: none"> ● [バックアップ]: プリンターの設定を記録した、パスワードで暗号化されたファイルを作成します。 ● [復元]: EWS が作成したバックアップ ファイルを使用して、プリンターの設定を復元します。
プリンターの再起動	[電源サイクル] : プリンターの電源をオフにしてから再起動します。
プリンタのアップデート	[ファームウェア アップデート] : アップデートをアラートするか、アップデートを自動的にインストールするようにプリンターをセットアップします。

【設定】タブ

【設定】 タブを使用して、電源管理、日付と時刻、電子メール警告、出荷時のデフォルト値やファイアウォール設定など、製品に関するさまざまなオプションの設定とメンテナンスを実行できます。

項目	説明
電源管理	アイドル時に製品が消費する電力量を最小限に抑え、電子部品の摩耗を減らすために、省電力モードをセットアップします。
基本設定	日付と時刻、言語、ディスプレイ、匿名使用状況など、一般的なプリンター機能のデフォルト設定を行います。手差し、トレイと用紙の管理、画像登録、ColorLok、静かモードなど、特定の機能のデフォルト値を設定することもできます。
コントロール パネルのカスタマイズ	<ul style="list-style-type: none"> ● [ホーム画面のカスタマイズ]: プリンターのホーム画面のコントロール パネルアイコンを追加、削除、または並べ替えます。 ● [クイック セット]: よく使うジョブ オプションを作成することで、ジョブごとに手動で設定する必要が少なくなります。クイック セットは、コントロールに表示されます。
セキュリティ	プリンターまたは特定のプリンター機能の許可されていない使用を防止するための設定を行います。詳しくは、 セキュリティ設定 を参照してください。
警告メール	電子メール サーバー、アラートの送り先、アラート設定のデフォルト値を設定します。

項目	説明
デフォルトに戻す	出荷時のデフォルト設定またはネットワーク設定を復元します。
ファイアウォール	ルール、アドレス、サービス、その他のオプションなど、ファイアウォール設定を行います。

プリンターのセキュリティ機能

- [セキュリティステートメント](#)
- [ファイアウォール](#)
- [セキュリティ設定](#)
- [ファームウェアのアップデート](#)

セキュリティステートメント

この製品は、製品のセキュリティ強化、ネットワーク上の情報の保護、製品の監視および保守の簡素化に役立つセキュリティ標準およびプロトコルをサポートしています。

HP のセキュア イメージング/印刷ソリューションの詳細については、[HP セキュア プリンティング Web サイト](#)をご覧ください。このサイトには、セキュリティ機能に関するホワイトペーパーや FAQ ドキュメントへのリンクがあり、本書に記されていないその他のセキュリティ機能に関する情報が記載される場合もあります。ベストプラクティスの詳細については、このサイトの **Security Best Practices** ドキュメントも参照してください。

ファイアウォール

HP 内蔵 Web サーバーでは、製品のファイアウォールルール、優先順位、テンプレート、サービス、ポリシーを有効化し、設定することができます。ファイアウォール機能は、IPv4 ネットワークと IPv6 ネットワークの両方でネットワーク層のセキュリティを提供します。ファイアウォール設定機能により、製品へのアクセスを許可された IP アドレスに対する制御が可能になります。管理、探索、印刷サービスに対する許可と優先度の設定も可能です。こうした機能を利用することで、製品へのアクセスのより確実な制御方法が得られます。

セキュリティ設定

内蔵 Web サーバーの **[セキュリティ]** の下の **[設定]** タブを使用して、製品のセキュリティが保証されるようにします。

項目	説明
一般的なセキュリティ	許可されていないユーザーが EWS からプリンターをリモートで設定したり、プリンターの設定を表示することを防ぐため、パスワードを設定します。
管理者設定	ネットワーク接続、プリンター機能 (カラー印刷など)、メモリ デバイス、ファームウェア アップデートに関連する機能を有効または無効にすることで、プリンターをカスタマイズします 注記： セキュリティ上の理由から、一部の機能 (リモート スキャンや Web スキャンなど) はデフォルトでは無効になっています。それらの機能を使用するには、有効にする必要があります。

項目	説明
アクセス制御	特定のプリンター タスクへのユーザー アクセスを制御するため、サインイン方法を有効にして、設定を行います。
保存したデータの保護	許可されていないユーザーがプリンターに保存したジョブにアクセスできないよう、ジョブを保護するための設定を行います。

ファームウェアのアップデート

プリンターのファームウェアを自動的にアップデートできます。内蔵 Web サーバーの **[ツール]** タブで、**[プリンターのアップデート]**、**[ファームウェアのアップデート]**、**[自動でアップデートをインストールする]** の順にクリックします。HP は、このオプションを使用することをおすすめします。

プリンター ソフトウェア の HP プリンタ アシスタント (Windows)

HP プリンタ アシスタントを使用して、コンピューター上の Windows プログラムのメニューまたはデスクトップアイコンから、HP プリンターの機能とリソースにアクセスできます。

HP プリンタ アシスタントを開く

1. コンピューターで、**[開始]** をクリックし、**[すべてのプログラム]** をクリックします。
2. **[HP]**、製品名、お使いのプリンターの順にクリックします。

機能

- [\[印刷、スキャン、ファクス\] タブ](#)
- [\[ショップ\] タブ](#)
- [\[ヘルプ\] タブ](#)
- [\[ツール\] タブ](#)
- [\[推定インク レベル\] タブ](#)

[印刷、スキャン、ファクス] タブ

[印刷、スキャン、ファクス] タブを使用して、印刷、スキャン、ファクスのユーティリティを表示または管理します。

項目	説明
印刷	<ul style="list-style-type: none"> • [印刷の確認] : 印刷モニターをクリックして開き、印刷ジョブを表示、一時停止、キャンセルします。 • [プリンタのカスタマイズ] : [印刷設定] ダイアログ ボックスをクリックして開き、プリンターの名前、セキュリティ設定、その他のプロパティを変更します • [プリンタのホーム ページ (EWS)] : HP 内蔵 Web サーバーをクリックして開き、プリンターの設定、モニター、メンテナンスを行います。 • [基本設定] : [印刷設定] ダイアログ ボックスをクリックして開き、用紙サイズ、印刷品質、その他のデフォルトを表示し、変更します。

項目	説明
	<ul style="list-style-type: none"> ● [プリンタのメンテナンス]： ツールボックスをクリックして開き、カートリッジの調整とクリーニングを実行するか、診断ページを印刷します。 ● [お使いのモバイル デバイスからの印刷]： www.hp.com/go/mobileprinting Web サイトをクリックして開き、スマートフォンまたはタブレットからの印刷方法を確認します。 この Web サイトの地域バージョンが国/地域で利用できない場合、別の国/地域または言語の HP モバイル印刷サイトが表示される可能性があります。 <p>注記： セキュリティ上の理由から、一部の機能 (リモート スキャンや Web スキャンなど) はデフォルトでは無効になっています。 それらの機能を使用するには、有効にする必要があります。</p>
スキャン	<p>重要： セキュリティ上の理由で、リモート スキャンはデフォルトでは無効になっています。 この機能を有効にするには、内蔵 Web サーバーで [設定] タブを開き、[管理者設定] をクリックし、[コンピュータまたはモバイルデバイスからスキャン] の横の [有効] チェックボックスを選択して、[適用] をクリックします。</p> <p>この機能を有効にすると、プリンターにアクセスできる人は誰でも、スキャナーのガラス面上にあるものをスキャンできます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● [ドキュメントまたは写真のスキャン]： [スキャン] ダイアログ ボックスを開きます。 ● [Readiris Pro for HP]： 紙のドキュメントを編集と検索が可能な PDF ファイルに変換します。 ● [コンピュータにスキャンの管理]： プリンターのコントロール パネルからネットワーク経由でコンピューターにスキャンする機能をオンにします。
ファクス	<p>注記： 管理者設定は、HP プリンタ アシスタントのファクス機能に影響することがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● [ファクス送信]： 個人またはグループ ファクスを送信します。 ● [ファクス設定の管理]： ファクス履歴の表示、迷惑ファクスの拒否、ファクス設定の管理を行います。 ● [ファクスセットアップ ウィザード]： プリンターのファクスの送受信を設定します。 ● [デジタルファクスセットアップ ウィザード]： 受信したファクスをデジタル保存します。

[ショップ] タブ

[ショップ] タブを使用して、HP サプライ品をオンラインで購入します。

[ヘルプ] タブ

[ヘルプ] タブを使用して、オンラインヘルプ、HP Eco Solutions などのリソースにアクセスします。

[ツール] タブ

[ツール] タブを使用して、プリンター ドライバーおよびソフトウェアの設定とメンテナンスを行い、印刷、スキャン、接続に関する問題を診断および解決します。

[推定インク レベル] タブ

[推定インク レベル] タブを使用して、カートリッジ レベルを確認し、必要に応じて新しいカートリッジを注文します。

HP Utility (OS X)

HP Utility には、プリント設定の構成、プリンターの位置調整、サプライ品のオンライン注文、および Web サイトのサポート情報の検索などのツールが含まれています。

注記:

- HP Utility で使用できる機能は選択したプリンターによって異なります。
- カートリッジ レベルの警告機能とインジケータは、インク交換のタイミングを示す予測にすぎません。カートリッジ残量が少ないという警告メッセージが表示されたら、印刷が滞らないよう、交換用のプリントカートリッジを準備してください。印刷品質が望ましくないレベルに達するまでは、カートリッジを交換する必要はありません。
- セキュリティ上の理由で、一部の機能はデフォルトでは無効になっています。それらの機能を使用するには、有効にする必要があります。
- 管理者設定は、HP ユーティリティのファクス機能に影響することがあります。

HP ユーティリティを開く

- ▲ [アプリケーション] フォルダーにある [HP] フォルダーの [HP Utility] をダブルクリックします。

AirPrint™ (OS X)

製品は、Apple の AirPrint for iOS 4.2 および Mac OS X v10.10 以降による印刷に対応します。AirPrint を使用して iPad (iOS 4.2)、iPhone (3GS 以降)、または iPod touch (第 3 世代以降) からワイヤレスでプリンターに印刷できます。

詳しくは、[AirPrint \(OS X\) での印刷](#)を参照してください。

4 用紙および印刷メディア

- [紙の用途を理解する](#)
- [サポートされている用紙サイズ](#)
- [対応する用紙の種類、トレイ容量、および向き](#)
- [トレイを設定する](#)
- [メディアのセット](#)
- [用紙の選択と使用に関するヒント](#)

紙の用途を理解する

ビジネス用の HP PageWide カートリッジは、HP プリントヘッドで使用するよう特別に開発されています。独自の組成により、プリントヘッドの長寿命化と信頼性の向上を実現しています。ColorLok® 用紙にこれらのカートリッジで印刷した場合、レーザープリンターと同様の品質の出力が得られ、乾燥が早く、配布用に最適です。

 **注記：**各種普通紙を対象とした HP 社内テストの結果、HP では本製品で ColorLok® ロゴのついた用紙を使用することを強くお勧めしております。詳細については、[HP print permanence Web サイト](#)をご参照ください。



本製品は、さまざまな用紙やその他の印刷メディアをサポートしています。以下のガイドラインを満たしていない用紙や印刷メディアを使用すると、印刷品質の低下、紙詰まりの増加、製品の早期の摩耗の可能性があります。

用紙が全ガイドラインに適合していたとしても、十分な印刷結果が得られない場合があります。これは、不適切な操作、耐用温度または湿度レベル外での使用など、HP が管理できない環境下で使用したことが原因であると考えられます。

注：HP の仕様に適合しない用紙または印刷メディアを使用した場合、本製品に問題が発生し、修理が必要になる場合があります。このような条件下で発生した修理は、HP の保証またはサービス契約の適用外となります。

特殊な用紙や印刷メディアを使用する場合は、次のガイドラインに従うことで、満足な結果が得られます。最適な結果を得るには、プリンター ドライバーで用紙の種類とサイズを設定します。

用紙タイプ	推奨事項	禁止事項
封筒	<ul style="list-style-type: none">● 封筒を平らにセットします。● 隅まで綴じ目がある封筒を使用します。	<ul style="list-style-type: none">● 折り畳まれたり、しわになったり、互いにくっついたり、その他の損傷のある封筒は使用しないでください。● 金具、留め具、窓、コーティングした内張りのある封筒は使用しないでください。

用紙タイプ	推奨事項	禁止事項
ラベル	<ul style="list-style-type: none"> ラベル製造元のガイドラインに従って、ラベルメディアの向きを決めます。ほとんどの場合に、これは、トレイで長辺送りが可能な場合でも、ラベルメディアの短辺が先に送られることを意味します。 新しいラベルを使用します。古いラベルは、印刷中にはがれる確率が高くなります。 各ラベル間に台紙が露出していないラベル紙だけを使用してください。 平らなラベル紙を使用してください。 使いかけのラベル紙は使用しないでください。 	<ul style="list-style-type: none"> 折り畳まれたり、気泡があったり、その他の損傷のあるラベル紙は使用しないでください。 ラベル紙には、部分的に印刷しないでください。
レターヘッドまたはプレプリント紙	<ul style="list-style-type: none"> HP PageWide 製品での使用が認められている用紙のみを使用してください。 	<ul style="list-style-type: none"> 隆起したレターヘッドまたはメタリックレターヘッドは使用しないでください。
厚手用紙	<ul style="list-style-type: none"> HP PageWide 製品での使用が認定され、この製品の重量規格に適合する厚手の用紙のみを使用してください。 	<ul style="list-style-type: none"> 本製品での使用が承認された HP 用紙でない場合、本製品での推奨印刷媒体仕様より厚い用紙は使用しないでください。
光沢紙またはコート紙	<ul style="list-style-type: none"> HP PageWide 製品での使用が認定されている光沢紙またはコート紙のみを使用してください。 	<ul style="list-style-type: none"> レーザー プリンターで使用するよう設計された光沢紙またはコート紙は使用しないでください。

注： ホチキスやクリップが付いているメディアを使用しないでください。

サポートされている用紙サイズ

モデルによっては、トレイ **1** に加えて、トレイ **2** (シングル) またはトレイ **2** と **3** (タンデム) が付属しています。次のいずれかの下トレイが標準機能またはオプションのアクセサリとして付属している場合もあります。

- 550 枚トレイ
- 550 枚トレイとスタンド
- 3 x 550 枚トレイとスタンド
- 4,000 枚大容量給紙トレイとスタンド

トレイごとに適切な用紙および用紙サイズを使用してください。

- [サポート対象の用紙および印刷媒体のサイズ](#)
- [対応封筒サイズ \(トレイ 1 のみ\)](#)
- [対応カードサイズ](#)
- [対応ラベルサイズ](#)
- [サポートされているフォト用紙サイズ](#)

サポート対象の用紙および印刷媒体のサイズ

サイズ	寸法 - mm (インチ)	トレイ 1	トレイ 2 と 3 (タン デム)	トレイ 2 (シングル)	下の 550 枚トレイ	HCI トレイ	自動両面 印刷
レター	216 x 279	✓	✓	✓	✓	✓	✓
リーガル	216 x 356	✓		✓	✓		✓
エグゼクティブ	184 x 267	✓	✓	✓	✓		✓
ステートメント	140 x 216	✓					✓
Oficio 8.5 x 13 イ ンチ	216 x 330	✓		✓	✓		✓
Oficio 216 x 340 mm	216 x 340	✓		✓	✓		✓
11 x 17 インチ	279 x 432	✓		✓	✓		✓
12 x 18 インチ	305 x 457 (12 x 18)	✓					
A3	297 x 420	✓		✓	✓		✓
A4	210 x 297	✓	✓	✓	✓	✓	✓
A5	148 x 210	✓	✓	✓	✓		✓
A6	105 x 148	✓					✓
RA3	305 x 430	✓					✓
RA4	215 x 305	✓		✓	✓		✓
SRA4	225 x 320	✓		✓	✓		✓
B4 (JIS)	257 x 364	✓		✓	✓		✓
B5 (JIS)	182 x 257	✓	✓	✓	✓		✓
B6 (JIS)	128 x 182	✓					✓
10 x 15 cm	101.6 x 152.4	✓					✓
4 x 6 インチ	102 x 152	✓					✓
5 x 7 インチ	127 x 178	✓					✓
5 x 8 インチ	127 x 203	✓					✓
ハガキ	100 x 148	✓					✓
往復ハガキ (回 転)	148 x 200	✓					✓
8k	260 x 368	✓		✓	✓		✓
	270 x 390	✓		✓	✓		✓
	273 x 394	✓		✓	✓		
16k	184 x 260	✓	✓	✓	✓		
	195 x 270	✓	✓	✓	✓		

サイズ	寸法 - mm (インチ)	トレイ 1	トレイ 2 と 3 (タン デム)	トレイ 2 (シングル)	下の 550 枚トレイ	HCI トレイ	自動両面 印刷
	197 x 273	✓	✓	✓	✓		✓
カスタムサイズ - mm (インチ)		100 ~ 304.8 x 148 ~ 457.2	210 ~ 297 x 148 ~ 216	210 ~ 297 x 148 ~ 431.8	210 ~ 297 x 148 ~ 431.8	279.4 ~ 297 x 210 ~ 216	✓

対応封筒サイズ (トレイ 1 のみ)

サイズ	寸法 - mm (インチ)
封筒 9 号	98.4 x 225.4
封筒 10 号	104.8 x 241.3
モナーク	98.4 x 190.5
封筒 B5	176 x 250
封筒 C5	162 x 229
封筒 C6	114 x 162
封筒 DL	110 x 220
封筒長形 3 号	120 x 235

対応カードサイズ

サイズ	寸法 - mm (イン チ)	トレイ 1	トレイ 2 と 3 (タンデ ム)	トレイ 2 (シ ングル)	下の 550 枚 トレイ	HCI トレイ	自動両面印 刷
4 x 6 インチ	102 x 152	✓					✓
5 x 8 インチ	127 x 203	✓					✓
A6	105 x 148.5	✓					✓
ハガキ	100 x 148	✓					✓
往復ハガキ (回転)	148 x 200	✓					✓
カスタムサイズ - mm (インチ)		100 ~ 304.8 x 148 ~ 457.2	210 ~ 297 x 148 ~ 216	210 ~ 297 x 148 ~ 431.8	210 ~ 297 x 148 ~ 431.8	279.4 ~ 297 x 210 ~ 216	✓

対応ラベルサイズ

 **注記:** ラベル製造元のガイドラインに従って、ラベルメディアの向きを決めます。ほとんどの場合に、これは、トレイで長辺送りが可能な場合でも、ラベルメディアの短辺が先に送られることを意味します。

サイズ	寸法 - mm (インチ)	トレイ 1	トレイ 2 と 3 (タンデム)	トレイ 2 (シングル)	下の 550 枚トレイ	HCI トレイ
レター	216 x 279	✓		✓	✓	
A4	210 x 297	✓		✓	✓	

サポートされているフォト用紙サイズ

サイズ	寸法 - mm (インチ)	トレイ 1	トレイ 2 と 3 (タンデム)	トレイ 2 (シングル)	下の 550 枚トレイ	HCI トレイ
4 x 6 インチ	102 x 152	✓				
10 x 15 cm	101.6 x 152.4	✓				
5 x 7 インチ	127 x 178	✓				
ハガキ	100 x 148	✓				
カスタムサイズ - mm (インチ)		100 ~ 304.8 x 148 ~ 457.2	210 ~ 297 x 148 ~ 216	210 ~ 297 x 148 ~ 431.8	210 ~ 297 x 148 ~ 431.8	279.4 ~ 297 x 210 ~ 216

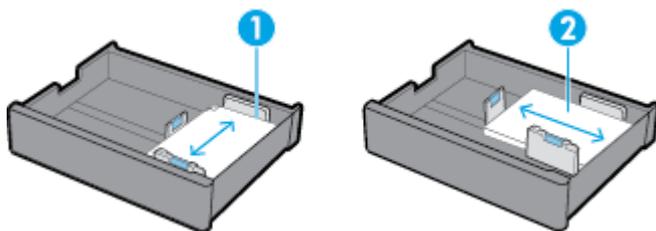
対応する用紙の種類、トレイ容量、および向き

最高の結果を得るには、適切な用紙の種類、トレイの容量、および向きを使用してください。

 **注記:** 給紙容量は、用紙の重さおよび厚さや環境条件によって変わる場合があります。

印刷の向き

レターや A4 などの一部のメディアサイズは、次の 2 つの方法でトレイに収容できます。(1) 長辺を側面に (縦向きとも呼びます)、または (2) 長辺を後側に (横向き) します。



 **ヒント:**

- 縦向き (1) が優先されます。可能であれば、長辺がトレイの側面になるようにメディアをセットします。
- 印刷ジョブの途中でトレイに用紙がなくなると、向きが異なる場合は、別のトレイから自動的に印刷されず、代わりに、印刷ジョブを一時停止して空のトレイに用紙をセットするよう要求されます。
- トレイにメディアがなくなった場合は、以前と同じ向きでトレイに用紙を入れてください。

用紙の種類とトレイの容量

トレイの容量は、20ポンドのボンド紙の標準メディア重量に基づく概算値です。用紙が重いと、トレイの容量が少なくなります。

用紙の種類	トレイ 1	トレイ 2 と 3 (タ ンデム)	トレイ 2 (シング ル)	下の 550 枚トレ イ	HCI トレイ
60~175 g/m²: <ul style="list-style-type: none"> 未指定および普通紙 HP EcoFFICIENT レターヘッド プレプリント紙 穴あき紙 薄手用紙 60-74g 中間 85-95g 標準重量 96-110g 厚手 111-130g HP プレミアム プレゼンテーション専用つや消し紙 120g 超厚手 131-175g カラー ボンド紙 再生紙 ザラ紙 	100 枚まで	トレイあたり 550 枚まで	550 枚まで	トレイあたり 550 枚まで	トレイあたり 2000 枚まで
<ul style="list-style-type: none"> HP ブローシャつや消し 180g HP ブローシャ用紙 (光沢) 	50 枚まで	トレイあたり 300 枚まで	300 枚まで	トレイあたり 300 枚まで	トレイあたり 2000 枚 (20 ポン ドのメディア) まで
<ul style="list-style-type: none"> 厚紙 176-220g HP 上質フォト用紙 	40 枚まで	トレイあたり 220 枚まで	220 枚まで	トレイあたり 220 枚まで	トレイあたり 2000 枚 (20 ポン ドのメディア) まで
<ul style="list-style-type: none"> 封筒 厚手封筒 	14 枚まで	なし	なし	なし	なし

トレイを設定する

コントロールパネルのトレイ設定は、通常、初期セットアップ時に行います。製品を最大限に活用するには、正しいトレイの管理が不可欠です。印刷の問題が発生した場合は、設定が正しいことを確認し、

[トレイの設定の問題を解決してください。](#) HP オンライン トラブルシューティング ウィザードを使用します。

プリンターで想定とは異なるトレイが使用されてしまう場合は、詳細な手順を入手します。

 **注記** : HP オンライン トラブルシューティング ウィザードがお客様の言語で利用できない場合があります。

注意事項

- 紙詰まりを発生させないようにするため、各トレイにサポートされているサイズと種類の用紙だけをセットしてください。
詳細については、[サポートされている用紙サイズ](#)および[対応する用紙の種類、トレイ容量、および向き](#)を参照してください。
- 用紙ガイドを用紙スタックに合わせて調整してください。用紙ガイドは、製品がメディアのサイズを識別するのに役立ちます。
- 製品のコントロールパネルで、用紙のサイズと種類が各トレイにセットされている用紙と一致していることを確認します。プリンターの設定画面にアクセスするには、ダッシュボードを開いて、 ([トレイの設定/セットアップ](#)) をタッチし、必要な画面を選択します。
- 印刷する場合は、印刷するジョブのプリンター ソフトウェアで正しいトレイ設定を選択してください。

例

下記の表では、一般的な印刷ジョブでのプリンター ソフトウェアとプリンターの設定に関する正しい設定を説明します。

実行内容...	手順	本製品の動作
正しいトレイが自動的に選択するように製品を設定する。	<ul style="list-style-type: none">● 次のいずれかを実行してください。<ul style="list-style-type: none">— [Windows] : [給紙方法] で、[プリンターの自動選択] を選択します。— [OS X] : [給紙] で、[自動選択] を選択します。● 次に、印刷ジョブに合わせて正しいメディア サイズと種類を選択します。● プリンタ設定 : 設定 の 用紙設定 画面で、各トレイの用紙のサイズとタイプが実際にトレイにセットされているものと一致している必要があります。	<p>デフォルトのトレイから順番にトレイに照会し、正しいメディア サイズとタイプの最初のトレイを選択します。</p> <p>トレイ 1 にメディアが入っていて、トレイ設定が [任意のサイズ] と [任意の種類] に設定されていると、このトレイに最初に印刷します。</p>
トレイ 1 から印刷する。	<ul style="list-style-type: none">● 次のいずれかを実行してください。<ul style="list-style-type: none">— [Windows] : [給紙方法] で、[プリンターの自動選択] を選択します。— [OS X] : [給紙] で、[自動選択] を選択します。● プリンタ設定 : 設定 の P 用紙設定 画面で、トレイ 1 の 用紙サイズ が 任意のサイズ に、用紙の種類 が 任意の種類 に設定されている必要があります。	<p>トレイが空になるまでは、トレイ 1 から印刷します。次に、他のトレイを照会して、メディアのサイズと種類が正しい最初のトレイから印刷します。</p>

実行内容...	手順	本製品の動作
プリンタにジョブを送信する。用紙がトレイ 1 にセットされるまでジョブを待機する。	<ul style="list-style-type: none"> ● プリンタソフトウェア：[手動給紙] を選択します。 ● プリンタ設定：設定 の トレイの管理 画面で、手動給紙要求 が 常時 に設定されている必要があります。 	正しいメディアをトレイにセットするように指示するメッセージが表示されます。メディアをセットして [OK] をタッチすることで印刷されます。
特定のトレイだけに印刷します。	<ul style="list-style-type: none"> ● プリンタソフトウェア：使用するトレイを選択します。 ● プリンタ設定：設定 の トレイの管理 画面で、指定したトレイを使用 が 専用 に設定されている必要があります。 	<p>用紙のサイズと種類が一致している場合は、選択したトレイにジョブが印刷されません。</p> <p>一致しない場合は、コントロールパネルにメッセージが表示され、プリンタソフトウェアでその印刷ジョブに対して選択した用紙のサイズと種類と一致する用紙をトレイにセットするように指示されます。</p> <p>正しいメディアがセットされると、プリンターがメディアのサイズと種類を印刷ジョブに合わせて自動的に更新し、印刷します。</p>
用紙のサイズと種類が一致する場合は、特定のトレイに印刷し、一致しない場合は、別のトレイに印刷します。	<ul style="list-style-type: none"> ● プリンタソフトウェア：使用するトレイを選択します。 ● プリンタ設定：設定 の トレイの管理 画面で、指定したトレイを使用 が 最初 に設定されている必要があります。 	用紙のサイズと種類が一致している場合は、選択したトレイにジョブが印刷されません。一致しない場合は、他のトレイを照会して、メディアのサイズと種類が正しい最初のトレイから印刷します。

プリンタソフトウェアの設定の詳細については、[コンピューターから印刷するには \(Windows\)](#) または [コンピューターから印刷するには \(OS X\)](#) を参照してください。

メディアのセット

このセクションでは、出荷時のデフォルトである片面印刷に合わせて、トレイに縦向きで用紙をセットする方法を説明します。お使いの製品で以下に記載するすべてのトレイまたは機能を使用できるわけではありません。

- [トレイ 1 へのセット](#)
- [トレイ 2 \(シングル\) またはトレイ 2/3 \(タンデム\) にセットする](#)
- [下の 550 枚トレイにセットする](#)
- [HCI トレイにセットする](#)
- [封筒のセット](#)
- [レターヘッドまたはプレプリント用紙のセット](#)
- [ドキュメントフィーダーのセット](#)
- [スキャナーへのセット](#)
- [ステープラーを補充する](#)

トレイ 1 へのセット

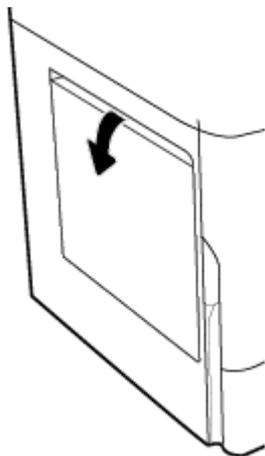
トレイ 1 は製品の左側にある多目的トレイです。

 **注記**： 代替レターヘッドモード (ALM) を使用しない場合、片面印刷では次のように用紙をセットします。

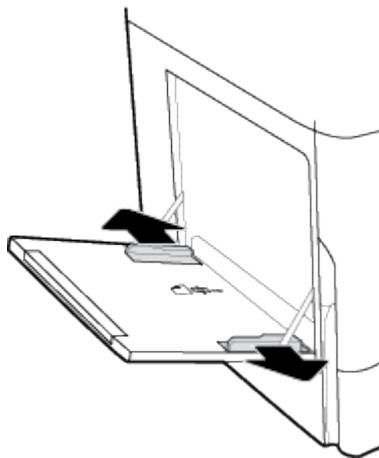
- **[A4/レターサイズ]**： 縦向き用の紙は、印刷面を下にして、上の端がトレイの背面に向くようにします。
- **[A3/帳票サイズ]**： 横向き用の紙は、印刷面を下にして、上の端が左側になるようにします。

ALM の印刷の向きについては、[レターヘッドまたはプレプリント用紙のセット](#)を参照してください。

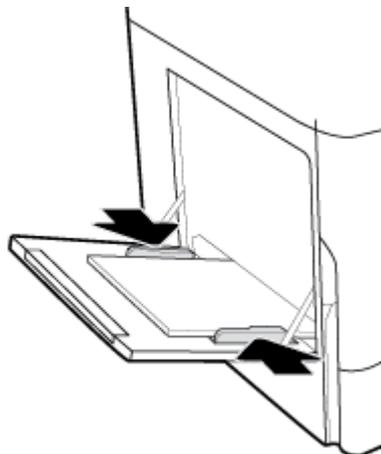
1. トレイ 1 を引き出します。



2. 用紙ガイドを最大に広げ、用紙をセットします。



3. セット済みのメディアに対して用紙ガイドを閉じます。



トレイ 2 (シングル) またはトレイ 2/3 (タンデム) にセットする

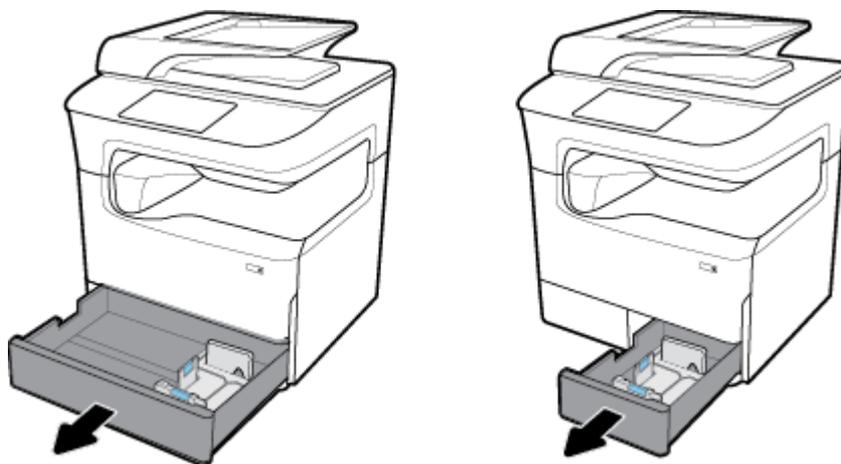
製品モデルによっては、デフォルトのトレイがトレイ 2 (シングル) またはトレイ 3 (タンデム) である場合もあります。用紙を初めて製品にセットする場合は、最初にデフォルトのトレイにセットします。

 **注記：** 代替レターヘッドモード (ALM) を使用しない場合、片面印刷では次のように用紙をセットします。

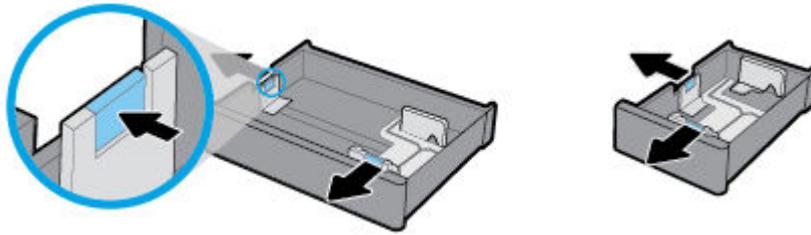
- **[A4/レターサイズ]**：縦向き用の紙は、印刷面を下にして、上の端がトレイの背面に向くようにします。
- **[A3/帳票サイズ]**：横向き用の紙は、印刷面を下にして、上の端が左側になるようにします。

ALM の印刷の向きについては、[レターヘッドまたはプレプリント用紙のセット](#)を参照してください。

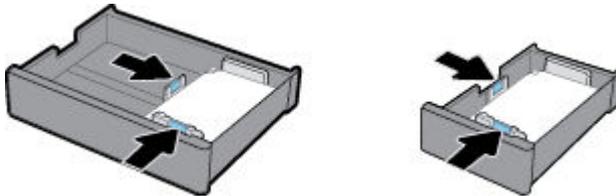
1. 製品からトレイを引き出します。



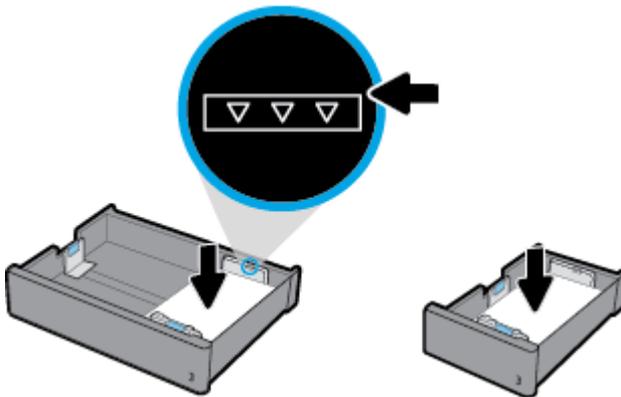
2. 用紙長さガイドおよび幅ガイドを完全に開きます。



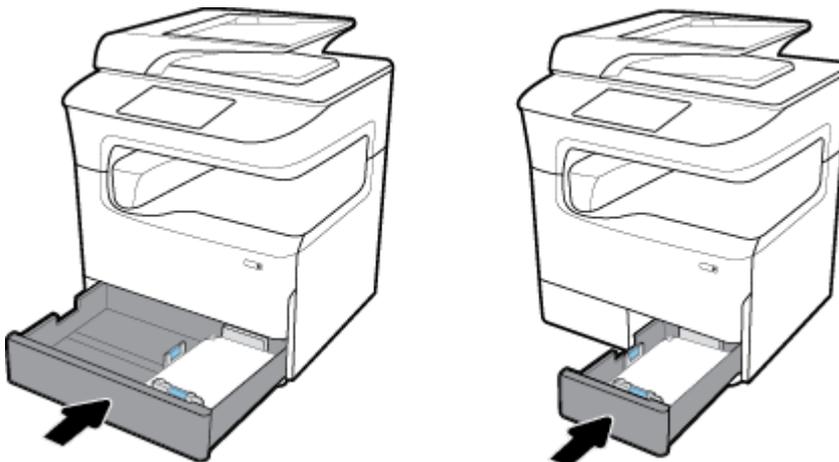
3. 用紙をトレイにセットして、四隅が平らであることを確認します。セット済みのメディアに対して用紙長さと幅のガイドを閉じます。



4. 用紙を上から押して、トレイの後側についている用紙の高さインジケータより下になっていることを確認します。



5. トレイを製品に挿入します。



 **注記:** タンデムトレイの場合は、もう一方のトレイについてもこの手順を繰り返して、用紙をセットします。

下の 550 枚トレイにセットする

本製品には、標準機能またはオプションのアクセサリのいずれかとして、次のいずれかの下部トレイが付属している場合があります。

- 550 枚トレイ (図示)
- 550 枚トレイとスタンド
- 3 x 550 枚トレイとスタンド



これらのトレイにメディアをセットするには、[トレイ 2 \(シングル\) またはトレイ 2/3 \(タンデム\) にセットする](#) の手順を参照してください。

HCI トレイにセットする

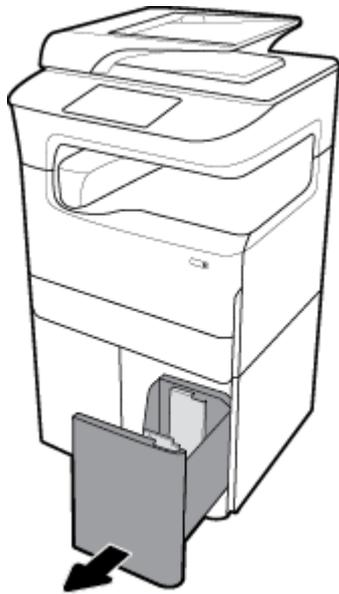
本製品には、標準機能またはオプションのアクセサリのいずれかとして、4,000 枚大容量給紙トレイとスタンドが付属している場合があります。

 **注記：** 代替レターヘッドモード (ALM) を使用しない場合、片面印刷では次のように用紙をセットします。

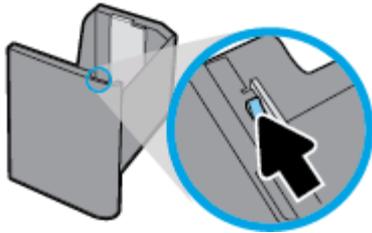
- **[A4/レターサイズ]**：縦向き用の紙は、印刷面を下にして、上の端がトレイの背面に向くようにします。

ALM の印刷の向きについては、[レターヘッドまたはプレプリント用紙のセット](#) を参照してください。

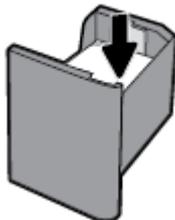
1. 製品からトレイを引き出します。



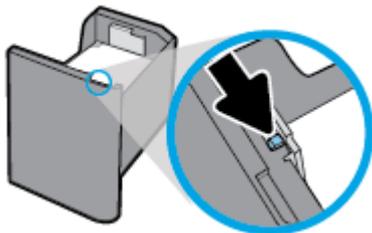
2. 用紙長さガイドを完全に開きます。



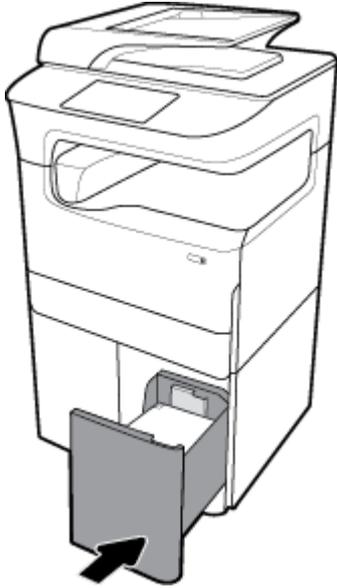
3. 用紙をトレイにセットして、四隅が平らであることを確認します。



4. 用紙ガイドを閉めて、セットしたメディアに接触するようにします。



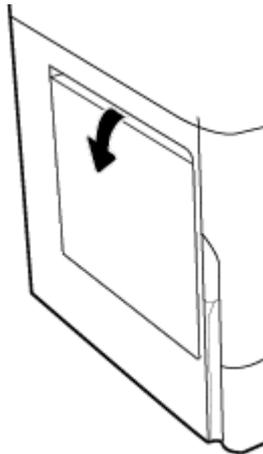
5. トレイを製品に挿入します。



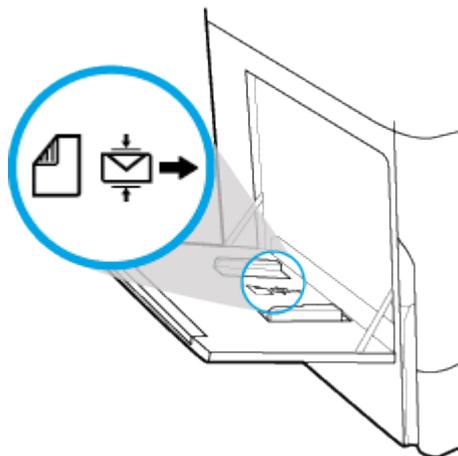
封筒のセット

トレイ 1 にのみ、封筒をセットできます。

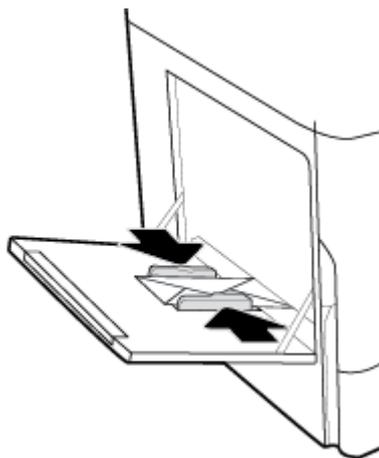
1. トレイ 1 を引き出します。



2. トレイのメディアマークに従って、封筒をトレイ 1 にセットします。封筒の上がプリンターの後側になるようにします。



3. 用紙ガイドを閉じます。



レターヘッドまたはプレプリント用紙のセット

レターヘッド、プレプリント用紙、または穴あき用紙を任意のトレイにセットできます。用紙の向きは、片面または両面のどちらのモードで印刷するかによって異なります。代替レターヘッドモード (ALM) を有効にすると、用紙の向きを変えずに片面モードと両面モードの両方で印刷できます。

コントロールパネルから ALM を有効または無効にするには

1. コントロールパネルのダッシュボードを開きます (任意の画面の上部にある【ダッシュボード】タブを下方方向にスワイプするか、または【ホーム】画面の上部にあるストリップをタッチします)。
2. コントロールパネルのダッシュボードで、 (セットアップ) をタッチします。
3. **トレイと用紙管理** をタッチし、**代替レターヘッドモード** をタッチして、モードのオンとオフを切り替えます。

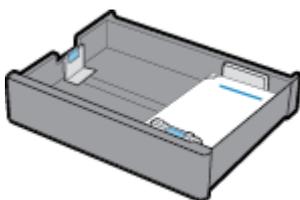
EWS から ALM を有効または無効にするには

1. プリンターの IP アドレスを Web ブラウザーのアドレス ボックスに入力し、EWS を開きます。
(製品 IP を取得するには、コントロールパネルのダッシュボードで、 [Ethernet] をタッチします)。
2. [設定] タブをクリックします。
3. [基本設定] をクリックし、[トレイと用紙管理] をクリックします。
4. [代替レターヘッドモード] セクションで、[有効] または [無効] を選択します。
5. [適用] をクリックします。

ALM を有効にした状態でレターヘッドまたはプレプリント用紙をセットするには

 **注記:** ALM が有効になっている場合は、プリンターのコントロールパネルのトレイ設定で、[レターヘッド](#)、[プレプリント用紙](#)、または[穴あき用紙](#)を選択する必要があります。

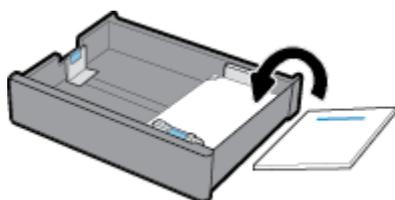
1. [A4/レターサイズ](#)の用紙を上向きにし、用紙の上をトレイの背面に、長辺を側面にして、トレイにセットします。



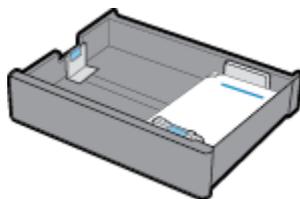
2. [トレイ 1 へのセット](#)、[トレイ 2 \(シングル\) またはトレイ 2/3 \(タンデム\) にセットする](#)、[下の 550 枚トレイにセットする](#)、または [HCI トレイにセットする](#) のステップを完了します。

ALM を無効にした状態でレターヘッドまたはプレプリント用紙をセットするには

1. 片面または両面の印刷ジョブでは、用紙の向きを次のようにします。
 - 片面: [A4/レターサイズ](#)の用紙を下向きにし、用紙の上をトレイの背面に、長辺を側面にして、トレイにセットします。



- 両面: [A4/レターサイズ](#)の用紙を上向きにし、用紙の上をトレイの背面に、長辺を側面にして、トレイにセットします。



2. [トレイ 1 へのセット](#)、[トレイ 2 \(シングル\) またはトレイ 2/3 \(タンデム\) にセットする](#)、[下の 550 枚トレイにセットする](#)、または [HCI トレイにセットする](#) のステップを完了します。

ドキュメント フィーダーのセット

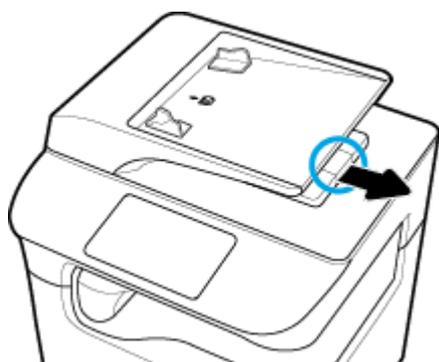
ドキュメント フィーダーには、**75g/m²** の普通紙を **100** 枚までセットできます。

注：ドキュメント フィーダーを使用する場合、プリンターに損傷を与える可能性のあるホチキス、ペーパー クリップ、テープ、またはこれに類似するものがドキュメントに付いていないことを確認します。

1. ドキュメント フィーダーの用紙ガイドを開けます。



2. 長いドキュメントの場合は、必要に応じて給紙領域の拡張部分を引き出します。

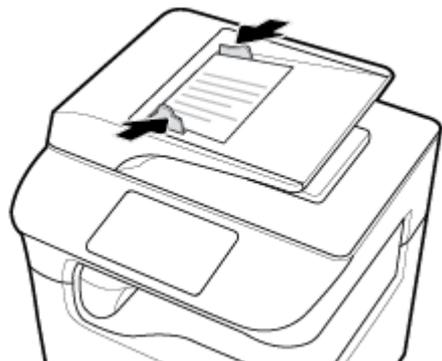


3. トレイのメディア マークを見て、用紙の向きが正しいことを確認します。
コピーするドキュメントを、ドキュメント フィーダーの給紙領域に上向きに置きます。



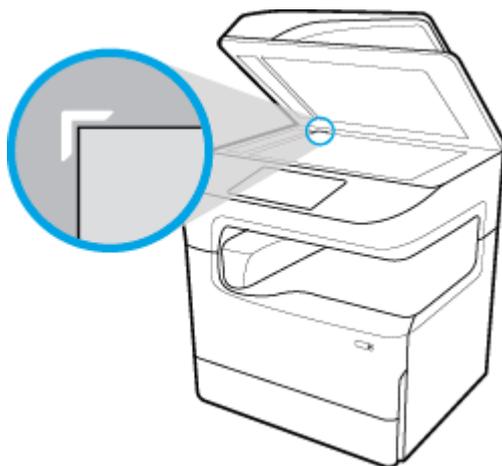
4. ドキュメント フィーダーのカバーの下のフィーダー メカニズムによって停止するまで、ドキュメントを左に押し込みます。プリンターのコントロールパネルに、**ドキュメントをセット**というメッセージが表示されます。

5. セットしたドキュメントにドキュメントガイドをぴったり合わせます。



スキャナーへのセット

1. スキャナー カバーを開きます。
2. スキャナーのガラス面の裏側の左にあるメディア マークを使用して、原稿を正しい向きに置きます。



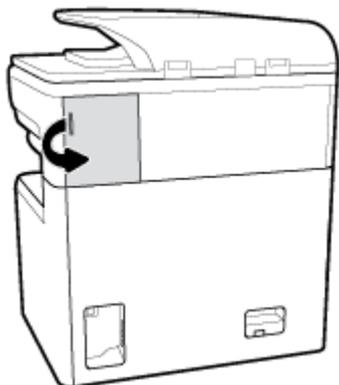
3. 原稿を下に向けてスキャナーのガラス板に置きます。スキャナーのガラス面の上にあるメディアマークを使用して、ドキュメントを正しい向きに置きます。



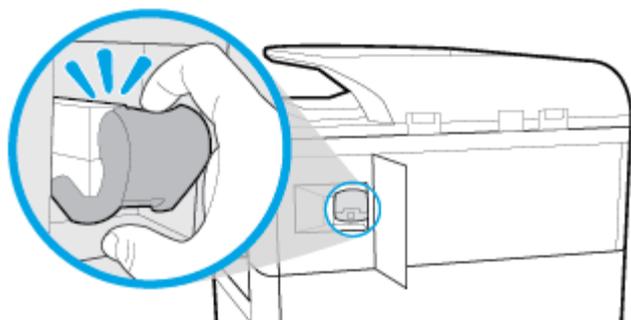
4. スキャナー カバーを閉じます。

ステープラーを補充する

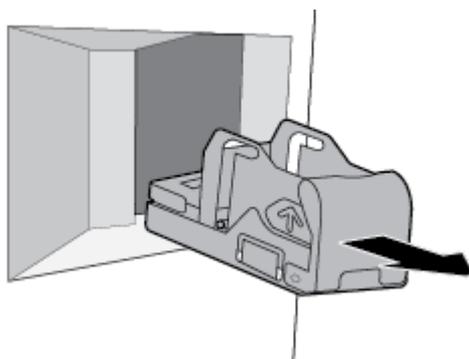
1. プリンターを慎重に動かして、背面のステープラーの扉を開けます。



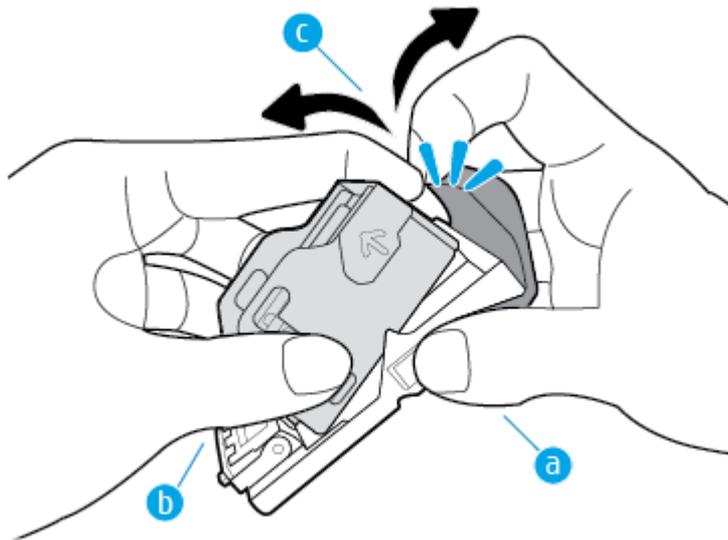
2. ステープラー カートリッジのキャップをゆっくり引っ張って、カートリッジを解除します。



3. ステープラー カートリッジをプリンターから取り出します。

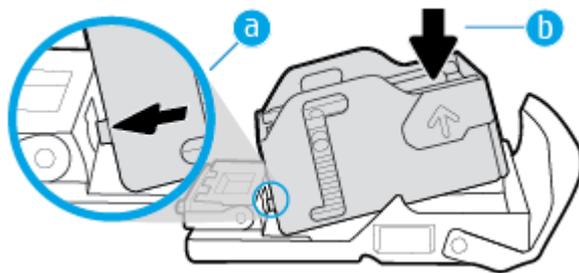


4. 空のコンテナをベースから取り外すには：
 - a. 片方の手の親指と他の指でステープラーのベースの後ろに近い場所を掴み、人差し指をカートリッジ キャップの上に置きます。
 - b. もう片方の手の親指と他の指でステープラーのコンテナを掴み、人差し指をコンテナの裏側に置きます。
 - c. 両方の人差し指で、コンテナを静かにベースから引き出します。

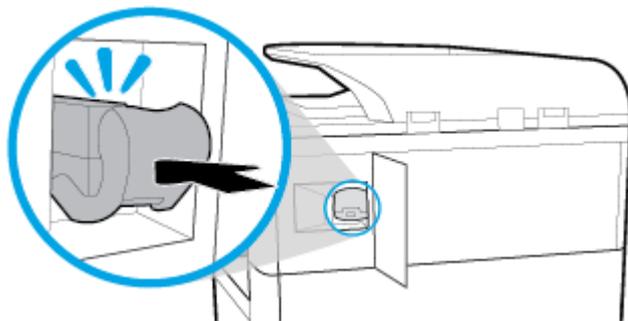


5. 装着済みコンテナをベースに挿入するには：

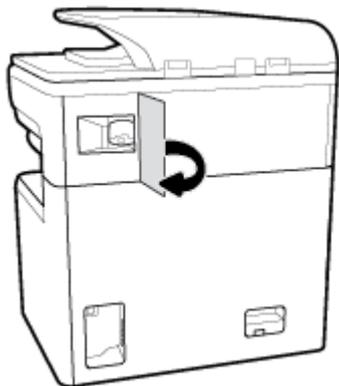
- a. ステープラーのコンテナのプラスチック製タブをステープラーのベースの切れ目に差し込みます。
- b. コンテナを所定の位置に入ってカチッという音がするまで押し込みます。



6. ステープラー カートリッジを、カチッと音がするまでスロットに押し込みます。



7. ステープラーの扉を閉じて、プリンターを慎重に元の場所に戻します。



用紙の選択と使用に関するヒント

最高の印刷結果を得るには、次の注意事項に従ってください。

- 紙詰まり、印刷品質の低下など印刷上の問題を防止するため、トレイまたはドキュメントフィーダーに以下の用紙をセットするのはおやめください。
 - 貼り継ぎした用紙
 - 損傷や丸まっている、またはしわのある用紙
 - 切抜きやミシン目のある用紙
 - 強いテクスチャ、エンボスのあるメディアなどの印刷しにくい用紙
 - 非常に軽量の用紙または簡単に伸張する用紙
 - ホチキスやクリップが付いた用紙
- 用紙の束をセットします (用紙は、1枚のみをセットしないでください)。紙詰まりを防ぐため、すべて同じサイズと種類の用紙を使用してください。
- トレイまたはドキュメントフィーダーには一度に1種類の用紙のみをセットしてください。
- トレイまたはドキュメントフィーダーには一度に1つのサイズの用紙のみをセットしてください。
- 用紙を給紙トレイまたはドキュメントフィーダーから給紙する際、用紙が正しくセットされていることを確認します。
- セットした用紙が平らになっていて、端が折れたり破れたりしていないことを確認します。
- トレイまたはドキュメントフィーダーにメディアを入れすぎないでください。
- 用紙にぴったりと合うように、用紙幅ガイドを調整します。トレイにセットした用紙がガイドで折り曲げられないようにしてください。

5 カートリッジ

- [HP PageWide カートリッジ](#)
- [カートリッジの管理](#)
- [カートリッジの交換](#)
- [カートリッジ取り扱いのヒント](#)

HP PageWide カートリッジ

- [HP 製以外のカートリッジに関する規定](#)
- [偽造 HP カートリッジ](#)

HP 製以外のカートリッジに関する規定

重要：

- HP では、HP 製カートリッジに補充した HP 製以外のインクの品質や信頼性を保証できません。
- HP のカートリッジ保証では、HP 製以外のカートリッジまたは HP 製以外のインクを補充したカートリッジを保証しません。
- HP のプリンター保証では、HP 製以外のカートリッジまたは HP 製以外のインクを補充したカートリッジの使用により生じた修理またはサービスを保証しません。

注記：

- 本プリンターでは、連続インク供給システムの使用は想定されていません。印刷を続行するには、連続インク供給システムを取り外して、HP 純正 (または HP 互換) カートリッジを取り付けてください。
- 本プリンターでは、カートリッジは空になるまで使用することが想定されています。カートリッジが空になる前にインクを詰め替えると、印刷が失敗する場合があります。印刷が失敗した場合は、新しいカートリッジ (HP 純正または HP 互換) を取り付けてから、印刷を続行してください。

偽造 HP カートリッジ

次の点に気づいた場合、お手元のカートリッジは HP 純正カートリッジでない可能性があります。

- コントロールパネルまたはプリンター ステータス レポートが使用済みまたは偽造のカートリッジが取り付けられていることを示している。
- カートリッジに問題が多発している。
- カートリッジが通常のものとは違って見える (たとえば、パッケージが HP 製のものと異なるなど)。

HP プリント カートリッジのインストール時に、カートリッジが使用済みまたは偽造品であるというコントロールパネルメッセージが表示される場合は、www.hp.com/go/anticounterfeit Web サイトにアクセスしてください。HP は、問題の解決をサポートします。

カートリッジの管理

カートリッジを正しく使用、保管、および監視することで、印刷品質を向上させ、カートリッジの寿命を延ばすことができます。

- [カートリッジの保管](#)
- [一般オフィスモードでの印刷](#)
- [カートリッジが推定寿命に達したときの印刷](#)
- [推定カートリッジレベルの確認](#)
- [カートリッジの注文](#)
- [カートリッジのリサイクル](#)

カートリッジの保管

- カートリッジは、使用直前までパッケージから出さないでください。
- カートリッジは、使用前に室温 (15~35 °C、59~95° F) で 12 時間以上保管します。
- カートリッジは注意深く取り扱ってください。装着するときに、落としたり振ったり乱暴に取り扱うと、印刷が不調になることがあります。

一般オフィスモードでの印刷

一般オフィスモードでは印刷がわずかに薄くなり、カートリッジの寿命が延びます。

1. ソフトウェアで **[ファイル]** メニューの **[印刷]** をクリックします。
2. お使いのプリンターが選択されていることを確認します。
3. 次のいずれかを実行してください。
 - **[Windows]** : **[プロパティ]** ダイアログ ボックスを開くリンクまたはボタンをクリックします。
ソフトウェアによって、このリンクまたはボタンは、**[プロパティ]**、**[オプション]**、**[プリンタ設定]**、**[プリンタのプロパティ]**、**[プリンタ]**、**[基本設定]** などの名前になっています。
 - **[OS X]** : ポップアップメニューから、**[印刷部数と印刷ページ]** を選択します。
4. **[用紙/品質]** タブをクリックします。
5. **[印刷品質]** ドロップダウン リスト (**Windows**) またはポップアップメニュー (**OS X**) から**[一般オフィス]** を選択します。

カートリッジが推定寿命に達したときの印刷

サプライ品関連の通知は、プリンターのコントロールパネルに表示されます。

- カートリッジの交換時期が近づくと、**カートリッジの残りわずか**というメッセージが表示されます。印刷を続行できますが、交換用カートリッジの準備を考えてください。メッセージが表示されるまでは、カートリッジを交換する必要はありません。
- カートリッジが空になり、今すぐ交換が必要な状態になると、**カートリッジ残量のごくわずか**というメッセージが表示されます。プリンターは、予備のインクを使用しています。これらの予備のインクを使用して印刷できる概算ページ数については、プリンターのコントロールパネルを参照してください。
- カートリッジが空になり、交換しないと印刷を続行できない状態になると、**カートリッジのインクがなくなりました**というメッセージが表示されます。新しいカートリッジを取り付けると、残量が補充されます。

推定カートリッジレベルの確認

推定カートリッジレベルは、プリンターのコントロールパネルまたはプリンターソフトウェアで確認できます。

注記:

- 再充填または再生されたカートリッジや、別のプリンターで使用されていたカートリッジを取り付けた場合、カートリッジレベルインジケーターが不正確であったり、表示されない場合があります。
- カートリッジレベルの警告機能とインジケーターは、インク交換のタイミングを示す予測にすぎません。カートリッジ残量が少ないという警告が表示されたら、印刷が滞らないよう、交換用のカートリッジを準備してください。メッセージが表示されるまでは、カートリッジを交換する必要はありません。
- カートリッジは、印刷処理のさまざまな場面で消費されます。これには、プリンターやカートリッジの印刷準備のための初期化プロセスや、カートリッジを円滑に印刷するためのプリントヘッドのサービスが含まれます。使用済みカートリッジ内には多少の残留物が残っています。詳細については、www.hp.com/buy/supplies Webサイトにアクセスしてください。

コントロールパネルからカートリッジレベルを確認するには

1. コントロールパネルのダッシュボードを開きます (任意の画面の上部にある【ダッシュボード】タブを下方向にスワイプするか、または【ホーム】画面の上部にあるストリップをタッチします)。
2. コントロールパネルのダッシュボードで、 (推定カートリッジレベル) をタッチして、カートリッジの推定残量を表示します。

EWS からカートリッジレベルを確認するには

1. EWSを開きます。詳しくは、[EWSを開く](#)を参照してください。
2. 【ツール】タブをクリックし、【サプライ品ステータス】をクリックします。

プリンターソフトウェアからカートリッジレベルを確認するには (Windows)

1. HP プリンタ アシスタントを開きます。詳しくは、[HP プリンタ アシスタントを開く](#)を参照してください。
2. 【印刷、スキャン、ファクス】タブで、【印刷】の下で【プリンタのメンテナンス】をクリックします。
3. 【推定カートリッジレベル】タブをクリックします。

プリンターソフトウェアからカートリッジレベルを確認するには (OS X)

1. HP Utility を開きます。詳しくは、[HP ユーティリティを開く](#)を参照してください。
2. お使いのプリンターが選択されていることを確認します。
3. [サプライ用品のステータス] をクリックします。
推定カートリッジレベルが表示されます。

カートリッジの注文

カートリッジを注文するには、www.hp.com にアクセスしてください。(現時点では、HP Web サイトの一部は英語版のみです。) カートリッジのオンライン注文は、取り扱っていない国/地域もあります。電話によるご注文、販売代理店のご案内、ショッピングリストの印刷方法などに関する情報が多くの国で提供されています。さらに、www.hp.com/buy/supplies にアクセスすると、国ごとの HP 製品購入に関する情報が得られます。

交換するカートリッジと同じカートリッジ番号を持つ交換用カートリッジだけを使用してください。カートリッジ番号は次の場所で確認できます。

- 交換するカートリッジのラベル。
- プリンターの内部のステッカー。カートリッジアクセスドアを開いてステッカーの位置を特定します。
- プリンターソフトウェアで、HP プリンタアシスタントを開き、[ショップ] をクリックし、[サプライ用品のオンライン購入] をクリックします。
- HP 内蔵 Web サーバーで、[ツール] タブをクリックし、[製品情報] の下の [サプライ品ステータス] をクリックします。詳しくは、[HP 内蔵 Web サーバー](#)を参照してください。

 **注記：** プリンターに付属のセットアップカートリッジは別途購入することができません。

カートリッジのリサイクル

リサイクル情報の詳細と、リサイクル用の送料支払い済みラベル、封筒、ボックスの注文については、<http://hp.com/recycle> を参照してください。

カートリッジの交換

製品では、色ごとに異なる 4 色のカートリッジを使用します。イエロー (Y)、マゼンタ (M)、シアン (C)、および黒 (K) のインクカートリッジがあります。

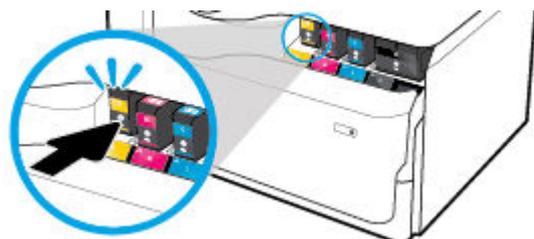
注：

- 印刷品質の問題を防ぐため、足りないカートリッジがある場合は、できるだけ早く HP 純正カートリッジに交換することをお勧めします。詳しくは、[カートリッジの注文](#)を参照してください。
- 足りないカートリッジがある場合は、プリンターの電源を絶対に切らないでください。

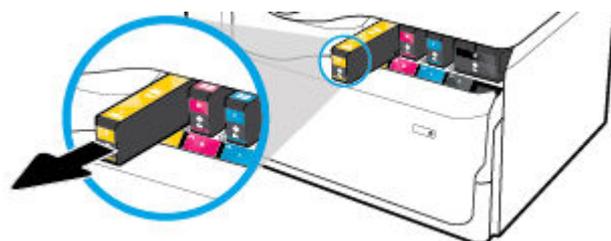
1. カートリッジドアを開きます。



2. 古いカートリッジを内側に押し込んでロックを外します。



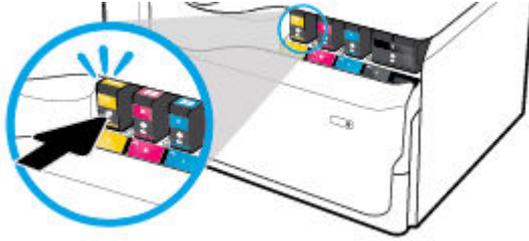
3. 古いカートリッジの端をつかみ、まっすぐ外側に引いて取り外します。



4. カートリッジの金属接点には触れないでください。接点に指紋が付くと、接続エラーが発生する可能性があります。



5. 新しいカートリッジをスロットに挿入します。



6. カートリッジ ドアを閉めます。



カートリッジ取り扱いのヒント

カートリッジを使用するには、次のヒントを参考にしてください。

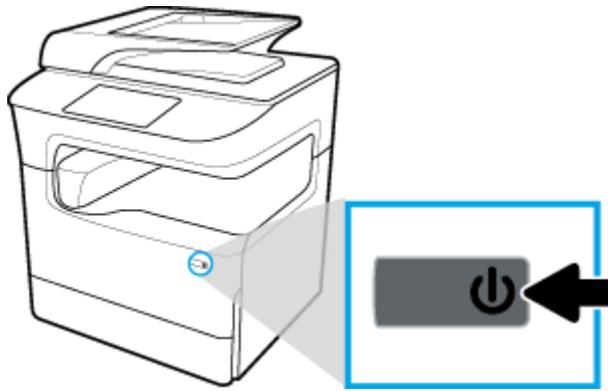
- HP 製カートリッジを使用します。

HP 製カートリッジは、HP プリンターおよび用紙で最高の性能が得られるように設計され、何度もテストされています。

 **注記:** 他社製カートリッジの品質および信頼性は保証できません。他社製カートリッジを使用した結果、必要になったサービスや修理については保証対象になりません。

HP 純正カートリッジを購入された場合は、www.hp.com/go/anticounterfeit を参照してください。

- 印刷品質の問題を防ぐには、以下を実行します。
 - プリンターをオフにする場合は、必ず正面の電源ボタンを使用し、電源ボタンのランプが消えるまで待ちます。



— すべてのカートリッジスロットが埋まっていることを確認します。

- 印刷品質に満足できない場合は、[印刷品質の改善](#) を参照してください。
- 何らかの理由でプリンターからカートリッジを取り外す場合は、できるだけ早く元の場所に戻すようにしてください。
- カートリッジを取り付ける準備ができるまで、カートリッジを開けたり、開封したりしないでください。
- カートリッジを正しいスロットに差し込みます。各カートリッジの色とアイコンを各スロットの色とアイコンと一致させます。必ずインク カートリッジを正しい位置にカチッとはめ込みます。
- 推定カートリッジ レベルを確認して、サプライ品が十分にあることを確認します。

サプライ品レベルの警告およびインジケーターが示すインク レベルは、インク交換のタイミングを示す予測にすぎません。

詳しくは、[推定カートリッジレベルの確認](#)を参照してください。

 **注記：** カートリッジ残量が少ないという警告メッセージが表示されたら、印刷が滞らないよう、交換用のプリント カートリッジを準備してください。メッセージが表示されるまでは、カートリッジを交換する必要はありません。

- プリントヘッドのクリーニングを不必要に行わないでください。カートリッジの寿命を縮めます。
- プリンターを運搬する場合は次の項目に従い、プリンターからインクが漏れたり、何らかの損傷が生じたりしないようにします。
 - 正面にある電源ボタンを押して、プリンターの電源を確実にオフにします。内部の動作音が完全に停止してから、プリンターのプラグを取り外します。
 - カートリッジが装着されたままになっていることを確認します。
 - 運搬中は必ずプリンターを平らなところに置くようにします。プリンターの側面、背面、前面、上面を下に向けて置かないでください。
 - 損傷を防ぐために、カートリッジの装着後は、プリンターをまっすぐの状態にしてください。カートリッジの装着後に、プリンターを空輸しないでください。

6 印刷

- [コンピューターからの印刷](#)
- [コントロールパネルから印刷](#)
- [NFCでの印刷](#)
- [AirPrint \(OS X\)での印刷](#)
- [印刷完了のヒント](#)

コンピューターからの印刷

- [コンピューターから印刷するには \(Windows\)](#)
- [コンピューターから印刷するには \(OS X\)](#)
- [印刷機能のショートカットを設定するには \(Windows\)](#)
- [印刷プリセットを設定するには \(OS X\)](#)
- [カラーを調整または管理するには](#)

コンピューターから印刷するには (Windows)

これらの手順は、以下を含めた各種メディアの印刷に適用されます。

- 普通紙
- 封筒
- ブローシャ
- レターヘッドまたはプレプリント紙
- 写真
- ラベル

コンピューターから印刷するには (Windows)

1. サポートされるメディアを適切なトレイにセットします。
詳しくは、[メディアのセット](#)を参照してください。
2. ソフトウェアで **[ファイル]** メニューの **[印刷]** をクリックします。
3. お使いのプリンターが選択されていることを確認します。
4. **[プロパティ]** ダイアログ ボックスを開くリンクまたはボタンをクリックします。
ソフトウェアによって、このリンクまたはボタンは、**[プロパティ]**、**[オプション]**、**[プリンタ設定]**、**[プリンタのプロパティ]**、**[プリンタ]**、**[基本設定]** などの名前になっています。
5. メディアに合わせて正しい印刷オプションを設定します。以下の表に、ソフトウェア プログラムで使用可能なタブとオプションを示します。

タブ	説明
印刷機能のショートカット	印刷のショートカットには、特定の種類のジョブに適した設定が保存されるため、1回のクリックですべてのオプションを設定することができます。

タブ	説明
用紙/品質	<p>このタブには、用紙の種類、用紙ソース、カラーまたはグレースケールなど、現在の印刷ショートカットとその設定が表示されます。</p> <p>このタブには、印刷ジョブのタイプを定義する設定があります。例えば、封筒への印刷には、普通紙に印刷する場合と異なる用紙サイズ、用紙ソース、用紙の種類が必要です。</p> <p>以下のオプションから選択できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● [用紙サイズ]： レター、封筒 #10、日本の封筒長形#3 が含まれます。 ● [用紙ソース]： プリンタ自動選択、手動フィード、トレイ 1、トレイ 2 が含まれます。 ● [用紙の種類]： 普通紙、レターヘッド、プレプリント用紙、封筒、HP アドバンスフォト用紙、HP ブローシャツや消し 180g、ラベルが含まれます。 <p>注記： 代替レターヘッドモード (ALM) を有効にしており、レターヘッド、プレプリント用紙、または穴あき用紙に印刷している場合、用紙の種類としてレターヘッド、プレプリント用紙、または穴あき用紙を選択します。詳しくは、レターヘッドまたはプレプリント用紙のセットを参照してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● [特殊ページ]： 表紙と裏表紙、空白シート、プレプリント用紙が含まれます。 ● [印刷品質]： プレゼンテーション (高品質ジョブ用) とプロフェッショナル (通常ジョブ用) があります。 <p>注記： 封筒やラベルを一般オフィス モードで印刷することはできません。</p>
効果	<p>このタブには、印刷ジョブのプレゼンテーションに一時的に影響を与える設定があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● [サイズ変更オプション]： 実物大、実寸に対する割合、レター、封筒 #10 などの特定メディア サイズまでの拡大縮小が含まれます。 ● [透かし]： 機密情報とドラフトが含まれます。
レイアウト	<p>このタブには、印刷ジョブの出力に影響を与える設定があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● [両面印刷]： 片面または両面の印刷。このオプションを選択した場合は、追加オプションを使用できます。 <ul style="list-style-type: none"> — 用紙の向きによって、短辺綴じ (カレンダーなど) 用または長辺綴じ (書籍など) 用にページをめくることができます。 — ブックレット レイアウトの場合は、綴じしろの余白を左側、右側、またはなしで印刷できます。 ● [用紙あたりのページ数]： 1 枚の用紙に複数のページを印刷する際、各ページの周囲にフチを印刷するオプションがあります。 ● [方向]： 縦と横があります。
出力	<p>このタブは、ステープラー/スタッカーが付属するモデルだけで使用でき、印刷ジョブのホチキス留めの設定が可能です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● [なし]： ホチキス留めなし。 ● [1 か所左留め]： 用紙の左上隅にホチキス留めします。 ● [1 か所右留め]： 用紙の右上隅にホチキス留めします。 ● [出力ビン - 自動的に選択]： ホチキス留めするジョブは、上のビンに出力されます。それ以外のジョブは、下のビンに出力されます。

タブ	説明
	<ul style="list-style-type: none"> ● [出力ビン - 上のビン]: ホチキス留めをサポートするジョブを上側のビンに出力します。ホチキス留めする必要はありません。それ以外のジョブは、下のビンに出力されます。
ジョブ ストレージ	<p>このタブには、保存ジョブをコントロールパネルから印刷するための設定があります。ここでは設定を1つだけ示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● [オフ] (デフォルト): ジョブをプリンターに保存しないで印刷します。 <p>その他の設定については、ジョブ ストレージを使って印刷する を参照してください。</p>
カラー	<p>このタブには、カラーまたはグレースケールで印刷するための設定があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● [グレースケール印刷]: 黒のみ、または高品質 CMYK グレースケール (黒カートリッジのほかにカラーカートリッジを使用) で印刷します。 ● [カラー テーマ]: これらのオプションにより、カラーのレンダリングの仕方が決まります。オプションには、デフォルト、写真、ビビッドなど、さまざまな RGB (レッド-グリーン-ブルー) テーマが含まれます。詳しくは、カラーを調整または管理するには を参照してください。
詳細	<p>このタブには、使用頻度や変更頻度が少ない設定があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● [部数]: 印刷枚数と丁合いの有無を選択します。 ● [ページの順序を逆にする]: ジョブの最後のページから最初のページに向かって印刷します。 ● [すべてのテキストを黒で印刷]: カラーカートリッジの使用量を減らすことができます。 ● [HP EasyColor]: Windows に対応した HP PCL 6 プリンター ドライバーを使用する場合は、このチェックボックスを選択することで、Microsoft Office プログラムから印刷されるさまざまな内容が含まれる文書の品質が自動的に向上します。HP EasyColor テクノロジーにより、複数の部分に分割するのではなく画像全体を一度に処理することで、カラーの一貫性や細部の鮮明さが向上し、印刷速度も上がります。 ● [インク設定]: スライダーを使用して、印刷ジョブの乾燥時間、彩度レベル、黒カラー スプレッドを選択します。詳しくは、カラーを調整または管理するには を参照してください。

6. **[OK]** をクリックして **[プロパティ]** ダイアログ ボックスに戻ります。

7. **[OK]** をクリックして、**[印刷]** または **[印刷]** ダイアログ ボックスの **[OK]** をクリックします。

 **注記**: 印刷後、封筒、フォト用紙などの特殊メディアを製品から取り出します。

コンピューターから印刷するには (OS X)

これらの手順は、以下を含めた各種メディアの印刷に適用されます。

- | | | |
|--------------------|------|---------|
| ● 普通紙 | ● 封筒 | ● ブローシャ |
| ● レターヘッドまたはプレプリント紙 | ● 写真 | ● ラベル |

コンピューターから印刷するには (OS X)

1. サポートされるメディアを適切なトレイにセットします。
詳しくは、[メディアのセット](#)を参照してください。
2. ソフトウェアで [ファイル] メニューの [印刷] をクリックします。
3. お使いのプリンターが選択されていることを確認します。
4. [プリセット] メニューで、必要に応じて印刷プリセットを選択します。
5. 製品にステープラー/スタッカーが付属している場合は、次の操作を実行します。
 - a. [印刷部数と印刷ページ] ポップアップメニューで、[レイアウト] を選択します。
 - b. [ホチキス留め] ポップアップメニューで、次のいずれかを選択します。
 - [なし]：ホチキス留めなし。
 - [1 か所左留め]：用紙の左上隅にホチキス留めします。
 - [1 か所右留め]：用紙の右上隅にホチキス留めします。
 - c. [出力ビン - 自動的に選択]：ホチキス留めするジョブは、上のビンに出力されます。それ以外のジョブは、下のビンに出力されます。
 - d. [出力ビン - 上のビン]：ホチキス留めをサポートするジョブを上側のビンに出力します。ホチキス留めする必要はありません。それ以外のジョブは、下のビンに出力されます。
6. [用紙/品質] タブで、メディアの種類のあるポップアップメニューをクリックします。
メディア (普通紙、レターヘッド、プレプリント用紙、穴あき用紙、封筒、フォト用紙、ラベルなど) に適した印刷オプションを設定します。印刷オプションには、サイズ、種類、トレイ、印刷解像度、自動調整が含まれます。
[プリント] ダイアログボックスにオプションが表示されない場合、[詳細の表示] をクリックしてください。
7. [印刷] をクリックします。

 **注記**：印刷後、封筒、フォト用紙などの特殊メディアを製品から取り出します。

印刷機能のショートカットを設定するには (Windows)

1. ソフトウェアで [ファイル] メニューの [印刷] をクリックします。
2. [プロパティ] ダイアログボックスを開くリンクまたはボタンをクリックします。
ソフトウェアによって、このリンクまたはボタンは、[プロパティ]、[オプション]、[プリンタ設定]、[プリンタのプロパティ]、[プリンタ]、[基本設定] などの名前になっています。
3. [印刷機能のショートカット] タブをクリックします。
4. 既存のショートカットを基準として選択します。
 **注記**：画面の右側にあるいずれかの設定を調整する前に、必ず、ショートカットを選択してください。設定を調整してからショートカットを選択すると、すべての調整が失われます。
5. 新しいショートカットの印刷オプションを選択します。
6. [名前を付けて保存] ボタンをクリックします。
7. ショートカットの名前を入力して、[OK] ボタンをクリックします。

印刷プリセットを設定するには (OS X)

1. ソフトウェアで [ファイル] メニューの [印刷] をクリックします。
2. お使いのプリンターが選択されていることを確認します。
3. [プリセット] ポップアップメニューで、[デフォルト設定] を選択します。
4. [現在の設定をプリセットとして保存] をクリックします。
5. プリセットに対するわかりやすい名前を入力し、[このプリンタのみ] または [すべてのプリンタ] 用に保存します。

カラーを調整または管理するには

製品の印刷出力のカラーを調整するには、プリンター ドライバー ソフトウェアで設定を変更します。

- [印刷ジョブのプリセット カラー テーマを選択します](#)
- [印刷ジョブのカラー オプションを手動で調整します](#)
- [カラーをコンピューター画面と一致させる](#)
- [カラー印刷へのアクセスの制御](#)

印刷ジョブのプリセット カラー テーマを選択します

1. ソフトウェアで [ファイル] メニューの [印刷] をクリックします。
2. お使いのプリンターが選択されていることを確認します。
3. [プロパティ] ダイアログ ボックスを開くリンクまたはボタンをクリックします。
ソフトウェアによって、このリンクまたはボタンは、[プロパティ]、[オプション]、[プリンタ設定]、[プリンタのプロパティ]、[プリンタ]、[基本設定] などの名前になっています。
4. 次のいずれかを実行してください。
 - [Windows] : [カラー] タブをクリックします。
 - [OS X] : [カラー] タブをクリックして、[HP EasyColor] をクリアします。
5. [カラー テーマ] ドロップダウン リスト (Windows) または [RGB カラー] ポップアップ メニュー (OS X) から、次のいずれかのカラー テーマを選択します。
 - [デフォルト (sRGB)] : このテーマは、RGB データを RAW デバイスモードで印刷するように設定します。このテーマを使用する場合は、ソフトウェア プログラムまたはオペレーティング システムのカラー マネジメントで正しいレンダリングされるようにしてください。
 - [ビビッド] : 中間トーンのカラー彩度が上がります。このテーマは、ビジネス グラフィックを印刷するときに使用します。
 - [写真] : デジタルミニラボを使用して写真としてプリントされたものとして RGB カラーを解釈します。デフォルト (sRGB) テーマの場合と異なり、より深みのある、彩度の高いカラーにレンダリングします。このテーマは、写真を印刷するときに使用します。
 - [写真 (AdobeRGB 1998)] : このテーマは、sRGB でなく AdobeRGB カラー スペースを使用するデジタル写真の印刷に使用します。このテーマを使用するとき、ソフトウェア プログラムでカラー マネジメントをオフにします。
 - [なし] : カラー テーマを使用しません。

印刷ジョブのカラー オプションを手動で調整します

プリンター ドライバー ソフトウェアを使用して、デフォルトのカラー設定をクリアして設定を手動で調整します。各設定が印刷出力に与える影響を理解するには、ドライバー ソフトウェアの内蔵のヘルプを参照してください。

1. ソフトウェアで **[ファイル]** メニューの **[印刷]** をクリックします。
 2. お使いのプリンターが選択されていることを確認します。
 3. 次のいずれかを実行してください。
 - **Windows** : **[プロパティ]** ダイアログ ボックスを開くリンクまたはボタンをクリックします。
ソフトウェアによって、このリンクまたはボタンは、**[プロパティ]**、**[オプション]**、**[プリンタ設定]**、**[プリンタのプロパティ]**、**[プリンタ]**、**[基本設定]** などの名前になっています。
 - **OS X** : **[部数とページ数]** ポップアップ メニューから、**[カラー]** を選択します。次に、**[HP EasyColor]** を選択解除します。
 4. 次のいずれかを実行してください。
 - **Windows** : **[詳細]** タブで、**[インク設定]** をクリックします。
 - **OS X** : **[詳細]** の横の展開用三角マークをクリックします。
 5. スライダーを使用して、以下の調整が行えます。
 - **[乾燥時間]** : スライダーを右に移動して、プリンターによる印刷したページの乾燥時間を長くします。乾燥時間の延長は、普通紙に印刷したジョブで最も効果を発揮します。
 - **[彩度]** : スライダーを右に移動して、適用する黒またはカラーのインクの量を増やします。彩度の上昇は、ブローシャまたはフォト用紙に印刷したジョブで最も効果を発揮します。
 - **[黒インク スプレッド]** : スライダーを左に移動して、印刷したページ上の隣接するカラー領域に黒が広がるのを抑えます。スプレッドの減少は、普通紙に印刷したジョブで最も効果を発揮します。
-
-  **注記** : カラー設定を手動で変更した場合、印刷結果に悪影響が及ぶおそれがあります。カラー設定を手動で変更する作業は、グラフィックスの専門家だけが行うことを推奨しています。
-
6. **[OK]** をクリックして調整内容を保存してウィンドウを閉じるか、**[リセット]** をクリックして設定をデフォルトに戻します (**Windows**)。

カラーをコンピューター画面と一致させる

ほとんどのユーザーにとって、カラーのマッチングを行うための最適な方法は、sRGB カラーを印刷することです。

プリンターとコンピューターのモニターでは色の生成方法が異なるため、プリンター出力の色とコンピューター画面の色を一致させる処理は複雑です。モニターはカラーを表示する際、**RGB** (レッド、グリーン、ブルー) カラー処理を用いるライト ピクセルを使用しますが、プリンターはカラーを印刷する際、**CMYK** (シアン、マゼンタ、イエロー、ブラック) 処理を使用します。

印刷物の色とモニタに表示される色がどの程度一致するかは、次のような要因の影響を受けます。

- 印刷するメディア
- 印刷プロセス (たとえば、カートリッジ、プレス、またはレーザー技術)
- 天井の照明

- 色を認識する個人の特徴
- ソフトウェア プログラム
- プリンター ドライバ
- コンピューターのオペレーティング システム
- モニタ
- ビデオ カードとドライバ
- 動作環境 (湿度など)

カラー印刷へのアクセスの制御

HP のカラー アクセス コントロール ツールを使えば、個々のユーザーまたはグループおよびアプリケーション単位で、カラーを有効化または無効化することができます。詳細については、www.hp.com/go/upd を参照してください。

HP 内蔵 Web サーバーからも、カラー ファクス、カラー コピー、メモリ デバイスからのカラー印刷を無効化できます。詳しくは、[HP 内蔵 Web サーバー](#) を参照してください。

コントロールパネルから印刷

- [ジョブ ストレージを使って印刷する](#)
- [USB デバイスから印刷](#)

ジョブ ストレージを使って印刷する

ジョブを作成して製品に保存し、後から印刷できるようにすることができます。プリンター メモリの節約や機密情報の保護のため、保存ジョブを製品から削除できます。

- [ジョブ ストレージを無効化または再有効化するには](#)
- [ジョブ ストレージを 1 つまたはすべての印刷ジョブに適用するには](#)
- [プリンターに保存されたジョブを印刷するには](#)
- [プリンターに保存されたジョブを削除するには](#)

ジョブ ストレージを無効化または再有効化するには

ジョブ ストレージは、デフォルトで有効になっています。必要に応じて、プリンター ソフトウェアで無効にしたり、再有効化したりできます。

 **注記:** プリンター ソフトウェアでジョブ ストレージを再有効化するには、最初に [HP 内蔵 Web サーバー](#) で有効化する必要があります ([設定] タブの [セキュリティ] で [保存したデータの保護] をクリックし、画面の指示に従います)。EWS の使用の詳細については、[HP 内蔵 Web サーバー](#) を参照してください。

- [ジョブ ストレージの無効化または有効化 \(Windows\)](#)
- [ジョブ ストレージの無効化または有効化 \(OS X\)](#)

ジョブ ストレージの無効化または有効化 (Windows)

1. **[開始]** をクリックし、オペレーティング システムに応じて、次のいずれかの操作を行います。

- **[Windows 10]:** [設定]、[デバイス]、[プリンターとスキャナー] の順にクリックします。
 - **[Windows 8、8.1] :** [コントロールパネル]、[ハードウェアとサウンド]、[デバイスとプリンター] の順にクリックします。
 - **[Windows 7]:** [デバイスとプリンター] をクリックします。
2. プリンターを右クリックし、[プロパティ] または [プリンターのプロパティ] をクリックします。
 3. [プリンターのプロパティ] ウィンドウで、[デバイスの設定] タブをクリックします。
 4. [ジョブストレージ] ドロップダウンリストで、[無効] を選択して機能をオフにするか、[自動] を選択して機能をオンにします。
 5. [適用] をクリックし、[OK] をクリックします。

ジョブストレージの無効化または有効化 (OS X)

1. HP Utility を開きます。詳しくは、[HP ユーティリティを開く](#) を参照してください。
2. お使いのプリンターが選択されていることを確認します。
3. [デバイス] をクリックします。
4. [ジョブストレージの設定] を選択します。
5. [このプリンターの保存ジョブに以下を許可する] を選択し、ジョブストレージ設定を設定します。

ジョブストレージを1つまたはすべての印刷ジョブに適用するには

ジョブストレージ機能を1つのジョブまたはすべての印刷ジョブに適用できます。これを実行すると、1つのジョブまたはすべてのジョブがプリンターのメモリに保存されるため、これらのジョブを後でプリンターのコントロールパネルから印刷することができます。

- [ジョブストレージを1つの印刷ジョブに適用 \(Windows\)](#)
- [ジョブストレージをすべての印刷ジョブに適用 \(Windows\)](#)
- [ジョブストレージを1つの印刷ジョブに適用 \(OS X\)](#)
- [ジョブストレージをすべての印刷ジョブに適用 \(OS X\)](#)

ジョブストレージを1つの印刷ジョブに適用 (Windows)

1. ソフトウェアで [ファイル] メニューの [印刷] をクリックします。
2. お使いのプリンターが選択されていることを確認します。
3. [プロパティ] ダイアログボックスを開くリンクまたはボタンをクリックします。
4. [ジョブストレージ] タブをクリックし、以下のいずれかのオプションを選択します。
 - **[プルーフ & ホールド] :** 印刷品質の確認用として複数枚数ジョブの最初のページを印刷し、プリンターのコントロールパネルで印刷を指示したときに、残りのページを印刷します
 - **[パーソナルジョブ] :** プリンターのコントロールパネルで指示するまでジョブを印刷しません
 パーソナルジョブは印刷後に自動削除されます。
 - **[クイックコピー] :** 指示された印刷枚数だけジョブを印刷し、後からもう一度印刷できるようにジョブのコピーを保存します

- **[保存ジョブ]**：プリンター上のジョブを印刷し、他のユーザーがいつでも印刷することを許可します
 - **[ジョブを非公開にする/セキュリティ保護する]**：パーソナルジョブまたは保存ジョブに適用します。保存ジョブをコントロールパネルから印刷するには、**PIN (個人識別番号)** またはパスワードが必要になる場合があります。
 - **[なし]**：PIN またはパスワードは不要です。
 - **[印刷の PIN]**：4桁のPINが必要です。
 - **[ジョブの暗号化 (パスワード使用)] (Windows 7 以降)**：4~32文字から成るパスワードが必要です。
5. **[ユーザー名]** 領域で、**[ユーザー名]** を選択してデフォルトのユーザー名を使用するか、**[カスタム]** を選択して使用するユーザー名を入力します。
6. **[ジョブ名]** 領域で、**[自動]** を選択してデフォルトのジョブ名を使用するか、**[カスタム]** を選択して使用するジョブ名を入力します。
- 既に使用中のジョブ名を入力する場合、次のいずれかを選択します。
- **[ジョブ名 + (1~99) を使用]**：ジョブ名の最後に一意の数字を追加します
 - **[既存ファイルと置換]**：既存保存ジョブを新しいジョブで上書きします
7. **[OK]** をクリックし、**[印刷]** をクリックして、プリンターにジョブを保存します。

ジョブストレージをすべての印刷ジョブに適用 (Windows)

1. **[開始]** をクリックし、オペレーティングシステムに応じて、次のいずれかの操作を行います。
 - **[Windows 10]**：**[設定]**、**[デバイス]**、**[プリンターとスキャナー]** の順にクリックします。
 - **[Windows 8、8.1]**：**[コントロールパネル]**、**[ハードウェアとサウンド]**、**[デバイスとプリンター]** の順にクリックします。
 - **[Windows 7]**：**[デバイスとプリンター]** をクリックします。
2. お使いのプリンターが選択されていることを確認します。
3. プリンターを右クリックし、**[印刷設定]** をクリックし、**[ジョブストレージ]** タブをクリックします。
4. **[ジョブストレージ]** タブで、以下のオプションのうちいずれかを選択します。
 - **[プルーフ & ホールド]**：印刷品質の確認用として複数枚数ジョブの最初のページを印刷し、プリンターのコントロールパネルで印刷を指示したときに、残りのページを印刷します
 - **[パーソナルジョブ]**：プリンターのコントロールパネルで指示するまでジョブを印刷しません
パーソナルジョブは印刷後に自動削除されます。
 - **[クイックコピー]**：指示された印刷枚数だけジョブを印刷し、後からもう一度印刷できるようにジョブのコピーを保存します
 - **[保存ジョブ]**：プリンター上のジョブを印刷し、他のユーザーがいつでも印刷することを許可します
 - **[ジョブを非公開にする/セキュリティ保護する]**：パーソナルジョブまたは保存ジョブに適用します。保存ジョブをコントロールパネルから印刷するには、**PIN (個人識別番号)** またはパスワードが必要になる場合があります。

- [なし]：PIN またはパスワードは不要です。
 - [印刷の PIN]：4桁のPIN が必要です。
 - [ジョブの暗号化 (パスワード使用)] (Windows 7 以降)：4～32 文字から成るパスワードが必要です。
5. [ユーザー名] 領域で、[ユーザー名] を選択してデフォルトのユーザー名を使用するか、[カスタム] を選択して使用するユーザー名を入力します。
 6. [ジョブ名] 領域で、[自動] を選択してデフォルトのジョブ名を使用するか、[カスタム] を選択して使用するジョブ名を入力します。
既に使用中のジョブ名を入力する場合、次のいずれかを選択します。
 - [ジョブ名 + (1～99) を使用]：ジョブ名の最後に一意の数字を追加します
 - [既存ファイルと置換]：既存保存ジョブを新しいジョブで上書きします
 7. [OK] をクリックし、[印刷] をクリックして、プリンターにジョブを保存します。

ジョブストレージを1つの印刷ジョブに適用 (OS X)

1. ソフトウェアで [ファイル] メニューの [印刷] をクリックします。
2. [部数とページ数] ポップアップメニューから、[ジョブストレージ] を選択します。
3. お使いのプリンターが選択されていることを確認します。
4. [モード] ポップアップメニューで、以下のいずれかのオプションを選択します。
 - [クイックコピー]：指示された印刷枚数だけジョブを印刷し、後からもう一度印刷できるようにジョブのコピーを保存します
 - [プルーフ & ホールド]：印刷品質の確認用として複数枚数ジョブの最初のページを印刷し、プリンターのコントロールパネルで印刷を指示したときに、残りのページを印刷します
 - [保存ジョブ]：プリンター上のジョブを印刷し、他のユーザーがいつでも印刷することを許可します
 - [パーソナルジョブ]：プリンターのコントロールパネルで指示するまでジョブを印刷しません
パーソナルジョブは印刷後に自動削除されます。
5. [ユーザー名] 領域で、[ユーザー名] を選択してデフォルトのユーザー名を使用するか、[カスタム] を選択して使用するユーザー名を入力します。
6. [ジョブ名] 領域で、[自動] を選択してデフォルトのジョブ名を使用するか、[カスタム] を選択して使用するジョブ名を入力します。
既に使用中のジョブ名を入力する場合、次のいずれかを選択します。
 - [ジョブ名 + (1～99) を使用]：ジョブ名の最後に一意の数字を追加します
 - [既存ファイルと置換]：既存保存ジョブを新しいジョブで上書きします
7. パーソナルジョブまたは保存ジョブに対して、保存ジョブをコントロールパネルから印刷する際に4桁のPIN (個人識別番号) を要求する場合、[印刷にPINを使用] を選択します。
8. [印刷] をクリックして、プリンターにジョブを保存します。

ジョブ ストレージをすべての印刷ジョブに適用 (OS X)

1. ソフトウェアで **[ファイル]** メニューの **[印刷]** をクリックします。
2. **[部数とページ数]** ポップアップメニューから、**[ジョブ ストレージ]** を選択します。
3. お使いのプリンターが選択されていることを確認します。
4. **[モード]** ポップアップメニューで、以下のいずれかのオプションを選択します。
 - **[クイック コピー]** : 指示された印刷枚数だけジョブを印刷し、後からもう一度印刷できるようにジョブのコピーを保存します
 - **[プルーフ & ホールド]** : 印刷品質の確認用として複数枚数ジョブの最初のページを印刷し、プリンターのコントロールパネルで印刷を指示したときに、残りのページを印刷します
 - **[保存ジョブ]** : プリンター上のジョブを印刷し、他のユーザーがいつでも印刷することを許可します
 - **[パーソナル ジョブ]** : プリンターのコントロールパネルで指示するまでジョブを印刷しません
パーソナル ジョブは印刷後に自動削除されます。
5. **[ユーザー名]** 領域で、**[ユーザー名]** を選択してデフォルトのユーザー名を使用するか、**[カスタム]** を選択して使用するユーザー名を入力します。
6. **[ジョブ名]** 領域で、**[自動]** を選択してデフォルトのジョブ名を使用するか、**[カスタム]** を選択して使用するジョブ名を入力します。
既に使用中のジョブ名を入力する場合、次のいずれかを選択します。
 - **[ジョブ名 + (1~99) を使用]** : ジョブ名の最後に一意の数字を追加します
 - **[既存ファイルと置換]** : 既存保存ジョブを新しいジョブで上書きします
7. パーソナル ジョブまたは保存ジョブに対して、保存ジョブをコントロールパネルから印刷する際に 4 桁の PIN (個人識別番号) を要求する場合、**[印刷に PIN を使用]** を選択します。
8. **[印刷]** をクリックして、プリンターにジョブを保存します。

プリンターに保存されたジョブを印刷するには

1. プリンターのコントロールパネルで、**印刷** アイコンをタッチします。
2. ディスプレイで、**保存ジョブ** または **プライベート ジョブ** のアイコンをタッチします。
3. 希望する保存ジョブに移動し、ジョブを開きます。

 **注記** : ジョブがプライベートか、暗号化されている場合、PIN またはパスワードを入力します。

4. コピー枚数を選択して、**印刷** をタッチします。

プリンターに保存されたジョブを削除するには

1. プリンターのコントロールパネルで、**印刷** アイコンをタッチします。
2. ディスプレイで、**保存ジョブ** または **プライベート ジョブ** のアイコンをタッチします。
3. 保存ジョブを格納したフォルダーを開き、次のいずれかを実行します。

- 1つのジョブを削除するには、削除するジョブをタッチします。
- フォルダー内のすべてのジョブを削除するには、ごみ箱アイコンをタッチし、**削除** をタッチします。

 **注記:** 一部のジョブが PIN またはパスワードで保護されている場合、**PIN またはパスワードのないすべてのジョブ** または **PIN またはパスワードが同じすべてのジョブ** をタッチし、画面上の指示に従います。

4. 必要に応じて、ごみ箱アイコンをタッチし、**削除** をタッチします。

USB デバイスから印刷

このプリンターは **USB ストレージ デバイス** から直接印刷する機能を備えているため、コンピューターからファイルを送信せずにすばやくファイルを印刷できます。コントロールパネルの近くにある **USB ポート** には、標準の **USB ストレージ アクセサリ** を接続できます。

1. **USB デバイス** を製品の正面にある **USB ポート** に差し込みます。 **メモリ デバイスのオプション** メニューが開きます。
2. ディスプレイで、**ドキュメントの印刷** アイコンをタッチします。
3. **USB デバイス** 上で希望のジョブに移動し、ジョブを開きます。

印刷できるファイルの種類は以下のとおりです。

- **PDF**
 - すべてのフォト形式
 - **Microsoft Office** ファイル (**Excel** 以外)
4. 印刷枚数を選択し、**モノクロ** または **カラー** をタッチして印刷を開始します。

NFC での印刷

NFC (近距離無線通信) を使用すると、製品にアクセスし、スマートフォンまたはタブレットから印刷できます。

- ▲ **NFC** を使用して印刷するには、コントロールパネルで  (**NFC**) をタッチし、画面上の指示に従います。

AirPrint (OS X) での印刷

Apple の **AirPrint** を使用した印刷は、**iPad (iOS 4.2)**、**iPhone (3GS 以降)**、**iPod touch (第 3 世代以降)**、**Mac (OS X 10.10 以降)** でサポートされています。

AirPrint を使用するには、次の手順に従ってください。

- プリンターと **Apple** デバイスは、**AirPrint-enabled** 対応デバイスと同じネットワークに接続されている。詳細については、www.hp.com/go/mobileprinting を参照してください。この **Web** サイトの地域バージョンが国/地域で利用できない場合、別の国/地域または言語の **HP** モバイル印刷サイトが表示される可能性があります。
- プリンターの用紙設定に適した用紙をセットします。

AirPrint を再度有効にするには

デフォルトでは、**AirPrint** が有効に設定されています。無効になっている場合、次の手順を使用して再度有効にすることができます。

1. EWS を開きます。詳しくは、[EWS を開く](#) を参照してください。
2. [ネットワーク] タブで、[AirPrint] をクリックしてから、[ステータス] をクリックします。
3. [AirPrint ステータス] 行で、[AirPrint をオンにする] をクリックします。

印刷完了のヒント

プリンター ドライバーで選択したソフトウェア設定は、印刷だけに適用されます。ソフトウェア設定は、コピーまたはスキャンに適用されません。

- [カートリッジに関するヒント](#)
- [用紙をセットするときのヒント](#)
- [プリンター設定のヒント\(Windows\)](#)
- [プリンター設定のヒント\(OS X\)](#)

カートリッジに関するヒント

[カートリッジ取り扱いのヒント](#) を参照してください。

用紙をセットするときのヒント

[用紙の選択と使用に関するヒント](#) を参照してください。

プリンター設定のヒント(Windows)

- デフォルトの印刷設定を変更するには、次のどちらかを実行します。
 - HP プリンター アシスタントで、[印刷、スキャン、ファクス] をクリックし、[基本設定] をクリックします。
 - ソフトウェアで [ファイル] メニューの [印刷] をクリックします。[プリンターのプロパティ] ダイアログ ボックスを開きます。
- プリンター ドライバーの [カラー] または [レイアウト] タブで、必要に応じて以下のオプションを設定します。
 - [グレースケール印刷]: 黒のカートリッジだけを使用して、ドキュメントをモノクロで印刷することができます。カラー カートリッジを使用する高品質グレースケールでドキュメントを印刷することもできます。[黒のみ] または [高品質 CMYK グレースケール] をクリックし、[OK] をクリックします。
 - [用紙あたりのページ数]: 1 枚の用紙に 3 ページ以上が含まれるドキュメントを印刷する場合に、ページの順序を指定することができます。
 - [上綴じ]: 用紙の向きによって、短辺綴じ (カレンダーなど) 用または長辺綴じ (書籍など) 用にページをめくることができます。
 - [ブックレットレイアウト]: 複数ページの文書をブックレットとして印刷することができます。折り畳むと用紙の半分の大きさのブックレットになるように、用紙の各面にそれぞれ 2 ページを配置します。ドロップダウン リストから綴じ方を選択し、[OK] をクリックします。

- **[左綴じ]**：ブックレットに折り畳むと左側が綴じる側になります。左から右に読む場合は、このオプションを選択します。
 - **[右綴じ]**：ブックレットに折り畳むと右側が綴じる側になります。右から左に読む場合は、このオプションを選択します。
 - **[ページ境界]**：1枚の用紙に3ページ以上が含まれるドキュメントを印刷する場合に、ページに境界線を追加することができます。
- 印刷のショートカットを使用すると、印刷の基本設定を設定する時間を節約できます。

プリンター設定のヒント(OS X)

- ソフトウェアプログラムで、プリンターにセットされている用紙のサイズと一致するサイズを選択します。
 - a. **[ファイル]**メニューの**[ページ設定]**を選択します。
 - b. **[フォーマット対象]**で、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
 - c. ポップアップメニューから、**[用紙サイズ]**を選択します。
- ソフトウェアプログラムで、プリンターにセットされている用紙の種類と品質に一致するものを選択します。
 - a. ソフトウェアで**[ファイル]**メニューの**[印刷]**をクリックします。
 - b. **[部数とページ数]**ポップアップメニューから、**[用紙/品質]**を選択し、正しい用紙の種類と品質を選択します。
- モノクロドキュメントを黒カートリッジのみで印刷するには、以下を実行します。
 - a. ソフトウェアで**[ファイル]**メニューの**[印刷]**をクリックします。
 - b. **[印刷]**ウィンドウで、ポップアップメニューから、**[部数とページ数]**を選択し、**[カラー]**を選択します。
 - c. **[HP EasyColor]**チェックボックスをクリアします。
 - d. **[グレースケール印刷]**ポップアップメニューをクリックして、**[黒のみ]**を選択します。

7 コピーとスキャン

- [コピー](#)
- [スキャン](#)
- [コピーとスキャン完了のヒント](#)

コピー

- [コピー設定](#)
- [IDカードをセットしてコピーする](#)
- [写真をコピーする](#)
- [異なるサイズが混在する原稿をセットしてコピーする](#)
- [自動両面コピー](#)
- [コピージョブのキャンセル](#)

コピー設定

- [コピーの薄さまたは濃さを調整する](#)
- [コピーする用紙トレイを選択する](#)
- [縮小/拡大コピー](#)

コピーの薄さまたは濃さを調整する

1. 原稿を印刷面を下にしてスキャナーのガラス面に載せるか、印刷面を上にして自動ドキュメントフィーダーに装填します。
詳しくは、[スキャナーへのセット](#)または[ドキュメントフィーダーのセット](#)を参照してください。
2. コントロールパネルで、**コピー** アイコンをタッチします。
3. ディスプレイで、**ドキュメント** アイコンをタッチします。
4. **設定** をタッチして、**コピー設定** メニューを表示します。
5. **薄く/濃く:** をタッチして、スライダーを使用して印刷物を薄くしたり、濃くしたりします。

コピーする用紙トレイを選択する

1. コピーする用紙をトレイにセットします。
詳しくは、[メディアのセット](#)を参照してください。
2. コントロールパネルで、**コピー** アイコンをタッチします。
3. ディスプレイで、**ドキュメント** アイコンをタッチします。
4. **設定** をタッチして、**コピー設定** メニューを表示します。

5. **トレイの選択** をタッチします。
6. 手順 1 では、用紙をセットしたトレイを選択します。

 **注記:** トレイ 1 を選択し、**任意のサイズ** と **任意の種類** に設定されている場合は、そのトレイの正しい用紙サイズを必ず選択してください。

縮小/拡大コピー

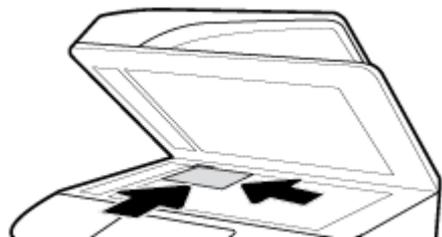
1. 原稿を印刷面を下にしてスキャナーのガラス面に載せるか、印刷面を上にして自動ドキュメントフィーダーに装填します。
詳しくは、[スキャナーへのセット](#)または[ドキュメントフィーダーのセット](#)を参照してください。
2. コントロールパネルで、**コピー** アイコンをタッチします。
3. ディスプレイで、**ドキュメント** アイコンをタッチします。
4. **設定** をタッチして、**コピー設定** メニューを表示します。
5. **サイズ変更** をタッチして、[サイズ変更]メニュー オプションのいずれかを選択します。

ID カードをセットしてコピーする

ID カードの両面や、他の小さいサイズの文書を、1 枚の用紙の同じ面にコピーするには、この機能を使用します。表側をコピーするように指示された後、スキャナーのガラス板上で裏側にひっくり返して、再度コピーするように求められます。1 つのページ上に両方のイメージが印刷されます。

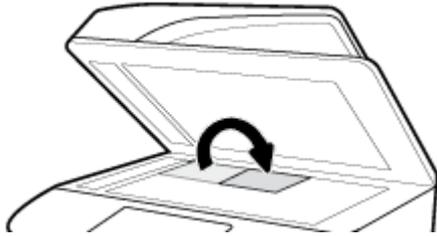
1. ID カードをスキャナーのガラス板にセットします。スキャナーのガラス板の裏側の左にあるメディアマークを使用して、ID カードを正しい向きに配置します。

詳しくは、[スキャナーへのセット](#)を参照してください。



2. スキャナー カバーを閉じます。
3. コントロールパネルで、**コピー** アイコンをタッチします。
4. ディスプレイで、**ID カード** アイコンをタッチします。
5. **設定** をタッチして、**コピー設定** メニューを表示します。
6. トレイ、コピー品質、濃淡設定を選択します。

7. コントロールパネルの指示に従って、IDカードの表側をコピー、スキャナーのガラス板上でカードを裏返して、正しい向きにし、IDカードのコピーと印刷を行います。



写真をコピーする

 **注記**：写真は、文書フィーダからではなくてスキャナーのガラス板からコピーします。

1. スキャナーのガラス板の左上角に合わせて下向きにして写真を乗せ、スキャナーのカバーを閉じます。

詳しくは、[スキャナーへのセット](#)を参照してください。



2. コントロールパネルで、**コピー** をタッチし、**ドキュメント** アイコンをタッチします。
3. **設定** をタップし、**拡張** が【混在】(デフォルトです)に設定されていることを確認し、必要に応じて**カラー/モノクロ** を設定します。
4. 製品モデルによって、**コピー** をタッチするか、**戻る** をタッチしてから **コピー** をタッチします。

異なるサイズが混在する原稿をセットしてコピーする

異なるサイズが混在する原稿をコピーするには、スキャナーのガラス板を使用します。

 **注記**：ページの片方の寸法が共通している場合に限り、文書フィーダーを使用して異なるサイズが混在する原稿をコピーできます。たとえば、レターサイズとリーガルサイズのページを組み合わせることができます。レターサイズとリーガルサイズの幅が同じだからです。上部の端がそれぞれ均等になり、ページの幅が同じで長さが異なるようにページを重ねてください。

コピーされる領域のサイズは、プリンターが最初に検出したメディアのサイズに基づきます。

1. 原稿の最大ページに十分対応できる大きさの用紙をセットします。
2. 原稿の1つのページを下に向けてスキャナーのガラス板に置きます。ガラスの裏側の左にあるメディアマークを使用して、文書を正しい向きに置きます。

詳しくは、[スキャナーへのセット](#)を参照してください。

3. コントロールパネルで、**コピー** アイコンをタッチします。
4. ディスプレイで、**ドキュメント** アイコンをタッチします。

5. コピー部数を指定し、このジョブ用の用紙がセットされたトレイを選択します。
6. コントロールパネルの指示に従って、ガラスの上にセットされている文書をコピーします。
原稿の各ページごとに、これらの手順を繰り返します。

自動両面コピー

1. 原稿をドキュメントフィーダーにセットします。
詳しくは、[ドキュメントフィーダーのセット](#)を参照してください。
2. コントロールパネルで、**コピー** アイコンをタッチします。
3. ディスプレイで、**ドキュメント** アイコンをタッチします。
4. **設定** をタッチして、**コピー設定** メニューを表示します。
5. **両面** をタッチし、両面コピー オプションを選択します。

コピージョブのキャンセル

次のいずれかを実行してください。

- コピージョブの実行中に、プリンターのコントロールパネルの **X(キャンセル)** をタッチすると、いつでもジョブをキャンセルできます。
- ジョブの原稿がドキュメントフィーダーにセットされている場合は、プリンターがコピーを停止するのを待ってから、原稿をドキュメントフィーダーから取り出してください。

スキャン

- [USBドライブにスキャンする](#)
- [コンピューターにスキャンする](#)
- [電子メールにスキャン](#)
- [ネットワークフォルダにスキャン](#)
- [SharePointにスキャン](#)
- [HPスキャンソフトウェアを使用してスキャンする](#)
- [他のソフトウェアを使用したスキャン](#)
- [Webscanを使用したスキャン](#)
- [ドキュメントを編集可能なテキストとしてスキャンする](#)

USBドライブにスキャンする

1. 原稿を印刷面を下にしてスキャナーのガラス面に載せるか、印刷面を上にして自動ドキュメントフィーダーに装填します。
詳しくは、[スキャナーへのセット](#)または[ドキュメントフィーダーのセット](#)を参照してください。
2. **USB** デバイスをプリンターの正面または背面にある **USB** ポートに差し込みます。
3. プリンターのコントロールパネルで、**スキャン** アイコンをタッチします。それから **USB** アイコンをタッチします。

4. **設定** または  (**設定**) をタッチして、色、サイズ、および解像度のオプションを **設定** メニューから選択します。
5. **設定の非表示** または  (**戻る**) をタッチして **USB にスキャン** メニューに戻り、**名前を付けて保存** リストからファイルの種類を選択します。
6. **ファイル名** をタッチし、キーパッドを使用して、スキャンしたファイルに名前を割り当てます。**完了** をタッチします。
7. **保存** をタッチします。

コンピューターにスキャンする

コンピューターにスキャンする前に、HP が推奨するプリンター ソフトウェアをインストールしていることを確認してください。プリンターとコンピューターを接続し、電源をオンにしてください。

また、Windows コンピューターでは、スキャンの前にプリンター ソフトウェアを実行しておく必要があります。

 **注記** : HP プリンター ソフトウェアを使用して原稿をスキャンして、編集可能なテキストに取り込むことができます。詳しくは、[ドキュメントを編集可能なテキストとしてスキャンする](#) を参照してください。

- [コンピューターにスキャンのセットアップをするには](#)
- [コントロールパネルからコンピューターにスキャンするには](#)

コンピューターにスキャンのセットアップをするには

コンピューターにスキャン機能は、デフォルトで工場出荷時に有効になっています。この機能が無効になっており、再度有効にする場合は、次の手順に従ってください。

 **重要** : セキュリティ上の理由で、リモート スキャンはデフォルトでは無効になっています。この機能を有効にするには、内蔵 Web サーバーで **[設定]** タブを開き、**[管理者設定]** をクリックし、**[コンピュータまたはモバイルデバイスからスキャン]** の横の **[有効]** チェックボックスを選択して、**[適用]** をクリックします。

この機能を有効にすると、プリンターにアクセスできる人は誰でも、スキャナーのガラス面上にあるものをスキャンできます。

コンピューターへのスキャンのセットアップ(Windows)

1. HP プリンター アシスタントを開きます。詳しくは、[HP プリンター アシスタントを開く](#) を参照してください。
2. **[スキャン]** セクションに進みます。
3. **[コンピュータにスキャンの管理]** をクリックします。
4. **[有効]** をクリックします。

コンピューターへのスキャンのセットアップ(OS X)

1. HP Utility を開きます。詳しくは、[HP ユーティリティを開く](#) を参照してください。
2. **[コンピュータにスキャン]** を選択します。
3. **[コンピュータにスキャンを有効にする]** を選択します。

コントロールパネルからコンピューターにスキャンするには

1. 原稿を印刷面を下にしてスキャナーのガラス面に載せるか、印刷面を上にして自動ドキュメントフィーダーに装填します。
詳しくは、[スキャナーへのセット](#)または[ドキュメントフィーダーのセット](#)を参照してください。
2. プリンターのコントロールパネルで、[スキャン](#) アイコンをタッチします。
3. ディスプレイで、[コンピュータ](#) アイコンをタッチします。
4. 次のいずれかを実行してください。
 - **203 mm (8 インチ) コントロールパネルの場合:** スキャンするコンピュータを選択してから、[スキャンショートカット](#) をタッチしてスキャンオプションを選択し、[送信](#) アイコンをタッチします。
 - **109 mm (4.3 インチ) コントロールパネルの場合:** スキャンするコンピューターとスキャンタイプを選択した後に、表示されるダイアログボックスで [スキャンの開始](#) をタッチします。

電子メールにスキャン

電子メールにスキャンアプリは、写真やドキュメントをすばやくスキャンし、指定した受信者に HP プリンターから直接それらを電子メールで送信することができるアプリケーションです。電子メールアドレスを設定し、提供された PIN コードでアカウントにログインし、ドキュメントをスキャンして電子メールで送信できます。

- [電子メールにスキャンのセットアップをするには](#)
- [電子メールで送信するためにドキュメントまたは写真をスキャンするには](#)
- [アカウント設定を変更するには](#)

電子メールにスキャンのセットアップをするには

1. EWS を開きます。詳しくは、[EWSを開く](#)を参照してください。
2. **[スキャン]** タブで、**[電子メールにスキャン]** をクリックし、**[設定]** をクリックします。
3. 次のいずれかを実行してください。
 - 組織が、すべての電子メールに 1 台の電子メール サーバーを使用している場合: **[送信電子メールの設定]** セクションで、電子メールアドレスと SMTP サーバー情報をセットアップします。
 - 組織が、電子メールに複数の電子メール サーバーを使用している場合: **[送信電子メールのプロファイル]** セクションで、各電子メール プロファイルの電子メールアドレス、名前、セキュリティ PIN をセットアップします。
4. **[アドレス帳]** の下の **[連絡先]** をクリックして、連絡先を設定します。
5. **[電子メールにスキャン]** で、**[電子メール オプション]** をクリックし、プリンターから送信される電子メールのスキャン設定とファイル設定を設定します。
6. **[適用]** をクリックします。

電子メールで送信するためにドキュメントまたは写真をスキャンするには

1. 原稿を印刷面を下にしてスキャナーのガラス面に載せるか、印刷面を上にして自動ドキュメントフィーダーに装填します。
詳しくは、[スキャナーへのセット](#)または[ドキュメントフィーダーのセット](#)を参照してください。
2. プリンターのコントロールパネルで、[スキャン](#) アイコンをタッチします。
3. ディスプレイで、[電子メール](#) アイコンをタッチし、電子メールアカウントを選択します。

 **注記：** アカウントがない場合、電子メールにスキャン機能をセットアップします。

4. 入力を求められた場合は、PINを入力します。
5. [宛先](#) フィールド、[件名](#) フィールド、[メッセージ](#) (ある場合)、および [ファイル名](#) フィールドの情報を確認または変更します。電子メール送信先を変更するには、[電話帳](#) アイコンをタッチします。
6. プレビュー領域、[送信](#) の順にタッチします。

アカウント設定を変更するには

- [EWSでアカウント設定を変更する](#)
- [アカウント設定の変更 \(OS X\)](#)

EWSでアカウント設定を変更する

1. EWSを開きます。詳しくは、[EWSを開く](#)を参照してください。
2. [スキャン] タブで、[電子メールにスキャン] をクリックし、[設定] をクリックします。
3. [セットアップ] ページで、以下のいずれかを実行します。
 - 組織が、すべての電子メールに1台の電子メールサーバーを使用している場合: [送信電子メールの設定] セクションで、必要に応じて、電子メールアドレスとSMTPサーバー情報を変更します。
 - 組織が、電子メールに複数の電子メールサーバーを使用している場合: [送信電子メールのプロファイル] セクションで、必要に応じて、各電子メールプロファイルの電子メールアドレス、名前、セキュリティPINを変更します。
4. プロファイルへの変更を確認するには、[保存とテスト] をクリックし、画面上の指示に従います。
5. 完了したら、[適用] をクリックします。

アカウント設定の変更 (OS X)

1. HP Utilityを開きます。詳しくは、[HPユーティリティを開く](#)を参照してください。
2. [電子メールにスキャン] をクリックします。
EWSが開きます。[EWSでアカウント設定を変更する](#)の指示に従ってください。

ネットワークフォルダにスキャン

- [ネットワークフォルダにスキャンをセットアップするには](#)
- [ネットワークフォルダーにスキャンするには](#)

ネットワーク フォルダにスキャンをセットアップするには

1. EWS を開きます。詳しくは、[EWS を開く](#)を参照してください。
2. [設定] タブで、[コントロールパネルのカスタマイズ]、[クイック セット] の順にクリックします。
3. + (追加) をクリックして、[種類] には [ネットワーク フォルダにスキャン] を選択し、画面の指示に従ってネットワーク フォルダー用のクイック セット プロファイルを追加します。完了したら、[次へ] をクリックします。
4. このページでは、画面の指示に従って、ネットワーク フォルダー、認証要件、スキャンとファイルの設定を指定します。操作が完了したら [適用] をクリックします。
5. 設定ページで、用紙サイズ、スキャン解像度などのスキャン設定を行うため、画面上の指示に従います。完了したら、[保存] をクリックします。

ネットワーク フォルダーにスキャンするには

1. 原稿を印刷面を下にしてスキャナーのガラス面に載せるか、印刷面を上にして自動ドキュメントフィーダーに装填します。
詳しくは、[スキャナーへのセット](#)または[ドキュメント フィーダーのセット](#)を参照してください。
2. 次のいずれかを実行してください。
 - 203 mm (8 インチ) コントロールパネルの場合: [スキャン](#) アイコン、[ネットワーク フォルダ](#) アイコンの順にタッチして、ネットワーク フォルダーに移動します。
 - 109 mm (4.3 インチ) コントロールパネルの場合: [クイック セット](#) アイコンをタッチして、ネットワーク フォルダー用のクイック セット プロファイルを選択します。
3. 入力を求められた場合は、PIN を入力します。
4. 名前を付けて保存 フィールドと ファイル名 フィールドの情報を確認または変更します。
5. プレビュー領域、[送信](#) の順にタッチします。

SharePoint にスキャン

- [SharePoint にスキャンのセットアップをするには](#)
- [SharePoint にスキャンするには](#)

SharePoint にスキャンのセットアップをするには

1. EWS を開きます。詳しくは、[EWS を開く](#)を参照してください。
2. [設定] タブで、[コントロールパネルのカスタマイズ]、[クイック セット] の順にクリックします。
3. + (追加) をクリックして、[種類] には [SharePoint にスキャン] を選択し、画面の指示に従って SharePoint の宛先用のクイック セット プロファイルを追加します。完了したら、[次へ] をクリックします。
4. このページでは、画面の指示に従って、SharePoint の送り先、認証要件、スキャンとファイルの設定を指定します。操作が完了したら [適用] をクリックします。

SharePoint にスキャンするには

1. 原稿を印刷面を下にしてスキャナーのガラス面に載せるか、印刷面を上にして自動ドキュメントフィーダーに装填します。
詳しくは、[スキャナーへのセット](#)または[ドキュメントフィーダーのセット](#)を参照してください。
2. 次のいずれかを実行してください。
 - 203 mm (8 インチ) コントロールパネルの場合: **スキャン** アイコン、**SharePoint** アイコンの順にタッチして、**SharePoint** フォルダーに移動します。
 - 109 mm (4.3 インチ) コントロールパネルの場合: **クイックセット** アイコンをタッチして、**SharePoint** の宛先用のクイックセットプロファイルを選択します。
3. 入力を求められた場合は、**PIN** を入力します。
4. **名前を付けて保存** フィールドと **ファイル名** フィールドの情報を確認または変更します。
5. プレビュー領域、**送信** の順にタッチします。

HP スキャン ソフトウェアを使用してスキャンする

HP ソフトウェアを使用すると、文書を編集可能なテキスト (スキャンした文書内で検索、コピー、貼り付け、編集が可能な形式) としてスキャンできます。この形式を使用して、レター、新聞の切り抜き、その他多くの文書を編集することができます。詳しくは、[ドキュメントを編集可能なテキストとしてスキャンする](#)を参照してください。

ご使用のオペレーティングシステム用の説明に従ってください。

 **重要:** セキュリティ上の理由で、リモート スキャンはデフォルトでは無効になっています。この機能を有効にするには、内蔵 Web サーバーで **[設定]** タブを開き、**[管理者設定]** をクリックし、**[コンピュータまたはモバイルデバイスからスキャン]** の横の **[有効]** チェックボックスを選択して、**[適用]** をクリックします。

この機能を有効にすると、プリンターにアクセスできる人は誰でも、スキャナーのガラス面上にあるものをスキャンできます。

 **注記:** HP スキャン ソフトウェアは、HP プリンター アシスタントの **[スキャン]** タブからも使用できます。

- [HP スキャン ソフトウェアを使用してスキャンするには \(Windows\)](#)
- [HP スキャン ソフトウェアを使用してスキャンするには \(OS X\)](#)

HP スキャン ソフトウェアを使用してスキャンするには (Windows)

1. 原稿を印刷面を下にしてスキャナーのガラス面に載せるか、印刷面を上にして自動ドキュメントフィーダーに装填します。
詳しくは、[スキャナーへのセット](#)または[ドキュメントフィーダーのセット](#)を参照してください。
2. コンピューターで HP スキャン ソフトウェアを開きます。
 - a. コンピューターのデスクトップで **[開始]** をクリックします。
 - b. **[プログラム]** または **[すべてのプログラム]** を選択します。
 - c. お使いの HP プリンターのフォルダーを選択します。
 - d. **[HP Scan]** を選択します。

3. スキャンショートカットを選択します。必要に応じて、スキャン設定に変更を加えます。
4. スキャンを開始するには、**[スキャン]** をクリックします。

 **注記：**

- スキャンの設定を確認および変更するには、**[スキャン]** ダイアログ ボックスの右上隅にある **[詳細]** リンクをクリックします。
- **[スキャン後にビューアを表示]** が選択されている場合、プレビュー画面でスキャンされた画像を調整できます。

HP スキャン ソフトウェアを使用してスキャンするには (OS X)

1. 原稿を印刷面を下にしてスキャナーのガラス面に載せるか、印刷面を上にして自動ドキュメントフィーダーに装填します。
詳しくは、[スキャナーへのセット](#)または[ドキュメント フィーダーのセット](#)を参照してください。
2. HP Easy Scan を開きます。これは **[Applications]** フォルダーにあります。
3. 画面上の指示に従って、スキャンを完了します。

他のソフトウェアを使用したスキャン

このプリンターは、TWAIN および Windows Image Acquisition (WIA) に対応しています。TWAIN 対応または WIA 対応スキャン デバイスをサポートする Windows ベースのプログラムと、TWAIN 対応スキャン デバイスをサポートする Macintosh ベースのプログラムで動作します。

TWAIN 対応または WIA 対応プログラムを使用している場合、スキャン機能にアクセスして、開いているプログラムから直接イメージをスキャンできます。詳細については、TWAIN 対応または WIA 対応ソフトウェア プログラムに付属するヘルプ ファイルまたはマニュアルを参照してください。

- [TWAIN 対応プログラムからスキャンするには](#)
- [WIA 対応プログラムからスキャンするには](#)

TWAIN 対応プログラムからスキャンするには

一般に、**[取得]**、**[ファイルの取得]**、**[スキャン]**、**[新しいオブジェクトのインポート]**、**[挿入]**、**[スキャナー]** などのコマンドがあるプログラムは TWAIN に対応しています。プログラムが対応しているかどうか不明な場合、またはコマンドの名前が不明な場合は、そのソフトウェア プログラムのヘルプまたはマニュアルを参照してください。

- ▲ TWAIN-compliant 対応プログラムからスキャンを開始します。コマンドや使用する手順については、ソフトウェア プログラムのヘルプまたはマニュアルを参照してください。

 **注記：** TWAIN 対応プログラムからスキャンすると、HP Scan ソフトウェアが自動的に起動することがあります。HP Scan プログラムが起動したら、イメージをプレビューしながら変更を行うことができます。プログラムが自動的に起動しない場合、イメージはすぐに TWAIN 対応プログラムに送信されません。

WIA 対応プログラムからスキャンするには

WIA は、ソフトウェア プログラムから直接イメージをスキャンするもう 1 つの方法です。WIA は、HP Scan ソフトウェアの代わりに Microsoft ソフトウェアを使用してスキャンします。

一般的に、ソフトウェアプログラムの[挿入]メニューや[ファイル]メニューに[スキャナーまたはカメラから画像を取得]のようなコマンドがあれば、WIAに対応しています。プログラムがWIA対応かどうか不明な場合は、ソフトウェアプログラムのヘルプまたはドキュメントを参照してください。

▲ スキャンするには、次のいずれかの操作を実行します。

- WIA-compliant 対応プログラムからスキャンを開始します。コマンドや使用する手順については、ソフトウェアプログラムのヘルプまたはマニュアルを参照してください。
- **Windows Vista または Windows XP** : コントロールパネルで、[ハードウェアとサウンド] フォルダーを開き、[カメラとスキャナ] フォルダーを開き、製品アイコンをダブルクリックします。これにより、標準の Microsoft WIA ウィザードが開き、ファイルをスキャンできます。
- **Windows 7、8、8.1、または 10** : コントロールパネルで、[デバイスとプリンター] フォルダーを開き、製品アイコンをダブルクリックします。これにより、標準の Microsoft WIA ウィザードが開き、ファイルをスキャンできます。

Webscan を使用したスキャン

Webscan は、HP 内蔵 Web サーバー (EWS) の機能の 1 つで、この機能を使用すると、Web ブラウザーを使用してプリンターからコンピューターに写真やドキュメントをスキャンできます。

この機能は、コンピューターにプリンター ソフトウェアをインストールしていない場合でも使用できます。

注記 :

- デフォルトでは、Webscan はオフになっています。この機能は、EWS から有効することができます。
- Webscan を EWS で開くことができない場合は、ネットワーク管理者が Webscan をオフにしている可能性があります。詳細については、ネットワーク管理者、またはネットワークを設定した人物に連絡してください。

Webscan を有効にするには

1. EWS を開きます。詳しくは、[EWS を開く](#)を参照してください。
2. [設定] タブをクリックします。
3. [セキュリティ] セクションで、[管理者設定] をクリックします。
4. [EWS から Webscan] を選択して、[適用] をクリックします。

Web スキャンを使用してスキャンするには

Webscan を使用してスキャンすると、基本的なスキャン オプションが提供されます。その他のスキャン オプションまたは機能を利用するには、HP プリンター ソフトウェアからスキャンしてください。

1. 原稿を印刷面を下にしてスキャナーのガラス面に載せるか、印刷面を上にして自動ドキュメントフィーダーに装填します。
詳しくは、[スキャナーへのセット](#)または[ドキュメントフィーダーのセット](#)を参照してください。
2. EWS を開きます。詳しくは、[EWS を開く](#)を参照してください。
3. [スキャン] タブをクリックします。
4. [WebScan] をクリックし、設定を変更し、[スキャン スタート] をクリックします。

ドキュメントを編集可能なテキストとしてスキャンする

ドキュメントをスキャンする場合、HP ソフトウェアを使用すると、ドキュメントをスキャンして、検索、コピー、貼り付け、および編集可能な形式に変換できます。これにより、レター、新聞の切り抜き、その他多くのドキュメントを編集することができます。

- [ドキュメントを編集可能なテキストとしてスキャンするためのガイドライン](#)
- [編集可能なテキストにドキュメントをスキャンするには\(Windows\)](#)
- [ドキュメントを編集可能なテキストとしてスキャンするには\(OS X\)](#)

ドキュメントを編集可能なテキストとしてスキャンするためのガイドライン

- スキャナーのガラス面またはドキュメントフィーダー ウィンドウが汚れていないことを確認します。

スキャナーのガラス面またはドキュメントフィーダーのウィンドウに汚れやほこりが付いていると、ドキュメントが編集可能なテキストに変換されない場合があります。

- ドキュメントが正しくセットされていることを確認します。

原稿が正しくセットされていること、またドキュメントがゆがんでいないことを確認します。

- ドキュメントのテキストが汚れていないことを確認します。

ドキュメントを編集可能なテキストに正常に変換するには、原稿が汚れておらず、高品質である必要があります。

次の条件によって、ソフトウェアがドキュメントを正常に変換できないことがあります。

- 原稿のテキストがかすれているか、しわが寄っている。
- テキストが小さすぎる。
- ドキュメントの構造が複雑すぎる。
- テキストの文字間が狭い。ソフトウェアで変換するテキストの文字が失われていたり、つながったりしていると、たとえば、"rn" が "m" と認識される場合があります。
- テキストの背景に色が付いている。背景に色が付いていると、前景の画像と必要以上に混ざることがあります。

- 適正なプロファイルを選択します。

編集可能なテキストとしてスキャンできるショートカットまたはプリセットを選択してください。これらのオプションでは、スキャンの品質を最大限に高めるように設計されたスキャン設定が使用されます。

- **Windows** : [編集可能なテキストで保存 (OCR)] または [PDF 形式で保存] ショートカットを使用します。
- **OS X** : [ドキュメント] プリセットを使用します。

- ファイルを適切な形式で保存します。

- 原稿のテキストだけをフォーマットなしで抽出する場合、プレーンテキスト ([テキスト (.txt)]、[TXT] など) を選択します。
- テキスト、および原稿のフォーマットの一部を抽出する場合、[RTF] または [検索可能な PDF] を選択します。

編集可能なテキストにドキュメントをスキャンするには(Windows)

1. 原稿を印刷面を下にしてスキャナーのガラス面に載せるか、印刷面を上にして自動ドキュメントフィーダーに装填します。
詳しくは、[スキャナーへのセット](#)または[ドキュメントフィーダーのセット](#)を参照してください。
2. プリンター ソフトウェアを開きます。詳しくは、[プリンター ソフトウェアを開く \(Windows\)](#)を参照してください。
3. **[編集可能なテキストで保存 (OCR)]** を選択し、**[スキャン]** をクリックします。

注記:

- スキャンの設定を確認および変更するには、**[スキャン]** ダイアログ ボックスの右上隅にある **[詳細]** リンクをクリックします。
- **[スキャン後にビューアを表示]** が選択されている場合、プレビュー画面でスキャンされた画像を調整できます。

ドキュメントを編集可能なテキストとしてスキャンするには(OS X)

1. 原稿を印刷面を下にしてスキャナーのガラス面に載せるか、印刷面を上にして自動ドキュメントフィーダーに装填します。
詳しくは、[スキャナーへのセット](#)または[ドキュメントフィーダーのセット](#)を参照してください。
2. **[HP Scan]** アイコンをダブルクリックします。このアイコンは、ハードディスクのトップレベルにある **[アプリケーション]** フォルダー内の **[HP]** フォルダーに存在します。
3. **[スキャン]** ボタンをクリックし、スキャンデバイスと設定を確認します。
4. 画面上の指示に従って、スキャンを完了します。
5. すべてのページをスキャンしたら、**[ファイル]** メニューから **[保存]** を選択します。**[保存]** ダイアログ ボックスが表示されます。
6. 編集可能なテキストの種類を選択します。

実行内容...	手順
原稿のテキストだけを、フォーマットなしで抽出する。	[フォーマット] ポップアップメニューから [TXT] を選択します。
原稿のテキストと一部のフォーマットを抽出する。	[フォーマット] ポップアップメニューから [RTF] を選択します。
テキストを抽出して、PDF リーダーで検索可能にする。	フォーマット ポップアップメニューから [検索可能な PDF] を選択します。

7. **[保存]** をクリックします。

コピーとスキャン完了のヒント

コピーとスキャンを正常に完了するには、次のヒントを参考にしてください。

- ガラス面と原稿押さえをきれいに拭きます。スキャナは、ガラス面上で検出した物を画像の一部として認識します。
- 印刷面を下にしてガラス板の左上隅に合わせて原稿をセットします。

- 小さな原稿から大きなコピーを作成する場合は、原稿をスキャンしてコンピューターに取り込み、スキャンソフトウェアで画像サイズを変更してから、拡大された画像のコピーを印刷します。
- スキャンサイズ、出力の種類、スキャン解像度、ファイルの種類などを調整する場合は、プリンターソフトウェアからスキャンを開始します。
- スキャンされたテキストが乱れていたり、欠けたりすることがないように、ソフトウェアで明度が適切に設定されていることを確認してください。
- 複数のページがあるドキュメントを複数のファイルでなく1つのファイルにスキャンするには、コントロールパネルディスプレイから **スキャン** を選択する代わりにプリンターソフトウェアでスキャンを開始します。

8 ファクス

- [ファクスのセットアップ](#)
- [ファクスの設定を行う](#)
- [ファクスの送信](#)
- [ファクスを受信する](#)
- [電話帳を使用する](#)
- [レポートの使用](#)

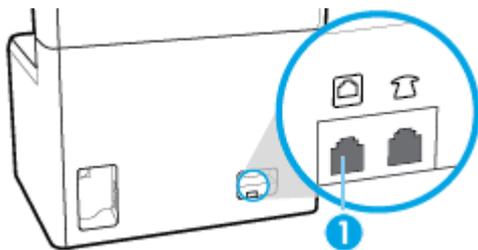
ファクスのセットアップ

- [電話回線へのファクスの接続](#)
- [ファクスの設定](#)
- [HP デジタル ファクスの設定](#)
- [ファクスのプログラム、システム、およびソフトウェア](#)

電話回線へのファクスの接続

- ▲ 電話コードを製品のファクスポート (1) と壁の電話ジャックに接続します。

⚠ **注意**：火災の危険を減らすために、米国ワイヤゲージ規格 **26** 以上の通信線ケーブルを使用してください。



この製品はアナログ デバイスです。HP では、専用のアナログ回線で製品を使用することをお勧めします。DSL、PBX、ISDN、または VoIP などのデジタル環境を使用している場合、必ず適切なフィルタを使用し、デジタル設定を正しく設定してください。詳細については、ご利用のデジタル サービス プロバイダにお問い合わせください。

📖 **注記**：国/地域によっては、製品に付属する電話コードにアダプタが必要な場合があります。

ファクスの設定

- [コントロールパネルでファクスの設定を行うには](#)
- [HP デジタル ファクス セットアップ ウィザードを使用してファクス設定を行うには](#)

コントロールパネルでファクスの設定を行うには

製品のファクス設定は、コントロールパネルまたは HP 内蔵 Web サーバーから設定できます。

米国とその他多くの国/地域では、時刻、日付、その他のファクスヘッダー情報を設定することが法的な要件になっています。

 **注記：**コントロールパネルを使用してテキストを入力したり、ワンタッチキーまたは電話帳エントリの名前を入力したりする場合は、**123** ボタンをタッチしてキーパッドを開くと、特殊文字も入力できます。

1. コントロールパネルのダッシュボードを開きます (任意の画面の上部にある【ダッシュボード】タブを下方向にスワイプするか、または【ホーム】画面の上部にあるストリップをタッチします)。
2. コントロールパネルのダッシュボードで、 (**セットアップ**) をタッチします。
3. **基本設定** をタッチします。
4. 時刻と日付を設定するには、**日付と時刻** をタッチし、以下を実行します。
 - **12 時間時計**か **24 時間時計**を選択します。次に、キーパッドを使って現在の時刻を入力し、**完了** をタッチします。
 - 日付形式を選択します。次に、キーパッドを使って現在の日付を入力し、**完了** をタッチします。
5.  (**戻る**) を何回かタッチして、**セットアップ** メニューに戻ります。
6. デフォルトの用紙サイズを設定するには、次の操作を行います。
 - a. **用紙設定** をタッチします。
 - b. 使用するトレイをタッチし、**用紙サイズ** をタッチし、希望のデフォルトサイズを選択します。
7.  (**戻る**) を何回かタッチして、**セットアップ** メニューに戻ります。
8. **ファクス設定**、**基本設定** の順にタッチします。
9. **自動応答** をタッチしてオンにします。
10. **ファクスのヘッダー** をタッチし、以下を実行します。
 - a. キーパッドを使用して会社名またはその他の識別情報 (最大 **25 文字**) を入力し、**完了** をタッチします。
 - b. メッセージが表示されたら、キーパッドを使用して名前とファクス番号 (最大 **20 文字**) を入力し、**完了** をタッチします。

HP デジタルファクスセットアップウィザードを使用してファクス設定を行うには

ソフトウェアをインストールした時点でファクス設定処理を完了しなかった場合は、HP デジタルファクスセットアップウィザードを使用してファクス設定処理をいつでも完了できます。

ファクスの設定(Windows)

 **注記** : 管理者設定は、HP プリンタ アシスタントのファクス機能に影響することがあります。

1. HP プリンタ アシスタントを開きます。詳しくは、[HP プリンタ アシスタントを開く](#)を参照してください。
2. [ファクス] タブをクリックし、[デジタルファクスセットアップウィザード] をクリックします。
3. 画面の指示に従って、ファクス設定を行います。

ファクスの設定(OS X)

1. HP Utility を開きます。詳しくは、[HP ユーティリティを開く](#)を参照してください。
2. 該当するプリンターを選択します。
3. [ファクス設定] セクションの [デジタルファクスアーカイブ] をクリックします。
4. 画面の指示に従って、ファクス設定を行います。

HP デジタルファクスの設定

HP デジタルファクスを使用すると、自動的にファクスを受信してコンピューターに直接保存できます。これにより、用紙とカートリッジを節約できます。

受信したファクスは **TIFF** (タグ付きイメージファイル形式) または **PDF** (ポータブルドキュメント形式) で保存されます。

ファイルには、次の形式で名前が付けられます。XXXX_YYYYYYYY_ZZZZZZ.tif。この場合、「X」は送信者の情報、「Y」は日付、「Z」はファクスの受信時刻です。

 **注記** : [コンピューターにファクス] は、モノクロファクスの受信にのみ使用できます。カラーファクスが印刷されます。

HP デジタルファクスの要件

- コンピューターの宛先フォルダーは、常に使用できる状態にしておく必要があります。コンピューターがスリープまたは休止モードの場合、ファクスは保存されません。
- 用紙は給紙トレイにセットしておきます。詳しくは、[メディアのセット](#)を参照してください。

HP デジタルファクスを設定するには

- [HP デジタルファクスを設定する \(Windows\)](#)
- [HP デジタルファクスを設定する \(OS X\)](#)
- [EWS で HP デジタルファクスを設定する](#)

HP デジタルファクスを設定する (Windows)

1. プリンターソフトウェアを開きます。詳しくは、[プリンターソフトウェアを開く \(Windows\)](#)を参照してください。
2. [印刷、スキャン、ファクス] をクリックします。
3. [ファクス] タブをクリックし、[デジタルファクスセットアップウィザード] をクリックします。
4. 画面上の指示に従います。

HP デジタル ファクスを設定する (OS X)

1. HP Utility を開きます。詳しくは、[HP ユーティリティを開く](#)を参照してください。
2. 該当するプリンターを選択します。
3. [ファクス設定]セクションの [デジタル ファクス アーカイブ] をクリックします。

EWS で HP デジタル ファクスを設定する

1. EWS を開きます。詳しくは、[EWS を開く](#)を参照してください。
2. [ファクス] タブをクリックします。
3. [HP デジタル ファクス] をクリックしてから、[デジタル ファクス プロファイル] をクリックします。
4. [ネットワーク フォルダへのデジタル ファクス] または [電子メールへのデジタル ファクス] セクションで、[セットアップ] をクリックし、画面上の指示に従います。

HP デジタル ファクス設定を変更するには

- [HP デジタル ファクス設定を変更する \(Windows\)](#)
- [HP デジタル ファクス設定を変更する \(OS X\)](#)
- [EWS で HP デジタル ファクス設定を変更する](#)

HP デジタル ファクス設定を変更する (Windows)

1. プリンター ソフトウェアを開きます。詳しくは、[プリンター ソフトウェアを開く \(Windows\)](#)を参照してください。
2. [印刷、スキャン、ファクス] をクリックし、[デジタル ファクス セットアップ ウィザード] をクリックします。
3. 画面上の指示に従います。

HP デジタル ファクス設定を変更する (OS X)

1. HP Utility を開きます。詳しくは、[HP ユーティリティを開く](#)を参照してください。
2. 該当するプリンターを選択します。
3. [ファクス設定]セクションの [デジタル ファクス アーカイブ] をクリックします。

EWS で HP デジタル ファクス設定を変更する

1. EWS を開きます。詳しくは、[EWS を開く](#)を参照してください。
2. [ファクス] タブをクリックします。
3. [セキュア ページにリダイレクト] ダイアログ ボックスが表示されたら、画面上の指示に従い、[OK] をクリックします。
4. [HP デジタル ファクス] をクリックしてから、[デジタル ファクス プロファイル] をクリックします。
5. [ネットワーク フォルダへのデジタル ファクス] または [電子メールへのデジタル ファクス] セクションで、[セットアップ] をクリックし、画面上の指示に従います。

[HP デジタル ファクス] をオフにするには

1. コントロールパネルのダッシュボードを開きます (任意の画面の上部にある [ダッシュボード] タブを下方方向にスワイプするか、または [ホーム] 画面の上部にあるストリップをタッチします)。
2. コントロールパネルのダッシュボードで、 (セットアップ) をタッチします。
3. ファクス設定、基本設定 の順にタッチします。
4. HP デジタル ファクス をタッチします。
5. HP デジタル ファクスをオフ にタッチし、はい をタッチします。

ファクスのプログラム、システム、およびソフトウェア

サポート対象のファクスプログラム

この製品に付属の PC ファクス プログラムのみが、この製品で動作する PC ファクス プログラムです。コンピューターに以前インストールした PC ファクス プログラムを使用し続けるには、コンピューターにすでに接続されているモデムを使用します。この製品のモデムでは機能しません。

サポートされる電話サービス - アナログ

HP PageWide Pro 製品は、すべてのデジタル電話環境との互換性を持たないアナログ デバイスです (ただし、デジタルからアナログへのコンバーターを使用していない場合)。HP では、デジタル環境またはデジタルからアナログへのコンバーターとの互換性が製品にあることを保証していません。

サポートされる電話サービス - デジタル

HP 製品は、DSL、PBX、ISDN 回線、または VoIP サービスで動作するようには設計されていませんが、適切な設定と機器を使用すれば動作します。

 **注記** : HP では、DSL、PBX、ISDN、VoIP の設定オプションについて、サービス プロバイダーに相談することを推奨しています。

- [DSL](#)
- [PBX](#)
- [ISDN](#)
- [VoIP](#)

DSL

デジタル加入者回線 (DSL) では、標準的な電話の銅線でデジタル技術が使用されます。この製品には、このデジタル信号との直接的な互換性がありません。しかし、DSL の設定中に構成を指定すると信号を分離できるので、帯域幅の一部を使用してアナログ信号 (音声とファクス) を送信しながら、残りの帯域幅を使用してデジタル データを送信できます。

 **注記** : DSL サービスとの互換性がないファクスもあります。HP では、すべての DSL サービス回線またはプロバイダーとの互換性が製品にあることを保証していません。

一般的な DSL モデムでは、低周波数のアナログ電話とファクスのモデム通信から、高周波数の DSL モデム通信を分離するフィルターが採用されています。多くの場合は、アナログ電話とアナログファクスの製品でフィルターを使用し、DSL モデムによって使用される電話回線に接続する必要があります。DSL サービスプロバイダーは、一般的にこのフィルターを提供しています。詳細および支援については、DSL プロバイダーにお問い合わせください。

PBX

この製品はアナログ デバイスであり、一部のデジタル電話環境との互換性がありません。ファクス機能には、デジタルからアナログへのフィルターかコンバーターが必要になることがあります。PBX 環境でのファクス送信に問題がある場合は、PBX プロバイダーに連絡して支援を求めなければならないことがあります。HP では、デジタル環境またはデジタルからアナログへのコンバーターとの互換性が製品にあることを保証していません。

詳細および支援については、PBX プロバイダーにお問い合わせください。

ISDN

この製品はアナログ デバイスであり、一部のデジタル電話環境との互換性がありません。ファクス機能には、デジタルからアナログへのフィルターかコンバーターが必要になることがあります。ISDN 環境でのファクス送信に問題がある場合は、ISDN プロバイダーに連絡して支援を求めなければならないことがあります。HP では、ISDN デジタル環境またはデジタルからアナログへのコンバーターとの互換性が製品にあることを保証していません。

VoIP

ボイス オーバー IP (VoIP) サービスには、多くの場合、プロバイダーが IP サービスでファクスをサポートしていると明言していない限り、ファクス機との互換性はありません。

VoIP ネットワーク上でファクスを動作させる場合に問題が発生する場合は、すべてのケーブルと設定が正しいことを確認してください。ファクス速度の設定を低くすると、VoIP ネットワーク上でこの製品によってファクスを送信できることがあります。

VoIP プロバイダーが接続用に「パス スルー」モードを提供している場合は、VoIP 上でファクスのパフォーマンスが上がります。プロバイダーが「コンフォート ノイズ」を回線に追加している場合は、この機能を無効にしていれば、ファクスのパフォーマンスを上げることができます。

ファクス送信の問題が解決しない場合は、VoIP プロバイダーに連絡してください。

ファクスの設定を行う

- [ファクス送信設定](#)
- [ファクス受信設定](#)

ファクス送信設定

- [ポーズまたはフックのフラッシュの設定](#)
- [ダイヤル局番の設定](#)
- [トーンダイヤルまたはパルスダイヤルの設定](#)
- [自動リダイヤルおよびリダイヤル間の時間の設定](#)
- [濃淡設定の変更](#)
- [解像度のデフォルト設定の構成](#)
- [カバー ページのテンプレートの使用](#)

ポーズまたはフックのフラッシュの設定

ダイヤルしているファクス番号にポーズを挿入できます。ポーズは、多くの場合、国際電話をかけるとき、または外線に接続するときに挿入できます。

これらの記号にアクセスするには、キーパッドで * 文字をタッチします。次に、次のいずれかのボタンをタッチします。

特殊記号	ボタン	説明
ダイヤル トーンのポーズ		W ボタンを使用すると、コントロールパネルのキーパッドからファクス番号を入力できます。この製品は、この文字により、ダイヤル トーンを待機してから、電話番号の残りの部分をダイヤルします。
フック フラッシュ		R ボタンを使用すると、コントロールパネルのキーパッドからファクス番号を入力できます。この製品は、この文字により、フック フラッシュを挿入します。

ダイヤル局番の設定

ダイヤル局番は番号または番号のグループであり、コントロールパネルかソフトウェアで入力したすべてのファクス番号の先頭に自動的に追加されます。ダイヤル局番の最大文字数は **50** 文字です。

初期設定は **オフ** です。たとえば、会社の電話システム外の電話回線につなげるために **9** などの番号をダイヤルする必要がある場合に、この設定をオンに切り替えて局番を入力できます。この設定がアクティブである間は、手動でダイヤルしてダイヤル局番なしでファクス番号をダイヤルできます。

1. コントロールパネルのダッシュボードを開きます (任意の画面の上部にある **【ダッシュボード】** タブを下方向にスワイプするか、または **【ホーム】** 画面の上部にあるストリップをタッチします)。
2. コントロールパネルのダッシュボードで、 (**セットアップ**) をタッチします。
3. **ファクス設定**、**基本設定** の順にタッチします。
4. **発信番号** をタッチしてオンにします。
5. キーパッドを使用して発信番号を入力してから、**完了** ボタンをタッチします。使用できるのは、番号、ポーズ、ダイヤル記号です。

トーンダイヤルまたはパルスダイヤルの設定

トーンダイヤルモードまたはパルスダイヤルモードにこの製品を設定するには、次の手順を実行します。工場出荷時のデフォルトの設定は、**トーン** です。電話回線でトーンダイヤルを使用できることが分かっている場合は、この設定を変更しないでください。

 **注記** : パルスダイヤルオプションは、一部の国/地域では利用できません。

1. コントロールパネルのダッシュボードを開きます (任意の画面の上部にある **【ダッシュボード】** タブを下方向にスワイプするか、または **【ホーム】** 画面の上部にあるストリップをタッチします)。
2. コントロールパネルのダッシュボードで、 (**セットアップ**) をタッチします。
3. **ファクス設定**、**基本設定** の順にタッチします。
4. **ダイヤルの種類** をタッチして、**トーン** または **パルス** をタッチします。

自動リダイヤルおよびリダイヤル間の時間の設定

受信側ファクス機が応答しないか通話中であるためにこの製品がファクスを送信できない場合は、通話中の場合のリダイヤル、応答しない場合のリダイヤル、通信エラーの場合のリダイヤルの各オプションに基づいてリダイヤルが試されます。

- [通話中の場合のリダイヤルオプションを設定するには](#)

- [応答しない場合のリダイヤル オプションを設定するには](#)
- [【接続問題の場合のリダイヤル】オプションを設定するには](#)

通話中の場合のリダイヤル オプションを設定するには

このオプションをオンにすると、この製品は、通話中信号を受信した場合に自動的にリダイヤルします。【通話中の場合のリダイヤル】オプションの出荷時のデフォルト設定は **オン** です。

1. コントロールパネルのダッシュボードを開きます (任意の画面の上部にある【ダッシュボード】タブを下方向にスワイプするか、または【ホーム】画面の上部にあるストリップをタッチします)。
2. コントロールパネルのダッシュボードで、 (セッティング) をタッチします。
3. **ファクス設定**、**基本設定** の順にタッチします。
4. **自動リダイヤル** をタッチし、**ビジリーダイヤル** をタッチしてオンにします。

応答しない場合のリダイヤル オプションを設定するには

このオプションをオンにすると、この製品は、受信側装置が応答しない場合に自動的にリダイヤルします。【応答しない場合のリダイヤル】オプションの出荷時のデフォルト設定は **オフ** です。

1. コントロールパネルのダッシュボードを開きます (任意の画面の上部にある【ダッシュボード】タブを下方向にスワイプするか、または【ホーム】画面の上部にあるストリップをタッチします)。
2. コントロールパネルのダッシュボードで、 (セッティング) をタッチします。
3. **ファクス設定**、**基本設定** の順にタッチします。
4. **自動リダイヤル** をタッチし、**応答なしリダイヤル** をタッチしてオンにします。

【接続問題の場合のリダイヤル】オプションを設定するには

このオプションをオンにすると、この製品は、何らかの接続問題が発生した場合、自動的にリダイヤルします。【接続問題の場合のリダイヤル】オプションの出荷時のデフォルト設定は **オン** です。

 **注記：** 接続問題の場合のリダイヤル機能は、スキャンとファクス、後でファクスを送信、ブロードキャストファクスの場合のみ使用できます。

1. コントロールパネルのダッシュボードを開きます (任意の画面の上部にある【ダッシュボード】タブを下方向にスワイプするか、または【ホーム】画面の上部にあるストリップをタッチします)。
2. コントロールパネルのダッシュボードで、 (セッティング) をタッチします。
3. **ファクス設定**、**基本設定** の順にタッチします。
4. **自動リダイヤル** をタッチし、**接続問題リダイヤル** をタッチしてオンにします。

濃淡設定の変更

この設定は、送信中の送信ファクスの薄さと暗さに影響します。

濃淡のデフォルト設定は、ファクスされる項目に一般的に適用されます。デフォルト設定では、スライダが中間に設定されています。

1. プリンターのコントロールパネルで、**ファクス** アイコンをタッチします。
2. ディスプレイで、**今すぐ送信** アイコンをタッチし、画面上の指示に従います。

3. キーパッドで  (設定) をタッチします。
4. **薄く/濃く:** をタッチし、スライダーをドラッグして明度を上げるか、下げます。

解像度のデフォルト設定の構成

 **注記:** 解像度を上げると、ファクスのサイズは大きくなります。ファクスが大きくなると送信時間は長くなり、この製品の使用可能メモリを超えることがあります。

すべてのファクス ジョブのデフォルト解像度を次のいずれかの設定に変更するには、次の手順を実行します。

- **標準:** この設定では品質が最低になり、送信時間は最も速くなります。
- **高画質:** この設定では **標準** よりも解像度品質が上がるため、通常、テキスト ドキュメントに適しています。
- **超高画質:** テキストとイメージが混在する文書に最適な設定です。送信時間は、**高画質** 設定より遅くなります。
- **写真:** 画像を含む文書に最適な設定です。

出荷時のデフォルト解像度設定は、**高画質** です。

解像度のデフォルト設定を構成するには

1. プリンターのコントロール パネルで、**ファクス** アイコンをタッチします。
2. ディスプレイで、**今すぐ送信** アイコンをタッチし、画面上の指示に従います。
3. キーパッドで  (設定) をタッチします。
4. **解像度** をタッチし、いずれかのオプションをタッチします。

カバー ページのテンプレートの使用

HP デジタル ファクス ソフトウェア プログラムでは、ビジネス用ファクスおよび個人用ファクスの表紙ページのテンプレートをいくつか使用できます。

 **注記:** 表紙ページテンプレートは変更できませんが、そのテンプレートのフィールドの編集は可能です。

ファクス受信設定

- [ファクス転送の設定](#)
- [ファクス番号のブロックまたはブロック解除](#)
- [応答するまでの呼び出し回数の設定](#)
- [特徴のある呼び出しの設定](#)
- [受信ファクスの自動縮小の使用](#)
- [ファクス音量の設定](#)
- [ファクスの受信スタンプの設定](#)

ファクス転送の設定

受信ファクスを別のファクス番号に転送するように、この製品を設定できます。この製品にファクスが届くと、ファクスはメモリに保存されます。次に、指定したファクス番号がダイヤルされて、ファ

クスが送信されます。その番号が通話中などのエラーのためにファクスが転送されず、リダイヤルを繰り返しても正常に転送されない場合は、ファクスが印刷されます。

ファクスの受信中にメモリが不足した場合は、ファクス受信が終了し、メモリに保存されたページおよびページの一部のみが転送されます。

ファクス転送機能を使用する場合、(コンピューターでなく)製品がファクスを受信する必要と、応答モードを **自動** に設定する必要があります。

1. コントロールパネルのダッシュボードを開きます(任意の画面の上部にある【ダッシュボード】タブを下方向にスワイプするか、または【ホーム】画面の上部にあるストリップをタッチします)。
2. コントロールパネルのダッシュボードで、 (**セットアップ**) をタッチします。
3. **ファクス設定**、**基本設定** の順にタッチします。
4. **ファクス転送** をタッチし、**オン(印刷および転送)** または **オン(転送)** をタッチします。
5. キーパッドを使ってファクス転送番号を入力し、**完了** をタッチします。

ファクス番号のブロックまたはブロック解除

 **注記**：ファクスのブロックは、着信識別機能がサポートされる場合のみサポートされます。

特定の人や企業からファクスを受信しない場合は、コントロールパネルを使用して、**100** までのファクス番号をブロックできます。ファクス番号をブロックし、その番号からファクスが送信されると、その番号がブロックされていることがコントロールパネルに表示され、ファクスは印刷されず、メモリに保存されません。ブロックしたファクス番号からのファクスは、「破棄」と指定されてファクス使用状況ログに表示されます。ブロックしたファクス番号は、個別にまたはすべて同時にブロック解除できます。

 **注記**：ブロックされたファクスの送信者には、ファクスがエラーになったことが通知されません。

1. コントロールパネルのダッシュボードを開きます(任意の画面の上部にある【ダッシュボード】タブを下方向にスワイプするか、または【ホーム】画面の上部にあるストリップをタッチします)。
2. コントロールパネルのダッシュボードで、 (**セットアップ**) をタッチします。
3. **ファクス設定**、**基本設定** の順にタッチします。
4. **迷惑ファクスの拒否**、 (**連絡先の追加**) の順にタッチします。
5. キーパッドを使用して拒否するファクス番号を入力し、**追加** をタッチします。

応答するまでの呼び出し回数設定

応答モードを **自動** に設定している場合、製品の応答呼び出し回数設定により、呼び出し音が何回鳴ったら電話の着信に応答するかが決まります。

ファクス コールと音声電話の両方を受信し(共有回線)、留守番電話機も使用している回線にこの製品を接続している場合は、応答するまでの呼び出し回数設定を調整しなければならないことがあります。応答するまでの呼び出し回数は、留守番電話機の応答するまでの呼び出し回数より多くする必要があります。これにより、音声電話の場合は、留守番電話機が着信に応答してメッセージを録音できるようになります。留守番電話機がコールに応答すると、この製品はコールを聞き、ファクス トーンを検出すると自動的に応答します。

応答呼び出し回数のデフォルト設定は、すべての国/地域で **5** 回です。

次の表を使用し、応答するまでの呼び出し回数を決めてください。

電話回線のタイプ	応答するまでの呼び出し回数の推奨設定
専用ファクス回線 (ファクス コールのみを受信)	コントロールパネルに表示される範囲内で呼出し回数を設定します。(許容される呼出しの最少回数および最大回数は、国/地域によって異なります。)
2つの別々の番号があり、呼び出しパターンサービスがある 1 回線	1 回または 2 回の呼び出し。(別の電話番号に留守番電話機またはコンピューターのボイスメールがある場合は、留守番電話システムよりも呼び出し回数を多く設定してください。また、特徴のある呼び出し機能を使用し、音声電話とファクス コールを区別してください。)
電話機のみが接続されている共有回線 (ファクス コールと音声電話の両方を受信)	5 回以上。
留守番電話機またはコンピューターのボイスメールが接続された共有回線 (ファクス コールと音声電話の両方を受信)	留守番電話機またはコンピューターのボイスメールより 2 回多い回数。

応答するまでの呼出し回数を設定するには

1. コントロールパネルのダッシュボードを開きます (任意の画面の上部にある【ダッシュボード】タブを下方向にスワイプするか、または【ホーム】画面の上部にあるストリップをタッチします)。
2. コントロールパネルのダッシュボードで、 (セッティング) をタッチします。
3. **ファクス設定**、**基本設定** の順にタッチします。
4. **応答呼出し回数** をタッチします。
5. 呼出し回数を選択して、**完了** をタッチします。

特徴のある呼び出しの設定

呼び出しパターン サービスまたは特徴のある呼び出しサービスは、その地域の一部の電話会社で利用できます。このサービスにより、複数の電話番号を単一回線で利用できます。それぞれの電話番号の呼び出しパターンは固有であるため、ユーザは音声電話に回答し、この製品はファクス コールに回答できます。

電話会社の呼び出しパターン サービスを利用している場合は、正しい呼び出しパターンに回答するようにこの製品を設定する必要があります。一部の国/地域では、固有の呼び出しパターンがサポートされていません。電話会社に連絡し、自分の国/地域でこのサービスを利用できるかどうかを判断してください。

 **注記**：呼出し音のパターンサービスがない場合に、呼出し音のパターン設定をデフォルト (すべての標準呼出し) 以外の設定に変更すると、ファクスを受信できない可能性があります。

設定は次のとおりです。

- **呼出し音のパターン検出**：製品の呼出し音のパターン検出機能をオフまたはオンにします。
- **すべての標準呼出し**：製品は、電話回線をとおして着信するすべての呼出しに回答します。
- **1 回**：製品は、1 回呼出しパターンを生成するすべての呼出しに回答します。
- **2 回**：製品は、2 回呼出しパターンを生成するすべての呼出しに回答します。

- **3回**：製品は、**3回**呼出しパターンを生成するすべての呼出しに応答します。
- **2回および3回**：製品は**2回**呼出しまたは**3回**呼出しパターンを生成するすべての呼出しに応答します。

応答呼出し音のパターンを設定するには

1. コントロールパネルのダッシュボードを開きます (任意の画面の上部にある【ダッシュボード】タブを下方向にスワイプするか、または【ホーム】画面の上部にあるストリップをタッチします)。
2. コントロールパネルのダッシュボードで、 (**セットアップ**) をタッチします。
3. **ファクス設定**、**基本設定** の順にタッチします。
4. **応答呼出し音のパターン**、**はい**、オプション名を順にタッチします。

受信ファクスの自動縮小の使用

受信ファクス自動縮小の出荷時のデフォルト設定は **オン** です。

【スタンプ付け】オプションをオンにした場合は、自動縮小もオンにしなければならないことがあります。これによって受信ファクスのサイズがわずかに小さくなり、ページスタンプのためにファクスが2ページになることが防止されます。

 **注記**：デフォルト用紙サイズ設定が、トレイ内の用紙のサイズと一致していることを確認してください。

1. コントロールパネルのダッシュボードを開きます (任意の画面の上部にある【ダッシュボード】タブを下方向にスワイプするか、または【ホーム】画面の上部にあるストリップをタッチします)。
2. コントロールパネルのダッシュボードで、 (**セットアップ**) をタッチします。
3. **ファクス設定**、**基本設定** の順にタッチします。
4. **自動縮小** をタッチしてオンにします。

ファクス音量の設定

ファクスの音量はコントロールパネルから制御します。

ファクスの受信スタンプの設定

それぞれの受信ファクスの最上部には、送信者の識別情報が印刷されます。独自のヘッダー情報を受信ファクスにスタンプし、ファクスを受信した日時を確認することもできます。スタンプ付きファクスの出荷時のデフォルト設定は、オフです。

 **注記**：

- このオプションは、この製品で印刷する受信ファクスのみ適用されます。
- 受信スタンプの設定をオンにすると、ページサイズが大きくなり、2ページ目が印刷される原因となることがあります。

1. コントロールパネルのダッシュボードを開きます (任意の画面の上部にある【ダッシュボード】タブを下方向にスワイプするか、または【ホーム】画面の上部にあるストリップをタッチします)。
2. コントロールパネルのダッシュボードで、 (**セットアップ**) をタッチします。
3. **ファクス設定**、**基本設定** の順にタッチします。
4. **スタンプ付け** をタッチしてオンとオフを切り替えます。

ファクスの送信

- [コントロールパネルでファクスを送信する](#)
- [電話帳エントリの使用](#)
- [コンピューターから標準的なファクスを送信する](#)
- [ソフトウェアからファクスを送信する](#)
- [ダイヤルモニタリングを使用してファクスを送信する](#)
- [プリンターのメモリを使用してファクスを送信](#)

コントロールパネルでファクスを送信する

1. 原稿を印刷面を下にしてスキャナーのガラス面に載せるか、印刷面を上にして自動ドキュメントフィーダーに装填します。
詳しくは、[スキャナーへのセット](#)または[ドキュメントフィーダーのセット](#)を参照してください。
2. プリンターのコントロールパネルで、**ファクス** アイコンをタッチします。
3. 次のいずれかを実行してください。
 - 今すぐファクスを送信するには、**今すぐ送信** アイコンをタッチし、画面上の指示に従います。
 - 後からファクスを送信するには、**後でファクスを送信** アイコンをタッチし、画面上の指示に従い、ファクス時間を設定します。
4. キーパッドを使用してファクス番号を入力します。
5. カラーファクスの場合は、**設定**、**カラー/モノクロ**、**ファクスをカラーで送信** をタッチします。
6. **送信** をタッチします。

電話帳エントリの使用

電話帳エントリの詳細については、[電話帳を使用する](#)を参照してください。

1. 原稿を印刷面を下にしてスキャナーのガラス面に載せるか、印刷面を上にして自動ドキュメントフィーダーに装填します。
詳しくは、[スキャナーへのセット](#)または[ドキュメントフィーダーのセット](#)を参照してください。
2. プリンターのコントロールパネルで、**ファクス** アイコンをタッチします。
3. 次のいずれかを実行してください。
 - 今すぐファクスを送信するには、**今すぐ送信** アイコンをタッチし、画面上の指示に従います。
 - 後からファクスを送信するには、**後でファクスを送信** アイコンをタッチし、画面上の指示に従い、ファクス時間を設定します。
4. キーパッドで **電話帳** アイコンをタッチし、次のいずれかを実行します。
 - 個人電話帳エントリの場合、**☎(連絡先)** をタッチします。
 - グループ電話帳エントリの場合、**☎(グループ連絡先)** をタッチします。
5. 使用する個別エントリまたはグループエントリの名前をタッチし、**選択** をタッチします。

6. カラーファクスの場合は、**設定**、**カラー/モノクロ**、**ファクスをカラーで送信** をタッチします。
7. **送信** をタッチします。

コンピューターから標準的なファクスを送信する

コピーを印刷してそれをプリンターからファクスしなくても、コンピューター上のドキュメントをファクスとして送信できます。

 **注記：**この方法でコンピューターから送信されたファクスは、インターネット接続またはコンピューターモデムではなく、プリンターのファクス接続を使用します。したがって、プリンターが正常に機能している電話回線に接続されていること、ファクス機能がセットアップされ正しく動作していることを確認する必要があります。

この機能を使用するには、www.support.hp.com のインストールプログラムを使用して、プリンターソフトウェアをインストールする必要があります。

- [コンピューターから標準的なファクスを送信するには\(Windows\)](#)
- [コンピューターから標準的なファクスを送信するには\(OS X\)](#)

コンピューターから標準的なファクスを送信するには(Windows)

1. コンピューター上で、ファクスするドキュメントを開きます。
2. ソフトウェアで **[ファイル]** メニューの **[印刷]** をクリックします。
3. **[名前]** リストで、名前に **[“fax”]** が付いたプリンターを選択します。
4. 設定 (方向、ページの順序、シートごとのページなど) を変更するには、**[プロパティ]** ダイアログボックスを開くボタンまたはリンクをクリックします。

ソフトウェアによって、このリンクまたはボタンは、**[プロパティ]**、**[オプション]**、**[プリンタ設定]**、**[プリンタのプロパティ]**、**[プリンタ]**、**[基本設定]** などの名前になっています。

5. 設定を変更した後で、**[OK]** をクリックします。
6. **[印刷]** または **[OK]** をクリックします。
7. 次の手順にしたがってください。
 - a. 送信先のファクス番号およびその他の情報を入力します。
 - b. ファクスの詳細設定を変更します (モノクロまたはカラーのどちらでファクスを送信するかを選択など)。
 - c. **[ファクス送信]** をクリックします。

プリンターはファクス番号のダイヤルとドキュメントのファクス送信を開始します。

コンピューターから標準的なファクスを送信するには(OS X)

1. コンピューター上で、ファクスするドキュメントを開きます。
2. ソフトウェアで **[ファイル]** メニューの **[印刷]** をクリックします。
3. 名前に **[“Fax”]** が付いたプリンターを選択します。
4. ポップアップメニューから、**[ファクス情報]** を選択します。

 **注記：**ポップアップメニューが表示されない場合、**[プリンタの選択]** の横の展開用三角マークをクリックします。

5. 表示されたボックスでファクス番号およびその他の情報を入力します。

 **ヒント:** カラー ファクスを送信するには、ポップアップメニューで **[ファクス オプション]** を選択し、**[カラー]** をクリックします。

6. その他のファクス オプションを選択し、**[ファクス]** をクリックして、ファクス番号のダイヤルとドキュメントのファクス送信を開始します。

ソフトウェアからファクスを送信する

以下に、製品に付属のソフトウェアを使用してファクスを送信する手順を説明します。その他のソフトウェア関連のトピックは、ソフトウェアのヘルプに記載されています。ヘルプは、ソフトウェアプログラムの **[ヘルプ]** メニューから開くことができます。

以下の要件を満たせば、コンピューターから電子ドキュメントをファクスできます。

- 本製品が、コンピューター本体またはコンピューターが接続されているネットワークに接続されている。
- 本製品のソフトウェアがコンピューターにインストールされている。
- コンピューターのオペレーティング システムが、本製品がサポートしているオペレーティング システムである。

ソフトウェアからファクスを送信するには (Windows)

1. HP プリンタ アシスタントを開きます。詳しくは、[HP プリンタ アシスタントを開く](#)を参照してください。
2. **[印刷、スキャン、ファクス]** タブで、**[ファクス]** タブをクリックします。
3. **[ファクス送信]** アイコンをクリックして、ファクス ソフトウェアを開きます。
4. 原稿を印刷面を下にしてスキャナーのガラス面に載せるか、印刷面を上にして自動ドキュメントフィーダーに装填します。
詳しくは、[スキャナーへのセット](#)または[ドキュメントフィーダーのセット](#)を参照してください。
5. ウィンドウ上部の **[送信先]** フィールドに、送信先を入力するか、アドレス帳から送信先を追加します。
6. **[カバーページの追加]** ボタンをクリックし、**[スキャンの追加]** ボタンをクリックしてスキャナガラス上のドキュメントをスキャンし、ファックスジョブに追加します。 **[表紙ページの追加]** ボタンをクリックし、**[スキャンの追加]** ボタンをクリックして、スキャナーのガラス面にあるドキュメントをスキャンし、ファックス ジョブに追加します。
7. **[ファクス送信]** ボタンをクリックして、ファクスを送信します。

ダイヤル モニタリングを使用してファクスを送信する

ダイヤルのモニタ機能を使用してファクスを送信する際には、ダイヤルのトーン音、電話の応答メッセージ、またはその他の音がプリンターのスピーカーを通して聴こえます。これにより、ダイヤル中に音声ガイダンスに応答することも、ダイヤルするペースを指定することもできます。

 **注記:** ダイヤル トーンを聞いて、ボリュームがオンになっていることを確認します。

 **ヒント:** コーリング カードを使用する場合、コーリング カード PIN の入力が遅すぎると、プリンターによるファクス音の送信開始のタイミングが早すぎて、コーリング カード PIN がコーリング カード サービスによって認識されないことがあります。この場合には、コーリング カードの PIN を登録する電話帳の連絡先を作成できます。

ダイヤル モニタリングを使用してファクスを送信するには

1. 原稿を印刷面を下にしてスキャナーのガラス面に載せるか、印刷面を上にして自動ドキュメントフィーダーに装填します。
詳しくは、[スキャナーへのセット](#)または[ドキュメント フィーダーのセット](#)を参照してください。
2. プリンターのコントロールパネルで、**ファクス** アイコンをタッチします。
3. ディスプレイで、**今すぐ送信** アイコンをタッチし、画面上の指示に従います。
4. カラー ファクスの場合は、**設定**、**カラー/モノクロ**、**ファクスをカラーで送信** をタッチします。
5. **送信** をタッチします。
6. ダイヤル トーンが聞こえたら、デバイスのコントロール パネルのキーパッドで番号を入力します。
7. 音声ガイダンスがあれば、従ってください。

 **ヒント** : コーリング カード PIN を電話帳の連絡先に登録し、コーリング カードを使ってファクスを送信する場合は、PIN の入力を求めるメッセージに対して  (**電話帳**) をタッチして、PIN を登録した電話帳の連絡先を選択します。

受信側のファクス機が応答すると、ファクスが送信されます。

プリンターのメモリを使用してファクスを送信

スキャンとファクス方法を音にするには

1. コントロール パネルのダッシュボードを開きます (任意の画面の上部にある【ダッシュボード】タブを下方向にスワイプするか、または【ホーム】画面の上部にあるストリップをタッチします)。
2. コントロール パネルのダッシュボードで、 (**セットアップ**) をタッチします。
3. **ファクス設定**、**基本設定** の順にタッチします。
4. **スキャンとファクス方法** をタッチして、オンにします。

プリンターのメモリを使用してファクスを送信するには

1. スキャンとファクス方法がオンになっていることを確認します。
2. 原稿を印刷面を下にしてスキャナーのガラス面に載せるか、印刷面を上にして自動ドキュメントフィーダーに装填します。
詳しくは、[スキャナーへのセット](#)または[ドキュメント フィーダーのセット](#)を参照してください。
3. プリンターのコントロールパネルで、**ファクス** アイコンをタッチします。
4. ディスプレイで、**今すぐ送信** アイコンをタッチし、画面上の指示に従います。
5. キーパッドを使用してファクス番号を入力するか、電話帳から番号を選択します。
6. カラー ファクスの場合は、**設定**、**カラー/モノクロ**、**ファクスをカラーで送信** をタッチします。
7. **送信** をタッチします。

プリンターは原稿をメモリに読み込んで、相手側ファクス機が受信可能なときにファクスを送信します。

ファクスを受信する

- [ファクスの手動受信](#)
- [ファクスメモリ](#)

ファクスの手動受信

電話中に接続を維持しながら、通話先の相手からファクスを送ってもらうことができます。受話器を取り上げて話すか、ファクス トーンを聞くことができます。

製品の後部にあるファクス ポートで製品に直接接続されている電話から手動でファクスを受信できます。

1. プリンターの電源が入っていることと、メイントレイに用紙がセットされていることを確認してください。
2. ドキュメント フィーダトレイにある原稿をすべて取り除きます。
3. 次のいずれかを実行してください。
 - プリンターが応答する前にユーザーが着信に応答できるようにするには、[応答呼出し回数](#)を多めに設定します。
 - プリンターが着信に自動応答しないようにするには、[自動応答](#)設定をオフにします。
4. 送信者と電話がつながっている場合は、相手のファクス機で **[開始]** を押すように指示します。
5. 送信ファクス機からファクス トーンが聞こえた場合、コントロールパネルで [ファクス](#) アイコンをタッチします。
6. [送受信](#) をタッチして、[今受信](#) をタッチします。
7. ファクス受信が始まったら、受話器を置くことも、通話を続けることもできます。ファクスの転送中、電話回線は無音になります。

ファクスメモリ

NAND メモリは、停電時に製品のデータの損失を防ぐ役割を果たします。**NAND** は、電源が供給されなくても数年間データを維持できます。

製品は約 **10MB** のメモリを搭載しています。これは、約 **500** 枚のモノクロ **A4** ページ (**ITU-T Test Image No.1** に基づき、標準解像度で受信) に相当します。より複雑なページあるいは高解像度のページの場合は受信に時間がかかり、消費メモリも多くなります。

ファクスの再印刷

1. プリンターのコントロールパネルで、[ファクス](#) アイコンをタッチします。
2. [再印刷](#) をタッチします。
3. 再印刷するファクスのエントリをタッチします。

メモリからファクスを削除する

他の人が自分の製品にアクセスしてメモリからファクスを再印刷しようとする懸念がある場合に、この手順を実行してください。

注：この手順では、再印刷メモリがクリアされることに加えて、現在送信中のファクス、リダイヤルの保留中の未送信ファクス、後で送信がスケジュールされているファクス、印刷されていないか転送されていないファクスもクリアされます。

1. コントロールパネルのダッシュボードを開きます (任意の画面の上部にある【ダッシュボード】タブを下方にスワイプするか、または【ホーム】画面の上部にあるストリップをタッチします)。
2. コントロールパネルのダッシュボードで、 (セッティング) をタッチします。
3. 【ファクスセッティング】、【ツール】の順にタッチします。
4. **ファクスログ/メモリの消去** をタッチします。

電話帳を使用する

頻繁にダイヤルするファクス番号は、個別のファクス番号として、または他の電話帳ファクス番号エントリとして保存できます。

- [個人電話帳エントリの作成と編集](#)
- [グループ電話帳エントリの作成と編集](#)
- [電話帳エントリの削除](#)

個人電話帳エントリの作成と編集

1. プリンターのコントロールパネルで、**ファクス** アイコンをタッチします。
2. ディスプレイで、**電話帳** アイコン、**ローカル電話帳** アイコンの順にタッチします。
3. 連絡先情報を入力するには
 - a. **+** (追加)、**☎** (連絡先) の順にタッチします。
 - b. 連絡先の名前とファクス番号を入力します。
 - c. 青いキーパッドまたはキーボードアイコンをタッチします。
4. **追加** をタッチします。

グループ電話帳エントリの作成と編集

1. プリンターのコントロールパネルで、**ファクス** アイコンをタッチします。
2. ディスプレイで、**電話帳** アイコン、**ローカル電話帳** アイコンの順にタッチします。
3. 連絡先情報を入力するには
 - a. **+** (追加)、**☎** (グループ連絡先) の順にタッチします。
 - b. グループの名前を入力し、グループ内の連絡先を選択します。
 - c. 青いキーパッドまたはキーボードアイコンをタッチします。
4. **追加** をタッチします。

電話帳エントリの削除

1. プリンターのコントロールパネルで、**ファクス** アイコンをタッチします。
2. ディスプレイで、**電話帳** アイコン、**ローカル電話帳** アイコンの順にタッチします。
3. **☰(連絡先)**、**削除**、**はい** の順にタッチします。

レポートの使用

ファクスを送受信するたびに、エラー レポートおよび確認レポートを自動的に印刷するようにプリンターを設定できます。システム レポートを必要に応じて手動で印刷することもできます。これらのレポートには、プリンターに関する重要なシステム情報が記載されています。

デフォルトでは、プリンターは、ファクスの送受信で問題が発生した場合にのみレポートを印刷するように設定されています。ファクスの送信に成功したことを示す確認メッセージが、ファクスの送受信のたびにコントロールパネルのディスプレイに短い時間表示されます。

注記：

- レポートが判読できない場合には、コントロールパネルまたは **HP** ソフトウェアから推定カートリッジ レベルを確認できます。詳しくは、[推定カートリッジ レベルの確認](#)を参照してください。
- カートリッジ レベルの警告機能とインジケータは、インク交換のタイミングを示す予測にすぎません。カートリッジ残量が少ないという警告が表示されたら、印刷が滞らないよう、交換用のカートリッジを準備してください。メッセージが表示されるまでは、カートリッジを交換する必要はありません。
- カートリッジが良好な状態で、正しく取り付けられていることを確認してください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [ファクス確認レポートの印刷](#)
- [ファクスエラー レポートの印刷](#)
- [ファクス ログを印刷および表示する](#)
- [ファクス ログの消去](#)
- [ファクス処理レポートの印刷](#)
- [発信者 ID レポートの印刷](#)
- [発着信履歴の表示](#)

ファクス確認レポートの印刷

ファクスの送信、受信、または送受信の確認レポートを印刷できます。デフォルトの設定は、**オン (ファクス送信)** です。オフにすると、ファクスを送受信するたびにコントロールパネル上に確認メッセージが短い時間表示されます。

ファクス送受信の確認を有効にするには

1. プリンターのコントロールパネルで、**ファクス** アイコンをタッチします。
2. ディスプレイで、**ファクス設定** アイコンをタッチします。
3. **レポート**、**ファクスの確認** の順にタッチします。
4. 次のいずれかのオプションをタッチして選択します。

設定	説明
オフ	ファクスの送受信に問題がない時は、ファクス確認レポートを印刷しません。これはデフォルト設定です。
オン(ファクス送信)	ファクスの送信ごとにファクス確認レポートを印刷します。
オン(ファクス受信)	ファクスの受信ごとにファクス確認レポートを印刷します。
オン(ファクスの送受信)	ファクスの送受信ごとにファクス確認レポートを印刷します。

レポートにファクスの画像を含めるには

1. プリンターのコントロールパネルで、**ファクス** アイコンをタッチします。
2. ディスプレイで、**ファクス設定** アイコンをタッチします。
3. **レポート**、**ファクスの確認** の順にタッチします。
4. レポートに送信ファクスのみの画像を含めるには、**オン(ファクス送信)** をタッチし、送信ファクスと受信ファクスの両方の画像を含めるには、**オン(ファクスの送受信)** をタッチします。
5. **画像付きでファクスを確認** をタッチします。

ファクス エラー レポートの印刷

送受信中にエラーが起きたときにレポートを自動印刷するようにプリンターを設定できます。

1. プリンターのコントロールパネルで、**ファクス** アイコンをタッチします。
2. ディスプレイで、**ファクス設定** アイコンをタッチします。
3. **レポート**、**ファクス エラー レポート** の順にタッチします。
4. 次のいずれかをタッチして選択します。

設定	説明
オン(ファクス送信)	送受信エラーが発生するたびに印刷されます。これはデフォルト設定です。
オン(ファクス受信)	受信エラーが発生するたびに印刷されます。
オン(ファクスの送受信)	ファクス エラーが発生するたびに印刷されます。
オフ	ファクス エラー レポートは印刷されません。

ファクス ログを印刷および表示する

プリンターが送受信したファクスのログを印刷できます。

1. コントロールパネルのダッシュボードを開きます (任意の画面の上部にある【ダッシュボード】タブを下方方向にスワイプするか、または【ホーム】画面の上部にあるストリップをタッチします)。
2. コントロールパネルのダッシュボードで、**☎(ファクス)** をタッチします。
3. **ファクス ログ** をタッチし、次のいずれかの操作を実行します。

- 送信ファクスの場合、送信ファクスのログ をタッチします。
 - 受信ファクスの場合、受信ファクスのログ をタッチします。
4. 印刷を開始するには、ログを印刷 をタッチします。

ファクス ログの消去

ファクス ログを消去すると、メモリに保存されているすべてのファクスが削除されます。

1. プリンターのコントロールパネルで、ファクス アイコンをタッチします。
2. ディスプレイで、ファクス設定 アイコンをタッチします。
3. ツール をタッチし、次に ログ/メモリ をタッチします。

ファクス処理レポートの印刷

最近のファクス処理のログには、最近行ったファクス処理の詳細が印刷されます。レポートには、ファクス番号、ページ数、ファクスのステータスが記載されます。

1. プリンターのコントロールパネルで、ファクス アイコンをタッチします。
2. ディスプレイで、ファクス設定 アイコンをタッチします。
3. レポート 、ファクス レポートの印刷 の順にタッチします。
4. 最近のファクス処理のログ をタッチします。
5. 印刷を開始するには、印刷 をタッチします。

発信者 ID レポートの印刷

着信識別ファクス番号リストを印刷できます。

1. プリンターのコントロールパネルで、ファクス アイコンをタッチします。
2. ディスプレイで、ファクス設定 アイコンをタッチします。
3. レポート 、ファクス レポートの印刷 の順にタッチします。
4. 発信者 ID レポート をタッチし、印刷 をタッチします。

発着信履歴の表示

プリンター上のすべての発着信を一覧表示するには、次の手順を使用します。

 **注記**：発着信履歴は印刷できません。

1. プリンターのコントロールパネルで、ファクス アイコンをタッチします。
2. ディスプレイで、ファクス設定 アイコンをタッチします。
3. キーパッドで、電話帳 アイコン、 (ファクス履歴) の順にタッチします。

9 問題の解決

- [問題解決のチェックリスト](#)
- [情報ページ](#)
- [出荷時のデフォルト設定](#)
- [クリーニングルーチン](#)
- [紙詰まりと給紙の問題](#)
- [カートリッジの問題](#)
- [印刷問題](#)
- [コピーの問題](#)
- [スキャンの問題](#)
- [ファクスの問題](#)
- [接続の問題](#)
- [ワイヤレス ネットワークの問題](#)
- [本製品のソフトウェアに関する問題 \(Windows\)](#)
- [本製品のソフトウェアに関する問題 \(OS X\)](#)

問題解決のチェックリスト

プリンターに関する問題を解決する際、次の手順に従ってください。

- [製品の電源が入っていることの確認](#)
- [コントロールパネルのエラーメッセージの確認](#)
- [印刷機能のテスト](#)
- [コピー機能のテスト](#)
- [ファクス送信機能のテスト](#)
- [ファクス受信機能のテスト](#)
- [コンピューターからの印刷ジョブの送信](#)
- [プラグアンドプリント **USB** 機能のテスト](#)
- [プリンターの性能に影響を与える要因](#)

製品の電源が入っていることの確認

1. 電源ボタンが点灯していない場合は、電源ボタンを押して製品の電源をオンにします。
2. 電源ボタンが機能していないように見える場合は、電源ケーブルが、製品と電気コンセントまたは AC コンセントに接続されていることを確認します。
3. それでも製品の電源が入らない場合、電源を確認するため、電源ケーブルを別の電気コンセントまたは AC コンセントに接続します。

コントロールパネルのエラーメッセージの確認

コントロールパネルが準備完了状態になっている必要があります。エラーメッセージが表示されている場合は、エラーを解消します。

印刷機能のテスト

1. コントロールパネルのダッシュボードを開きます (任意の画面の上部にある【ダッシュボード】タブを下方向にスワイプするか、または【ホーム】画面の上部にあるストリップをタッチします)。
2. コントロールパネルのダッシュボードで、 (セットアップ) をタッチします。
3. レポート をタッチし、プリンター ステータス レポート をタッチして、テスト ページを印刷します。
4. レポートが印刷されない場合、用紙がトレイに取り付けられていることを確認し、用紙がプリンター内部で詰まっていないかどうかコントロールパネルで確認します。

 **注記:** トレイ内の用紙がこのプリンターの要件を満たしているかどうかを確認します。

コピー機能のテスト

1. プリンター ステータス ページを文書フィーダーに置き、コピーを作成します。用紙が文書フィーダーからスムーズに給紙されない場合、文書フィーダーのローラーと仕分けパッドのクリーニングが必要な可能性があります。用紙がこのプリンターの要件を満たしているかどうかを確認します。
2. プリンター ステータス ページをスキャナーのガラス板に置き、コピーを作成します。
3. コピーされたページの印刷品質が適切でない場合、スキャナ ガラスと小さいガラス タブをクリーニングしてください。

ファクス送信機能のテスト

1. プリンターのコントロールパネルで、ファクス アイコンをタッチします。
2. ディスプレイで、ファクス設定 アイコンをタッチします。
3. ツール、ファクス テストを実行 の順にタッチします。

ファクス受信機能のテスト

1. プリンターのコントロールパネルで、ファクス アイコンをタッチします。
2. ディスプレイで、ファクス設定 アイコンをタッチします。
3. ツール、ファクス テストを実行 の順にタッチします。

4. 別のファクス機を使用して、この製品にファクスを送信します。
5. この製品のファクス設定を見直して設定し直します。

コンピューターからの印刷ジョブの送信

1. ワープロプログラムを使用して、印刷ジョブをプリンターに送信します。
2. ジョブが印刷されない場合、適切なプリンター ドライバを選択したことを確認します。
3. 製品ソフトウェアをアンインストールしてからインストールし直します。

プラグアンドプリント USB 機能のテスト

1. PDF、Microsoft Office ファイル (Excel を除く)、または写真を USB フラッシュ ドライブに読み込んで、本製品の左側にある USB スロットに挿入します。
2. メモリ デバイスのオプション メニューが開きます。ドキュメントまたは写真を印刷してみます。
3. ドキュメントが一覧表示されない場合、別のタイプの USB フラッシュ ドライブを試してください。

プリンターの性能に影響を与える要因

印刷の所要時間は、次のような要因に影響されます。

- 使用しているソフトウェアプログラムとその設定
- 特殊な用紙の使用 (厚手の用紙、カスタム サイズの用紙など)
- プリンターの処理時間およびダウンロード時間
- グラフィックスの複雑さおよびサイズ
- 使用しているコンピューターの速度
- USB またはネットワークの接続
- USB ドライブを使用している場合はそのタイプ
- 片面または両面のどちらに印刷するか
- 印刷ジョブ内の異なるメディアの種類の数
- [任意のサイズ] と [任意の種類] に設定されている場合のトレイ 1 からの印刷 (異なる複数のメディアのサイズや種類をプリンターが処理する必要があります)
- ページ数の少ない多数の印刷ジョブ

情報ページ

情報ページは、プリンターのメモリ内にあります。これらのページは、プリンターの問題を診断して、解決するのに役立ちます。

 **注記**：製品の言語がインストール時に正しく設定されていない場合、サポートされている言語の 1 つで情報ページが印刷されるよう、言語を手動で設定することができます。言語を変更するには、コントロールパネルの **セットアップ** メニュー上の **基本設定** メニューを使用するか、内蔵 Web サーバーを使用します。

1. コントロールパネルのダッシュボードを開きます (任意の画面の上部にある【ダッシュボード】タブを下方方向にスワイプするか、または【ホーム】画面の上部にあるストリップをタッチします)。
2. コントロールパネルのダッシュボードで、 (セッティング) をタッチします。
3. レポート をタッチして、メニューを表示します。
4. 印刷するレポートの名前をタッチします。

メニュー項目	説明
イベント ログ	製品の使用中のエラーやその他のイベントのログを印刷します。
ファクス レポート	<ul style="list-style-type: none"> ● ファクスの確認 : ファクス ジョブが成功した後、確認レポートを印刷するかどうかを設定します。 ● ファクス エラー レポート : ファクス ジョブが失敗した後、レポートを印刷するかどうかを設定します。 ● 最近のファクス処理のログ : 送信または受信した最後のファクス操作の詳細なレポートを印刷します。 ● 最近 30 件のファクス ログ : ファクス サービス ログでは、ファクス ログに直前の 30 のエントリが印刷されます。 ● 発信者 ID レポート : すべての着信ファクス電話番号のリストを印刷します。 ● 迷惑ファクス レポート : この製品へのファクス送信をブロックされている電話番号の一覧を印刷します。
ネットワーク構成ページ	<p>次のステータスが表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ネットワーク ハードウェア設定 ● 有効な機能 ● TCP/IP および SNMP 情報 ● ネットワーク統計 ● ワイヤレス ネットワーク設定 (ワイヤレス モデルのみ)
PCL フォント リスト	インストールされているすべての PCL フォントのリストを印刷します。
PCL6 フォント リスト	インストールされているすべての PCL6 フォントのリストを印刷します。
印刷品質レポート	印刷品質の問題解決に役立つページを印刷します。
プリンター ステータス レポート	<p>カートリッジのステータスを印刷します。次の情報が含まれます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● カートリッジの推定寿命 (比率) <p>注記 : カートリッジ レベルの警告機能とインジケータは、インク交換のタイミングを示す予測にすぎません。カートリッジ残量が少ないという警告が表示されたら、印刷が滞らないよう、交換用のカートリッジを準備してください。メッセージが表示されるまでは、カートリッジを交換する必要はありません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 概算残りページ数 ● HP カートリッジの部品番号 ● 印刷済みページ数 ● 新しい HP カートリッジの注文と使用済みの HP カートリッジのリサイクルに関する情報
PS フォント リスト	インストールされているすべての PS フォントのリストを印刷します。

メニュー項目	説明
使用状況ページ	製品を通ったすべての用紙サイズの数を表示し、モノクロまたはカラー、片面または両面のどちらだったのかを表示し、ページ数を報告します。この結果は、契約による請求書の作成に利用できます。
Web アクセス テスト レポート	ローカル ネットワーク、ゲートウェイ、DNS、プロキシ、テスト サーバーの現在の構成設定と診断結果を示します。このレポートは、Web へのアクセスに関する問題を解決する際に役立ちます。
ワイヤレス ネットワーク テスト レポート	一般的なワイヤレス問題を診断する一連のテストを実行し、検出された問題の解決方法をレポートします。

出荷時のデフォルト設定

注： 出荷時のデフォルトに戻すと、お客様が設定したすべてのデータが消去されます。この手順では、多くの製品設定が出荷時のデフォルトに戻り、自動的に製品が再起動されます。

1. プリンターのコントロールパネルで、**サポート ツール** アイコンをタッチします。
2. ディスプレイで、**メンテナンス** アイコンをタッチします。
3. リストの一番下までスクロールして、**出荷時のデフォルト設定への復元** をタッチします。
4. 表示されるメニューで、**出荷時のデフォルト設定への復元** をもう一度タッチします。
5. コントロールパネルに表示される指示に従います。

プリンターが自動的に再起動します。

クリーニングルーチン

- [プリントヘッドをクリーニングする](#)
- [スキャナ ガラスのタブとプラテンのクリーニング](#)
- [ドキュメントフィーダーのピック ローラーとセパレーションパッドのクリーニング](#)
- [タッチスクリーンのクリーニング](#)

プリントヘッドをクリーニングする

印刷の過程で紙ゴミやほこりが製品内に蓄積し、時間が経つと、しみや汚れなどを引き起こし、印刷品質を低下させる原因になります。

この製品では、こうした問題のほとんどを解決できるクリーニングルーチンが、自動的に実行されます。

製品が自動的に解決できない問題については、以下のルーチンを使用してプリントヘッドのクリーニングを実行します。

 **注記：** このルーチンは、印刷品質エラーを解決する場合にのみ使用してください。定期的なメンテナンスには使用しないでください。

1. プリンターのコントロールパネルで、**サポート ツール** アイコンをタッチします。
2. ディスプレイで、**トラブルシューティング** アイコン、**印刷品質** の順にタッチします。

3. ツール、プリントヘッドのクリーニングの順にタッチします。

4. コントロールパネルに表示される指示に従います。

製品にゆっくり給紙されます。クリーニングが完了したら、用紙を破棄します。

スキャナ ガラスのタブとプラテンのクリーニング

時間がたつにつれて、スキャナーのガラス板やビニール製の白い裏張り部分に細かいごみがたまり、性能が劣化する場合があります。次の手順に従って、スキャナーのガラス板とプラスチック製の白い裏張り部分をクリーニングしてください。

1. プリンターの電源を切ってから、プリンターから電源コードを抜きます。

2. スキャナー カバーを開きます。

3. 非研磨性ガラス クリーナーを含ませた柔らかい布またはスポンジでスキャナーのガラス板とビニール製の白い裏張り部分をクリーニングします。

注：プリンターのどの部分にも研磨材、アセトン、ベンゼン、アンモニア、エチルアルコール、および四塩化炭素は使用しないでください。これらの薬剤は製品を傷める場合があります。また、ガラス板やプラテンには液体を直接かけないでください。液体が漏れてプリンターを損傷するおそれがあります。

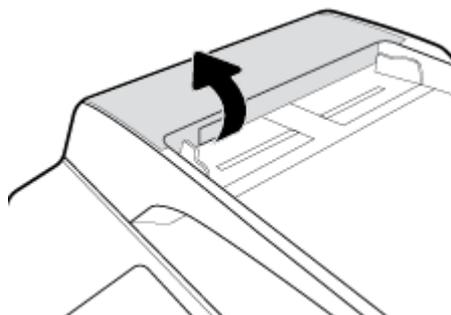
4. しみが残らないように乾いたセーム革またはセルロース スポンジでガラス板とビニール製の白い裏張り部分を拭き取ります。

5. 再度電源コードをプリンターに接続し、プリンターの電源を入れます。

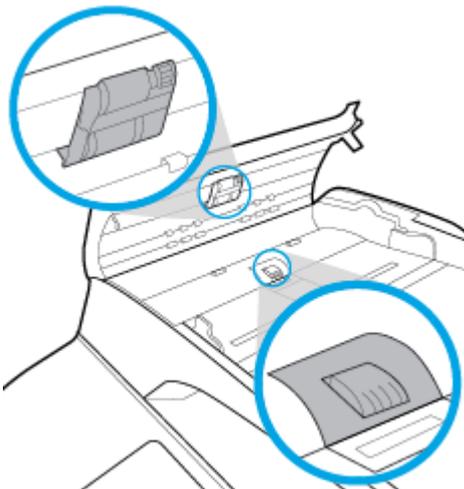
ドキュメント フィーダーのピック ロールとセパレーションパッドのクリーニング

製品のドキュメントフィーダーに紙詰まりや用紙が重なって給紙されるなどの用紙の処理に関する問題が発生した場合は、ドキュメント フィーダーのローラーとセパレーションパッドをクリーニングしてください。

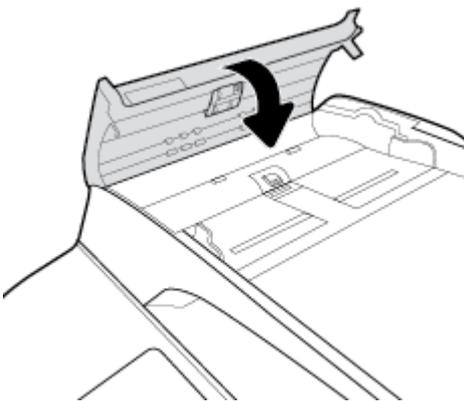
1. ドキュメント フィーダーのカバーを開きます。



2. 湿らせた、けば立たない布で、ピックローラーとセパレーションパッドの汚れを拭き取ります。



3. 文書フィーダのカバーを閉じます。



タッチスクリーンのクリーニング

タッチスクリーンに付いた指紋やほこりを取り除く必要がある場合は、タッチスクリーンをクリーニングします。糸くずの出ない清潔な布を水で湿らせて、あまり力を入れずにタッチスクリーンを拭きます。

注: 水のみを使用してください。溶剤やクリーナーを使用すると、タッチスクリーンが損傷する場合があります。タッチスクリーンに水を直接かけたり吹きかけたりしないでください。

紙詰まりと給紙の問題

[紙詰まり問題を解決します。](#)

HP オンライントラブルシューティングウィザードを使用します。

プリンターまたは自動ドキュメントフィーダ内の紙詰まりを解消するため、および用紙や給紙の問題を解決するための指示です。

 **注記:** HP オンライントラブルシューティングウィザードがおお客様の言語で利用できない場合があります。

給紙されない

トレイからプリンターに給紙されない場合は、次の解決方法を試してください。

- コントロールパネルにエラーメッセージが表示されていないか確認し、画面の指示に従ってください。
- 正しいサイズと種類 of 用紙をトレイにセットしてください。
- トレイの用紙ガイドが用紙のサイズに合わせて正しく調整されていることを確認します。トレイの下部にある用紙サイズのマークにガイドを合わせます。
- トレイから用紙の束を取り出し、ほぐして、**180度**回転させ、さばきます。用紙の束を振らないでください。用紙の束をトレイに戻します。
- トレイのローラーをクリーニングします。クリーニングの手順は、オンラインで [HP カスタマーサポート](#) に掲載されています。
- 必要があれば、トレイのローラーを交換します。交換の手順は、トレイのローラーキットに付属しており、オンラインで [HP カスタマーサポート](#) にも掲載されています。

一度に何枚も給紙される

トレイからプリンターに何枚もまとめて給紙される場合は、次の解決方法を試してください。

- トレイから用紙の束を取り出し、ほぐして、**180度**回転させ、さばきます。用紙の束を振らないでください。用紙の束をトレイに戻します。
- この製品に関する **HP** の仕様を満たす用紙だけを使用します。
- しわ、折り目、損傷などがない用紙を使用します。必要があれば、別のパッケージの用紙を使用します。トレイ内のすべての用紙が同じ種類とサイズであることを確認します。
- トレイから用紙があふれていないかどうかを確認します。あふれている場合は、用紙の束全体をトレイから取り出し、束をまっすぐ揃え、枚数を減らしてからトレイに戻します。
- トレイが過積載になっていない場合でも、使用するメディアの束の高さを低く (半分ぐらいに) 抑えます。
- トレイの用紙ガイドが用紙のサイズに合わせて正しく調整されていることを確認します。トレイの下部にある用紙サイズのマークにガイドを合わせます。
- 別のトレイから印刷します。

紙詰まりが発生しないようにするには

紙詰まりを少なくするには、次の解決方法を試してください。

- この製品に関する **HP** の仕様を満たす用紙だけを使用します。軽量の横目の用紙は推奨しません。
- しわ、折り目、損傷などがない用紙を使用します。必要があれば、別のパッケージの用紙を使用します。
- 印刷済みやコピー済みではない使用します。
- トレイから用紙があふれていないかどうかを確認します。あふれている場合は、用紙をすべてトレイから取り出して揃え、一部の用紙をトレイに戻します。
- トレイの用紙ガイドが用紙のサイズに合わせて正しく調整されていることを確認します。ガイドを調整して、ガイドが曲がらずに用紙スタックに接触するようにします。

- 用紙の四隅が平らになっていることを確認します。
- トレイがプリンターに完全に挿入されていることを確認します。
- 厚手、エンボス付き、またはミシン目入りの用紙を使用する場合、トレイ 1 (製品の左側の多目的トレイ) を使用して、1 枚ずつ手動で給紙します。

紙詰まりの解消

[紙詰まり問題を解決します。](#)

HP オンライントラブルシューティング ウィザードを使用します。

プリンターまたは自動ドキュメント フィーダ内の紙詰まりを解消するため、および用紙や給紙の問題を解決するための指示です。

 **注意：** HP オンライントラブルシューティング ウィザードがお客様の言語で利用できない場合があります。

- [紙詰まりの解消のガイドライン](#)
- [紙詰まりの場所](#)
- [文書フィーダの紙詰まりを解決する](#)
- [トレイ 1 \(多目的トレイ\) の紙詰まりの解消](#)
- [トレイ 2 \(タンデム\) の紙詰まりの解消](#)
- [トレイ 3 \(タンデム\) の紙詰まりの解消](#)
- [トレイ 2 \(シングル\) の紙詰まりの解消](#)
- [下の 550 枚トレイの紙詰まりの解消](#)
- [HCI トレイの紙詰まりの解消](#)
- [左扉の紙詰まりを解消する](#)
- [左の両面印刷ユニットの紙詰まりを解消する](#)
- [右扉の紙詰まりを解消する](#)
- [右の両面印刷ユニットの紙詰まりを解消する](#)
- [排紙ビンの紙詰まりを解消する](#)
- [ステープラー/スタッカーの紙詰まりを解消する](#)
- [ステープラーの紙詰まりの除去](#)

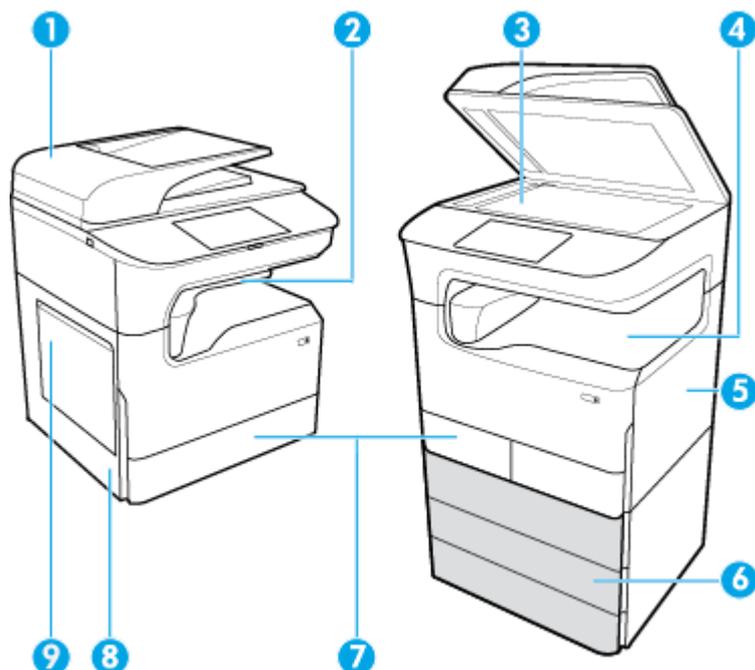
紙詰まりの解消のガイドライン

 **注意：** 警告ラベルは、プリンター内の特定の領域に表示されます。これらのラベルの定義については、[警告アイコン](#) を参照してください。

- 最高の結果を得るため、紙詰まりを解消してから製品の電源をオフにしてください。
- 紙詰まりを解消する途中で用紙が破れた場合は、印刷を再開する前に、すべての紙片が取り除かれていることを確認してください。
- トレイを閉じるときは、真ん中を押すか、両側を均等に押すようにし、片面だけを押さないでください。

紙詰まりの場所

紙詰まりは、次の場所で発生する可能性があります。

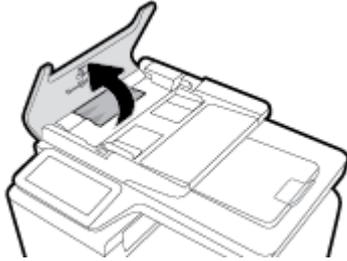


ラベル	説明
1	ドキュメント フィーダー
2	ステープラー/スタッカ (一部のモデルで使用可能)
3	スキャナー
4	排紙ビン
5	<ul style="list-style-type: none">● 右扉● 右の両面印刷ユニット
6	下のトレイ (一部のプリンターまたはオプションのアクセサリとしてのみ使用可能): <ul style="list-style-type: none">● 550 枚トレイ● 550 枚トレイとスタンド● 3 x 550 枚トレイとスタンド (図示)● 4,000 枚大容量給紙トレイとスタンド
7	製品モデルによって、次のいずれかが付属しています。 xx <ul style="list-style-type: none">● トレイ 2 (シングル)、左の図● トレイ 2 と 3 (タンデム)、右の図
8	<ul style="list-style-type: none">● 左ドア● 左の両面印刷ユニット
9	トレイ 1

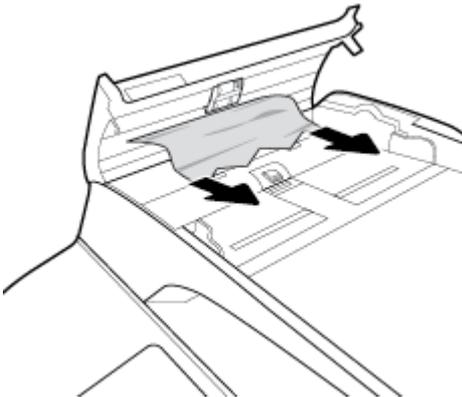
紙詰まりの後に、印刷されたページに若干の跡や汚れが残ることがあります。この問題は通常、数枚印刷した後、自動的に解決します。

文書フィーダの紙詰まりを解決する

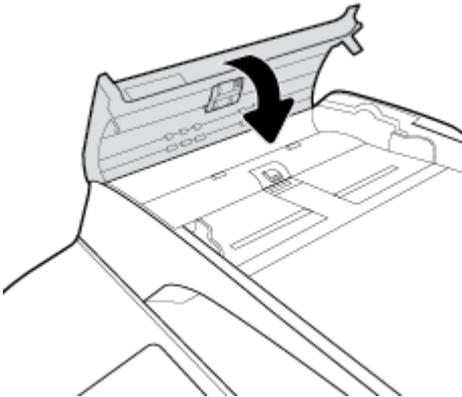
1. ドキュメントフィーダーのカバーを開きます。



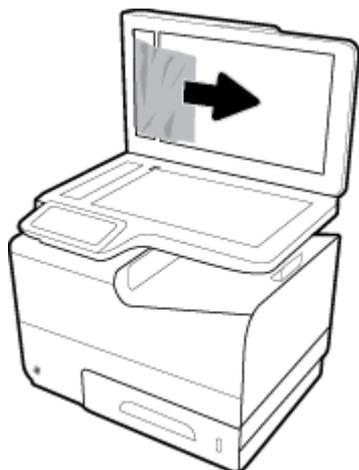
2. 注意しながら紙詰まりを取り除きます。



3. 文書フィーダーのカバーを閉じます。

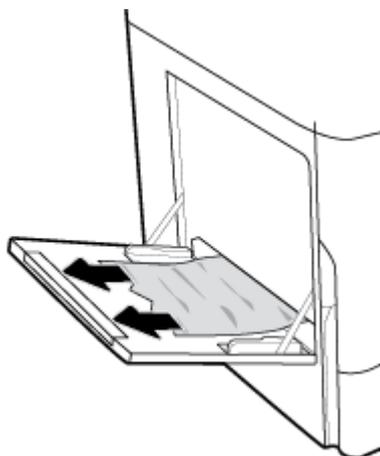


4. スキャナー カバーを開きます。用紙がビニール製の白い裏張り部分の後ろに詰まっている場合、ゆっくり引き出します。



トレイ 1 (多目的トレイ) の紙詰まりの解消

- ▲ トレイに詰まった用紙をゆっくりと取り出します。

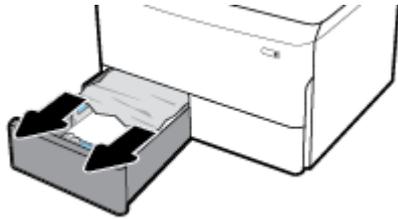


トレイ 2 (タンデム) の紙詰まりの解消

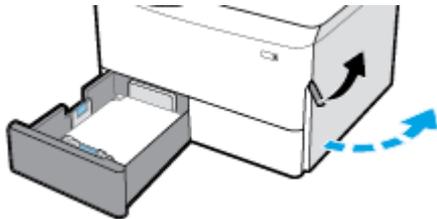
1. トレイを開きます。



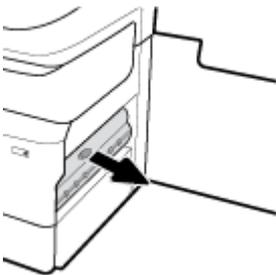
2. トレイに詰まった用紙をゆっくりと取り出します。



3. 右のラッチを上へ引っ張って、右扉を開けます。



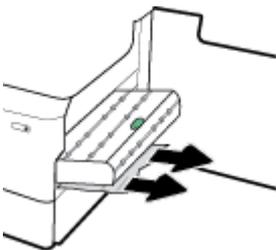
4. 両面印刷ユニットのハンドルを握って、両面印刷ユニットを完全に引き出します。



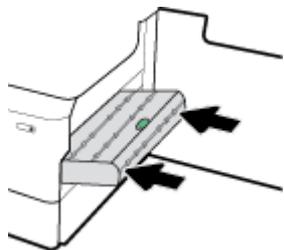
5. 両面印刷ユニットから詰まった用紙をゆっくりと取り出します。



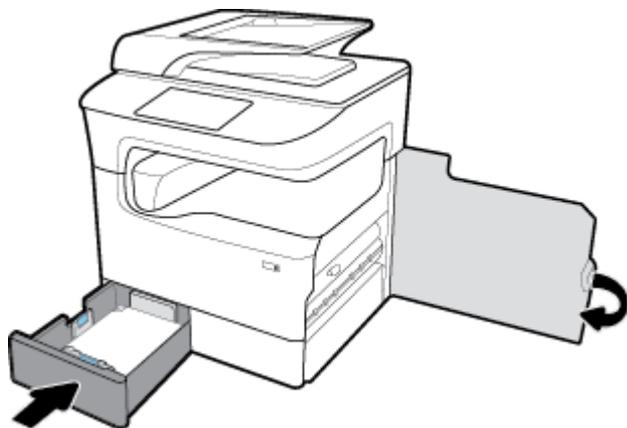
6. 両面印刷ユニットを持ち上げて、下に見える用紙があればゆっくりと取り出します。



7. 両面印刷ユニットをカチッと音がするまで押し込みます。



8. 右扉とトレイを開きます。



トレイ 3 (タンデム) の紙詰まりの解消

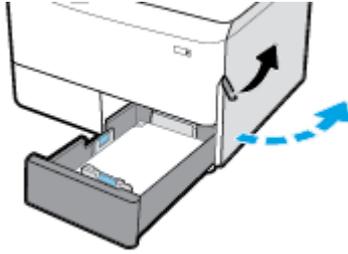
1. トレイを開きます。



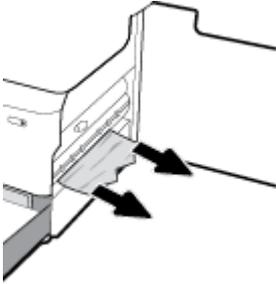
2. トレイに詰まった用紙をゆっくりと取り出します。



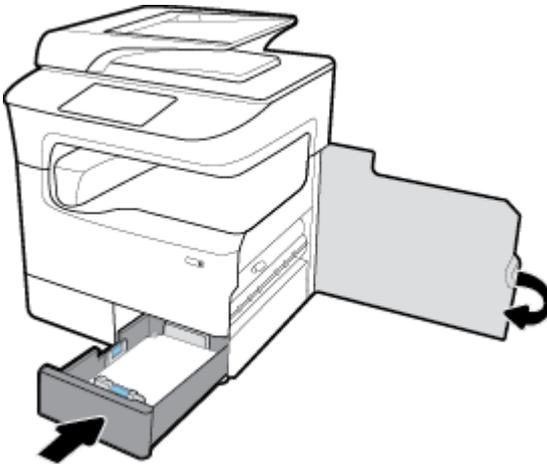
3. 右のラッチを上引っ張って、右扉を開けます。



4. ローラーに挟まっている用紙があればゆっくりと取り出します。



5. 右扉とトレイを閉じます。



トレイ 2 (シングル) の紙詰まりの解消

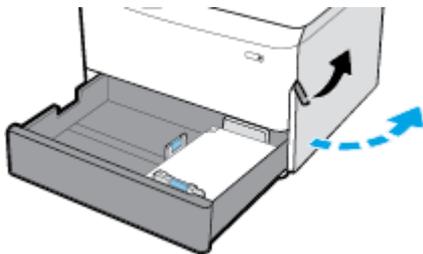
1. トレイを開きます。



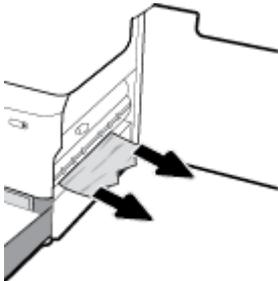
2. トレイに詰まった用紙をゆっくりと取り出します。



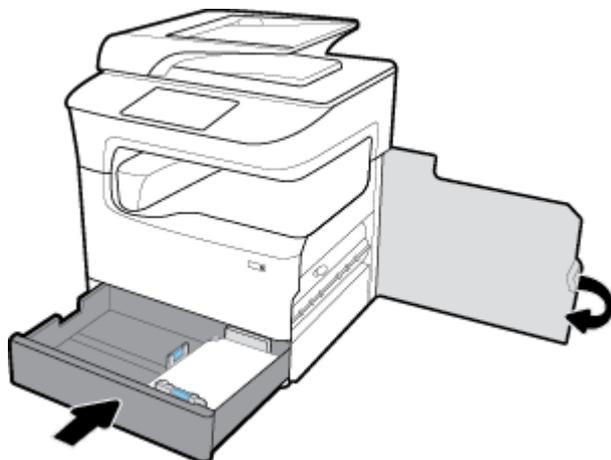
3. 右のラッチを上へ引っ張って、右扉を開けます。



4. ローラーに挟まっている用紙があればゆっくりと取り出します。



5. 右扉とトレイを閉じます。



下の 550 枚トレイの紙詰まりの解消

プリンターにこれらのいずれかの下のトレイが付属している場合は、次の手順も該当する場合があります。

- [550 枚トレイ またはスタンドの最初のトレイの紙詰まりを解消する](#)
- [3x550 枚トレイとスタンドの 2 番目のトレイのジャムを解消する](#)
- [3x550 枚トレイとスタンドの 3 番目のトレイのジャムを解消する](#)

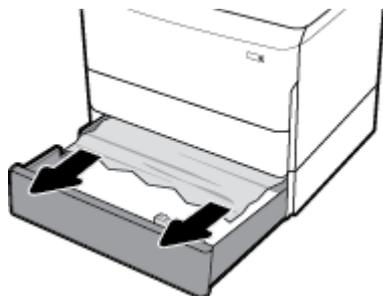
550 枚トレイ またはスタンドの最初のトレイの紙詰まりを解消する

次の手順では、卓上または床置きプリンターのトレイ 2 (シングル) またはトレイ 2 と 3 (タンデム) のすぐ下にある 550 枚トレイの紙詰まりを解消する方法を説明します。

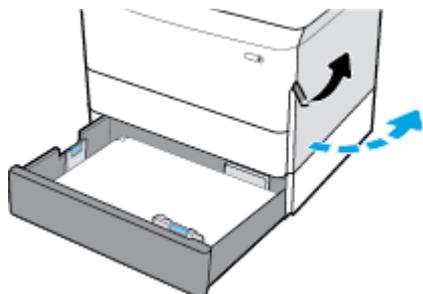
1. トレイを開きます。



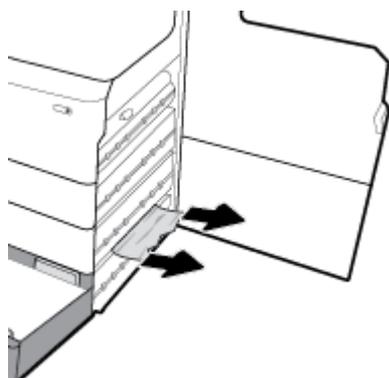
2. トレイに詰まった用紙をゆっくりと取り出します。



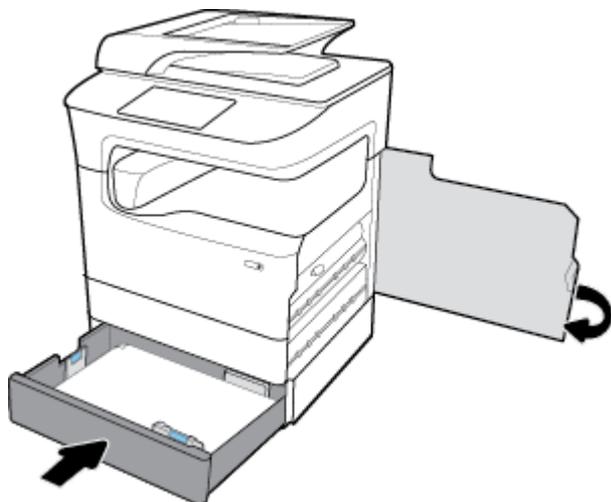
3. 右のラッチを上へ引っ張って、右扉を開けます。



4. ローラーに挟まっている用紙があればゆっくりと取り出します。

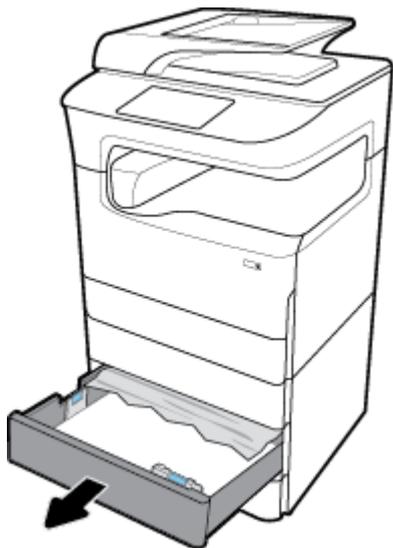


5. 右扉とトレイを閉じます。



3 x 550 枚トレイとスタンドの 2 番目のトレイのジャムを解消する

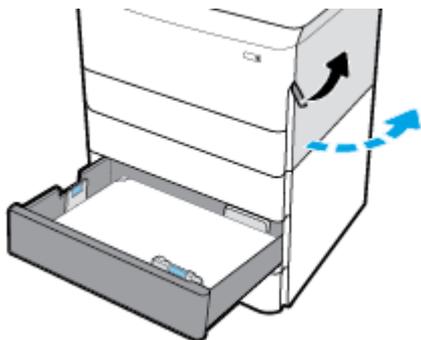
1. トレイを開きます。



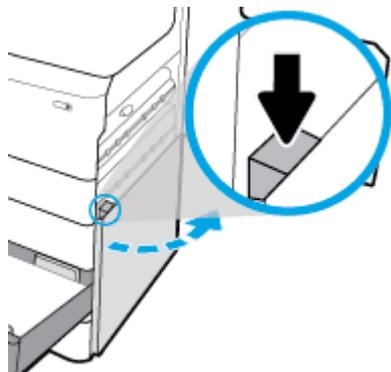
2. トレイに詰まった用紙をゆっくりと取り出します。



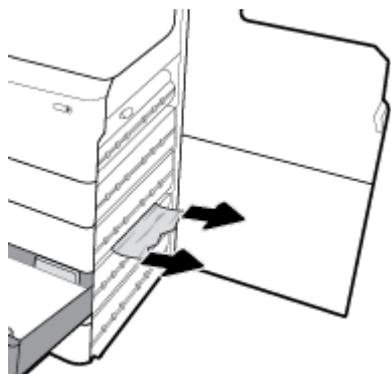
3. 右のラッチを上引っ張って、右扉を開けます。



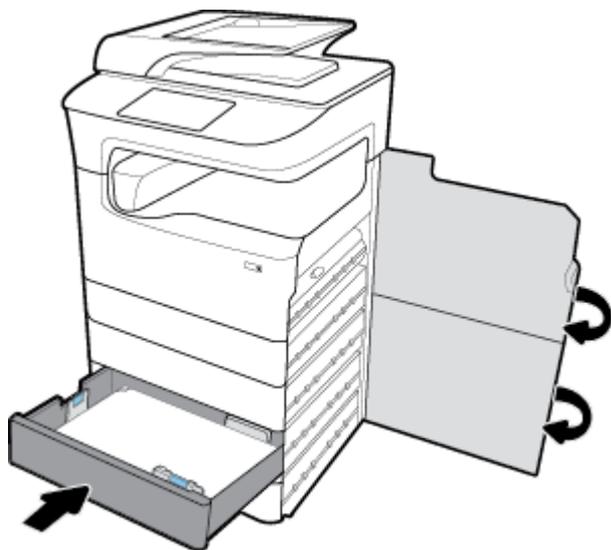
4. 下のラッチを押し下げて、下の右扉を開けます。



5. ローラーに挟まっている用紙があればゆっくりと取り出します。



6. 下の右扉、右扉、およびトレイを閉じます。



3 x 550 枚トレイとスタンドの3番目のトレイのジャムを解消する

1. トレイを開きます。



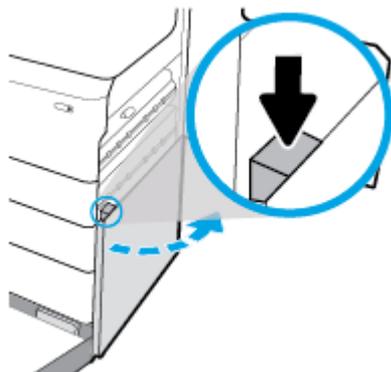
2. トレイに詰まった用紙をゆっくりと取り出します。



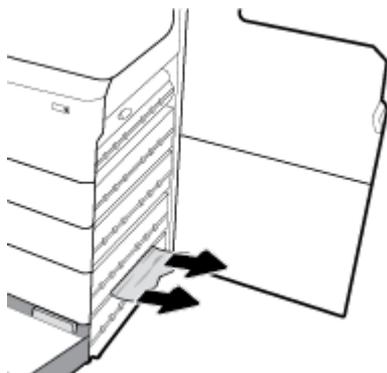
3. 右のラッチを上引っ張って、右扉を開けます。



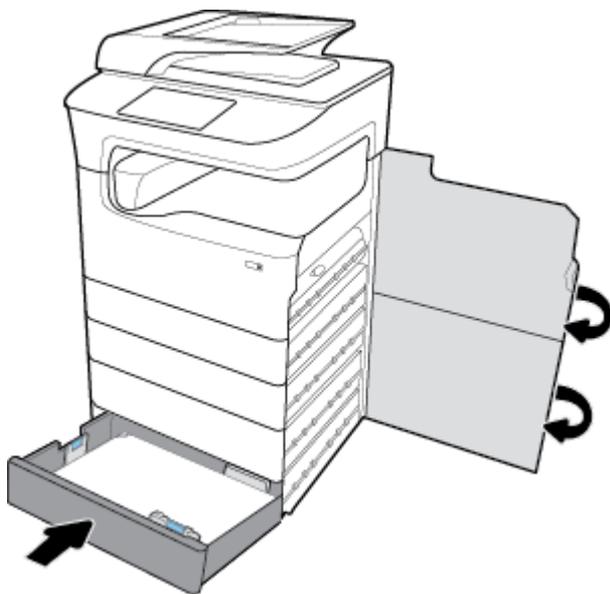
4. 下のラッチを押し下げて、下の右扉を開けます。



5. ローラーに挟まっている用紙があればゆっくりと取り出します。



6. 下の右扉、右扉、およびトレイを閉じます。



HCI トレイの紙詰まりの解消

プリンターに 4,000 枚大容量給紙トレイとスタンドが付属している場合は、次の手順も該当する場合があります。

- [左 HCI トレイの紙詰まりの解消](#)

- [右の HCl トレイの紙詰まりを解消する](#)

左 HCl トレイの紙詰まりの解消

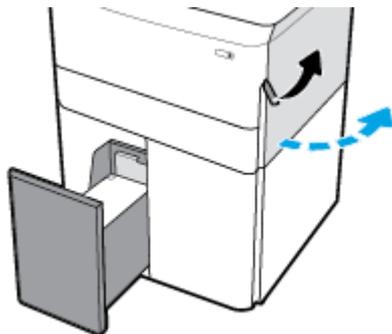
1. トレイを開きます。



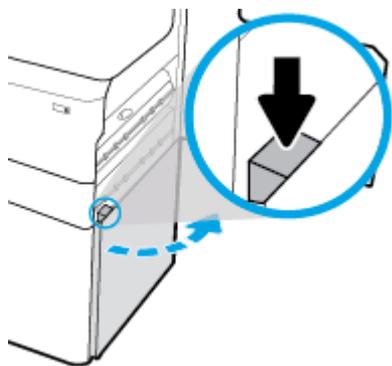
2. トレイに詰まった用紙をゆっくりと取り出します。



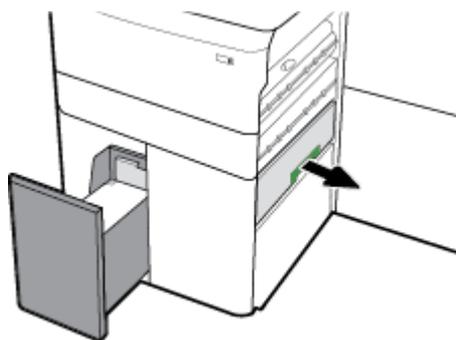
3. 右のラッチを上引っ張って、右扉を開けます。



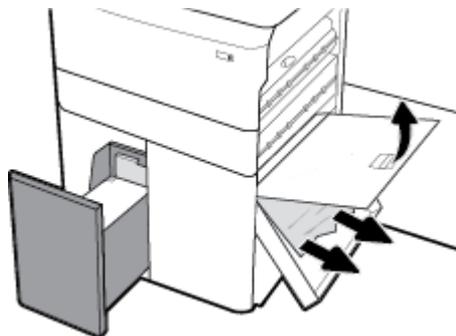
4. 下のラッチを押し下げて、下の右扉を開けます。



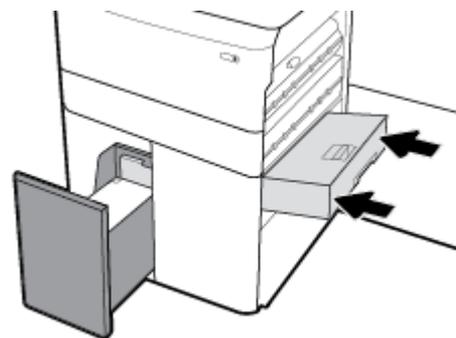
5. 緑のハンドルをつかんで、完全に引き出します。



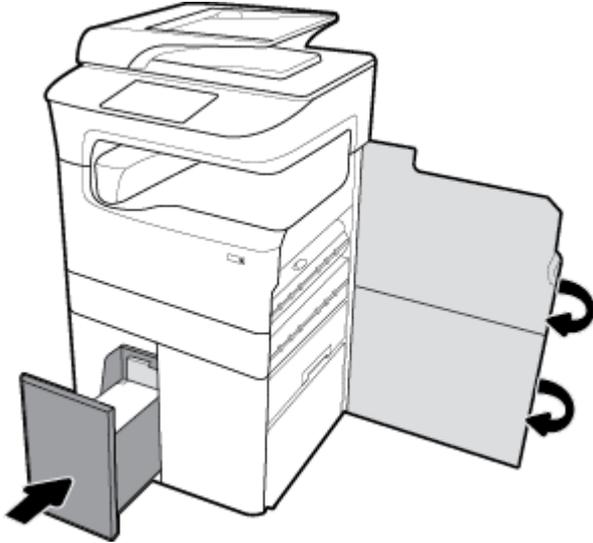
6. ふたを開けて、見える用紙を取り除いてください。



7. ふたを閉めて、元の位置に戻します。

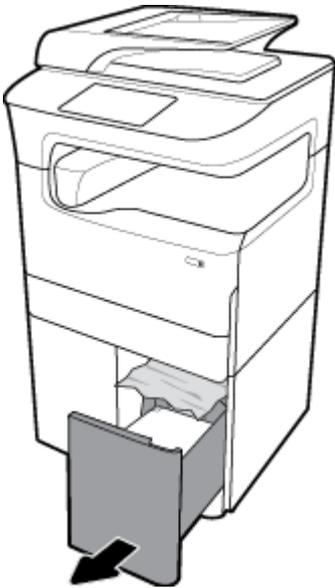


8. 下の右扉、右扉、およびトレイを閉じます。



右の HCI トレイの紙詰まりを解消する

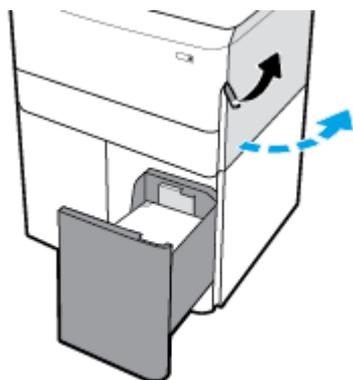
1. トレイを開きます。



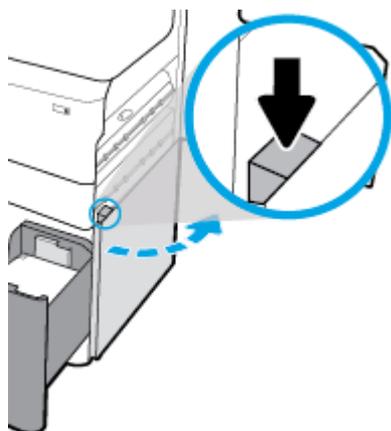
2. トレイに詰まった用紙をゆっくりと取り出します。



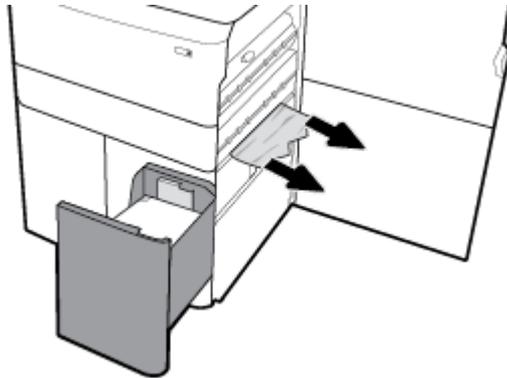
3. 右のラッチを上引っ張って、右扉を開けます。



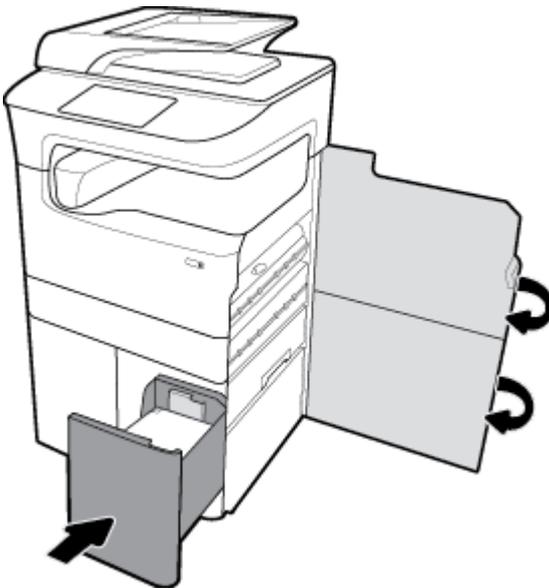
4. 下のラッチを押し下げて、下の右扉を開けます。



5. ローラーに挟まっている用紙があればゆっくりと取り出します。



6. 下の右扉、右扉、およびトレイを閉じます。

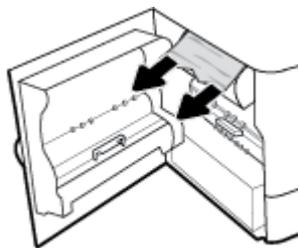


左扉の紙詰まりを解消する

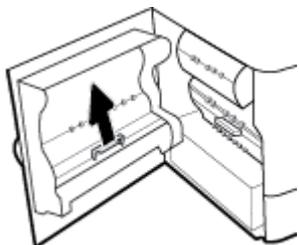
1. 左のラッチを上引っ張って、左扉を開けます。



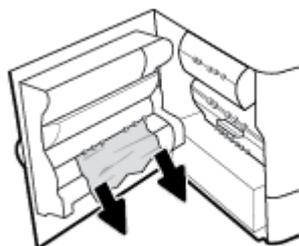
2. ローラーに挟まっている用紙があればゆっくりと取り出します。



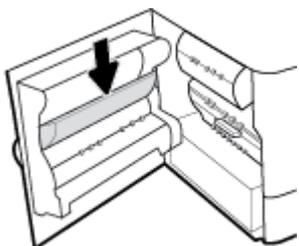
3. 左扉の内側のラッチを持ち上げます。



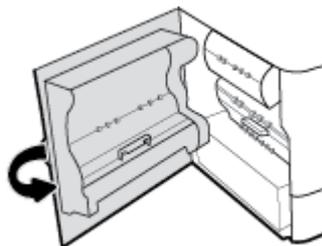
4. ローラーに挟まっている用紙があればゆっくりと取り出します。



5. ラッチを閉めます。

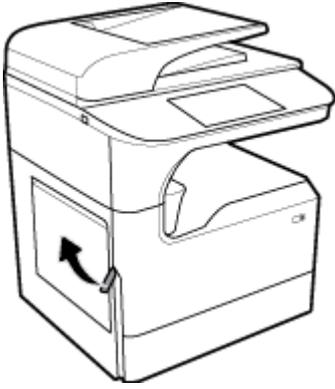


6. 左扉を閉じます。

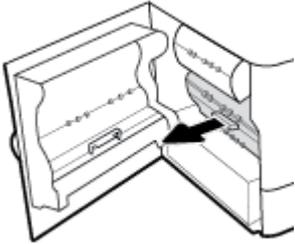


左の両面印刷ユニットの紙詰まりを解消する

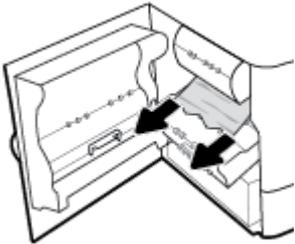
1. 左のラッチを上引っ張って、左扉を開けます。



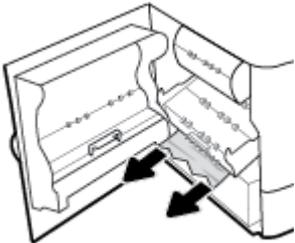
2. 両面印刷ユニットのハンドルを握って、両面印刷ユニットを完全に引き出します。



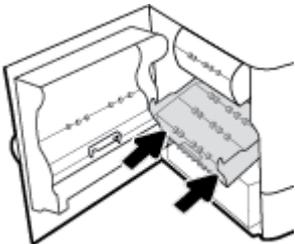
3. 両面印刷ユニットから詰まった用紙をゆっくりと取り出します。



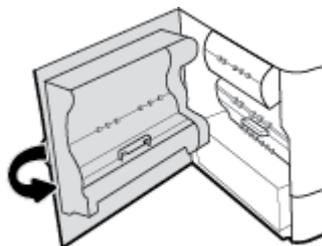
4. 両面印刷ユニットを持ち上げて、下に見える用紙があればゆっくりと取り出します。



5. 両面印刷ユニットをカチッと音がするまで押し込みます。



6. 左扉を閉じます。

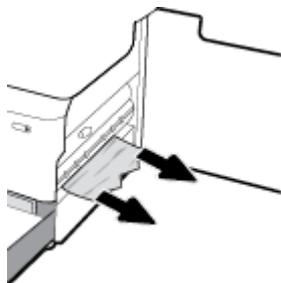


右扉の紙詰まりを解消する

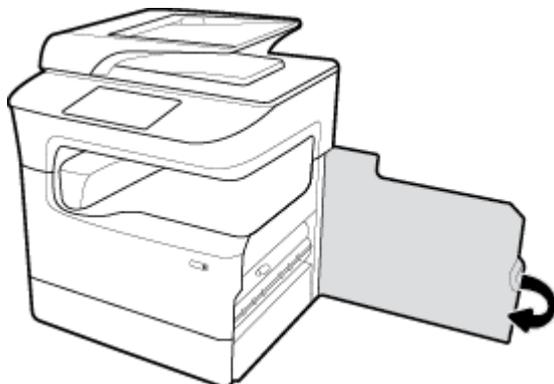
1. 右のラッチを上引っ張って、右扉を開けます。



2. ローラーに挟まっている用紙があればゆっくりと取り出します。

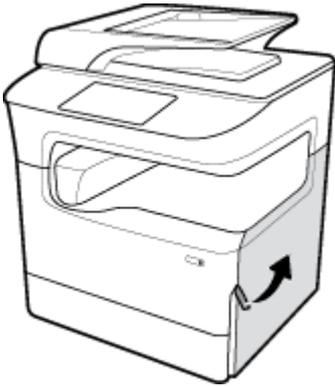


3. 右扉を閉じます。

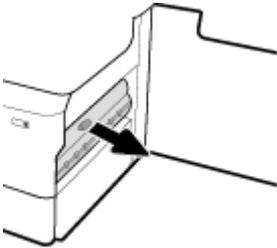


右の両面印刷ユニットの紙詰まりを解消する

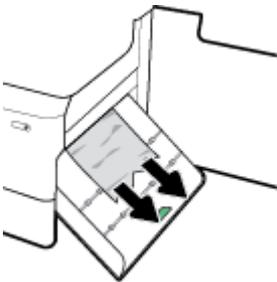
1. 右のラッチを上引っ張って、右扉を開けます。



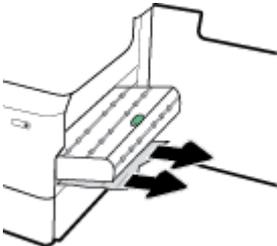
2. 両面印刷ユニットのハンドルを握って、両面印刷ユニットを完全に引き出します。



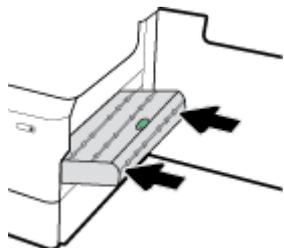
3. 両面印刷ユニットから詰まった用紙をゆっくりと取り出します。



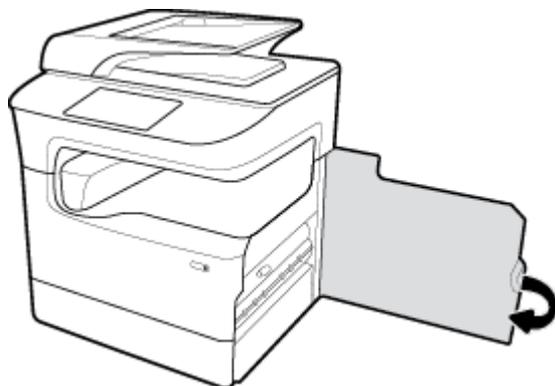
4. 両面印刷ユニットを持ち上げて、下に見える用紙があればゆっくりと取り出します。



5. 両面印刷ユニットをカチッと音がするまで押し込みます。



6. 右扉を閉じます。

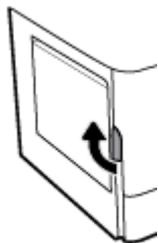


排紙ビンの紙詰まりを解消する

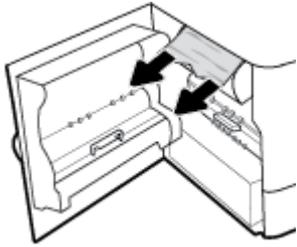
1. 排紙ビンに詰まった用紙をゆっくりと取り出します。



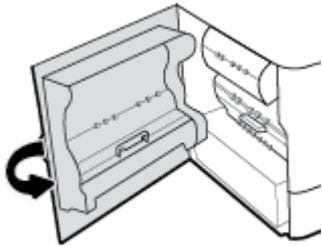
2. 左のラッチを上引っ張って、左扉を開けます。



3. ローラーに挟まっている用紙があればゆっくりと取り出します。



4. 左扉を閉じます。

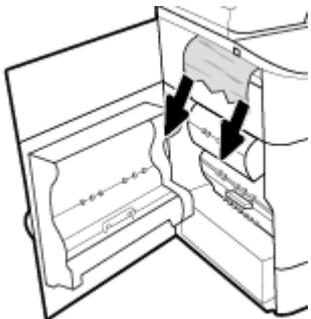


ステープラー/スタッカーの紙詰まりを解消する

1. 左のラッチを上引っ張って、左扉を開けます。



2. ローラーに挟まっている用紙があればゆっくりと取り出します。



3. スタッカーに紙詰まりがないか確認します。



4. スタッカーに詰まった用紙をゆっくりと取り出します。



5. 左扉を閉じます。



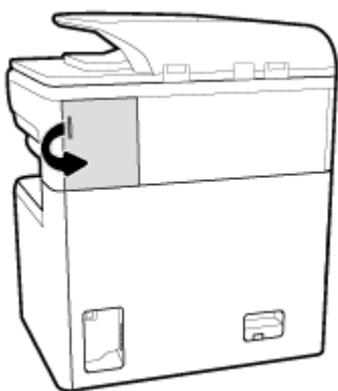
ステープラーの紙詰まりの除去

[ステープラー/スタッカーの問題を解決します。](#)

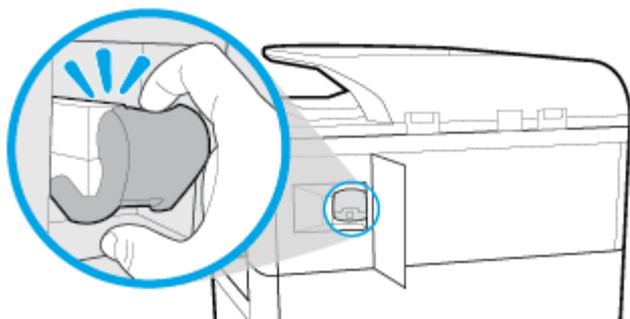
HP オンライン トラブルシューティング ウィザードを使用します。
ステープラー/スタッカーに問題がある場合は、詳細な手順を入手します。

 **注記** : HP オンライン トラブルシューティング ウィザードがお客様の言語で利用できない場合があります。

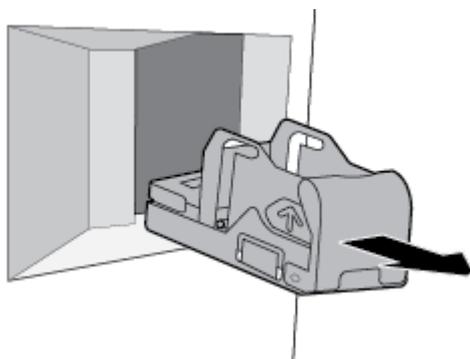
1. プリンターを慎重に動かして、背面のステープラーの扉を開けます。



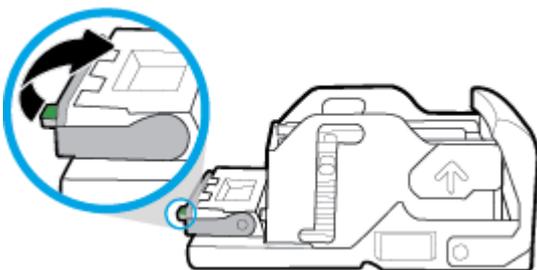
2. ステープラー カートリッジのキャップをゆっくり引っ張って、カートリッジを解除します。



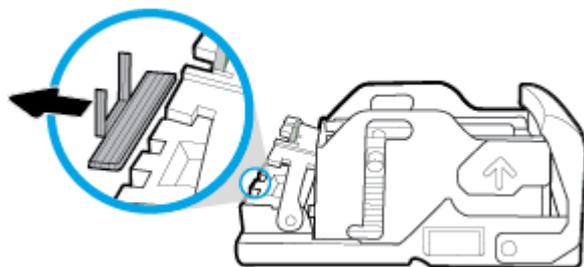
3. ステープラー カートリッジをプリンターから取り出します。



4. ステープラーのベースに付いている緑の金属製レバーを持ち上げます。



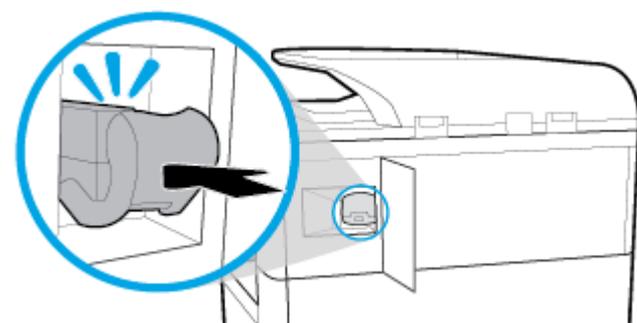
5. ステープラーに詰まっている用紙を取り除きます。



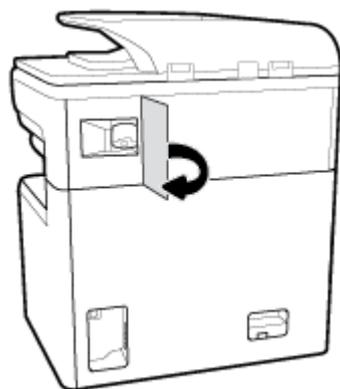
6. 緑の金属製レバーをカチッと音がするまで閉めます。



7. ステープラーカートリッジを、カチッと音がするまでスロットに押し込みます。



8. ステープラーの扉を閉じて、プリンターを慎重に元の場所に戻します。



カートリッジの問題

- [補充または再生カートリッジ](#)
- [カートリッジに関するコントロールパネルのメッセージの説明](#)

補充または再生カートリッジ

HP は、新品または再生品のどちらについても、HP 製以外のサプライ品の使用は推奨していません。HP 製品ではないため、HP がその設計を変更したり、その品質を管理することはできません。補充または再生カートリッジを使用していて印刷品質に不満を感じている場合は、そのカートリッジを HP 純正のカートリッジに交換してください。

 **注記:** HP 製でないインク カートリッジを HP 純正インク カートリッジに交換しても、プリントヘッドの中に HP 製でないインクが残っている場合があります。残っているインクがすべて使用されると、新しく取り付けた HP 純正インク カートリッジからインクが供給されるようになります。印刷品質への影響は、HP 製でないインクが完全になくなるまで解消されません。

カートリッジに関するコントロールパネルのメッセージの説明

- [カートリッジのインクがなくなりました](#)
- [カートリッジの残りわずか](#)
- [カートリッジの問題](#)
- [カートリッジ残量のごくわずか](#)
- [偽造または使用済みの【色】カートリッジが取り付けられました](#)
- [セットアップカートリッジを使用しない](#)
- [HP 純正カートリッジが装着されています](#)
- [互換性のない【色】](#)
- [【カラー】のカートリッジを取り付けてください](#)
- [HP 製以外のカートリッジが装着されています](#)
- [プリンタ エラー](#)
- [印刷システムの問題](#)
- [プリンターの準備の問題](#)
- [セットアップカートリッジに関する問題](#)
- [セットアップカートリッジを使用](#)
- [使用済みの【カラー】が取り付けられています](#)

カートリッジのインクがなくなりました

説明

通知されたカートリッジが空になったため、交換する必要があります。

推奨操作

空になったカートリッジをすぐに交換して、印刷を続行する必要があります。

 **注記:** 新しいカートリッジを取り付けると、残量が補充されます。

カートリッジの残りわずか

説明

通知されたカートリッジは間もなく交換が必要になります。

推奨操作

印刷を続行できますが、交換用カートリッジの準備を検討してください。メッセージが表示されるまでは、カートリッジを交換する必要はありません。

カートリッジの問題

説明

- カートリッジの接触部がプリンターに接触していない可能性があります。
- カートリッジがご使用のプリンターに対応していません。

推奨操作

- カートリッジの接触部を柔らかく、けば立たない布で慎重にクリーニングし、カートリッジを再装着します。
- このカートリッジを取り出して、互換性のあるカートリッジと交換してください。
- すべてのカートリッジが装着されるまではプリンターの電源をオンのままにして、プリンターがプリントシステムを保護するためのセルフ サービス ルーチンを実行できるようにします。

カートリッジ残量のごくわずか

説明

通知されたカートリッジが空になり、今すぐ交換できる状態です。プリンターは、予備のインクを使用しています。

推奨操作

これらの空になったカートリッジを今すぐ交換しても、無駄は発生しません。

 **注記**：カートリッジが空になった後も、プリンターは予備のインクを使用して印刷できます。これらの予備のインクを使用して印刷できる概算ページ数の詳細については、プリンターのコントロールパネルを参照してください。

偽造または使用済みの【色】カートリッジが取り付けられました

説明

このカートリッジの元の HP インクはすべて使用されています。

推奨操作

HP 純正カートリッジに交換するか、[OK] をクリックして HP 社製以外のカートリッジで印刷を続行します。HP 社製以外のサプライ品を使用した結果、必要になったプリンターのサービスや修理については保証対象になりません。

セットアップ カートリッジを使用しない

説明

デバイスの初期化が完了した後では、セットアップ カートリッジは使用できません。

推奨操作

取り外して、セットアップ カートリッジ以外のカートリッジを取り付けてください。

HP 純正カートリッジが装着されています

説明

HP 純正カートリッジが装着されました。

推奨操作

操作は必要ありません。

互換性のない【色】

説明

別の HP 製品モデル用のカートリッジが装着されています。このプリント カートリッジでは、製品が正しく機能しません。

推奨操作

この製品用の適切なカートリッジを取り付けてください。

【カラー】のカートリッジを取り付けてください

説明

このメッセージは、製品の初期セットアップ時と、製品の初期セットアップが完了した後に表示される可能性があります。

初期セットアップ中にこのメッセージが表示された場合、カラー カートリッジの 1 つが取り付けられていない状態でドアを閉じたことを示します。カートリッジが取り付けられていないと、製品は印刷を実行できません。

製品の初期セットアップ後にこのメッセージが表示される場合、カートリッジがないか、破損しているカートリッジが取り付けられています。

推奨操作

指示されたカラー カートリッジを取り付けるか交換します。

HP 製以外のカートリッジが装着されています

説明

対応は不要です。これは単なる通知です。

推奨操作

対応は不要です。これは単なる通知です。

ただし、HP は、新品または再生品のどちらについても、HP 製以外のサプライ品の使用は推奨していません。HP 社製以外のサプライ品を使用した結果、必要になったプリンターのサービスや修理については保証対象になりません。

プリンタ エラー

説明

プリンターが機能しない。

推奨操作

電源リセットを実行します。解決しない場合は、[HP カスタマー サポート Web](#) サイトにアクセスしてください。

印刷システムの問題

説明

このメッセージに表示されているカートリッジが見つからないか、損傷しているか、互換性のないカートリッジであるか、またはプリンターの誤ったスロットに挿入されています。

推奨操作

印刷機能が無効になっています。カートリッジを交換するか、電源をリセットしてみてください。解決しない場合は、[HP カスタマー サポート Web](#) サイトにアクセスしてください。

プリンターの準備の問題

説明

プリンター クロックに障害が発生し、カートリッジの準備が完了しないことがあります。推定カートリッジ レベル ゲージは不正確であることがあります。

推奨操作

印刷ジョブの印刷品質を確認してください。満足できる品質でない場合は、ツールボックスからプリントヘッドのクリーニング手順を実行すると改善されることがあります。

セットアップ カートリッジに関する問題

説明

セットアップ カートリッジに問題があり、プリンターがシステムの初期化を完了できません。

推奨操作

[HP カスタマー サポート Web](#) サイトにアクセスしてください。

セットアップ カートリッジを使用

説明

製品の初期化が完了する前にセットアップ カートリッジが取り外されました。

推奨操作

製品に付属するセットアップ カートリッジを使用して製品を初期化してください。

プリンターを初めてセットアップするときには、プリンターの箱に同梱されているセットアップ カートリッジを装着する必要があります。これらのカートリッジによって、最初の印刷ジョブの前にプリンターが調整されます。初期製品セットアップ中に **SETUP** カートリッジを装着しないと、エラーが発生します。通常のカートリッジセットを装着した場合、プリンターのセットアップを完了するには、それらを取り外して、**SETUP** カートリッジを装着します。プリンターのセットアップの完了後は、プリンターで通常のカートリッジを使用できます。

それでもエラー メッセージが表示され、プリンターがシステムの初期化を完了できない場合は、[HP カスタマー サポート Web](#) サイトにアクセスしてください。

使用済みの【カラー】が取り付けられています

説明

使用済みの HP 純正カラー カートリッジが取り付けられたか移動されました。

推奨操作

使用済みの HP 純正カートリッジが取り付けられています。操作は必要ありません。

印刷問題

HP Print and Scan Doctor	HP Print and Scan Doctor は、問題の診断と解決を自動的に試みるユーティリティです。 注記： このユーティリティは Windows オペレーティングシステムでのみ使用できます。
印刷ジョブが印刷されない問題をトラブルシューティングします。	HP オンライン トラブルシューティング ウィザードを使用します。 プリンターが応答しないか印刷しない場合、詳細な手順を入手します。

 **注記：** HP オンライン トラブルシューティング ウィザードがお客様の言語で利用できない場合があります。

- [何も印刷されない](#)
- [印刷が遅い](#)
- [プラグアンドプリント USB の問題](#)
- [印刷品質の改善](#)

何も印刷されない

印刷トラブルシューティング チェックリスト

まったく印刷されない場合は、次の解決方法を試してください。

- プリンターの電源が入っていて、コントロールパネルに準備完了と表示されていることを確認します。
 - コントロールパネルに準備完了と表示されない場合は、プリンターの電源を入れ直してください。
 - コントロールパネルに準備完了と表示される場合は、ジョブを再送信してみてください。
- コントロールパネルの表示がエラーになっている場合は、そのエラーを解消してから、コントロールパネルからテストページを印刷します。テストページが印刷できた場合、製品と印刷を実行するコンピューターとの間の通信に問題がある可能性があります。

注記：

- 左の両面印刷ユニット (または液体コンテナのサービス) に関するエラーメッセージが表示される場合は、[左の両面印刷ユニット再装着または交換する](#)を参照してください。
- プリントヘッドワイパー留めに関するエラーメッセージが表示される場合は、[プリントヘッドワイパー留めを外す](#)を参照してください。
- ケーブルがすべて正しく接続されていることを確認してください。プリンターがネットワーク接続されている場合は、以下を確認します。

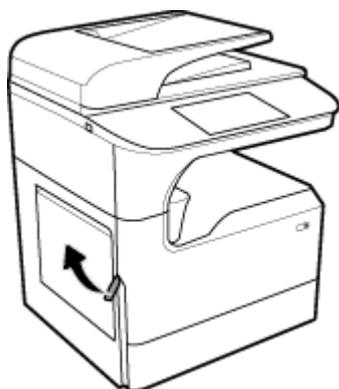
- プリンターのネットワーク接続の横にあるランプを確認します。ネットワークが動作中であれば、このライトが緑になります。
- 電話コードではなく、ネットワーク ケーブルを使用してネットワークに接続していることを確認します。
- ネットワーク ルーター、ハブ、またはスイッチがオンになっていて、正しく動作していることを確認します。
- HP ソフトウェアを www.support.hp.com からインストールします。汎用プリンター ドライバーを使用すると、印刷キューからのジョブの消去が遅れる可能性があります。
- コンピューター上のプリンターのリストから本製品の名前を右クリックし、**[プロパティ]** をクリックして、**[ポート]** タブを開きます。
 - ネットワークケーブルを使用してネットワークに接続している場合は、**[ポート]** タブに表示されているプリンター名が本製品の設定ページの製品名と一致していることを確認します。
 - **USB** ケーブルを使用してワイヤレス ネットワークに接続している場合は、**[USB 用仮想プリンタポート]** の横のチェックボックスがオンになっていることを確認します。
- パーソナル ファイアウォール システムをコンピューターで使用している場合は、本製品との通信がブロックされている可能性があります。ファイアウォールを一時的に無効にして、問題の原因になっているのかどうかを確認してください。
- コンピューターまたは本製品がワイヤレス ネットワークに接続されている場合は、信号の品質が低かったり、干渉が発生したりするために、印刷ジョブが遅れることがあります。

左の両面印刷ユニット再装着または交換する

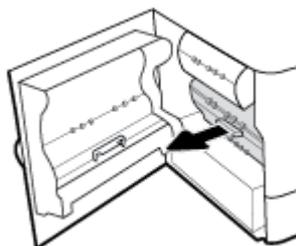
△ 注意： 警告ラベルは、プリンター内の特定の領域に表示されます。これらのラベルの定義については、[警告アイコン](#) を参照してください。

左の両面印刷ユニットの問題を解決するには、再装着または交換が必要な場合があります。

1. 左のラッチを上引っ張って、左扉を開けます。

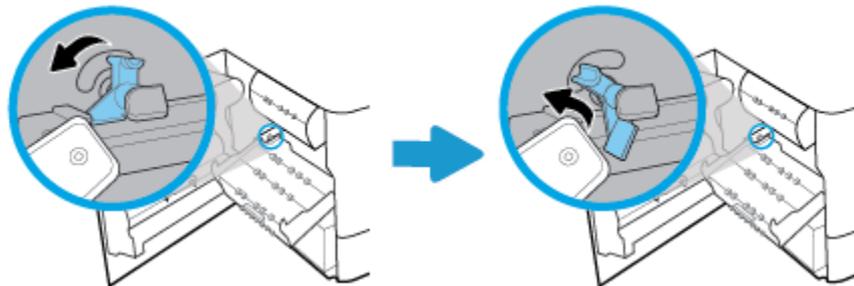


2. 両面印刷ユニットのハンドルを握って、両面印刷ユニットを完全に引き出します。

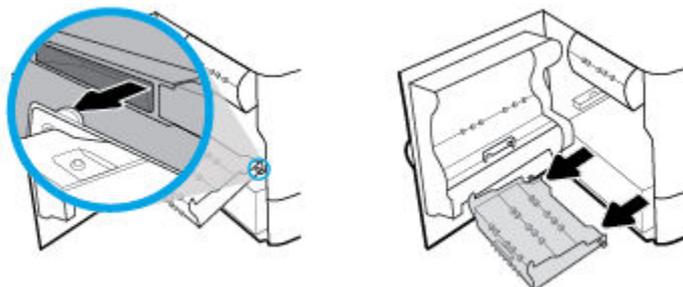


3. 両面印刷ユニットを外すには：

- a.** 青のラッチを手前に引いて解除し、両面印刷ユニットを回転させて解除します。

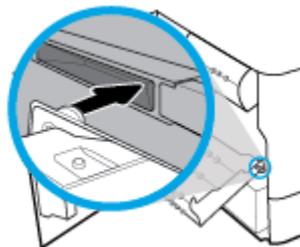


- b.** 両面印刷ユニットの右側を引っ張って右のレールから外して、両面印刷ユニットを外します。

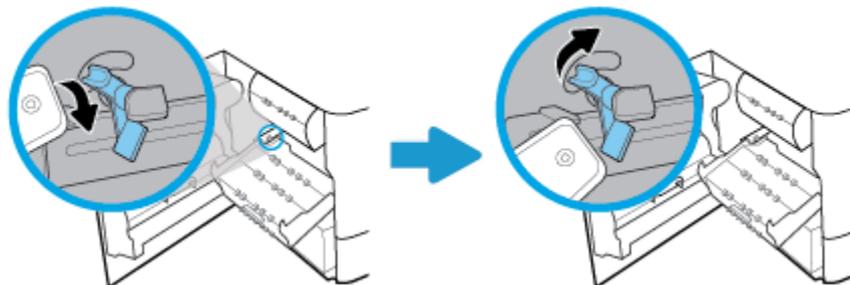


4. 両面印刷ユニットを取り付けるには：

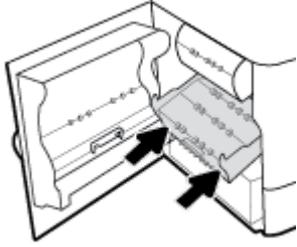
- a.** 両面印刷ユニットの右側のノブを右のレールに挿入します。



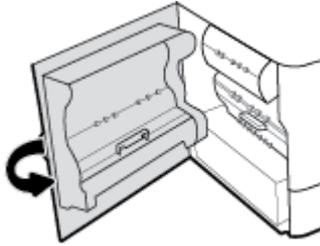
- b.** 両面印刷ユニットの左側を左のレールの開口部にスライドさせて、青のラッチを押して所定の位置に戻します。



5. 両面印刷ユニットをカチッと音がするまで押し込みます。



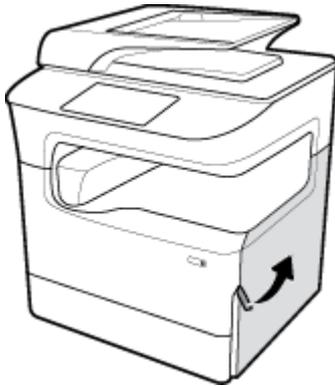
6. 左扉を閉じます。



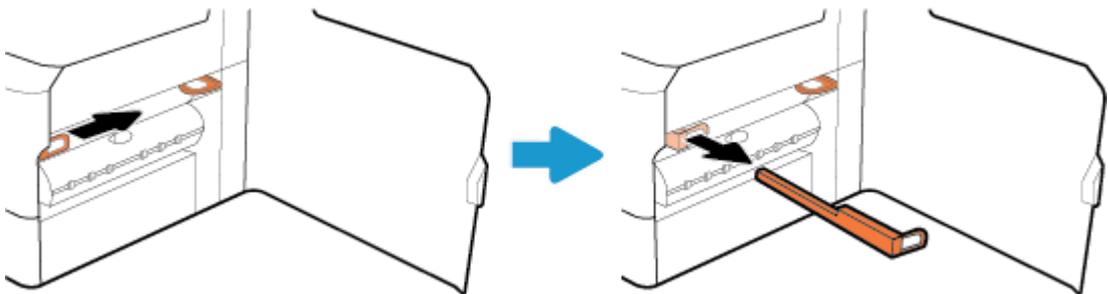
プリントヘッドワイパー留めを外す

 **注記:** 印刷を始める前に、出荷時に取り付けられているプリントヘッドワイパー留めを外す必要があります。

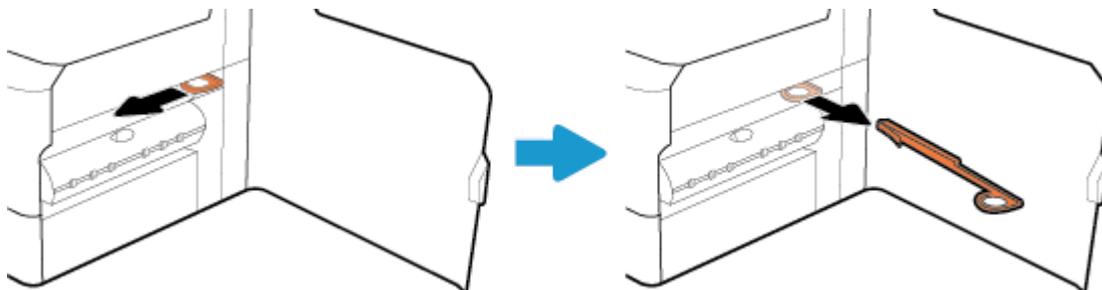
1. 右のラッチを上へ引っ張って、右扉を開けます。



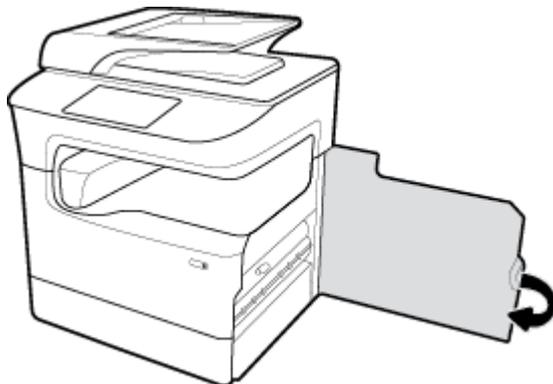
2. 左の留め具をプリンターの中央に向かって引っ張って、プリンターから外します。



3. 右の留め具についても同じ手順を繰り返します。



4. 右扉を閉じます。



印刷が遅い

印刷されるが、速度が遅いと思われる場合は、次の解決方法を試してください。

- コンピューターがこの製品の最小要件を満たしているかどうかを確認します。仕様のリストについては、[HP カスタマーサポート](#) にアクセスしてください。
- 用紙タイプの設定が、実際に使用する用紙のタイプと一致していない場合、設定を正しい用紙タイプに変更します。
- コンピューターまたは本製品がワイヤレス ネットワークに接続されている場合は、信号の品質が低かったり、干渉が発生したりするために、印刷ジョブが遅れることがあります。

プラグアンドプリント USB の問題

- [USB アクセサリを挿入したときに メモリ デバイスのオプション メニューが開かない](#)
- [USB ストレージ デバイスのファイルが印刷されない](#)
- [印刷するファイルが メモリ デバイスのオプション メニューに表示されない](#)

USB アクセサリを挿入したときに メモリ デバイスのオプション メニューが開かない

印刷できるファイルの種類は以下のとおりです。

- この製品でサポートされていない **USB** ストレージ デバイスまたはファイル システムが使用されている可能性があります。ファイル アロケーション テーブル (**FAT**) ファイル システムを使用す

る、標準の USB ストレージデバイスにファイルを保存してください。プリンターは、FAT12、FAT16、および FAT32 USB ストレージアクセサリをサポートします。

- 別のメニューが既に開いている場合は、そのメニューを閉じてから、もう一度 USB ストレージデバイスを挿入してください。
- USB ストレージデバイスに複数のパーティションが存在する可能性があります (USB ストレージデバイスの製造元によっては、CD の場合と同様に、アクセサリにソフトウェアをインストールすることでパーティションが作成される場合もあります)。USB ストレージデバイスを再フォーマットしてパーティションを削除するか、別の USB ストレージデバイスを使用してください。
- USB ストレージデバイスへの製品の供給電力が不足している可能性があります。
 - a. USB ストレージデバイスを取り外します。
 - b. プリンターの電源を切って入れ直します。
 - c. 電源付きの USB ストレージデバイスまたは消費電力が少ない USB ストレージデバイスを使用します。
- USB ストレージデバイスが正しく機能していない可能性があります。
 - a. USB ストレージデバイスを取り外します。
 - b. プリンターの電源を切って入れ直します。
 - c. 別の USB ストレージデバイスから印刷を試みます。

USB ストレージデバイスのファイルが印刷されない

1. トレイに用紙がセットされているかどうかを確認します。
2. コントロールパネルのメッセージを確認します。紙詰まりが発生している場合は、用紙を取り除いてください。

印刷するファイルがメモリデバイスのオプションメニューに表示されない

- PDF
- すべてのフォト形式
- Microsoft Office ファイル (Excel 以外)

印刷品質の改善

ほとんどの印刷品質問題を解決するための詳細な手順	印刷品質問題をオンラインでトラブルシューティングします。
--	------------------------------

 **注記** : HP オンライン トラブルシューティング ウィザードがお客様の言語で利用できない場合があります。

次のガイドラインに従うことで、印刷品質のほとんどの問題を回避できます。

- [HP 純正カートリッジであるか確認する](#)
- [HP の仕様を満たしている用紙を使用する](#)
- [プリンター ドライバーの正しい用紙種類設定を使用する](#)
- [印刷の用途に最適のプリンター ドライバーを使用する](#)

- [印刷品質レポートの印刷](#)
- [プリントヘッドの調整](#)

HP 純正カートリッジであるか確認する

カートリッジが、HP 製のカートリッジでない可能性があります。詳しくは、[偽造 HP カートリッジ](#)を参照してください。HP 純正カートリッジと交換してください。

HP の仕様を満たしている用紙を使用する

次のいずれかの問題が発生する場合は、別の用紙を使用してください。

- 印刷が薄すぎる、または薄い場所がある。
- 印刷済みのページにしみやにじみがある。
- 印刷された文字が変形している。
- 印刷されたページが丸まる。

必ずタイプと重量がこのプリンターでサポートされている用紙を使用してください。さらに、用紙を選択するときは、次のガイドラインに従ってください。

- 傷、裂け目、斑点、ほこり、しわ、穴、ホチキス止め、丸まりなどがなく、端が曲がっていない良質の用紙を使用してください。
- 印刷済みではない用紙を使用します。
- **PageWide** プリンター用の用紙を使用します。
- 目が粗すぎる用紙を使用しないでください。一般的には、目の細かい用紙ほど、印刷品質が高くなります。

 **注記：**各種普通紙を対象とした HP 社内テストの結果、HP では本製品で **ColorLok**® ロゴのついた用紙を使用することを強くお勧めしております。詳細については、[HP print permanence Web](#) サイトをご参照ください。



プリンター ドライバーの正しい用紙種類設定を使用する

次のいずれかの問題が発生する場合は、用紙の種類の設定を確認してください。

- 印刷されたページが汚れる。
- 印刷されたページに斑点が繰り返し現れる。
- 印刷されたページが丸まる。
- 印刷されたページに一部印刷されていない領域がある。

用紙の種類およびサイズ設定の変更 (Windows)

1. ソフトウェアで **[ファイル]** メニューの **[印刷]** をクリックします。
2. プリンターを選択し、**[プロパティ]** または **[基本設定]** をクリックします。

3. [用紙/品質] タブをクリックします。
4. [用紙サイズ]、[用紙の種類]、[給紙方法] のドロップダウンリストを使用して、必要に応じてデフォルト設定を変更し、[OK] をクリックします。

用紙の種類およびサイズ設定の変更 (OS X)

1. [ファイル] メニューの [ページ設定] を選択します。
2. [フォーマット対象:] で、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
3. [用紙サイズ] ポップアップメニューから正しいサイズを選択します。
4. [部数とページ数] ポップアップメニューから [用紙/品質] を選択します。
5. [用紙の種類] ポップアップメニューから正しい用紙の種類を選択します。

印刷の用途に最適のプリンター ドライバーを使用する

画像に予期しない線が入る、テキストが欠ける、画像が欠ける、書式が正しくない、またはフォントが正しくないといった問題が発生する場合は、別のプリンター ドライバーを使用する必要がある可能性があります。

HP PCL 6 ドライバー	<ul style="list-style-type: none">● デフォルトのドライバーとして提供されます。このドライバーは、製品を www.support.hp.com (推奨) またはプリンターに付属の HP ソフトウェア CD からインストールしたときに、自動的にインストールされます (利用可能な場合)。● すべての Windows 環境で推奨します。Windows 7 以降の場合、このドライバーは XPS ベースです。Windows 2003、XP、Vista の場合、より基本的な PCL 6 印刷ドライバーが提供されます。● ほとんどのユーザーにとって、速度、印刷品質、製品機能のサポートが最適です。
HP UPD PS ドライバー	<ul style="list-style-type: none">● Adobe® ソフトウェア プログラムまたは細かい画像を使用するその他のソフトウェアプログラムでの印刷に推奨します。● PostScript エミュレーションからの印刷、または PostScript フラッシュ フォントをサポートします。● このドライバーは、www.hp.com/go/upd からダウンロードできます。
HP UPD PCL 6	<ul style="list-style-type: none">● すべての Windows 環境での印刷向けです。● 管理対象環境で使用する場合に、全体として最適な速度、印刷品質、プリンター機能のサポートが得られます。● Windows グラフィック デバイス インタフェース (GDI) を使用することで Windows 環境で最高の速度を実現します。● このドライバーは、www.hp.com/go/upd からダウンロードできます。

 **注記:** [HP カスタマー サポート Web サイト](http://www.hp.com/go/support) から追加のプリンター ドライバーをダウンロードします。

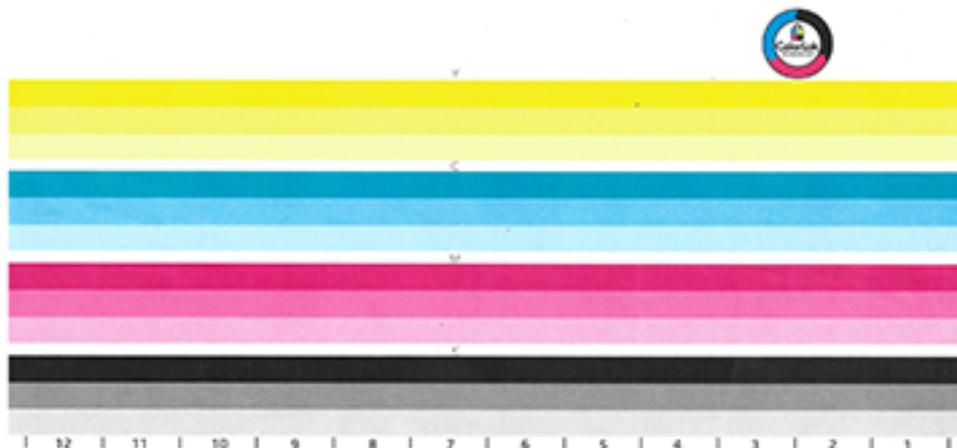
印刷品質レポートの印刷

印刷品質レポートを実行し、手順に従います。詳しくは、[情報ページ](#) を参照してください。

Print Quality Report

3F19164802 20170100 8:39:28T 270 100-00-003

- Review the color bars below. If the bars show significant streaks or uneven colors, clean the printhead. Note that cleaning uses ink.
- If printhead cleaning does not fix the problem, get more help at hp.com/support.
- HP recommends original HP ink and ColorLok® paper.



プリントヘッドの調整

1. プリンターのコントロールパネルで、**サポート ツール** アイコンをタッチします。
2. ディスプレイで、**トラブルシューティング** アイコン、**印刷品質** の順にタッチします。
3. ツール、**プリントヘッドの調整** の順にタッチします。
4. コントロールパネルに表示される指示に従います。

コピーの問題

[コピー問題のトラブルシューティング](#)

HP オンライン トラブルシューティング ウィザードを使用します。

プリンターがコピーを作成しない場合、またはプリントアウトの品質が低い場合、詳細な手順を入手します。

 **注記：** HP オンライン トラブルシューティング ウィザードがお客様の言語で利用できない場合があります。

[コピーとスキャン完了のヒント](#)

スキャンの問題

 **重要：** セキュリティ上の理由から、一部の機能 (リモートスキャンや Web スキャンなど) はデフォルトでは無効になっています。それらの機能を使用するには、有効にする必要があります。

これらのいずれかの機能を有効にすると、プリンターにアクセスできる人は誰でも、スキャナーのガラス面上にあるものをスキャンできます。

HP Print and Scan Doctor	HP Print and Scan Doctor は、問題の診断と解決を自動的に試みるユーティリティです。 注記： このユーティリティは Windows オペレーティング システムでのみ使用できません。
スキャンジョブの問題のトラブルシューティング	HP オンライン トラブルシューティング ウィザードを使用します。 スキャンを作成できない場合、またはスキャンの品質が低い場合、詳細な手順を入手します。

 **注記：** HP Print and Scan Doctor と HP オンライン トラブルシューティング ウィザードがお客様の言語で利用できない場合があります。

[コピーとスキャン完了のヒント](#)

ファクスの問題

ファクス問題のトラブルシューティング	HP オンライン トラブルシューティング ウィザードを使用します。 ファクスの送受信またはコンピューターへのファクスの問題を解決します。
------------------------------------	---

 **注記：** HP オンライン トラブルシューティング ウィザードがお客様の言語で利用できない場合があります。

- [ファクストラブルシューティング チェックリスト](#)
- [エラー修正およびファクス速度の変更](#)
- [ファクスのログおよびレポート](#)
- [ファクスエラーメッセージ](#)
- [ファクス送信の問題を解決する](#)
- [ファクス受信の問題を解決する](#)
- [一般的なファクスの問題の解決](#)

ファクストラブルシューティング チェックリスト

考えられる解決策は複数あります。それぞれの推奨アクション後にファクス送信を再試行し、問題が解決したかどうかを確認してください。

ファクスの問題解決中には、最適な結果を出すため、製品からの回線が壁の電話ポートに直接接続されていることを確認してください。製品に接続されているその他すべてのデバイスは取り外してください。

- 電話コードが製品の背面の正しいポートに接続されていることを確認します。
- ファクステストを使用して、電話回線を確認します。コントロールパネルで、[ファクス](#) アイコンをタッチし、ディスプレイで、[セットアップ](#) アイコンをタッチします。 [ツール](#)、[ファクステストを実行](#) の順にタッチします。このテストにより、電話コードが正しいポートに接続されていること、および電話回線で信号が通じていることを確認します。結果はレポートとして印刷されます。

このレポートには次の結果が含まれます。

- **成功**：レポートには、点検するために、現在のすべてのファクス設定が含まれます。
 - **失敗**：誤ったポートにコードが接続されています。レポートにより、この問題の解決方法が提案されます。
 - **動作しない**：電話回線がアクティブではありません。レポートにより、この問題の解決方法が提案されます。
 - 製品のファームウェアが最新であることを確認します。
 - a. コントロールパネルの **レポート** メニューから設定ページを印刷して、現在のファームウェア日付コードを取得します。
 - b. www.hp.com にアクセスして、以下を実行します。
 1. [サポート] リンクをクリックします。
 2. [ソフトウェアとドライバー] リンクをクリックします。
 3. [HP モデル番号を入力] フィールドに製品のモデル番号を入力し、[製品の検索] ボタンをクリックします。
 4. オペレーティングシステムのリンクをクリックします。
 5. 表の [ファームウェア] セクションまでスクロールして、次のいずれかの手順を実行します。
 - リストされているバージョンが構成ページのバージョンと一致している場合、バージョンは最新です。
 - バージョンが異なる場合は、ファームウェア アップグレードをダウンロードし、画面の指示に従って製品のファームウェアを更新します。
-
-  **注記**：ファームウェアをアップグレードするには、インターネットにアクセスできるコンピューターに製品を接続する必要があります。
6. ファクスを再送信します。
- 製品ソフトウェアをインストールしたとき、ファクスを設定したことを確認します。
コンピューターの HP プログラム フォルダから **Fax Setup Utility** を実行します。
 - 次のいずれかを実行して、電話サービスがアナログ ファクスをサポートしていることを確認します。
 - **ISDN** または **デジタル PBX** を使用している場合は、サービス プロバイダに連絡し、アナログファクス回線に構成する方法について確認します。
 - **VoIP** サービスを使用している場合、コントロールパネルからファクス速度設定を **おそい (9600 bps)** に変更するか、**はやい (33600 bps)** を無効にします。サービス プロバイダがファクスをサポートしているかどうか、およびファクス モデムの推奨速度を確認します。一部の会社ではアダプタが必要となることがあります。
 - **DSL** サービスを使用している場合は、製品への電話回線接続にフィルタが組み込まれていることを確認します。DSL フィルタがない場合は、DSL サービス プロバイダに連絡するか、DSL フィルタを購入します。DSL フィルタがインストールされている場合は、フィルタに欠陥がある可能性があるため、別のフィルタを試みます。
 - エラーが解決しない場合は、このセクションに続くセクションで、さらに詳しい問題解決策を探します。

エラー修正およびファクス速度の変更

ファクスエラー修正モードの設定

一般的に、この製品ではファクスの送受信中に電話線の信号が監視されます。送受信時にエラーが検出され、エラー修正設定が **オン** になっていると、プリンターがファクスの再送信を要求できます。エラー修正の出荷時のデフォルト設定は、**オン** です。

ファクスの送受信に問題がある場合と、伝送時のエラーを許容する場合にのみ、エラー修正をオフにします。海外とファクスを送受信する場合や、衛星電話を接続している場合は、この設定をオフにすると便利です。

 **注記**：エラー修正をオフにすると、カラーファクス機能が無効になります。

1. プリンターのコントロールパネルで、**ファクス** アイコンをタッチします。
2. ディスプレイで、**ファクス設定** アイコンをタッチします。
3. **基本設定** をタッチし、**エラー補正モード** をタッチして、オンとオフを切り替えます。

ファクス速度を変更する

ファクス速度の設定は、この製品がファクス送信に使用するモデムのプロトコルです。フル二重モデムの世界的な標準では、1秒あたり最大 **33,600** ビット (bps) で電話回線によってデータが送受信されます。ファクス速度の出荷時のデフォルト設定は **33,600 bps** です。

特定デバイスとのファクスの送受信で問題が発生する場合に限って、この設定を変更してください。海外とファクスを送受信する場合や、衛星電話を接続している場合は、ファクス速度を落とすと便利です。

1. プリンターのコントロールパネルで、**ファクス** アイコンをタッチします。
2. ディスプレイで、**ファクス設定** アイコンをタッチします。
3. **基本設定** をタッチし、**速度** をタッチして、使用する速度設定を選択します。

ファクスのログおよびレポート

ファクスのログおよびレポートを印刷するには、次の手順を実行します。

個別のファクス レポートの印刷

1. コントロールパネルのダッシュボードを開きます (任意の画面の上部にある **【ダッシュボード】** タブを下方向にスワイプするか、または **【ホーム】** 画面の上部にあるストリップをタッチします)。
2. コントロールパネルのダッシュボードで、 (**セットアップ**) をタッチします。
3. **レポート**、**ファクスレポート** の順にタッチします。
4. 印刷するレポートの名前をタッチします。

ファクスエラーレポートの設定

ファクスエラーレポートは、この製品でファクスジョブのエラーが発生したことを示す簡潔なレポートです。次のイベントの後で印刷するように設定できます。

- すべてのファクスエラー (出荷時のデフォルト設定)
- **【送信ファクスエラー】**

- **【受信ファクスエラー】**
- なし

 **注記:** このオプションでは、ファクス使用状況ログを印刷しない限り、ファクスを送信できなかったことが示されません。

1. プリンターのコントロールパネルで、**ファクス** アイコンをタッチします。
2. ディスプレイで、**ファクス設定** アイコンをタッチします。
3. **レポート**、**ファクスエラーレポート** の順にタッチします。
4. 次のいずれかをタッチして選択します。

オン(ファクス送信)	送受信エラーが発生するたびに印刷されます。これはデフォルト設定です。
オン(ファクス受信)	受信エラーが発生するたびに印刷されます。
オン(ファクスの送受信)	ファクスエラーが発生するたびに印刷されます。
オフ	ファクスエラーレポートは印刷されません。

ファクスエラーメッセージ

アラートメッセージや警告メッセージが一時的に表示され、メッセージの確認として、ジョブを再開するには **OK** ボタンを、ジョブをキャンセルするには **【キャンセル】** ボタンをタッチするよう求められることがあります。警告によっては、ジョブが印刷を完了しなかったり、印刷品質が影響を受ける場合があります。アラートメッセージと警告メッセージが印刷に関連したメッセージであり、自動継続機能がオンになっている場合、警告が表示されてから **10** 秒以内に確認しないと、製品はジョブの印刷を再開しようとします。

- [通信エラー](#)
- [ドキュメントフィーダーのドアが開いています。キャンセルしたファクス。](#)
- [ファクスは使用中です。キャンセルした送信。](#)
- [ファクスは使用中です。リダイヤル保留中。](#)
- [ファクスのストレージがいっぱいです。ファクス送信のキャンセル。](#)
- [ファクス受信エラー。](#)
- [ファクス送信エラー。](#)
- [ファクスのストレージがいっぱいです。ファクス受信のキャンセル。](#)
- [ダイヤルトーンがありません。](#)
- [ファクスが応答しません。キャンセルした送信。](#)
- [ファクスが応答しません。リダイヤル保留中。](#)
- [ファクスが検出されません。](#)

通信エラー

説明

ファクス通信エラーは、この製品と送信者または受信者の間で発生します。

推奨操作

- ファクスの送信を製品に再試行させます。製品の電話コードを壁から取り外し、電話に接続して電話をかけてみます。製品の電話コードを別の電話回線のジャックに接続します。
- 別の電話コードを試します。
- **ファクス速度** オプションを **おそい (9600 bps)** 設定に設定するか、ファクス速度をより低い値に設定します。
- **エラー補正モード** 機能をオフにして、自動エラー修正が実行されないようにします。

 **注記：** **エラー補正モード** 機能をオフにすると、画像品質が低下する場合があります。

- 特定のファクス番号でエラーが発生しているかどうか確認するには、コントロールパネルから **ファクス使用状況ログ** レポートを印刷します。

問題が解決しない場合は、[HP カスタマーサポート](#) にアクセスするか、製品ボックスに同梱のサポートフライヤーを確認してください。

ドキュメントフィーダーのドアが開いています。キャンセルしたファクス。

説明

文書フィーダーの上部にあるカバーが開いており、ファクスを送信できません。

推奨操作

カバーを閉じてファクスを再送信してください。

ファクスは使用中です。キャンセルした送信。

説明

送信先のファクス回線が通話中でした。ファクス送信はキャンセルされました。

推奨操作

- 送信先に電話し、ファクス機の電源がオンになっており、準備が完了していることを確認してください。
- 正しいファクス番号をダイヤルしていることを確認します。
- **ビジーリダイヤル** オプションが有効であることを確認します。
- コントロールパネルで、**ファクス** アイコンをタッチし、ディスプレイで、**セットアップ** アイコンをタッチします。 **ツール**、**ファクステストを実行** の順にタッチします。このテストにより、電話コードが正しいポートに接続されていること、および電話回線で信号が通じていることを確認します。結果はレポートとして印刷されます。

問題が解決しない場合は、[HP カスタマーサポート](#) にアクセスするか、製品ボックスに同梱のサポートフライヤーを確認してください。

ファクスは使用中です。リダイヤル保留中。

説明

送信先のファクス回線が通話中でした。通話中の番号には自動的にリダイヤルされます。

推奨操作

- ファクスの送信を製品に再試行させます。
- 送信先に電話し、ファクス機の電源がオンになっており、準備が完了していることを確認してください。
- 正しいファクス番号をダイヤルしていることを確認します。
- コントロールパネルで、**ファクス** アイコンをタッチし、ディスプレイで、**セットアップ** アイコンをタッチします。 **ツール、ファクステストを実行** の順にタッチします。このテストにより、電話コードが正しいポートに接続されていること、および電話回線で信号が通じていることを確認します。結果はレポートとして印刷されます。

問題が解決しない場合は、[HP カスタマーサポート](#) にアクセスするか、製品ボックスに同梱のサポートフライヤーを確認してください。

ファクスのストレージがいっぱいです。ファクス送信のキャンセル。

説明

ファクス ジョブ中にメモリがいっぱいになりました。ファクス ジョブが正しく動作するには、ファクスのすべてのページをメモリに読み取る必要があります。メモリに収まったページのみが送信されました。

推奨操作

- 現在のジョブをキャンセルします。プリンターの電源を切って入れ直します。再度ジョブを送ってみます。
- エラーが再発する場合は、ジョブをキャンセルし、製品をオフにしてからもう一度オンにします。一部のジョブではメモリが不足することがあります。

ファクス受信エラー。

説明

ファクスを受信しようとしているときにエラーが発生しました。

推奨操作

- 送信側にファクスの再送信を依頼します。
- 送信側または別のファクス機にファクスを送信してみます。
- **ファクス スタート** ボタンにタッチして、電話回線のダイヤルトーンを確認します。
- 電話コードを取り外してから再び接続し、コードがしっかりと接続されていることを確認します。
- 製品に付属の電話コードを使用していることを確認します。
- コントロールパネルで、**ファクス** アイコンをタッチし、ディスプレイで、**セットアップ** アイコンをタッチします。 **ツール、ファクステストを実行** の順にタッチします。このテストにより、電話コードが正しいポートに接続されていること、および電話回線で信号が通じていることを確認します。結果はレポートとして印刷されます。
- ファクスの速度を落とします。送信側にファクスの再送信を依頼します。
- エラー修正モードをオフにします。送信側にファクスの再送信を依頼します。

 **注記**：エラー修正モードをオフにすると、ファクスイメージの品質が落ちることがあります。

- 別の電話回線に製品を接続します。

問題が解決しない場合は、[HP カスタマーサポート](#) にアクセスするか、製品ボックスに同梱のサポートフライヤーを確認してください。

ファクス送信エラー。

説明

ファクスを送信しようとしているときにエラーが発生しました。

推奨操作

- ファクスの再送信を試行します。
- 別のファクス番号にファクスを送信してみます。
- [ファクス スタート](#) ボタンにタッチして、電話回線のダイヤル トーンを確認します。
- 電話コードを取り外してから再び接続し、コードがしっかりと接続されていることを確認します。
- 製品に付属の電話コードを使用していることを確認します。
- 電話回線から製品を取り外して電話機を接続し、音声電話をかけて、電話回線が動作していることを確認します。
- 別の電話回線に製品を接続します。
- ファクス解像度を、デフォルトの [高画質](#) でなく、[標準](#) に設定します。

問題が解決しない場合は、[HP カスタマーサポート](#) にアクセスするか、製品ボックスに同梱のサポートフライヤーを確認してください。

ファクスのストレージがいっぱいです。ファクス受信のキャンセル。

説明

ファクスの保存に使用できるメモリ量が不十分であるため、受信ファクスを保存できません。

推奨操作

メモリからファクスを削除します。プリンターのコントロールパネルで、[ファクス](#) アイコンをタッチします。ディスプレイで、[セットアップ](#) アイコンをタッチします。[ツール](#)、[ファクス ログ/メモリの消去](#) の順にタッチします。

ダイヤル トーンがありません。

説明

ダイヤル トーンを検出できませんでした。

推奨操作

- [ファクス スタート](#) ボタンにタッチして、電話回線のダイヤル トーンを確認します。
- 製品と壁の両方から電話コードを取り外し、コードを取り付け直します。
- 製品に付属の電話コードを使用していることを確認します。
- 製品の電話コードを壁から取り外し、電話に接続して音声電話をかけてみます。

- 壁の電話ジャックからの電話コードが、回線ポートに接続されていることを確認します。
- 製品の電話コードを別の電話回線のジャックに接続します。
- **ファクステストを実行** を印刷して、電話回線を確認します。コントロールパネルで、**ファクス** アイコンをタッチし、ディスプレイで、**セットアップ** アイコンをタッチします。**ツール**、**ファクステストを実行** の順にタッチします。このテストにより、電話コードが正しいポートに接続されていること、および電話回線で信号が通じていることを確認します。結果はレポートとして印刷されます。

 **注記**：この製品は、デジタル PBX または VoIP システムに接続するようには設計されていません。ダイヤルトーン検出を無効にして、もう一度試してください。

問題が解決しない場合は、[HP カスタマーサポート](#) にアクセスするか、製品ボックスに同梱のサポートフライヤーを確認してください。

ファクスが応答しません。キャンセルした送信。

説明

ファクス番号のリダイヤルが失敗したか、**応答なしリダイヤル** オプションがオフになっています。

推奨操作

- 送信先に電話し、ファクス機の電源がオンになっており、準備が完了していることを確認してください。
- 正しいファクス番号をダイヤルしていることを確認します。
- リダイヤルオプションが有効であることを確認します。
- 製品と壁の両方から電話コードを取り外し、コードを取り付け直します。
- 製品の電話コードを壁から取り外し、電話に接続して音声電話をかけてみます。
- 壁の電話ジャックからの電話コードが、回線ポートに接続されていることを確認します。
- 製品の電話コードを別の電話回線のジャックに接続します。

問題が解決しない場合は、[HP カスタマーサポート](#) にアクセスするか、製品ボックスに同梱のサポートフライヤーを確認してください。

ファクスが応答しません。リダイヤル保留中。

説明

受信側のファクス回線が応答しませんでした。数分後にリダイヤルが試されます。

推奨操作

- ファクスの送信を製品に再試行させます。
- 送信先に電話し、ファクス機の電源がオンになっており、準備が完了していることを確認してください。
- 正しいファクス番号をダイヤルしていることを確認します。
- 製品がリダイヤルを続ける場合は、製品の電話コードを壁から取り外し、電話に接続して音声電話をかけてみます。
- 壁の電話ジャックからの電話コードが、回線ポートに接続されていることを確認します。

- 製品の電話コードを別の電話回線のジャックに接続します。
- 別の電話コードを試します。

問題が解決しない場合は、[HP カスタマーサポート](#) にアクセスするか、製品ボックスに同梱のサポートフライヤーを確認してください。

ファクスが検出されません。

説明

製品が着信に応答しましたが、ファクス機がコールしていることを検出しませんでした。

推奨操作

- 製品がファクスを再受信できるようにします。
- 別の電話コードを試します。
- 製品の電話コードを別の電話回線のジャックに接続します。

問題が解決しない場合は、[HP カスタマーサポート](#) にアクセスするか、製品ボックスに同梱のサポートフライヤーを確認してください。

ファクス送信の問題を解決する

- [コントロールパネルにエラーメッセージが表示される](#)
- [コントロールパネルに準備完了メッセージが表示されているのにファクス送信が行われない](#)
- [コントロールパネルに「ページ1を受信中」というメッセージが表示され、そのメッセージ以降の処理が行われない](#)
- [ファクスを受信できるが送信できない](#)
- [コントロールパネルからファクス機能を使用できない](#)
- [電話帳エントリを使用できない](#)
- [グループ電話帳エントリを使用できない](#)
- [ファクスを送信しようとする、記録されたエラーメッセージを電話会社から受信する](#)
- [この製品に電話を接続するとファクスを送信できない](#)

コントロールパネルにエラーメッセージが表示される

ファクスのエラーメッセージについては、[ファクスエラーメッセージ](#)を参照してください。

文書フィーダの紙詰まり

- 用紙が製品のサイズ要件に適合しているかを確認します。本製品は、**381 mm**を超えるページのファクス送受信をサポートしていません。
- レターサイズ、**A4**サイズ、リーガルサイズの用紙に原稿をコピーするか印刷し、ファクスを再送信します。

スキャナエラー

- 用紙が製品のサイズ要件に適合しているかを確認します。本製品は、**381 mm** を超えるページのファクス送受信をサポートしていません。
- レターサイズ、**A4**サイズ、リーガルサイズの用紙に原稿をコピーするか印刷し、ファクスを再送信します。

コントロールパネルに準備完了メッセージが表示されているのにファクス送信が行われない

- ファクス使用状況ログでエラーを確認します。
詳しくは、[情報ページ](#)を参照してください。
- 製品と壁の電話ジャックとの間に電話機を接続している場合は、受話器をおろしてあることを確認します。
- 壁の電話ジャックに製品を直接接続し、ファクスを再送信します。

コントロールパネルに「ページ1を受信中」というメッセージが表示され、そのメッセージ以降の処理が行われない

保存されているファクスをメモリから削除します。

ファクスを受信できるが送信できない

ファクスを送信しても何も実行されません。

1. **ファクススタート** ボタンを使用して、電話回線のダイヤル トーンを確認します。
2. プリンターの電源を切って入れ直します。
3. コントロールパネルまたは **HP** ファクス設定ウィザードを使用し、ファクスの時刻、日付、ファクスヘッダー情報を設定します。
詳しくは、[ファクスの設定](#)を参照してください。
4. その回線のすべての内線電話で受話器をおろしていることを確認します。
5. 電話回線で **DSL** サービスを使用している場合は、製品への電話回線接続に高域フィルタが組み込まれていることを確認します。

コントロールパネルからファクス機能を使用できない

- 製品がパスワードで保護されている可能性があります。**HP** 内蔵 **Web** サーバー、**HP ToolBox** ソフトウェア、コントロールパネルのうちいずれかを使用してパスワードを設定します。
- 製品のパスワードを知らない場合は、システム管理者に連絡してください。
- ファクス機能が無効になっていないことを、システム管理者とともに確認します。

電話帳エントリを使用できない

- ファクス番号が有効であることを確認します。
- 外線に発信番号が必要な場合は、**発信番号** オプションをオンにするか、電話帳エントリに発信番号も含めます。
詳しくは、[ダイヤル局番の設定](#)を参照してください。

グループ電話帳エントリを使用できない

- ファクス番号が有効であることを確認します。
- 外線に発信番号が必要な場合は、[発信番号](#) オプションをオンにするか、グループ電話帳エントリに発信番号も含めます。
詳しくは、[ダイヤル局番の設定](#)を参照してください。
- 電話帳エントリでグループのすべてのエントリを設定します。
 - a. 未使用の電話帳エントリを開きます。
 - b. ファクス番号を入力します。
 - c. **[OK]** ボタンをタッチします。

ファクスを送信しようとする、記録されたエラーメッセージを電話会社から受信する

- ファクス番号を正しくダイヤルしたこと、および電話サービスがブロックされていないことを確認します。たとえば、一部の電話サービスでは、長距離通話が防止されていることがあります。
- 外線に発信番号が必要な場合は、[発信番号](#) オプションをオンにするか、電話帳エントリに発信番号も含めます。
詳しくは、[ダイヤル局番の設定](#)を参照してください。

 **注記：** 発信番号なしでファクスを送信するには、[発信番号](#) オプションがオンの場合は、手動でファクスを送信します。

- 国際電話番号にファクスを送信します。
 - a. プレフィックスが必要な場合は、プレフィックスを含めて電話番号を手動でダイヤルします。
 - b. 電話番号をダイヤルする前に、国/地域の番号を入力します。
 - c. 電話でトーンが聞こえるまで待機します。
 - d. コントロールパネルから手動でファクスを送信します。

この製品に電話を接続するとファクスを送信できない

- 電話の受話器がおろされていることを確認します。
- ファクス送信時に、同じ回線に接続されている電話機が音声電話に使用されていないことを確認します。
- 電話を回線から取り外し、ファクスを送信してみます。

ファクス受信の問題を解決する

- [コントロールパネルにエラーメッセージが表示される](#)
- [ファクスが応答しない](#)
- [送信側が通話中信号を受信する](#)
- [PBX回線でファクスの送受信ができない](#)

コントロールパネルにエラーメッセージが表示される

[ファクスエラーメッセージ](#)を参照してください。

ファクスが応答しない

ファクス回線でボイスメールを使用できる

- 応答呼出し音のパターン サービスを電話回線に追加し、電話会社によって提供される呼出し音のパターンに合わせて、製品で **応答呼出音** 設定を変更します。詳細については、電話会社に連絡してください。

詳しくは、[ダイヤル局番の設定](#)を参照してください。

- ファクス用に専用回線を購入します。

DSL 電話サービスに製品が接続している

- 設置と機能を確認します。DSL モデムでは、この製品への電話回線接続に高域フィルタが必要です。フィルタの詳細について、またはフィルタの購入については、DSL サービス プロバイダに連絡してください。
- フィルタが接続されていることを確認します。
- 既存フィルタを交換し、フィルタに欠陥がないことを確認します。

この製品でファクスが IP で、つまり VoIP 電話サービスで使用されている

- **ファクス速度** を **おそい (9600 bps)** または **標準 (14400 bps)** 設定に設定するか、**はやい (33600 bps)** 設定を無効にします。

詳しくは、[ファクス速度を変更する](#)を参照してください。

- サービス プロバイダに連絡して、ファクスがサポートされていることを確認し、推奨ファクス速度設定を確認します。一部の会社ではアダプタが必要となることがあります。

送信側が通話中信号を受信する

受話器が製品に接続されている

- 電話の受話器がおりていることを確認します。
- **自動応答** をオンにします。詳しくは、[ファクスの設定](#)を参照してください。

電話回線スプリッタを使用している

- 電話回線スプリッタを使用している場合は、スプリッタを取り外して、電話を着信用電話として設定します。
- 電話の受話器がおりていることを確認します。
- ファクス送信時に、電話が音声電話に使用されていないことを確認します。

PBX 回線でファクスの送受信ができない

- PBX 電話回線を使用している場合は、PBX 管理者に連絡して、この製品用にアナログ ファクス回線を構成します。

一般的なファクスの問題の解決

- [ファクスの送信速度が遅い](#)
- [ファクスの品質が悪い](#)
- [ファクスが途中で切れる、または 2 ページにわたって印刷される](#)

ファクスの送信速度が遅い

電話回線の品質に問題があります。

- 回線の状態が回復してから、もう一度ファクスを送信してください。
- ファクスをサポートしている回線の電話会社に確認してください。
- **エラー補正モード** 設定をオフにします。

詳しくは、[解像度のデフォルト設定の構成](#)を参照してください。

 **注記：**これにより、イメージ品質が低下します。

- 原稿には白い用紙を使用します。グレイ、イエロー、ピンクなどの色紙は使用しないでください。
- ファクス速度をあげます。

詳しくは、[ファクス速度を変更する](#)を参照してください。

- 大きなファクス ジョブは分割して小さくし、個別に送信します。
- コントロールパネルのファクス設定で解像度を低くします。

詳しくは、[解像度のデフォルト設定の構成](#)を参照してください。

ファクスの品質が悪い

ファクスがかすんでいたり、色が薄くなっていたりします。

- ファクスを送信するときに、ファクスの解像度を上げてください。受信するファクスは解像度の影響を受けません。

詳しくは、[解像度のデフォルト設定の構成](#)を参照してください。

 **注記：**解像度を上げると送信速度が低下します。

- コントロールパネルから **エラー補正モード** 設定をオンにします。
- カートリッジを確認し、必要に応じて交換します。
- 送信者に、送信に使用しているファクスのコントラスト設定を濃くするように依頼し、その後、ファクスを再送信してもらいます。

ファクスが途中で切れる、または2ページにわたって印刷される

- **デフォルト用紙サイズ** を設定します。ファクスは、**デフォルト用紙サイズ** 設定に基づき、単一サイズの用紙に印刷されます。

詳しくは、[ファクスの設定](#)を参照してください。

 **注記：****デフォルト用紙サイズ** 設定が**レター**に設定されている場合、リーガルサイズの原稿は2ページに印刷されます。

- ファクスで使用するトレイの用紙タイプとサイズを設定します。
- **自動縮小** 設定がオフになっている場合は、コントロールパネルからオンに戻してください。

接続の問題

HP Print and Scan Doctor	HP Print and Scan Doctor は、問題の診断と解決を自動的に試みるユーティリティです。 注記： このユーティリティは Windows オペレーティング システムでのみ使用できます。
HP オンライントラブルシューティングウィザードを使用します。	<ul style="list-style-type: none">• ワイヤレス問題をトラブルシューティングします (プリンターを一度も接続できない場合と接続できていたのに接続できなくなった場合の両方)。• ファイアウォールまたはウイルス対策問題をトラブルシューティングします (コンピューターがプリンターに接続できない原因としてファイアウォールまたはウイルス対策ソフトが疑われる場合)。

 **注記：** [HP Print and Scan Doctor](#) と HP オンライントラブルシューティングウィザードがお客様の言語で利用できない場合があります。

- [USB 直接接続に関する問題の解決](#)
- [ネットワークの問題の解決](#)

USB 直接接続に関する問題の解決

プリンターとコンピューターを直接接続している場合は、**USB** ケーブルを確認します。

- コンピューターと本製品にケーブルが接続されていることを確認します。
- ケーブルの長さが **5 m** 以下であることを確認します。短いケーブルを使用してみてください。
- ケーブルを別の製品に接続し、正常に動作するかどうかを確認します。必要があればケーブルを交換します。

ネットワークの問題の解決

以下の項目をチェックし、製品がネットワークに接続していることを確認します。開始前に、コントロールパネルから設定ページを印刷し、ページのリストから製品 **IP** アドレスを見つけます。

- [物理接続が不安定である](#)
- [コンピューターがプリンターに使用している IP アドレスが正しくない](#)
- [コンピューターが本製品と通信できない](#)
- [製品が使用しているネットワークのリンクと二重方式の設定が正しくない](#)
- [新しいソフトウェアプログラムによって互換性の問題が発生している可能性がある](#)
- [コンピューターまたはワークステーションが正しく設定されていない可能性がある](#)
- [製品が無効であるか、その他のネットワーク設定が正しくない](#)

物理接続が不安定である

1. 正常なケーブルを使用して、プリンターが正しい **Ethernet** ポートに接続されているかどうかを確認します。
2. ケーブルが確実に接続されているかどうかを確認します。

3. 製品の背面の **Ethernet** ポートにおいて、黄色の動作ランプと緑のリンク ステータス ランプが点灯しているかどうかを確認します。
4. 問題が解消しない場合は、ケーブルを変えるか、ネットワーク ルーター、スイッチ、またはハブの別のポートを試してみます。

コンピューターがプリンターに使用している IP アドレスが正しくない

1. コンピューターでプリンターのプロパティを開いて、**[ポート]** タブをクリックします。このプリンターに対して現在の IP アドレスが設定されているかどうかを確認します。製品の IP アドレスは、製品の設定ページまたはコントロール パネルから知ることができます。
2. **HP 標準 TCP/IP** ポートを使用して製品をインストールした場合は、**[IP アドレスが変わっても常にこのプリンタに印刷]** というラベルのボックスを選択します。
3. 次のいずれかを実行してください。
 - **Microsoft 標準 TCP/IP** ポートを使用して製品をインストールした場合は、IP アドレスの代わりにホスト名を使用します。
 - www.support.hp.com から製品をインストールした場合は、次の手順で製品の IP アドレスを表示または変更できます。
 - a. **HP プリンタ アシスタント**を開きます。詳しくは、[HP プリンタ アシスタントを開く](#)を参照してください。
 - b. **[ツール]** タブをクリックします。
 - c. **[IP アドレスを更新]** をクリックしてユーティリティを開き、製品の既知の（「以前の」）IP アドレスの報告を確認し、必要に応じて IP アドレスを変更します。
4. IP アドレスが正しい場合、インストールされているプリンターの一覧からこの製品のエントリーを削除してから、もう一度追加します。

コンピューターが本製品と通信できない

1. プリンターに対して **ping** コマンドを実行してネットワーク通信をテストします。
 - a. コンピューターでコマンドラインプロンプトを開きます。Windows の場合、**[開始]**、**[ファイル名を指定して実行]** の順にクリックし、cmd を入力します。
 - b. ping の後に製品の IP アドレスを入力します。
 - c. ウィンドウに往復時間が表示される場合、ネットワークとデバイスは両方とも稼動しています。
2. ping コマンドが失敗した場合は、ネットワーク ルーター、ハブ、またはスイッチの電源が入っているかどうかを確認します。次に、ネットワーク設定、製品、およびコンピューターがすべて同じネットワークに対して設定されていることを確認します。

製品が使用しているネットワークのリンクと二重方式の設定が正しくない

HP は、この設定を自動モード (デフォルト設定) の状態にしておくことを推奨します。これらの設定を変更する場合、ネットワーク用の設定も変更する必要があります。

新しいソフトウェア プログラムによって互換性の問題が発生している可能性がある

新しいソフトウェア プログラムが正しくインストールされ、正しいプリンター ドライバーを使用していることを確認します。

コンピューターまたはワークステーションが正しく設定されていない可能性がある

1. ネットワーク ドライバー、プリンター ドライバー、およびネットワーク リダイレクトを確認します。
2. オペレーティング システムが正しく設定されていることを確認します。

製品が無効であるか、その他のネットワーク設定が正しくない

1. 設定ページで、ネットワーク プロトコルのステータスを確認します。必要であれば、有効にします。
2. 必要であれば、ネットワーク設定を再設定します。

ワイヤレス ネットワークの問題

HP Print and Scan Doctor	HP Print and Scan Doctor は、問題の診断と解決を自動的に試みるユーティリティです。 注記： このユーティリティは Windows オペレーティング システムでのみ使用できます。
HP オンライントラブルシューティングウィザードを使用します。	<ul style="list-style-type: none">● ワイヤレス問題をトラブルシューティングします (プリンターを一度も接続できない場合と接続できていたのに接続できなくなった場合の両方)。● ファイアウォールまたはウイルス対策問題をトラブルシューティングします (コンピューターがプリンターに接続できない原因としてファイアウォールまたはウイルス対策ソフトが疑われる場合)。

 **注記：** [HP Print and Scan Doctor](#) と HP オンライントラブルシューティングウィザードがお客様の言語で利用できない場合があります。

- [ワイヤレス接続のチェックリスト](#)
- [本製品から印刷されず、コンピューターにサードパーティのファイアウォールがインストールされている](#)
- [ワイヤレス ルーターまたはプリンターの移動後、ワイヤレス接続が上手くいかない](#)
- [VPN に接続されると、ワイヤレス製品の通信が失われます](#)
- [ネットワークがワイヤレス ネットワーク リストに表示されない](#)

ワイヤレス接続のチェックリスト

- 製品とワイヤレス ルーターがオンになっていて、給電されている。本製品のワイヤレス機能がオンになっていることも確認する。
- **SSID (Service Set Identifier)** が正しい。SSID を確認するため、設定ページを印刷します。SSID が正しいかどうか不明な場合は、ワイヤレス セットアップをもう一度実行します。
- セキュリティ保護されたネットワークで、セキュリティ情報が正しいことを確認します。セキュリティ情報が間違っている場合、ワイヤレス セットアップをもう一度実行します。
- ワイヤレス ネットワークが正しく動作している場合は、同じワイヤレス ネットワークの他のコンピューターにアクセスしてみる。ネットワークがインターネットに接続されている場合は、別のワイヤレス接続経由でインターネットに接続してみる。

- プリンターの暗号化方法 (AES または TKIP) がワイヤレス アクセス ポイント (ワイヤレス ルーターなど) と同じである (WPA セキュリティを使用しているネットワークの場合)。
- 製品がワイヤレス ネットワークの範囲内にある。ほとんどのネットワークでは、製品は、ワイヤレス アクセス ポイント (ワイヤレス ルーター) の 30 m 以内に存在する必要があります。
- ワイヤレス信号を遮断する障害物がない。アクセス ポイントと本製品の間に大きな金属の障害物がある場合は、どけてください。金属やコンクリートの柱、壁、支柱で本製品とワイヤレス アクセス ポイントが分離されていないことを確認します。
- 本製品が、ワイヤレス信号を干渉する可能性のある電子デバイスから離れた場所に置かれている。モーター、コードレス電話、セキュリティ システムのカメラ、その他のワイヤレス ネットワーク、および一部の Bluetooth デバイスなどの多くのデバイスが、ワイヤレス信号を干渉する可能性があります。
- プリンター ドライバーがコンピュータにインストールされている。
- 正しいプリンター ポートが選択されている。
- コンピューターと本製品が同じワイヤレス ネットワークに接続されている。

本製品から印刷されず、コンピューターにサードパーティのファイアウォールがインストールされている

1. ファイアウォールを、製造元から入手できる最新のアップデートで更新します。
2. 製品をインストールしたり、印刷しようとしたときに、プログラムからファイアウォールへのアクセスが要求された場合は、プログラムの実行を許可してください。
3. ファイアウォールを一時的にオフにして、ワイヤレス製品をコンピューターにインストールします。ワイヤレスのインストールが完了したら、ファイアウォールを有効にします。

ワイヤレス ルーターまたはプリンターの移動後、ワイヤレス接続が上手くいかない

ルーターまたはプリンターが、コンピューターと同じネットワークに接続されていることを確認します。

1. コントロールパネルのダッシュボードを開きます (任意の画面の上部にある【ダッシュボード】タブを下方方向にスワイプするか、または【ホーム】画面の上部にあるストリップをタッチします)。
2. コントロールパネルのダッシュボードで、 (セットアップ) をタッチします。
3. レポート をタッチし、ネットワーク構成ページ をタッチしてレポートを印刷します。
4. 設定レポートの SSID (Service Set Identifier) を、コンピューターのプリンター設定の SSID と比較します。
5. SSID が異なる場合、これらのデバイスは同じネットワークに接続されていません。プリンターのワイヤレス セットアップを再設定してください。

VPN に接続されると、ワイヤレス製品の通信が失われます

- 通常、VPN とそれ以外のネットワークに同時に接続することはできません。

ネットワークがワイヤレス ネットワーク リストに表示されない

- ワイヤレス ルーターがオンになっていて、給電されていることを確認します。
- ネットワークが非表示になっている可能性があります。その場合も、非表示のネットワークに接続することはできます。

本製品のソフトウェアに関する問題 (Windows)

問題	解決策
本製品のプリンタードライバーが プリンター フォルダーに表示されない。	<ul style="list-style-type: none">● プリンターのソフトウェアを再インストールします。 注記: 実行中のアプリケーションをすべて終了します。システムトレイにアイコンがあるアプリケーションを閉じるには、アイコンを右クリックして、[閉じる] または [無効化] を選択します。● USB ケーブルをコンピューターの別の USB ポートに接続してみてください。
ソフトウェアのインストール中にエラーメッセージが表示された。	<ul style="list-style-type: none">● プリンターのソフトウェアを再インストールします。 注記: 実行中のアプリケーションをすべて終了します。タスクバーにアイコンがあるアプリケーションを閉じるには、アイコンを右クリックして、[閉じる] または [無効化] を選択します。● 製品ソフトウェアをインストールするドライブの空き容量を確認します。必要であれば、空き容量を増やしてから、製品ソフトウェアを再インストールしてください。● 必要があればディスクデフラグツールを実行して、製品ソフトウェアを再インストールしてください。
製品は準備完了モードになっているが、何も印刷されない。	<ul style="list-style-type: none">● コントロールパネルから設定ページを印刷し、製品の機能を確認します。● すべてのケーブルが正しく装着され、仕様を満足していることを確認します。これには、USB ケーブルと電源ケーブルが含まれます。新しいケーブルを使用してみてください。● 設定ページの IP アドレスがソフトウェアポートの IP アドレスと一致していることを確認します。次のどちらかの手順に従います。<ul style="list-style-type: none">— Windows XP、Windows Server 2003、Windows Server 2008、Windows Vista で、フル機能のインストーラー (Windows のプリンターの追加ウィザードなど) を使用せずにインストールした場合<ol style="list-style-type: none">1. [スタート] ボタンをクリックします。2. [設定] をクリックします。3. [プリンタと FAX] (デフォルトの [スタート] メニュー表示を使用) または [プリンタ] (クラシック [スタート] メニュー表示を使用) をクリックします。4. 製品のドライバーアイコンを右クリックし、[プロパティ] を選択します。5. [ポート] タブをクリックし、[ポートの設定] をクリックします。6. IP アドレスを確認し、[OK] または [キャンセル] をクリックします。7. IP アドレスが同じでない場合は、ドライバーを削除し、正しい IP アドレスを使用してドライバーを再インストールしてください。— Windows 7 で、フル機能のインストーラー (Windows のプリンターの追加ウィザードなど) を使用せずにインストールした場合<ol style="list-style-type: none">1. [スタート] ボタンをクリックします。2. [デバイスとプリンター] をクリックします。3. 製品のドライバーアイコンを右クリックして、[プリンターのプロパティ] を選択します。

問題	解決策
	<ol style="list-style-type: none"> 4. [ポート] タブをクリックし、[ポートの設定] をクリックします。 5. IP アドレスを確認し、[OK] または [キャンセル] をクリックします。 6. IP アドレスが同じでない場合は、ドライバーを削除し、正しい IP アドレスを使用してドライバーを再インストールしてください。 <p>— Windows XP、Windows Server 2003、Windows Server 2008、Windows Vista、Windows 7 で、フル機能のインストーラーを使用してインストールした場合</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. [スタート] ボタンをクリックします。 2. [すべてのプログラム] をクリックします。 3. [HP] をクリックします。 4. お使いの製品をクリックします。 5. [IP アドレスを更新] をクリックしてユーティリティを開き、製品の既知の(「以前の」) IP アドレスの報告を確認し、必要に応じて IP アドレスを変更します。 <p>注記：</p> <ul style="list-style-type: none"> • また、HP プリンタ アシスタントの[ツール] タブから IP アドレスを更新することもできます。 • Windows 8 以降で最も有効なのは、HP プリンタ アシスタントを使用して IP アドレスを更新する方法です。

本製品のソフトウェアに関する問題 (OS X)

【プリントとスキャン】リストにプリンター ドライバが表示されない

1. 製品の .GZ ファイルがハードドライブ フォルダーである Library/Printers/PPDs/Contents/Resources に存在することを確認します。必要であれば、ソフトウェアを再インストールします。
2. フォルダーに .GZ ファイルがある場合、PPD ファイルが破損している可能性があります。PPD ファイルを削除してから、ソフトウェアを再インストールします。

【プリントとスキャン】の製品リストにこの製品の名前が表示されない

1. ケーブルが正しく接続され、本製品がオンになっていることを確認してください。
2. 設定ページを印刷し、製品名を確認します。設定ページの名前が【プリントとスキャン】リストの製品名と一致しているかどうかを確認します。
3. USB ケーブルまたは Ethernet ケーブルを高品質ケーブルに交換します。

【プリントとスキャン】リストで選択したプリンターがプリンター ドライバによって自動セットアップされない

1. ケーブルが正しく接続され、本製品がオンになっていることを確認してください。
2. 製品の .GZ ファイルがハードドライブ フォルダーである Library/Printers/PPDs/Contents/Resources に存在することを確認します。必要であれば、ソフトウェアを再インストールします。

3. フォルダーに **GZ** ファイルがある場合、**PPD** ファイルが破損している可能性があります。ファイルを削除してから、ソフトウェアを再インストールします。
4. **USB** ケーブルまたは **Ethernet** ケーブルを高品質ケーブルに交換します。

印刷ジョブが希望する製品に送信されなかった

1. 印刷キューを開いて、印刷ジョブを再開してください。
2. 同名または類似名の別の製品によって印刷ジョブが受信された可能性があります。設定ページを印刷し、製品名を確認します。設定ページの名前が【プリンタとスキャナ】リストの製品名と一致しているかどうかを確認します。

USB ケーブルを使用して接続している場合、ドライバ選択後に【プリントとスキャン】リストに製品が表示されない

ソフトウェアに関するトラブルの解決

- ▲ **Mac OS** のバージョンが **OS X 10.10** 以降であるかどうかを確認します。

ハードウェアのトラブルシューティング

1. 製品の電源がオンになっていることを確認します。
2. **USB** ケーブルが正しく接続されていることを確認します。
3. 仕様を満足する高速 **USB** ケーブルを使用していることを確認します。
4. チェーン内に電源を消費する **USB** デバイスが多すぎないことを確認します。すべてのデバイスをチェーンから切断し、ケーブルをコンピューターの **USB** ポートに直接接続します。
5. 3つ以上の無動力の **USB** ハブが、チェーンに連続して接続されているかどうかを確認します。すべてのデバイスをチェーンから切断し、ケーブルをコンピューターの **USB** ポートに直接接続します。

USB 接続の接続で、汎用プリンター ドライバーを使用している

ソフトウェアをインストールする前に **USB** ケーブルを接続した場合は、本製品のドライバーの代わりに汎用プリンター ドライバーが使用されている可能性があります。

1. 汎用プリンター ドライバーを削除してください。
2. 製品付属 **CD** からのソフトウェアを再インストールします。インストール ソフトウェアから指示されるまで、**USB** ケーブルを接続しないでください。
3. 複数のプリンターがインストールされている場合、【印刷】ダイアログボックスの【フォーマット対象】ポップアップメニューで、正しいプリンターが選択されていることを確認します。

10 サービスおよびサポート

- [カスタマー サポート](#)
- [HP 限定保証条項](#)

カスタマー サポート

問題を解決するために、HP 技術サポート担当者からのサポートが必要な場合は、[HP カスタマー サポート](#) にアクセスしてください。

製品の登録。	www.register.hp.com
<ul style="list-style-type: none">• ソフトウェア ユーティリティ、ドライバー、および電子マニュアルのダウンロード。• 24時間のインターネット製品サポート、トラブルシューティング、およびドライバー、ソフトウェア、電子情報のダウンロード。• 製品を Mac コンピューターと使用する場合のサポート。	HP カスタマー サポート
保証期間内の国/地域の電話による無料サポートの利用。 製品名、シリアル番号、購入日、および問題の詳細を用意してください。	国/地域の電話番号は、製品の梱包箱に同梱されていたチラシ、または HP カスタマー サポート で確認してください。
HP の追加サービス/保守契約の注文。	www.hp.com/go/carepack

HP 限定保証条項

HP 製品	限定保障期間
プリンター	1年

この HP 限定保証は、a) HP Inc.、子会社、関連会社、認定リセラー、認定ディストリビューター、または各国のディストリビューターから、b) この HP 限定保証付きで販売またはリースされる HP ブランドの製品のみ適用されます。

HP は、エンドユーザーに対して、購入日から上記の期間中、HP ハードウェアとアクセサリに材料および製造上の瑕疵がないことを保証します。HP は、保証期間中にこのような不具合の通知を受けた場合は、自らの判断に基づき不具合があると証明された製品の修理または交換を行います。交換製品は新品か、または新品と同様の機能を有する製品のいずれかになります。

HP は、HP ソフトウェアを正しくインストールして使用した場合に、購入日から上記の期間中、材料および製造上の瑕疵が原因でプログラミング命令の実行が妨げられないことを保証します。HP は、保証期間中にこのような不具合の通知を受けた場合は、当該不具合によりプログラミング インストラクションが実行できないソフトウェアメディアの交換を行います。

HP は、HP の製品の動作が中断されないものであったり、エラーが皆無であることは保証しません。なお、HP が HP の製品を相当期間内に修理または交換できなかった場合、お客様は、当該製品を返却することで、当該製品の購入金額を HP に請求できます。

HP 製品には、新品と同等の性能を発揮する再生部品が無作為に使用されることがあります。

本保証は、以下に起因する不具合に対しては適用されません。(a)不適當または不完全な保守、校正に因るとき。(b)HP が供給しないソフトウェア、インタフェース、または消耗品に因るとき。(c)HP が認めない改造または誤用に因るとき。(d)表示した環境仕様の範囲外での動作に因るとき。(e)据付場所の不備または保全の不適合に因るとき。

HP の限定保証は、連続インク供給システムなど、プリンタの機能を改変するアフターマーケット機器またはシステムにプリンターが接続されると無効となります。

特定目的のための適合性や市場商品力についての暗黙の保証は、上記で明記された保証の保証期間に限定されます。一部の国/地域では、暗黙の保証の保証期間を制限できない場合があるため、上記の制限や責任の排除はお客様に適用されない場合があります。本保証は特定の法律上の権利をお客様に認めるものです。また、お客様は、その国/地域の法律によっては、他の権利も認められる場合があります。

HP の限定保証は、HP が製品のサポートを提供し、かつ製品を販売している国/地域で有効です。お客様の受け取る保証サービスは、国/地域の標準規定によって異なる場合があります。HP は、法律または規制上の理由で製品を機能させる意図のなかった国/地域で動作するように製品の形態、整合性、または機能を変更しません。

現地の法律で許容されている範囲内において、本保証書の責任が、HP の唯一で排他的な責任です。現地の法律で許容されている範囲内において、契約あるいは法律に基づくか否かにかかわらず、いかなる場合であっても、直接的損害、特殊な損害、偶発的損害、結果的損害(利益の逸失やデータの消失を含む)その他の損害に対して、HP およびそのサプライヤーは一切責任を負いません。一部の国/地域では、付带的または結果的な損害の排除や制限を認めない場合があります、上記の制限や排除はお客様に適用されない場合があります。

ここに含まれている保証条項は、法律により許される範囲を除いて、本製品の販売に適用されるお客様の必須の法的権利を除外、制限、変更するものではなく、それらの権利に追加されるものです。

英国、アイルランド、マルタ

The HP Limited Warranty is a commercial guarantee voluntarily provided by HP. The name and address of the HP entity responsible for the performance of the HP Limited Warranty in your country/region is as follows:

UK: HP Inc UK Limited, Cain Road, Amen Corner, Bracknell, Berkshire, RG12 1HN

Ireland: Hewlett-Packard Ireland Limited, Liffey Park Technology Campus, Barnhall Road, Leixlip, Co.Kildare

Malta: Hewlett-Packard Europe B.V., Amsterdam, Meyrin Branch, Route du Nant-d'Avril 150, 1217 Meyrin, Switzerland

United Kingdom: The HP Limited Warranty benefits apply in addition to any legal rights to a guarantee from seller of nonconformity of goods with the contract of sale. These rights expire six years from delivery of goods for products purchased in England or Wales and five years from delivery of goods for products purchased in Scotland. However various factors may impact your eligibility to receive these rights. For further information, please consult the following link: Consumer Legal Guarantee (www.hp.com/go/eu-legal) or you may visit the European Consumer Centers website (http://ec.europa.eu/consumers/solving_consumer_disputes/non-judicial_redress/ecc-net/index_en.htm). Consumers have the right to choose whether to claim service under the HP Limited Warranty or against the seller under the legal guarantee.

Ireland: The HP Limited Warranty benefits apply in addition to any statutory rights from seller in relation to nonconformity of goods with the contract of sale. However various factors may impact your eligibility to receive these rights. Consumer statutory rights are not limited or affected in any manner by HP Care Pack. For further information, please consult the following link: Consumer Legal Guarantee (www.hp.com/go/eu-legal) or you may visit the European Consumer Centers website (http://ec.europa.eu/consumers/solving_consumer_disputes/non-judicial_redress/ecc-net/index_en.htm). Consumers have the right to choose whether to claim service under the HP Limited Warranty or against the seller under the legal guarantee.

Malta: The HP Limited Warranty benefits apply in addition to any legal rights to a two-year guarantee from seller of nonconformity of goods with the contract of sale; however various factors may impact your eligibility to receive these rights. Consumer statutory rights are not limited or affected in any manner by the HP Limited Warranty. For further information, please consult the following link: Consumer Legal Guarantee (www.hp.com/go/eu-legal) or you may visit the European Consumer Centers website (http://ec.europa.eu/consumers/solving_consumer_disputes/non-judicial_redress/ecc-net/index_en.htm). Consumers have the right to choose whether to claim service under the HP Limited Warranty or against the seller under two-year legal guarantee.

オーストリア、ベルギー、ドイツ、ルクセンブルク

Die beschränkte HP Herstellergarantie ist eine von HP auf freiwilliger Basis angebotene kommerzielle Garantie. Der Name und die Adresse der HP Gesellschaft, die in Ihrem Land für die Gewährung der beschränkten HP Herstellergarantie verantwortlich ist, sind wie folgt:

Deutschland: HP Deutschland GmbH, Schickardstr. 32, D-71034 Böblingen

Österreich: HP Austria GmbH., Technologiestrasse 5, A-1120 Wien

Luxemburg: Hewlett-Packard Luxembourg S.C.A., 75, Parc d'Activités Capellen, Rue Pafebruc, L-8308 Capellen

Belgien: HP Belgium BVBA, Hermeslaan 1A, B-1831 Diegem

Die Rechte aus der beschränkten HP Herstellergarantie gelten zusätzlich zu den gesetzlichen Ansprüchen wegen Sachmängeln auf eine zweijährige Gewährleistung ab dem Lieferdatum. Ob Sie Anspruch auf diese Rechte haben, hängt von zahlreichen Faktoren ab. Die Rechte des Kunden sind in keiner Weise durch die beschränkte HP Herstellergarantie eingeschränkt bzw. betroffen. Weitere Hinweise finden Sie auf der folgenden Website: Gewährleistungsansprüche für Verbraucher (www.hp.com/go/eu-legal) oder Sie können

die Website des Europäischen Verbraucherzentrums (http://ec.europa.eu/consumers/solving_consumer_disputes/non-judicial_redress/ecc-net/index_en.htm) besuchen. Verbraucher haben das Recht zu wählen, ob sie eine Leistung von HP gemäß der beschränkten HP Herstellergarantie in Anspruch nehmen oder ob sie sich gemäß der gesetzlichen zweijährigen Haftung für Sachmängel (Gewährleistung) sich an den jeweiligen Verkäufer wenden.

ベルギー、フランス、ルクセンブルク

La garantie limitée HP est une garantie commerciale fournie volontairement par HP. Voici les coordonnées de l'entité HP responsable de l'exécution de la garantie limitée HP dans votre pays:

France: HP France SAS, société par actions simplifiée identifiée sous le numéro 448 694 133 RCS Evry, 1 Avenue du Canada, 91947, Les Ulis

G.D. Luxembourg: Hewlett-Packard Luxembourg S.C.A., 75, Parc d'Activités Capellen, Rue Pafebruc, L-8308 Capellen

Belgique: HP Belgium BVBA, Hermeslaan 1A, B-1831 Diegem

France: Les avantages de la garantie limitée HP s'appliquent en complément des droits dont vous disposez au titre des garanties légales applicables dont le bénéfice est soumis à des conditions spécifiques. Vos droits en tant que consommateur au titre de la garantie légale de conformité mentionnée aux articles L. 211-4 à L. 211-13 du Code de la Consommation et de celle relatives aux défauts de la chose vendue, dans les conditions prévues aux articles 1641 à 1648 et 2232 du Code de Commerce ne sont en aucune façon limités ou affectés par la garantie limitée HP. Pour de plus amples informations, veuillez consulter le lien suivant : Garanties légales accordées au consommateur (www.hp.com/go/eu-legal). Vous pouvez également consulter le site Web des Centres européens des consommateurs (http://ec.europa.eu/consumers/solving_consumer_disputes/non-judicial_redress/ecc-net/index_en.htm). Les consommateurs ont le droit de choisir d'exercer leurs droits au titre de la garantie limitée HP, ou auprès du vendeur au titre des garanties légales applicables mentionnées ci-dessus.

POUR RAPPEL:

Garantie Légale de Conformité:

« Le vendeur est tenu de livrer un bien conforme au contrat et répond des défauts de conformité existant lors de la délivrance.

Il répond également des défauts de conformité résultant de l'emballage, des instructions de montage ou de l'installation lorsque celle-ci a été mise à sa charge par le contrat ou a été réalisée sous sa responsabilité ».

Article L211-5 du Code de la Consommation:

« Pour être conforme au contrat, le bien doit:

1° Etre propre à l'usage habituellement attendu d'un bien semblable et, le cas échéant:

- correspondre à la description donnée par le vendeur et posséder les qualités que celui-ci a présentées à l'acheteur sous forme d'échantillon ou de modèle;

- présenter les qualités qu'un acheteur peut légitimement attendre eu égard aux déclarations publiques faites par le vendeur, par le producteur ou par son représentant, notamment dans la publicité ou l'étiquetage;

2° Ou présenter les caractéristiques définies d'un commun accord par les parties ou être propre à tout usage spécial recherché par l'acheteur, porté à la connaissance du vendeur et que ce dernier a accepté ».

Article L211-12 du Code de la Consommation:

« L'action résultant du défaut de conformité se prescrit par deux ans à compter de la délivrance du bien ».

Garantie des vices cachés

Article 1641 du Code Civil : « *Le vendeur est tenu de la garantie à raison des défauts cachés de la chose vendue qui la rendent impropre à l'usage auquel on la destine, ou qui diminuent tellement cet usage que l'acheteur ne l'aurait pas acquise, ou n'en aurait donné qu'un moindre prix, s'il les avait connus.* »

Article 1648 alinéa 1 du Code Civil:

« *L'action résultant des vices rédhibitoires doit être intentée par l'acquéreur dans un délai de deux ans à compter de la découverte du vice.* »

G.D. Luxembourg et Belgique: Les avantages de la garantie limitée HP s'appliquent en complément des droits dont vous disposez au titre de la garantie de non-conformité des biens avec le contrat de vente. Cependant, de nombreux facteurs peuvent avoir un impact sur le bénéfice de ces droits. Vos droits en tant que consommateur au titre de ces garanties ne sont en aucune façon limités ou affectés par la garantie limitée HP. Pour de plus amples informations, veuillez consulter le lien suivant : Garanties légales accordées au consommateur (www.hp.com/go/eu-legal) ou vous pouvez également consulter le site Web des Centres européens des consommateurs (http://ec.europa.eu/consumers/solving_consumer_disputes/non-judicial_redress/ecc-net/index_en.htm). Les consommateurs ont le droit de choisir de réclamer un service sous la garantie limitée HP ou auprès du vendeur au cours d'une garantie légale de deux ans.

イタリア

La Garanzia limitata HP è una garanzia commerciale fornita volontariamente da HP. Di seguito sono indicati nome e indirizzo della società HP responsabile della fornitura dei servizi coperti dalla Garanzia limitata HP nel vostro Paese:

Italia: HP Italy S.r.l., Via G. Di Vittorio 9, 20063 Cernusco S/Naviglio

I vantaggi della Garanzia limitata HP vengono concessi ai consumatori in aggiunta ai diritti derivanti dalla garanzia di due anni fornita dal venditore in caso di non conformità dei beni rispetto al contratto di vendita. Tuttavia, diversi fattori possono avere un impatto sulla possibilità di beneficiare di tali diritti. I diritti spettanti ai consumatori in forza della garanzia legale non sono in alcun modo limitati, né modificati dalla Garanzia limitata HP. Per ulteriori informazioni, si prega di consultare il seguente link: Garanzia legale per i clienti (www.hp.com/go/eu-legal), oppure visitare il sito Web dei Centri europei per i consumatori (http://ec.europa.eu/consumers/solving_consumer_disputes/non-judicial_redress/ecc-net/index_en.htm). I consumatori hanno il diritto di scegliere se richiedere un servizio usufruendo della Garanzia limitata HP oppure rivolgendosi al venditore per far valere la garanzia legale di due anni.

スペイン

Su Garantía limitada de HP es una garantía comercial voluntariamente proporcionada por HP. El nombre y dirección de las entidades HP que proporcionan la Garantía limitada de HP (garantía comercial adicional del fabricante) en su país es:

España: Hewlett-Packard Española S.L. Calle Vicente Aleixandre, 1 Parque Empresarial Madrid - Las Rozas, E-28232 Madrid

Los beneficios de la Garantía limitada de HP son adicionales a la garantía legal de 2 años a la que los consumidores tienen derecho a recibir del vendedor en virtud del contrato de compraventa; sin embargo, varios factores pueden afectar su derecho a recibir los beneficios bajo dicha garantía legal. A este respecto, la Garantía limitada de HP no limita o afecta en modo alguno los derechos legales del consumidor (www.hp.com/go/eu-legal). Para más información, consulte el siguiente enlace: Garantía legal del consumidor o puede visitar el sitio web de los Centros europeos de los consumidores (http://ec.europa.eu/consumers/solving_consumer_disputes/non-judicial_redress/ecc-net/index_en.htm). Los clientes tienen derecho a elegir si reclaman un servicio acogiéndose a la Garantía limitada de HP o al vendedor de conformidad con la garantía legal de dos años.

デンマーク

Den begrænsede HP-garanti er en garanti, der ydes frivilligt af HP. Navn og adresse på det HP-selskab, der er ansvarligt for HP's begrænsede garanti i dit land, er som følger:

Danmark: HP Inc Danmark ApS, Engholm Parkvej 8, 3450, Allerød

Den begrænsede HP-garanti gælder i tillæg til eventuelle juridiske rettigheder, for en toårig garanti fra sælgeren af varer, der ikke er i overensstemmelse med salgsaftalen, men forskellige faktorer kan dog påvirke din ret til at opnå disse rettigheder. Forbrugerens lovbestemte rettigheder begrænses eller påvirkes ikke på nogen måde af den begrænsede HP-garanti. Se nedenstående link for at få yderligere oplysninger: Forbrugerens juridiske garanti (www.hp.com/go/eu-legal) eller du kan besøge De Europæiske Forbrugercentres websted (http://ec.europa.eu/consumers/solving_consumer_disputes/non-judicial_redress/ecc-net/index_en.htm). Forbrugere har ret til at vælge, om de vil gøre krav på service i henhold til HP's begrænsede garanti eller hos sælger i henhold til en toårig juridisk garanti.

ノルウェー

HPs garanti er en begrenset og kommersiell garanti som HP selv har valgt å tilby. Følgende lokale selskap innestår for garantien:

Norge: HP Norge AS, Rolfbuktveien 4b, 1364 Fornebu

HPs garanti kommer i tillegg til det mangelsansvar HP har i henhold til norsk forbrukerkjøpslovgivning, hvor reklamasjonsperioden kan være to eller fem år, avhengig av hvor lenge salgsgjenstanden var ment å vare. Ulike faktorer kan imidlertid ha betydning for om du kvalifiserer til å kreve avhjelp iht slikt mangelsansvar. Forbrukerens lovmessige rettigheter begrenses ikke av HPs garanti. Hvis du vil ha mer informasjon, kan du klikke på følgende kobling: Juridisk garanti for forbruker (www.hp.com/go/eu-legal) eller du kan besøke nettstedet til de europeiske forbrukersentrene (http://ec.europa.eu/consumers/solving_consumer_disputes/non-judicial_redress/ecc-net/index_en.htm). Forbrukere har retten til å velge å kreve service under HPs garanti eller iht selgerens lovpålagte mangelsansvar.

スウェーデン

HP:s begränsade garanti är en kommersiell garanti som tillhandahålls frivilligt av HP. Namn och adress till det HP-företag som ansvarar för HP:s begränsade garanti i ditt land är som följer:

Sverige: HP PPS Sverige AB, SE-169 73 Stockholm

Fördelarna som ingår i HP:s begränsade garanti gäller utöver de lagstadgade rättigheterna till tre års garanti från säljaren angående varans bristande överensstämmelse gentemot köpeavtalet, men olika faktorer kan påverka din rätt att utnyttja dessa rättigheter. Konsumentens lagstadgade rättigheter varken begränsas eller påverkas på något sätt av HP:s begränsade garanti. Mer information får du om du följer denna länk: Lagstadgad garanti för konsumenter (www.hp.com/go/eu-legal) eller så kan du gå till European Consumer Centers webbplats (http://ec.europa.eu/consumers/solving_consumer_disputes/non-judicial_redress/ecc-net/index_en.htm). Konsumenter har rätt att välja om de vill ställa krav enligt HP:s begränsade garanti eller på säljaren enligt den lagstadgade treåriga garantin.

ポルトガル

A Garantia Limitada HP é uma garantia comercial fornecida voluntariamente pela HP. O nome e a morada da entidade HP responsável pela prestação da Garantia Limitada HP no seu país são os seguintes:

Portugal: HPCP - Computing and Printing Portugal, Unipessoal, Lda., Edifício D. Sancho I, Quinta da Fonte, Porto Salvo, Lisboa, Oeiras, 2740 244

As vantagens da Garantia Limitada HP aplicam-se cumulativamente com quaisquer direitos decorrentes da legislação aplicável à garantia de dois anos do vendedor, relativa a defeitos do produto e constante do

contrato de venda. Existem, contudo, vários fatores que poderão afetar a sua elegibilidade para beneficiar de tais direitos. Os direitos legalmente atribuídos aos consumidores não são limitados ou afetados de forma alguma pela Garantia Limitada HP. Para mais informações, consulte a ligação seguinte: Garantia legal do consumidor (www.hp.com/go/eu-legal) ou visite o Web site da Rede dos Centros Europeus do Consumidor (http://ec.europa.eu/consumers/solving_consumer_disputes/non-judicial_redress/ecc-net/index_en.htm). Os consumidores têm o direito de escolher se pretendem reclamar assistência ao abrigo da Garantia Limitada HP ou contra o vendedor ao abrigo de uma garantia jurídica de dois anos.

ギリシャおよびキプロス

Η Περιορισμένη εγγύηση HP είναι μια εμπορική εγγύηση η οποία παρέχεται εθελοντικά από την HP. Η επωνυμία και η διεύθυνση του νομικού προσώπου HP που παρέχει την Περιορισμένη εγγύηση HP στη χώρα σας είναι η εξής:

Ελλάδα /Κύπρος: HP Printing and Personal Systems Hellas EPE, Tzavella 1-3, 15232 Chalandri, Attiki

Ελλάδα /Κύπρος: HP Συστήματα Εκτύπωσης και Προσωπικών Υπολογιστών Ελλάς Εταιρεία Περιορισμένης Ευθύνης, Tzavella 1-3, 15232 Chalandri, Attiki

Τα προνόμια της Περιορισμένης εγγύησης HP ισχύουν επιπλέον των νόμιμων δικαιωμάτων για διετή εγγύηση έναντι του Πωλητή για τη μη συμμόρφωση των προϊόντων με τις συνομολογημένες συμβατικά ιδιότητες, ωστόσο η άσκηση των δικαιωμάτων σας αυτών μπορεί να εξαρτάται από διάφορους παράγοντες. Τα νόμιμα δικαιώματα των καταναλωτών δεν περιορίζονται ούτε επηρεάζονται καθ' οιονδήποτε τρόπο από την Περιορισμένη εγγύηση HP. Για περισσότερες πληροφορίες, συμβουλευτείτε την ακόλουθη τοποθεσία web: Νόμιμη εγγύηση καταναλωτή (www.hp.com/go/eu-legal) ή μπορείτε να επισκεφτείτε την τοποθεσία web των Ευρωπαϊκών Κέντρων Καταναλωτή (http://ec.europa.eu/consumers/solving_consumer_disputes/non-judicial_redress/ecc-net/index_en.htm). Οι καταναλωτές έχουν το δικαίωμα να επιλέξουν αν θα αξιώσουν την υπηρεσία στα πλαίσια της Περιορισμένης εγγύησης HP ή από τον πωλητή στα πλαίσια της νόμιμης εγγύησης δύο ετών.

ハンガリー

A HP korlátozott jótállás egy olyan kereskedelmi jótállás, amelyet a HP a saját elhatározásából biztosít. Az egyes országokban a HP mint gyártó által vállalt korlátozott jótállást biztosító HP vállalatok neve és címe:

Magyarország: HP Inc Magyarország Kft., H-1117 Budapest, Alíz utca 1.

A HP korlátozott jótállásban biztosított jogok azokon a jogokon felül illetik meg Önt, amelyek a termékeknek az adásvételi szerződés szerinti minőségére vonatkozó kétéves, jogszabályban foglalt eladói szavatosságból, továbbá ha az Ön által vásárolt termékre alkalmazandó, a jogszabályban foglalt kötelező eladói jótállásból erednek, azonban számos körülmény hatással lehet arra, hogy ezek a jogok Önt megilletik-e. További információért kérjük, keresse fel a következő webhelyet: Jogi Tájékoztató Fogyasztóknak (www.hp.com/go/eu-legal) vagy látogassa meg az Európai Fogyasztói Központok webhelyét (http://ec.europa.eu/consumers/solving_consumer_disputes/non-judicial_redress/ecc-net/index_en.htm). A fogyasztóknak jogában áll, hogy megválasszák, hogy a jótállással kapcsolatos igényüket a HP korlátozott jótállás alapján vagy a kétéves, jogszabályban foglalt eladói szavatosság, illetve, ha alkalmazandó, a jogszabályban foglalt kötelező eladói jótállás alapján érvényesítik.

チェコ共和国

Omezená záruka HP je obchodní zárukou dobrovolně poskytovanou společností HP. Názvy a adresy společností skupiny HP, které odpovídají za plnění omezené záruky HP ve vaší zemi, jsou následující:

Česká republika: HP Inc Czech Republic s. r. o., Za Brumlovkou 5/1559, 140 00 Praha 4

Výhody, poskytované omezenou zárukou HP, se uplatňují jako doplňek k jakýmkoli právním nárokům na dvouletou záruku poskytnutou prodejcem v případě nesouladu zboží s kupní smlouvou. Váš nárok na uznání těchto práv však může záviset na mnohých faktorech. Omezená záruka HP žádným způsobem neomezuje ani

neovlivňuje zákonná práva zákazníka. Další informace získáte kliknutím na následující odkaz: Zákonná záruka spotřebitele (www.hp.com/go/eu-legal) případně můžete navštívit webové stránky Evropského spotřebitelského centra (http://ec.europa.eu/consumers/solving_consumer_disputes/non-judicial_redress/ecc-net/index_en.htm). Spotřebitelé mají právo se rozhodnout, zda chtějí službu reklamovat v rámci omezené záruky HP nebo v rámci zákonem stanovené dvouleté záruky u prodejce.

スロバキア

Obmedzená záruka HP je obchodná záruka, ktorú spoločnosť HP poskytuje dobrovoľne. Meno a adresa subjektu HP, ktorý zabezpečuje plnenie vyplývajúce z Obmedzenej záruky HP vo vašej krajine:

Slovenská republika: HP Inc Slovakia, s.r.o., Galvaniho 7, 821 04 Bratislava

Výhody Obmedzenej záruky HP sa uplatnia vedľa prípadných zákazníkových zákonných nárokov voči predávajúcemu z väd, ktoré spočívajú v nesúlade vlastností tovaru s jeho popisom podľa predmetnej zmluvy. Možnosť uplatnenia takých prípadných nárokov však môže závisieť od rôznych faktorov. Služby Obmedzenej záruky HP žiadnym spôsobom neobmedzujú ani neovplyvňujú zákonné práva zákazníka, ktorý je spotrebiteľom. Ďalšie informácie nájdete na nasledujúcom prepojení: Zákonná záruka spotrebiteľa (www.hp.com/go/eu-legal), prípadne môžete navštíviť webovú lokalitu európskych zákazníckych stredísk (http://ec.europa.eu/consumers/solving_consumer_disputes/non-judicial_redress/ecc-net/index_en.htm). Spotrebiteľia majú právo zvoliť si, či chcú uplatniť servis v rámci Obmedzenej záruky HP alebo počas zákonnej dvojročnej záručnej lehoty u predajcu.

ポーランド

Ograniczona gwarancja HP to komercyjna gwarancja udzielona dobrowolnie przez HP. Nazwa i adres podmiotu HP odpowiedzialnego za realizację Ograniczonej gwarancji HP w Polsce:

Polska: HP Inc Polska sp. z o.o., Szturmowa 2a, 02-678 Warszawa, wpisana do rejestru przedsiębiorców prowadzonego przez Sąd Rejonowy dla m.st. Warszawy w Warszawie, XIII Wydział Gospodarczy Krajowego Rejestru Sądowego, pod numerem KRS 0000546115, NIP 5213690563, REGON 360916326, GIÓŚ E0020757WZBW, kapitał zakładowy 480.000 PLN.

Świadczenia wynikające z Ograniczonej gwarancji HP stanowią dodatek do praw przysługujących nabywcy w związku z dwuletnią odpowiedzialnością sprzedawcy z tytułu niezgodności towaru z umową (rekojmia). Niemniej, na możliwość korzystania z tych praw mają wpływ różne czynniki. Ograniczona gwarancja HP w żaden sposób nie ogranicza praw konsumenta ani na nie nie wpływa. Więcej informacji można znaleźć pod następującym łączem: Gwarancja prawna konsumenta (www.hp.com/go/eu-legal), można także odwiedzić stronę internetową Europejskiego Centrum Konsumentckiego (http://ec.europa.eu/consumers/solving_consumer_disputes/non-judicial_redress/ecc-net/index_en.htm). Konsumentci mają prawo wyboru co do możliwości skorzystania albo z usług gwarancyjnych przysługujących w ramach Ograniczonej gwarancji HP albo z uprawnień wynikających z dwuletniej rekojmii w stosunku do sprzedawcy.

ブルガリア

Ограничената гаранция на HP представлява търговска гаранция, доброволно предоставяна от HP. Името и адресът на дружеството на HP за вашата страна, отговорно за предоставянето на гаранционната поддръжка в рамките на Ограничената гаранция на HP, са както следва:

HP Inc Bulgaria EOOD (Ейч Пи Инк България EOOD), гр. София 1766, район р-н Младост, бул. Околовръстен Път No 258, Бизнес Център Камбаните

Предимствата на Ограничената гаранция на HP се прилагат в допълнение към всички законови права за двугодишна гаранция от продавача при несъответствие на стоката с договора за продажба. Въпреки това, различни фактори могат да окажат влияние върху условията за получаване на тези права. Законовите права на потребителите не са ограничени или засегнати по никакъв начин от Ограничената гаранция на HP. За допълнителна информация, моля вижте Правната гаранция на потребителя

(www.hp.com/go/eu-legal) или посетете уебсайта на Европейския потребителски център (http://ec.europa.eu/consumers/solving_consumer_disputes/non-judicial_redress/ecc-net/index_en.htm). Потребителите имат правото да избират дали да претендират за извършване на услуга в рамките на Ограничената гаранция на HP или да потърсят такава от търговеца в рамките на двугодишната правна гаранция.

ルーマニア

Garanția limitată HP este o garanție comercială furnizată în mod voluntar de către HP. Numele și adresa entității HP răspunzătoare de punerea în aplicare a Garanției limitate HP în țara dumneavoastră sunt următoarele:

România: HP Inc Romania SRL, 5 Fabrica de Glucoza Str., Building F, Ground Floor & Floor 8, 2nd District, București

Beneficiile Garanției limitate HP se aplică suplimentar față de orice drepturi privind garanția de doi ani oferită de vânzător pentru neconformitatea bunurilor cu contractul de vânzare; cu toate acestea, diverși factori pot avea impact asupra eligibilității dvs. de a beneficia de aceste drepturi. Drepturile legale ale consumatorului nu sunt limitate sau afectate în vreun fel de Garanția limitată HP. Pentru informații suplimentare consultați următorul link: garanția acordată consumatorului prin lege (www.hp.com/go/eu-legal) sau puteți accesa site-ul Centrul European al Consumatorilor (http://ec.europa.eu/consumers/solving_consumer_disputes/non-judicial_redress/ecc-net/index_en.htm). Consumatorii au dreptul să aleagă dacă să pretindă despăgubiri în cadrul Garanției limitate HP sau de la vânzător, în cadrul garanției legale de doi ani.

ベルギーおよびオランダ

De Beperkte Garantie van HP is een commerciële garantie vrijwillig verstrekt door HP. De naam en het adres van de HP-entiteit die verantwoordelijk is voor het uitvoeren van de Beperkte Garantie van HP in uw land is als volgt:

Nederland: HP Nederland B.V., Startbaan 16, 1187 XR Amstelveen

België: HP Belgium BVBA, Hermeslaan 1A, B-1831 Diegem

De voordelen van de Beperkte Garantie van HP vormen een aanvulling op de wettelijke garantie voor consumenten gedurende twee jaren na de levering te verlenen door de verkoper bij een gebrek aan conformiteit van de goederen met de relevante verkoopsovereenkomst. Niettemin kunnen diverse factoren een impact hebben op uw eventuele aanspraak op deze wettelijke rechten. De wettelijke rechten van de consument worden op geen enkele wijze beperkt of beïnvloed door de Beperkte Garantie van HP. Raadpleeg voor meer informatie de volgende webpagina: Wettelijke garantie van de consument (www.hp.com/go/eu-legal) of u kan de website van het Europees Consumenten Centrum bezoeken (http://ec.europa.eu/consumers/solving_consumer_disputes/non-judicial_redress/ecc-net/index_en.htm). Consumenten hebben het recht om te kiezen tussen enerzijds de Beperkte Garantie van HP of anderzijds het aanspreken van de verkoper in toepassing van de wettelijke garantie.

フィンランド

HP:n rajoitettu takuu on HP:n vapaaehtoisesti antama kaupallinen takuu. HP:n myöntämästä takuusta maassanne vastaavan HP:n edustajan yhteystiedot ovat:

Suomi: HP Finland Oy, Piispankalliontie, FIN - 02200 Espoo

HP:n takuun edut ovat voimassa mahdollisten kuluttajansuojalakiin perustuvien oikeuksien lisäksi sen varalta, että tuote ei vastaa myyntisopimusta. Saat lisätietoja seuraavasta linkistä: Kuluttajansuoja (www.hp.com/go/eu-legal) tai voit käydä Euroopan kuluttajakeskuksen sivustolla (http://ec.europa.eu/consumers/solving_consumer_disputes/non-judicial_redress/ecc-net/index_en.htm). Kuluttajilla on oikeus vaatia virheen korjausta HP:n takuun ja kuluttajansuojan perusteella HP:lta tai myyjältä.

スロベニア

Omejena garancija HP je prostovoljna trgovska garancija, ki jo zagotavlja podjetje HP. Ime in naslov poslovne enote HP, ki je odgovorna za omejeno garancijo HP v vaši državi, sta naslednja:

Slovenija: Hewlett-Packard Europe B.V., Amsterdam, Meyrin Branch, Route du Nant-d'Avril 150, 1217 Meyrin, Switzerland

Ugodnosti omejene garancije HP veljajo poleg zakonskih pravic, ki ob sklenitvi kupoprodajne pogodbe izhajajo iz dveletne garancije prodajalca v primeru neskladnosti blaga, vendar lahko na izpolnjevanje pogojev za uveljavitev pravic vplivajo različni dejavniki. Omejena garancija HP nikakor ne omejuje strankinih z zakonom predpisanih pravic in ne vpliva nanje. Za dodatne informacije glejte naslednjo povezavo: Strankino pravno jamstvo (www.hp.com/go/eu-legal); ali pa obiščite spletno mesto evropskih središč za potrošnike (http://ec.europa.eu/consumers/solving_consumer_disputes/non-judicial_redress/ecc-net/index_en.htm). Potrošniki imajo pravico izbrati, ali bodo uveljavljali pravice do storitev v skladu z omejeno garancijo HP ali proti prodajalcu v skladu z dvoletno zakonsko garancijo.

クロアチア

HP ograničeno jamstvo komercialno je dobrovoljno jamstvo koje pruža HP. Ime i adresa HP subjekta odgovornog za HP ograničeno jamstvo u vašoj državi:

Hrvatska: HP Computing and Printing d.o.o. za računalne i srodne aktivnosti, Radnička cesta 41, 10000 Zagreb

Pogodnosti HP ograničenog jamstva vrijede zajedno uz sva zakonska prava na dvogodišnje jamstvo kod bilo kojeg prodavača s obzirom na nepodudaranje robe s ugovorom o kupnji. Međutim, razni faktori mogu utjecati na vašu mogućnost ostvarivanja tih prava. HP ograničeno jamstvo ni na koji način ne utječe niti ne ograničava zakonska prava potrošača. Dodatne informacije potražite na ovoj adresi: Zakonsko jamstvo za potrošače (www.hp.com/go/eu-legal) ili možete posjetiti web-mjesto Europskih potrošačkih centara (http://ec.europa.eu/consumers/solving_consumer_disputes/non-judicial_redress/ecc-net/index_en.htm). Potrošači imaju pravo odabrati žele li ostvariti svoja potraživanja u sklopu HP ograničenog jamstva ili pravnog jamstva prodavača u trajanju ispod dvije godine.

ラトビア

HP ierobežotā garantija ir komercgarantija, kuru brīvpātīgi nodrošina HP. HP uzņēmums, kas sniedz HP ierobežotās garantijas servisa nodrošinājumu jūsu valstī:

Latvija: HP Finland Oy, PO Box 515, 02201 Espoo, Finland

HP ierobežotās garantijas priekšrocības tiek piedāvātas papildus jebkurām likumīgajām tiesībām uz pārdevēja un/vai ražotāju nodrošinātu divu gadu garantiju gadījumā, ja preces neatbilst pirkuma līgumam, tomēr šo tiesību saņemšanu var ietekmēt vairāki faktori. HP ierobežotā garantija nekādā veidā neierobežo un neietekmē patērētāju likumīgās tiesības. Lai iegūtu plašāku informāciju, izmantojiet šo saiti: Patērētāju likumīgā garantija (www.hp.com/go/eu-legal) vai arī Eiropas Patērētāju tiesību aizsardzības centra tīmekļa vietni (http://ec.europa.eu/consumers/solving_consumer_disputes/non-judicial_redress/ecc-net/index_en.htm). Patērētājiem ir tiesības izvēlēties, vai pieprasīt servisa nodrošinājumu saskaņā ar HP ierobežoto garantiju, vai arī pārdevēja sniegto divu gadu garantiju.

リトアニア

HP ribotoji garantija yra HP savanoriškai teikiama komercinė garantija. Toliau pateikiami HP bendrovių, teikiančių HP garantiją (gamintojo garantiją) jūsų šalyje, pavadinimai ir adresai:

Lietuva: HP Finland Oy, PO Box 515, 02201 Espoo, Finland

HP ribotoji garantija papildomai taikoma kartu su bet kokiais kitomis įstatymais nustatytais teisėmis į pardavėjo suteikiamą dviejų metų laikotarpio garantiją dėl prekių atitikties pardavimo sutarčiai, tačiau tai, ar jums ši teisė bus suteikiama, gali priklausyti nuo įvairių aplinkybių. HP ribotoji garantija niekaip neapriboja ir neįtakoja įstatymais nustatytų vartotojo teisių. Daugiau informacijos rasite paspaudę šią nuorodą: Teisinė vartotojo garantija (www.hp.com/go/eu-legal) arba apsilankę Europos vartotojų centro internetinėje svetainėje (http://ec.europa.eu/consumers/solving_consumer_disputes/non-judicial_redress/ecc-net/index_en.htm). Vartotojai turi teisę prašyti atlikti techninį aptarnavimą pagal HP ribotąją garantiją arba pardavėjo teikiamą dviejų metų įstatymais nustatytą garantiją.

エストニア

HP piiratud garantii on HP poolt vabatahtlikult pakutav kaubanduslik garantii. HP piiratud garantii eest vastutab HP üksus addressil:

Eesti: HP Finland Oy, PO Box 515, 02201 Espoo, Finland

HP piiratud garantii rakendub lisaks seaduses ettenähtud müüjapoolsele kaheaastasele garantiile, juhul kui toode ei vasta müügilepingu tingimustele. Siiski võib esineda asjaolusid, mille puhul teie jaoks need õigused ei pruugi kehtida. HP piiratud garantii ei piira ega mõjuta mingil moel tarbija seadusjärgseid õigusi. Lisateavet leiate järgmiselt lingilt: tarbija õiguslik garantii (www.hp.com/go/eu-legal) või võite külastada Euroopa tarbijakeskuste veebisaiti (http://ec.europa.eu/consumers/solving_consumer_disputes/non-judicial_redress/ecc-net/index_en.htm). Tarbijal on õigus valida, kas ta soovib kasutada HP piiratud garantiid või seadusega ette nähtud müüjapoolset kaheaastast garantiid.

ロシア

Срок службы принтера для России

Срок службы данного принтера HP составляет пять лет в нормальных условиях эксплуатации. Срок службы отсчитывается с момента ввода принтера в эксплуатацию. В конце срока службы HP рекомендует посетить веб-сайт нашей службы поддержки по адресу <http://www.hp.com/support> и/или связаться с авторизованным поставщиком услуг HP для получения рекомендаций в отношении дальнейшего безопасного использования принтера.

A 技術情報

- [製品仕様](#)
- [環境保全のためのプロダクト スチュワード プログラム](#)
- [規制情報](#)

製品仕様

- [印刷の仕様](#)
- [物理的仕様](#)
- [警告アイコン](#)
- [消費電力と電氣的仕様](#)
- [発生音量仕様](#)
- [環境条件](#)

印刷の仕様

サポートされている印刷解像度リストについては、プリンター サポート Web サイト ([HP カスタマー サポート](#)) をご覧ください。

物理的仕様

製品	高さ - mm (インチ)	奥行 - mm (インチ)	幅 - mm (インチ)	重量 - kg (ポンド)
HP PageWide Pro MFP 772dn、HP PageWide Pro MFP 772dw	572 (22.5)	531 (20.9)	598 (23.5)	59.5 (131)
HP PageWide Pro MFP 772zs	1165 (45.9)	576 (22.7)	598 (23.5)	117.5 (259)
HP PageWide Pro MFP 777hc	1165 (45.9)	576 (22.7)	598 (23.5)	126.1 (277)
HP PageWide Pro MFP 777z	728 (28.6)	576 (22.7)	598 (23.5)	64.6 (142)

警告アイコン



注意：動作中の部品に近寄らないでください。



注意：先端が尖っていて危険です。

消費電力と電氣的仕様

最新の情報については、プリンターのサポート Web サイト [HP カスタマーサポート](#) を参照してください。

 **注記：**電源要件は、販売された国/地域によって異なります。動作電圧は変更しないでください。製品を損傷するおそれがあります。このような損傷は、HP の限定保証およびサービス契約の範囲外となります。

発生音量仕様

動作	LwAd-mono (B)	LwAd-color (B)	注意
印刷	6.9	6.8	
コピー	7.1	6.9	ドキュメントフィーダーモデル
スキャン	6.9	6.7	ドキュメントフィーダーモデル

環境条件

	動作時	輸送時
温度	15 ~ 30°C (59 ~ 86°F)	-40° ~ 60°C (-40° ~ 140°F)
相対湿度	20 ~ 80%	90% 以下 (結露しないこと)
高度	0 ~ 3048 m	
傾き	重要： カートリッジの装着後に本製品を移動する場合は、注意してください。本製品は、水平方向の傾斜が ± 3 度以内の状態で作動するように設計されています。	
静電放電 (ESD)	プリンターを使用してコピーする際に静電放電が発生すると、コピーしたページに線が現れることがあります。再度ページをコピーすると、ESD はなくなります。	

注：値は変更されることがあります。最新情報については、[HP カスタマーサポート](#)を参照してください。

環境保全のためのプロダクト スチュワードプログラム

- [環境保護](#)
- [安全データシート](#)
- [オゾンガスの発生](#)
- [電力消費](#)
- [欧州連合委員会規則 1275/2008](#)
- [用紙](#)
- [プラスチック](#)
- [HP PageWide 印刷サプライ](#)
- [用紙の使用](#)
- [電子ハードウェアのリサイクル](#)
- [材料の制限](#)
 - [材料の制限](#)
 - [台湾におけるバッテリーの廃棄](#)
 - [カリフォルニア州過塩素酸塩使用電池に関する通知](#)
 - [EU バッテリー指令](#)
 - [ブラジルのバッテリーに関する告知](#)
- [化学物質](#)
- [EPEAT](#)
- [ユーザーによる使用済み機器の廃棄](#)
- [ブラジルの廃棄物処理方法](#)
- [有害物質/元素とその内容 \(中国\) の表](#)
- [有害物質規制 \(インド\)](#)
- [制限物質の含有状況表示に関する声明書 \(台湾\)](#)
- [有害物質に関する制限の規格 \(トルコ\)](#)
- [有害物質に関する制限の規格 \(ウクライナ\)](#)
- [プリンター、ファクス、コピー機用中国エネルギー効率ラベル](#)

環境保護

HP では、優れた製品を環境に対して適切な方法で提供することに積極的に取り組んでいます。この製品は、環境への影響を最小限に押さえるような特性をいくつか備えた設計になっています。

安全データシート

安全データシート、製品安全情報、環境情報については、www.hp.com/go/ecodata を参照するか、お問い合わせください。

オゾンガスの発生

本製品は有害なオゾンガスを発生しません (O₃)。

電力消費

ENERGY STAR® ロゴがマーキングされた HP 印刷/イメージング機器は、U.S. Environmental Protection Agency (米国環境保護庁) より認定されています。ENERGY STAR 認定のイメージング製品には、以下のマークが付きます。



追加の ENERGY STAR 認定イメージング製品モデルに関する情報については、以下をご覧ください。
www.hp.com/go/energystar

欧州連合委員会規則 1275/2008

すべての有線ネットワークポートが接続されている場合またはすべてのワイヤレスネットワークポートがアクティブな場合、ネットワークスタンバイ状態の製品における消費電力など、製品の電力データについては、製品の IT ECO 宣言 (www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment/productdata/itecodesktop-pc.html) の 14 ページ「Additional Information」(その他の情報) セクションを参照してください。

用紙

この製品は、用紙が製品の『印刷メディアガイド』で説明するガイドラインに適合する場合、再生紙と軽量用紙 (EcoFFICIENT™) を使用できます。この製品は、EN12281:2002 に準拠する再生紙と軽量用紙 (EcoFFICIENT™) の使用に適しています。

プラスチック

25g を超えるプラスチック部品には、国際規格に基づく材料識別マークが付いているため、プリンタを処分する際にプラスチックを正しく識別することができます。

HP PageWide 印刷サプライ

オリジナルの HP サプライ品は、環境を念頭においてデザインされています。HP では、印刷の際、リソースや用紙を簡単に節約できるシステムを用意しています。不要になったら、すぐにリサイクルできます。プログラムの実施状況は国や地域によって異なります。詳細については、www.hp.com/recycle を参照してください。

用紙の使用

この製品の **N-up** 印刷機能 (1 枚の用紙にドキュメントの複数ページを印刷できる機能) により、用紙の使用量を削減できるため、天然資源の需要減少につながります。

電子ハードウェアのリサイクル

HP では、お客様による使用済み電子ハードウェアのリサイクルを推奨しています。リサイクルプログラムの詳細については、www.hp.com/recycle Web サイトにアクセスしてください。

材料の制限

- [材料の制限](#)
- [台湾におけるバッテリーの廃棄](#)
- [カリフォルニア州過塩素酸塩使用電池に関する通知](#)
- [EU バッテリー指令](#)
- [ブラジルのバッテリーに関する告知](#)

材料の制限

この HP 製品では、水銀の意図的な使用はありません。

この HP 製品に搭載されているバッテリーの寿命が経過した後に特別な処理が必要になる場合があります。次のバッテリーが、この製品に搭載されているか、HP から提供されます。

HP PageWide Pro MFP 772-777 series

種類： リチウム二酸化マンガン

重量： 3.0g

場所： メイン ボード上

ユーザーによる取り外し： 不可

台湾におけるバッテリーの廃棄



廃電池請回収

カリフォルニア州過塩素酸塩使用電池に関する通知

Perchlorate material - special handling may apply. See: www.dtsc.ca.gov/hazardouswaste/perchlorate

This product's real-time clock battery or coin cell battery may contain perchlorate and may require special handling when recycled or disposed of in California.

EU バッテリー指令



この製品にはバッテリーが含まれています。バッテリーは、クロックまたは製品のリアルタイム設定でデータの整合性を保持するために使用され、製品寿命の間、持続するように設計されています。このバッテリーのサービスまたは交換は、資格を持つサービス技術者が実施する必要があります。

ブラジルのバッテリーに関する告知

A bateria deste equipamento não foi projetada para ser removida pelo cliente.

化学物質

HP では、REACH (欧州議会および理事会の規則 (EC) No 1907/2006) などの法的要件に準拠するため、弊社製品に含まれる化学物質に関する情報を、必要に応じてお客様に提供することに努めています。この製品の化学物質に関するレポートは、次の Web サイトに掲載されています。 www.hp.com/go/reach。

EPEAT

Most HP products are designed to meet EPEAT. EPEAT is a comprehensive environmental rating that helps identify greener electronics equipment. For more information on EPEAT go to www.epeat.net. For information on HP's EPEAT registered products go to www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment/pdf/epeat_printers.pdf.

ユーザーによる使用済み機器の廃棄



この記号は、お客様の製品を他の家庭ごみと一緒に廃棄してはならないことを示すものです。家庭ごみと一緒に廃棄せず、お客様の責任で電気・電子廃棄物のリサイクル用に指定された収集場所に持ち込むことで、人の健康を保護し、生活環境を保全するようにしてください。詳細は、www.hp.com/recycle をご覧ください。

ブラジルの廃棄物処理方法



Não descarte o produto eletrônico em lixo comum

Este produto eletrônico e seus componentes não devem ser descartados no lixo comum, pois embora estejam em conformidade com padrões mundiais de restrição a substâncias nocivas, podem conter, ainda que em quantidades mínimas, substâncias impactantes ao meio ambiente. Ao final da vida útil deste produto, o usuário deverá entregá-lo à HP. A não observância dessa orientação sujeitará o infrator às sanções previstas em lei.

Após o uso, as pilhas e/ou baterias dos produtos HP deverão ser entregues ao estabelecimento comercial ou rede de assistência técnica autorizada pela HP.

Para maiores informações, inclusive sobre os pontos de recebimento, acesse:

www.hp.com.br/reciclar

有害物質/元素とその内容 (中国) の表

产品中有害物质或元素的名称及含量

根据中国《电器电子产品有害物质限制使用管理办法》



部件名称	有害物质					
	铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr(VI))	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
外壳和托盘	0	0	0	0	0	0
电线	0	0	0	0	0	0
印刷电路板	X	0	0	0	0	0
打印系统	X	0	0	0	0	0
显示器	X	0	0	0	0	0
喷墨打印机墨盒	0	0	0	0	0	0
驱动光盘	X	0	0	0	0	0
扫描仪	X	0	0	0	0	0
网络配件	X	0	0	0	0	0
电池板	X	0	0	0	0	0
自动双面打印系统	0	0	0	0	0	0
外部电源	X	0	0	0	0	0

本表格依据 SJ/T 11364 的规定编制。

0：表示该有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在 GB/T 26572 规定的限量要求以下。

X：表示该有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出 GB/T 26572 规定的限量要求。

此表中所有名称中含“X”的部件均符合欧盟 RoHS 立法。

注：环保使用期限的参考标识取决于产品正常工作的温度和湿度等条件。

有害物質規制 (インド)

This product, as well as its related consumables and spares, complies with the reduction in hazardous substances provisions of the "India E-waste Rule 2016." It does not contain lead, mercury, hexavalent chromium, polybrominated biphenyls or polybrominated diphenyl ethers in concentrations exceeding 0.1 weight % and 0.01 weight % for cadmium, except where allowed pursuant to the exemptions set in Schedule 2 of the Rule.

制限物質の含有状況表示に関する声明書 (台湾)

限用物質含有状況標示聲明書

Declaration of the Presence Condition of the Restricted Substances Marking

若要存取產品的最新使用指南或手冊，請前往 www.support.hp.com。選取[搜尋您的產品]，然後依照畫面上的指示繼續執行。

To access the latest user guides or manuals for your product, go to www.support.hp.com. Select [Find your product], and then follow the onscreen instructions.

單元 Unit	限用物質及其化學符號					
	鉛 Lead (Pb)	汞 Mercury (Hg)	鎘 Cadmium (Cd)	六價鉻 Hexavalent chromium (Cr ⁺⁶)	多溴聯苯 Polybrominated biphenyls (PBB)	多溴二苯醚 Polybrominated diphenyl ethers (PBDE)
外殼和托盤 Plastic housing parts and tray	0	0	0	0	0	0
電線 Wires/power cord	0	0	0	0	0	0
印刷電路板 Printed circuit board	—	0	0	0	0	0
列印系統 Print engine	—	0	0	0	0	0
顯示螢幕 Display	—	0	0	0	0	0
墨水匣 Cartridge	0	0	0	0	0	0
驅動光碟 Disc drive	—	0	0	0	0	0
掃描器 Scanner	—	0	0	0	0	0
網路配件 Network accessory	—	0	0	0	0	0
電池板 Battery board	—	0	0	0	0	0
自動雙面列印系統 Duplexer	0	0	0	0	0	0
外部電源	—	0	0	0	0	0

限用物質及其化學符號

Restricted substances and its chemical symbols

單元 Unit	鉛 Lead (Pb)	汞 Mercury (Hg)	鎘 Cadmium (Cd)	六價鉻 Hexavalent chromium (Cr ⁺⁶)	多溴聯苯 Polybrominated biphenyls (PBB)	多溴二苯醚 Polybrominated diphenyl ethers (PBDE)
---------	-------------------	----------------------	----------------------	--	--	--

External power supply

備考 1. “超出 0.1 wt %” 及 “超出 0.01 wt %” 係指限用物質之百分比含量超出百分比含量基準值。

Note 1: “Exceeding 0.1 wt %” and “exceeding 0.01 wt %” indicate that the percentage content of the restricted substance exceeds the reference percentage value of presence condition.

備考 2. “0” 係指該項限用物質之百分比含量未超出百分比含量基準值。

Note 2: “0” indicates that the percentage content of the restricted substance does not exceed the percentage of reference value of presence.

備考 3. “-” 係指該項限用物質為排除項目。

Note 3: The “-” indicates that the restricted substance corresponds to the exemption.

有害物質に関する制限の規格 (トルコ)

Türkiye Cumhuriyeti: EEE Yönetmeliğine Uygundur

有害物質に関する制限の規格 (ウクライナ)

Обладнання відповідає вимогам Технічного регламенту щодо обмеження використання деяких небезпечних речовин в електричному та електронному обладнанні, затвердженого постановою Кабінету Міністрів України від 3 грудня 2008 № 1057

プリンター、ファクス、コピー機用中国エネルギー効率ラベル

复印机、打印机和传真机能源效率标识实施规则

依据“复印机、打印机和传真机能源效率标识实施规则”，本打印机具有中国能效标签。根据“复印机、打印机和传真机能效限定值及能效等级”（“GB21521”）决定并计算得出该标签上所示的能效等级和 TEC（典型能耗）值。

1. 能效等级

能效等级分为三个等级，等级 1 级能效最高。根据产品类型和打印速度标准决定能效限定值。

2. 能效信息

2.1 LaserJet 打印机和高性能喷墨打印机

- 典型能耗

典型能耗是正常运行 GB21521 测试方法中指定的时间后的耗电量。此数据表示为每周千瓦时 (kWh)。

标签上所示的能效数字按涵盖根据“复印机、打印机和传真机能源效率标识实施规则”选择的登记装置中所有配置的代表性配置测定而得。因此，本特定产品型号的实际能耗可能与标签上所示的数据不同。

有关规范的详情信息，请参阅 GB21521 标准的当前版本。

規制情報

- [規制に関する告知](#)
- [日本のユーザーに対する VCCI \(クラス B\) 基準に関する告知](#)
- [電源コードに関する指示](#)
- [日本のユーザーに対する告知 \(電源コードについて\)](#)
- [韓国のユーザーに対する告知](#)
- [ドイツの騒音放出に関する告知](#)
- [EU の規制に関する告知](#)
- [ドイツのユーザーに対する視覚的表示画面に関する告知](#)
- [ワイヤレス製品の追加規定](#)
- [電気通信 \(ファクス\) 製品向けのその他の規格](#)

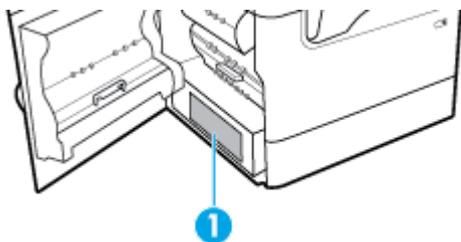
規制に関する告知

規定モデル識別番号

規制識別の目的で、製品には規制モデル番号が割り当てられています。この規制モデル番号をマーケティング名や製品番号と混同しないようご注意ください。

製品モデル番号	規定モデル番号
HP PageWide Pro MFP 772dn	VCVRA-1702
HP PageWide Pro MFP 772dw、HP PageWide Pro MFP 772zs、HP PageWide Pro MFP 777hc、HP PageWide Pro MFP 777z	VCVRA-1703

法規制に関するラベル (1) を確認するには、プリンターの左扉を開けます。



FCC 準拠声明

この装置は、FCC 規則のパート 15 に基づいてテストされ、クラス B デジタル機器に関する制限に準拠することが確認されています。これらの制限は、常駐設置における有害な干渉に対し、適切な保護を行なうために設定されています。この機器は高周波エネルギーを生成および使用するほか、高周波エネルギーを放射する可能性があります。さらに、指示に従って設置または使用しない場合、無線通信に有害な干渉を及ぼす原因となることがあります。ただし、どんな設置であっても干渉が発生しないことを保証することはできません。有害な干渉が機器から発生しているかどうかは、電源を入れたり切ったりすると確認できます。本機器がラジオまたはテレビの受信力に有害な干渉をもたらしている場合は、以下のいずれかの方法でその干渉を補正してください。

- 受信アンテナの向きまたは位置を変える。
- 装置と受信機の間隔を広げる。
- 装置を、受信機が接続されている電気回路のコンセントとは別のコンセントに接続する。
- 支援が必要な場合は、ディーラーまたは経験豊富な無線/TV 技術者に相談する。

 **注記:** 本デバイスに対して、HP が明示的に許可していない変更または改造を行った場合、装置に対するユーザーの操作権限が無効になる可能性があります。

FCC 規則のパート 15 のクラス B 制限に準拠するには、シールドインターフェイス ケーブルを使用する必要があります。

詳細については、下記にお問い合わせください。 **Manager of Corporate Product Regulations, HP Inc., 1501 Page Mill Road, Palo Alto, CA 94304, USA.**

本デバイスは FCC 法 15 条に準拠しています。動作は、次の 2 つの条件を前提とします。 (1) 本装置は有害な障害波を発生してはならないこと、および (2) 本装置は誤動作の原因となる障害波を含め、すべての受信障害波に耐えなくてはならないこと。

日本のユーザーに対する VCCI (クラス B) 基準に関する告知

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

電源コードに関する指示

使用する電源が、プリンターの定格電圧に適しているか確認してください。定格電圧は、プリンターのラベルに記載されています。プリンターで使用する電圧は 100~240VAC または 200~240VAC、周波数は 50/60Hz です。

 **注意:** プリンターの損傷を防ぐため、プリンターに付属の電源コードのみを使用してください。

日本のユーザーに対する告知 (電源コードについて)

製品には、同梱された電源コードをお使い下さい。

同梱された電源コードは、他の製品では使用出来ません。

韓国のユーザーに対する告知

B급 기기

(가정용 방송통신기자재)

이 기기는 가정용(B급) 전자파적합기기로서 주로 가정에서 사용하는 것을 목적으로 하며, 모든 지역에서 사용할 수 있습니다.

ドイツの騒音放出に関する告知

Geräuschemission

LpA < 70 dB am Arbeitsplatz im Normalbetrieb nach DIN 45635 T. 19

EU の規制に関する告知



CE マークがついている製品は、該当する EU 指令および関連する欧州統一規格に準拠しています。適合宣言の全文は、次の Web サイトで入手できます。

www.hp.eu/certificates (製品モデル名または規制ラベル上のその RMN (Regulatory Model Number) を使用して検索します)。

規制に関する連絡窓口は、HP Deutschland GmbH, HQ-TRE, 71025, Boeblingen, Germany です。

ワイヤレス機能付きの製品

EMF

- 本製品は、高周波曝露に関する国際ガイドライン (ICNIRP) に適合します。

本製品に無線送受信デバイスが内蔵されている場合、通常の用途では、20 cm 距離を離すと、高周波曝露レベルが EU 要件に準拠します。

欧州でのワイヤレス機能

- 802.11 b/g/n または Bluetooth を使用する製品の無線周波数:
 - 本製品は、2400MHz～2483.5MHz の無線周波数で動作し、20dBm (100 mW) 以下の送信電力で動作します。
- 802.11 a/b/g/n を使用する製品の無線周波数:
 -  **注意:** 5.15～5.35GHz 周波数帯域を使用する IEEE 802.11x 無線 LAN は、欧州連合加盟国すべて、EFTA (アイスランド、ノルウェー、リヒテンシュタイン) およびその他のヨーロッパ諸国 (スイス、トルコ、セルビア共和国など) の屋内使用のみに制限されています。この WLAN アプリケーションを屋外で使用すると、既存の無線サービスに干渉する可能性があります。
 - 本製品は、2400MHz～2483.5MHz、5170MHz～5710MHz の無線周波数で動作し、送信電力は 20dBm (100mW) 以下です。

ファクス機能搭載モデルのみ

FAX 機能を備えた HP 製品は R&TTE 指令 1999/5/EC (Annex II) の要件に適合しており、CE マークが付けられています。ただし、国や地域によって個々の PSTN に違いがあるため、この承認自体は、どの PSTN ネットワーク終端点でも問題なく動作することを無条件に保証するものではありません。問題が発生した場合、まず一番に機器のサプライヤにお問い合わせください。

ドイツのユーザーに対する視覚的表示画面に関する告知

[GS-Erklärung (Deutschland)]

Das Gerät ist nicht für die Benutzung im unmittelbaren Gesichtsfeld am Bildschirmarbeitsplatz vorgesehen. Um störende Reflexionen am Bildschirmarbeitsplatz zu vermeiden, darf dieses Produkt nicht im unmittelbaren Gesichtsfeld platziert werden.

ワイヤレス製品の追加規定

- [高周波曝露](#)
- [ブラジルのユーザーに対する告知](#)
- [カナダのユーザーに対する告知](#)
- [カナダのユーザーに対する告知 \(5 GHz\)](#)
- [セルビアのユーザーに対する告知 \(5 GHz\)](#)
- [台湾のユーザーに対する告知 \(5 GHz\)](#)
- [台湾のユーザーに対する告知](#)
- [メキシコのユーザーに対する告知](#)
- [日本のユーザーに対する告知](#)
- [韓国のユーザーに対する告知](#)

高周波曝露

⚠ 注意 : The radiated output power of this device is far below the FCC radio frequency exposure limits. Nevertheless, the device shall be used in such a manner that the potential for human contact during normal operation is minimized. This product and any attached external antenna, if supported, shall be placed in such a manner to minimize the potential for human contact during normal operation. In order to avoid the possibility of exceeding the FCC radio frequency exposure limits, human proximity to the antenna shall not be less than 20 cm (8 inches) during normal operation.

ブラジルのユーザーに対する告知

Este equipamento opera em caráter secundário, isto é, não tem direito à proteção contra interferência prejudicial, mesmo de estações do mesmo tipo, e não pode causar interferência em sistemas operando em caráter primário.

カナダのユーザーに対する告知

Under Industry Canada regulations, this radio transmitter may only operate using an antenna of a type and maximum (or lesser) gain approved for the transmitter by Industry Canada. To reduce potential radio interference to other users, the antenna type and its gain should be so chosen that the equivalent isotropically radiated power (e.i.r.p.) is not more than that necessary for successful communication.

This device complies with Industry Canada licence-exempt RSS standard(s). Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause interference, and (2) this device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

WARNING! Exposure to Radio Frequency Radiation The radiated output power of this device is below the Industry Canada radio frequency exposure limits. Nevertheless, the device should be used in such a manner that the potential for human contact is minimized during normal operation.

To avoid the possibility of exceeding the Industry Canada radio frequency exposure limits, human proximity to the antennas should not be less than 20 cm (8 inches).

Conformément au Règlement d'Industrie Canada, cet émetteur radioélectrique ne peut fonctionner qu'avec une antenne d'un type et d'un gain maximum (ou moindre) approuvé par Industrie Canada. Afin de réduire le brouillage radioélectrique potentiel pour d'autres utilisateurs, le type d'antenne et son gain doivent être choisis de manière à ce que la puissance isotrope rayonnée équivalente (p.i.r.e.) ne dépasse pas celle nécessaire à une communication réussie.

Cet appareil est conforme aux normes RSS exemptes de licence d'Industrie Canada. Son fonctionnement dépend des deux conditions suivantes : (1) cet appareil ne doit pas provoquer d'interférences nuisibles et (2) doit accepter toutes les interférences reçues, y compris des interférences pouvant provoquer un fonctionnement non souhaité de l'appareil.

AVERTISSEMENT relatif à l'exposition aux radiofréquences. La puissance de rayonnement de cet appareil se trouve sous les limites d'exposition de radiofréquences d'Industrie Canada. Néanmoins, cet appareil doit être utilisé de telle sorte qu'il doive être mis en contact le moins possible avec le corps humain.

Afin d'éviter le dépassement éventuel des limites d'exposition aux radiofréquences d'Industrie Canada, il est recommandé de maintenir une distance de plus de 20 cm entre les antennes et l'utilisateur.

カナダのユーザーに対する告知 (5 GHz)

⚠ 注意 : When using IEEE 802.11 a wireless LAN, this product is restricted to indoor use, due to its operation in the 5.15- to 5.25-GHz frequency range. The Industry Canada requires this product to be used indoors for the frequency range of 5.15 GHz to 5.25 GHz to reduce the potential for harmful interference to co-channel mobile satellite systems. High-power radar is allocated as the primary user of the 5.25- to 5.35-GHz and 5.65- to 5.85-GHz bands. These radar stations can cause interference with and/or damage to this device.

Lors de l'utilisation du réseau local sans fil IEEE 802.11 a, ce produit se limite à une utilisation en intérieur à cause de son fonctionnement sur la plage de fréquences de 5,15 à 5,25 GHz. Industrie Canada stipule que ce produit doit être utilisé en intérieur dans la plage de fréquences de 5,15 à 5,25 GHz afin de réduire le risque d'interférences éventuellement dangereuses avec les systèmes mobiles par satellite via un canal adjacent. Le radar à haute puissance est alloué pour une utilisation principale dans une plage de fréquences de 5,25 à 5,35 GHz et de 5,65 à 5,85 GHz. Ces stations radar peuvent provoquer des interférences avec cet appareil et l'endommager.

セルビアのユーザーに対する告知 (5 GHz)

Upotreba ovog uredjaja je ogranicna na zatvorene prostore u slucajevima koriscenja na frekvencijama od 5150-5350 MHz.

台湾のユーザーに対する告知 (5 GHz)

在 5.25-5.35 稀赫頻帶內操作之無線資訊傳輸設備，限於室內使用。

台湾のユーザーに対する告知

低功率電波輻射性電機管理辦法

第十二條

經型式認證合格之低功率射頻電機，非經許可，公司、商號或使用者均不得擅自變更頻率、加大功率或變更設計之特性及功能。

第十四條

低功率射頻電機之使用不得影響飛航安全及干擾合法通信；經發現有干擾現象時，應立即停用，並改善至無干擾時方得繼續使用。

前項合法通信，指依電信法規定作業之無線電通信。低功率射頻電機須忍受合法通信或工業、科學及醫療用電波輻射性電機設備之干擾。

メキシコのユーザーに対する告知

La operación de este equipo está sujeta a las siguientes dos condiciones: (1) es posible que este equipo o dispositivo no cause interferencia perjudicial y (2) este equipo o dispositivo debe aceptar cualquier interferencia, incluyendo la que pueda causar su operación no deseada.

Para saber el modelo de la tarjeta inalámbrica utilizada, revise la etiqueta regulatoria de la impresora.

日本のユーザーに対する告知

この機器は技術基準適合証明又は工事設計認証を受けた無線設備を搭載しています。

韓国のユーザーに対する告知

해당 무선설비는 전파혼신 가능성이 있으므로 인명안전과 관련된 서비스는 할 수 없음
(무선 모듈이 탑재된 제품인 경우)

電気通信 (ファクス) 製品向けのその他の規格

- [電気通信製品に関するその他の FCC 声明 \(米国\)](#)
- [Industry Canada CS-03 要件](#)
- [カナダ電話網ユーザーへの告知](#)
- [ドイツ電話網ユーザーへの告知](#)
- [日本のユーザーに対する告知](#)
- [オーストラリアでの有線ファクスの接続について](#)
- [ニュージーランド通信ステートメント](#)

電気通信製品に関するその他の FCC 声明 (米国)

This equipment complies with Part 68 of the FCC rules and the requirements adopted by the ACTA. On the rear (or bottom) of this equipment is a label that contains, among other information, a product identifier in the format US:AAAEQ##TXXXX. If requested, this number must be provided to the telephone company.

Applicable connector jack Universal Service Order Codes (“USOC”) for the Equipment is: RJ-11C.

A plug and jack used to connect this equipment to the premises wiring and telephone network must comply with the applicable FCC Part 68 rules and requirements adopted by the ACTA. A compliant telephone cord and modular plug is provided with this product. It is designed to be connected to a compatible modular jack that is also compliant. See installation instructions for details.

The REN is used to determine the number of devices that may be connected to a telephone line. Excessive RENs on a telephone line may result in the devices not ringing in response to an incoming call. In most but not all areas, the sum of RENs should not exceed five (5.0). To be certain of the number of devices that may be connected to a line, as determined by the total RENs, contact the local telephone company. For products approved after July 23, 2001, the REN for this product is part of the product identifier that has the format US:AAAEQ##TXXXX. The digits represented by ## are the REN without a decimal point (e.g., 00 is a REN of 0.0).

If this equipment causes harm to the telephone network, the telephone company will notify you in advance that temporary discontinuance of service may be required. But if advance notice isn't practical, the telephone company will notify the customer as soon as possible. Also, you will be advised of your right to file a complaint with the FCC if you believe it is necessary.

The telephone company may make changes in its facilities, equipment, operations or procedures that could affect the operation of the equipment. If this happens the telephone company will provide advance notice in order for you to make necessary modifications to maintain uninterrupted service.

If trouble is experienced with this equipment, please contact the manufacturer, or look elsewhere in this manual, for repair or warranty information. If the equipment is causing harm to the telephone network, the telephone company may request that you disconnect the equipment until the problem is resolved.

Connection to party line service is subject to state tariffs. Contact the state public utility commission, public service commission or corporation commission for information.

 **注意** : If your home has specially wired alarm equipment connected to the telephone line, ensure the installation of this equipment does not disable your alarm equipment. If you have questions about what will disable alarm equipment, consult your telephone company or a qualified installer.

WHEN PROGRAMMING EMERGENCY NUMBERS AND(OR) MAKING TEST CALLS TO EMERGENCY NUMBERS:

- Remain on the line and briefly explain to the dispatcher the reason for the call.
- Perform such activities in the off-peak hours, such as early morning or late evening.

 **注記** : The FCC hearing aid compatibility rules for telephones are not applicable to this equipment.

The Telephone Consumer Protection Act of 1991 makes it unlawful for any person to use a computer or other electronic device, including FAX machines, to send any message unless such message clearly contains in a margin at the top or bottom of each transmitted page or on the first page of the transmission, the date and time it is sent and an identification of the business or other entity, or other individual sending the message and the telephone number of the sending machine or such business, other entity, or individual. (The telephone number provided may not be a 900 number or any other number for which charges exceed local or long-distance transmission charges.)

In order to program this information into your FAX machine, you should complete the steps described in the software.

Industry Canada CS-03 要件

通知 : 「Industry Canada」ラベルは、認定機器であることを証明するものです。この認定を受けていれば、その機器が所定の端末機器技術要件文書に規定されている電気通信網の保護、運用、および安全の一定の要件を満たしていることを意味します。この認定団体は、当該機器がユーザーの期待通りに動作することを保証するわけではありません。設置にあたっては、当該機器が地域の電気通信会社の施設への接続を許可されていることを確認する必要があります。また、許可されている接続方法を使用して当該装置を設置する必要があります。お客様は、上記の条件を遵守した場合も、状況によってはサービス品質の低下を回避できない可能性があることを理解する必要があります。認定された機器の修理は、供給元が指定した代理人が調整することとします。ユーザーによる当該装置に対する何らかの修理または改造、あるいは装置の誤動作によって、電気通信会社がユーザーに対して装置の取り外しを要求する可能性があります。ユーザーは自らの保護のために、電力施設、電話回線、および内部の金属配管システム(存在する場合)を相互に電気接地する必要があります。この予防措置は、機器の設置場所が農村地帯である場合に特に重要になる可能性があります。

 **注意** : ユーザーは、かかる接続を自ら実施するのではなく、適切な電気検査機関または電気技師に依頼する必要があります。本機器の **REN (Ringer Equivalence Number)** は、**0.1** です。

通知 : 各端末装置に割り当てられた **REN (Ringer Equivalence Number)** は、電話のインターフェイスに接続できる端末の最大数です。インターフェイスの終端は、すべての機器の **RED** の合計が **5.0** を超えてはならないという点を除けば、任意の機器の組み合わせが可能です。電話網に直接接続する機器の標準接続コード(電話ジャックタイプ)は **CA11A** です。

カナダ電話網ユーザーへの告知

Cet appareil est conforme aux spécifications techniques des équipements terminaux d' Industrie Canada. Le numéro d' enregistrement atteste de la conformité de l' appareil. L' abréviation IC qui précède le numéro d' enregistrement indique que l' enregistrement a été effectué dans le cadre d' une Déclaration de conformité stipulant que les spécifications techniques d' Industrie Canada ont été respectées. Néanmoins, cette abréviation ne signifie en aucun cas que l' appareil a été validé par Industrie Canada.

Pour leur propre sécurité, les utilisateurs doivent s' assurer que les prises électriques reliées à la terre de la source d' alimentation, des lignes téléphoniques et du circuit métallique d' alimentation en eau sont, le cas échéant, branchées les unes aux autres. Cette précaution est particulièrement importante dans les zones rurales.

Remarque: Le numéro REN (Ringer Equivalence Number) attribué à chaque appareil terminal fournit une indication sur le nombre maximal de terminaux qui peuvent être connectés à une interface téléphonique. La terminaison d' une interface peut se composer de n' importe quelle combinaison d' appareils, à condition que le total des numéros REN ne dépasse pas 5.

Basé sur les résultats de tests FCC Partie 68, le numéro REN de ce produit est 0.1.

This equipment meets the applicable Industry Canada Terminal Equipment Technical Specifications. This is confirmed by the registration number. The abbreviation IC before the registration number signifies that registration was performed based on a Declaration of Conformity indicating that Industry Canada technical specifications were met. It does not imply that Industry Canada approved the equipment.

Users should ensure for their own protection that the electrical ground connections of the power utility, telephone lines and internal metallic water pipe system, if present, are connected together. This precaution might be particularly important in rural areas.

Note: The Ringer Equivalence Number (REN) assigned to each terminal device provides an indication of the maximum number of terminals allowed to be connected to a telephone interface. The termination on an interface might consist of any combination of devices subject only to the requirement that the sum of the Ringer Equivalence Numbers of all the devices does not exceed 5.

The REN for this product is 0.1, based on FCC Part 68 test results.

ドイツ電話網ユーザーへの告知

[Hinweis für Benutzer des deutschen Telefonnetzwerks]

Dieses HP-Fax ist nur für den Anschluss eines analogen Public Switched Telephone Network (PSTN) gedacht. Schließen Sie den TAE N-Telefonstecker, der im Lieferumfang des HP All-in-One enthalten ist, an die Wandsteckdose (TAE 6) Code N an. Dieses HP-Fax kann als einzelnes Gerät und/oder in Verbindung (mit seriellem Anschluss) mit anderen zugelassenen Endgeräten verwendet werden.

日本のユーザーに対する告知

この機器は技術基準適合認定を受けた端末機器を搭載しています。

オーストラリアでの有線ファクスの接続について

オーストラリアでは、HP デバイスを通信網に接続する場合、Technical Standard AS/ACIF S008 の要件を満たす回線ケーブルを使用する必要があります。

ニュージーランド通信ステートメント

端末機器のいずれかの品目に「Telepermit」に認定されている場合、その電気通信事業者によって、その品目がネットワーク接続の最小条件に適合していると認定されています。これは、電気通信事業者による当該製品の保証でもなく、いかなる種類の保証を提供するものでもありません。また、製造

元またはモデルが異なる「Telepermit」機器の他の品目とすべての点で正しく動作することを保証するものではなく、すべての製品が電気通信事業者のすべてのネットワーク サービスと互換性があることを意味するものでもありません。

本機器を Telecom 「111」 緊急通報サービスへの自動通話を行うように設定しないでください。

索引

記号/数字

3 x 550 枚トレイとスタンド (A3/A4)、2 番目のトレイ

紙詰まり、解消 130

3 x 550 枚トレイとスタンド (A3/A4)、3 番目のトレイ

紙詰まり、解消 131

4,000 枚大容量給紙トレイとスタンド、右のトレイ

紙詰まり、解消 136

4,000 枚大容量給紙トレイとスタンド、左のトレイ

紙詰まり、解消 134

D

DSL

ファクス通信 95

H

HP Utility (OS X)

開く 34

HP カスタマー サポート 181

HP 製以外のサプライ品 56

HP 不正品 Web サイト 56

I

ID カード

コピー 78

IPv4 アドレス 23

ISDN

ファクス通信 95

M

Mac

問題、トラブルシューティング 179

O

OCR

スキャンしたドキュメントの編集 88

OS X

HP Utility 34

TWAIN 対応ソフトウェアからスキャン 86

P

PBX

ファクス通信 95

T

TCP/IP

IPv4 パラメーターの手動設定 23

TWAIN 対応ソフトウェア、使用してスキャン 86

U

USB ストレージ アクセサリ

印刷 74

USB 構成 15

V

V.34 設定 163

VoIP

ファクス通信 96

W

Webscan 87

Web サイト

カスタマー サポート 181

不正品レポート 56

WIA 対応ソフトウェア、使用してスキャン 86

Windows

TWAIN または WIA ソフトウェアからスキャン 86

い

インストール

有線ネットワーク上の製品 16

え

エラー

ソフトウェア 178

エラーメッセージ、ファクス

164, 169, 171

エラー レポート、ファクス 110

印刷 163

エラー修正の設定、ファクス 163

お

オンライン サポート 181

オンライン ファクス

送信 105

か

カートリッジ 59

HP 製以外 56

カートリッジ レベルの確認

58

リサイクル 59, 195

保管 57

カートリッジ レベル、確認 58

カスタマ サポート

オンライン 181

カスタム サイズ コピー 78

カラー

一致 68

印刷対モニター 68

調整 67

カラー テキスト、OCR 88

カラーのマッチング 68

ガラス、クリーニング 117

き

キャンセル

コピー ジョブ 80

く

クリア

ファクス ログ 111

クリーニング

ガラス板 117

タッチ スクリーン 118

プリントヘッド 116

グループ電話帳エントリ

作成 108

編集 108

け

ゲートウェイ、デフォルトの設定 23

こ

コピー

キャンセル 80
コントラスト、調整 77
拡大 78
写真 79
縮小 78
薄さ/濃さ設定 77
両面 80

コントラスト設定

コピー 77

コントロールパネル

クリーニング ページ、印刷 116

タッチスクリーンのクリーニング 118

さ

サイズ、コピー

縮小または拡大 78

サイズ、メディア

用紙の大きさに合わせる設定、ファクス 102

サブネット マスク 23

サプライ品

HP 製以外 56
リサイクル 59, 195
偽造 56

サプライ品のリサイクル 59

サポート

オンライン 181

す

スキャナ

ガラス板のクリーニング 117

スキャン

OCR 88
TWAIN-compliant ソフトウェア 86
Webscan から 87
WIA-compliant ソフトウェア 86

スキャン画像の送信

OCR 用 88

スタッカー

紙詰まり、解消 144

ステープラー

紙詰まり、解消 145

ステープラー/スタッカー

紙詰まり、解消 144

そ

ソフトウェア

OCR 88
TWAIN または WIA からスキャン 86
Webscan 87
ファクスの送信 105
問題 178

た

ダイヤル

トーンまたはパルスの設定 97
ポーズ、挿入する 96
局番、挿入 97
自動リダイヤル、設定 97

ダイヤル モニタリング 105

タッチスクリーン、クリーニング 118

ち

チェックリスト

ファクスのトラブルシューティング 161

て

テクニカル サポート

オンライン 181

デフォルト ゲートウェイ、設定 23

デフォルト、戻す 116

と

トーンダイヤル 97

ドキュメントのサイズ変更

コピー 78

ドキュメントの拡大

コピー 78

ドキュメントの拡大/縮小

コピー 78

ドキュメントの縮小

コピー 78

ドキュメント フィーダー

セット 51

紙詰まり 122

トラブルシューティング

Mac の問題 179

USB 直接接続に関する問題 174

チェックリスト 112

ネットワークの問題 174

ファクス 161

ファクス エラー修正の設定 163

ファクスの受信 171

ファクス送信 169

プラグアンドプリント USB ドライバ印刷の問題 156

給紙の問題 118

紙詰まり 119

トレイ

標準の紙のサイズ 40

トレイ 1

紙詰まり、解消 123

ね

ネットワーク

IPv4 アドレス 23

サブネット マスク 23

デフォルト ゲートウェイ 23

パスワード、設定 23

パスワード、変更 23

設定、表示 22

設定、変更 22

ネットワークの管理 22

ネットワーク、有線

製品のインストール 16

は

廃棄物処理 197

パルスダイヤル 97

ひ

ビン、排紙

紙詰まり、解消 143

ふ

ファイアウォール 17

ファクス

DSL、PBX、または ISDN の使用 95

V.34 設定 163

VoIP の使用 96

エラー レポート 110

エラー レポート、印刷 163
エラー修正 163
コントラスト設定 98
ソフトウェアから送信 105
ダイヤル、トーンまたはパルス 97
ダイヤル モニタリング 105
ポーズ、挿入する 96
メモリから再印刷 107
メモリから削除 107
リダイヤル設定 97
レポート 109
ログ、印刷 110
ログ、消去 111
一般的な問題の解決 172
印刷、ファクス レポート 111
応答するまでの呼び出し回数 100
音量設定 102
確認レポート 109
拒否 100
呼出しパターン 101, 102
自動縮小 102
手動受信 107
受信スタンプ 102
受信できない 171
送信できない 169
転送 99
電話帳エントリ 103
発信番号 97
ファクスのトラブルシューティング
チェックリスト 161
ファクスのブロック 100
ファクスのヘッダー、設定
コントロール パネルの使用 91, 92
ファクスの再印刷 107
ファクスの時刻、設定
コントロール パネルの使用 91, 92
ファクスの受信
エラー レポート、印刷 163
応答するまでの呼び出し回数の設定 100
拒否 100
呼出し音パターン、設定 101, 102
再印刷 107

自動縮小設定 102
手動 107
受信スタンプ設定 102
ファクスの送信
エラー レポート、印刷 163
ソフトウェアから 105
ダイヤル モニタリング 105
メモリから送信 106
転送 99
ファクスの転送 99
ファクスの日付、設定
コントロール パネルの使用 91, 92
ファクス通信
コンピューターから (OS X) 105
コンピューターから (Windows) 105
ファクス番号のブロック解除 100
プラグアンドプリント USB ドライブ印刷 74
プリンター ソフトウェア (OS X) 開く 34
プリンター ソフトウェア (Windows)
プリンター ソフトウェアを開く (Windows) 22
プリンター ドライバー
ワイヤレス ネットワークの設定 22
選択 159
プリント カートリッジ
リサイクル 59, 195
プレプリント用紙のセット 49
給紙トレイ 50
プロトコル設定、ファクス 163
ほ
ポーズ、挿入する 96
保証
プリンター 181
め
メモリ
ファクスの再印刷 107
ファクスの削除 107
メモリからファクスを削除する 107

メンテナンス
カートリッジ レベルの確認 58

も
モデル、機能概要 1

り
リサイクル 5, 195
リダイヤル
自動、設定 97
リンク速度設定 23

れ
レターヘッドのセット 50
給紙トレイ 49
レポート
PCL6 フォント リスト 115
PCL フォント リスト 115
PS フォント リスト 115
イベント ログ 115
エラー、ファクス 110
ネットワーク構成ページ 115
プリンター ステータス レポート 115
確認、ファクス 109
品質レポート 115
レポート、ファクス
エラー 163

ろ
ログ、ファクス
エラー 163
印刷 110

わ
ワイヤレス セットアップ ウィザード
ワイヤレス ネットワークの設定 17
ワイヤレス ネットワーク
セットアップ ウィザードによる構成 17
ドライバーのインストール 22
ワイヤレス ネットワークへの接続 17
ワイヤレス ネットワーク接続 17

ん
一般オフィス設定 57

- 印刷
 - USB ストレージアクセサリから 74
 - ファクス レポート 109, 111
 - ファクス ログ 110
- 印刷品質
 - 向上 157, 158
- 右の両面印刷ユニット
 - 紙詰まり、解消 142
- 右扉
 - 紙詰まり、解消 141
- 応答するまでの呼び出し回数の設定 100
- 音響ノイズ 193
- 音量、調整 102
- 解決
 - USB 直接接続に関する問題 174
 - ネットワークの問題 174
 - ファクスの問題 169
 - プラグアンドプリント USB ドライブ印刷の問題 156
- 外線
 - ポーズ、挿入する 96
 - 発信番号 97
- 確認レポート、ファクス 109
- 環境への配慮 5
- 機能 1
- 偽造サプライ品 56
- 偽造防止サプライ品 56
- 給紙トレイ
 - セット 42, 48, 49, 50
- 給紙の問題
 - 解決 119
- 局番、ダイヤル 97
- 呼出しトーン
 - 特有 101, 102
- 呼出しパターン 101, 102
- 左の両面印刷ユニット
 - 紙詰まり、解消 139
- 左扉
 - 紙詰まり、解消 138
- 材料の制限 196
- 仕様
 - 電気および音響ノイズ 193
- 紙詰まり
 - スタッカー、解消 144
 - ステープラー、解消 145
- ドキュメントフィーダー、クリーニング 122
- 原因 119
- 使ってはいけない用紙 55
- 場所 121
- 排紙ビン、解消 143
- 用紙経路、解消 130, 131, 134, 136, 138, 139, 141, 142
- 自動縮小設定、ファクス 102
- 写真
 - コピー 79
- 手動ファクス
 - 受信 107
 - 送信 105
- 寿命経過後の廃棄 196
- 出荷時のデフォルト設定への復元 116
- 出荷時のデフォルト設定、復元 116
- 小さいサイズの文書
 - コピー 78
- 水銀を含まない製品 196
- 製品概要 1
- 接続
 - USB 15
 - 問題の解決 174
- 設定
 - 出荷時のデフォルト設定、復元 116
- 代替レターヘッドモード
 - 給紙トレイ 49, 50
- 通話中信号、リダイヤルオプション 97
- 電源仕様 193
- 電力
 - 消費 193
- 電話、ファクス
 - 受信 107
- 電話帳
 - プログラミング 103
- 電話帳エントリ
 - 作成 108, 109
 - 編集 108, 109
- 電話帳、ファクス
 - エントリの追加 103
- 特徴のある呼出しの設定 101, 102
- 内蔵 Web サーバー
 - Webscan 87
 - 機能 25
- 二重通信設定、変更 23
- 濃さ、コントラスト設定
 - コピー 77
- 濃さ設定
 - ファクス 98
- 廃棄、耐用期間経過後 196
- 排紙ビン
 - 紙詰まり、解消 143
- 薄さ
 - コピーのコントラスト 77
 - ファクスの薄さ/濃さ 98
- 薄さ/濃さ設定
 - ファクス 98
- 不正品対策 Web サイト 56
- 付属のバッテリー 196
- 封筒のセット
 - 給紙トレイ 48
- 編集
 - OCR プログラムのテキスト 88
- 保管
 - カートリッジ 57
- 問題の解決
 - ファクス 172
- 問題解決
 - 応答しない 152
 - 反応が遅い 156
- 用紙
 - トレイのデフォルト サイズ 40
 - ファクス自動縮小設定 102
 - 紙詰まり 119
 - 選択 55, 158
- 用紙のセット
 - 給紙トレイ 42
- 用紙の種類
 - 変更 158
- 用紙の大きさに合わせる設定、ファクス 102
- 用紙経路
 - 紙詰まり、解消 130, 131, 134, 136, 138, 139, 141, 142
- 留守番電話、接続
 - ファクス設定 100